E N G E K I B O O K

演劇ぶっく

1988 4月号
Entertainment Photographic Magazine No.12
600yen

遊◉機械／全自動シアター
「僕の時間の深呼吸」
[CONVERSATION]
羽場裕一　篠崎はるく　高泉淳子

CLOUD9
[TALK WITH]
戸川純　勝村政信

少年日記をカバンにつめて
風間杜夫　平田満

[INTERVIEW]
円城寺あや
竹下明子
山下容理枝
小須田康人
横内謙介
郷田和彦
有薗芳記
内藤裕敬
高汐巴

初級演劇講座
旗上げ大作戦
小劇場演劇の軌跡
第三舞台と第三エロチカ

演劇ぶっくNo.12 1988.3

Contents

PARCO公演「CLOUD 9」戸川純・勝村政信対談インタビュー 4

風間杜夫・平田満主演「少年日記をカバンにつめて」 12

サンシャイン劇場公演「ドレッサー」 17

風の旅団公演「モダンタイムス総集編」 20

HOT CLAP公演「CASINO」 22

M·O·P公演「さむらいサプライズ」 23

田山涼成、7曜日、マシュマロ・ウェーブ、柳岡さんと渡辺さん公演 24

Chatter Box 小須田康人・横内謙介 26
円城寺あや・竹下明子・山下容理枝 28
郷田和彦・有薗芳記 30

目から文字へ！ 合田佐和子 32

パルテノン多摩小劇場フェスティバル'88 33
離風霊船 ファニータンク パノラマ歓喜団 OFF·OFF·OFF
真実通信社 ロマンチカ ミヤギサトシショー

MAKING OF パルテノンにUFOが飛ぶ「はるまげどん」劇団離風霊船 38

遊◉機械／全自動シアター公演「僕の時間の深呼吸 Vol.2」 40
羽場裕一・篠崎はるく・高泉淳子・白井晃インタビュー

自転車キンクリート公演「リンゴ畑のマーティン・ピピンその2」 48

勅使川原三郎ダンス公演「夜の思想」 52

滑川五郎ダンス公演「DARK BOX」 53

パフォーマンス・ファイル No.11 ニクソン・イン・チャイナ 54

Talking wonderland 高汐 巴 56

初級演劇講座
旗上げ大作戦 58

ピカピカインタビュー 座長学入門 66
自転車キンクリート・飯島早苗 二兎社・大石静 青い鳥・上村柚梨子
ロマンチカ・林巻子 品行方正児童会・前川麻子

マイナスから始まる何かを！ 南河内万歳一座韓国公演レポート 70

男優広告欄 仁王門大五郎 74

カブキ白書 假名手本忠臣蔵 76

Main Dish ひさうちみちお・山崎哲 78

インフォメーション 79

小劇場演劇の軌跡 第三舞台と第三エロチカ 80

プランニング・ニュース 84

フロム・リーダース 86

オペラの怪人 in LONDON 87

表紙＝遊◉機械／全自動シアター「僕の時間の深呼吸 vol.2」より Photograph▶伊東和則

〔Data〕 作▶キャリル・チャーチル　演出▶木野 花
出演▶江波杏子　戸川 純　加藤善博　勝村政信
金子研三　久世龍之介　左 時枝
2月17日～29日　パルコ・スペース・パート3

CLOUD9

Photographs ▶青木司　八代田 花美

ユニオンジャックはためくアフリカで
薄い日射しのロンドンで。
100年の時のあちらとこちら
役割りを換え、性を換え
役者たちが問いかける。
CLOUD9—幸福—は青空に見えますか。

クライブとその家族[illegible]オンジャックの前で国歌を斉唱する毎日。左からクライブ（大[illegible]）、ベティ（勝村政信）、エドワード（戸川純）、モード（左時枝）、召使ジョシュア（加藤善博）。

一幕

女王陛下の英国、ヴィクトリア時代の栄光あるイギリスが、まだあちこちに植民地を持ち、力を誇っていた19世紀のお話。

男は男らしく、女は女らしく、召使いは召使いらしく。秩序とモラルは個人の感情よりも尊いとされていた、そんな時代。

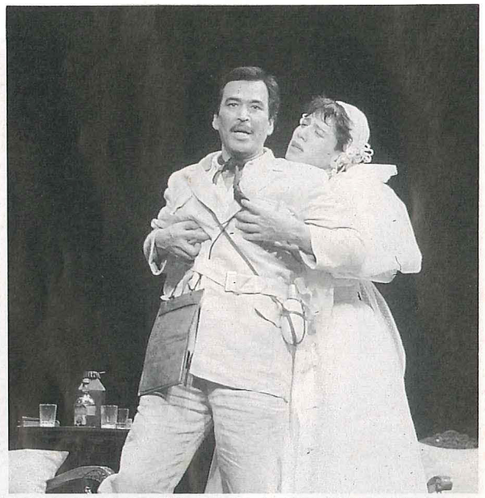
アフリカの英国総領事であるクライブ（久世龍之介）の一家は、平和で良き典型的な英国家庭を作るため、家長、妻、息子、母、家庭教師、召使い、それぞれが自分の役割りを忠実に演じながら暮らしていた。

そんな一家の中に、ある日、女そのもので自分に正直なソンダース未亡人（江波杏子）と、男くさい魅力をふりまく探険家のハリー（金子研三）がまいこんできたから大騒ぎ。

夫が未亡人を追いかければ、妻のベティ（勝村政信）はハリーに熱を上げる。息子のエドワード（戸川純）もハリーおじさんのベッドに入りたがるし、家庭教師のエレン（左時枝）はベティへの愛を告白してしまう。召使いのジョシュア（加藤善博）にまで手を出していたハリーは、ふとしたことからクライブに愛を打ちあけてしまったからたいへん！

しかし、大英帝国の良き国民たちのこと。自分たちの気持ちはよこしまな考えだと、深く悔い改めるしか解決方法はない。とりあえず独身のハリーとエレンを結婚させて、ソンダースを追い出して、これでようやく、めでたしめでたし!?

クライブはとび込んできた未亡人に夢中。

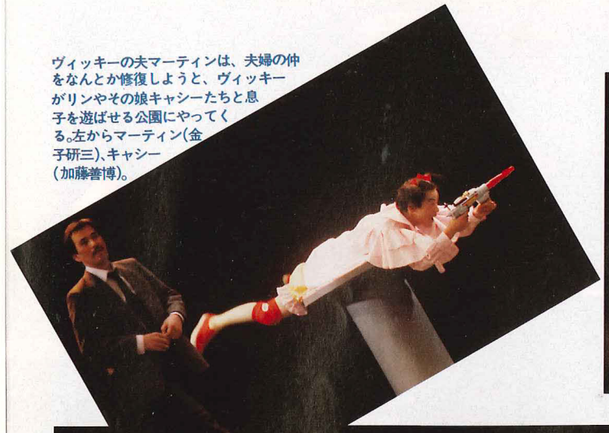


貞淑な妻ベティは、探険家のハリーとともに退屈な生活から脱出することを夢みる。

楽しいピクニック。ここには“理想の暮らし„そのものがある。

エレン「美しいベティ。私、あなたを崇拝してるのよ」

ジョシュアは賢い召使い。英国に忠誠を誓っている。クリスマスの歌もおぼえた。

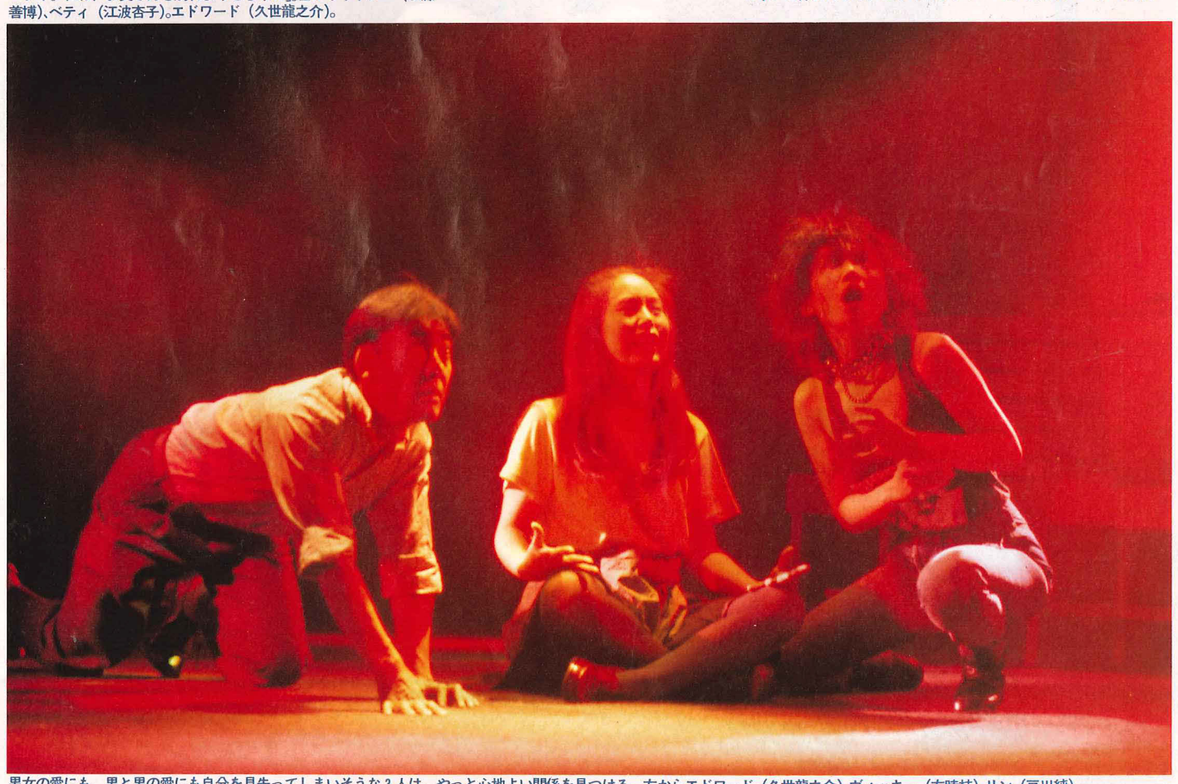


ヴィッキーの夫マーティンは、夫婦の仲をなんとか修復しようと、ヴィッキーがリンやその娘キャシーたちと息子を遊ばせる公園にやってくる。左からマーティン（金子研三）、キャシー（加藤善博）。

ホモの青年ジェリーは、エドワードの恋人。エドワードはあの少年の日の想いを持ち続けたまま大きくなった。左からジェリー（勝村政信）、モード（左時枝）、ソンダース夫人（江波杏子）、エドワード（戸川純）。

ベティの息子エドワードはホモになっている。彼の働く公園を訪れるベティ。「私ね、お父さんと別れようと思うの」。左からキャシー（加藤善博）、ベティ（江波杏子）。エドワード（久世龍之介）。

ヴィッキーは公園で、離婚して子供を一人で育てているレズビアンのリンと仲よくなる。左からヴィッキー（左時枝）、リン（戸川純）。



男女の愛にも、男と男の愛にも自分を見失ってしまいそうな3人は、やっと心地よい関係を見つける。左からエドワード（久世龍之介）、ヴィッキー（左時枝）、リン（戸川純）。

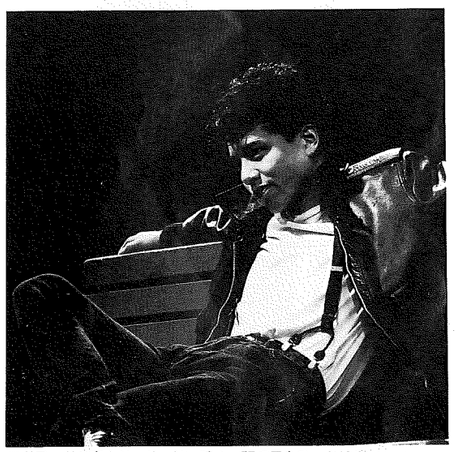
二幕

100年後の現代。人間の感情はもっと複雑。このロンドンの空のように、どこかもやもやとしたものを抱えて生きている。

なぜか一幕から25才しか年をとらないベティ（江波杏子）やその息子エドワード（久世龍之介）、娘のヴィッキー（左時枝）。三人とも、一生懸命に生きようとすればするほど自分を見失ってギクシャクしている。

夫マーティン（金子研三）との夫婦仲に疲れたヴィッキーと、ホモの相手（勝村政信）に心を傷つけられたエドワード、二人がいつのまにか始めたレズビアンのリン（戸川純）との共同生活。自由な役割りの暮らしかたの中で、ヴィッキーもエドワードも自分を取り戻していく。

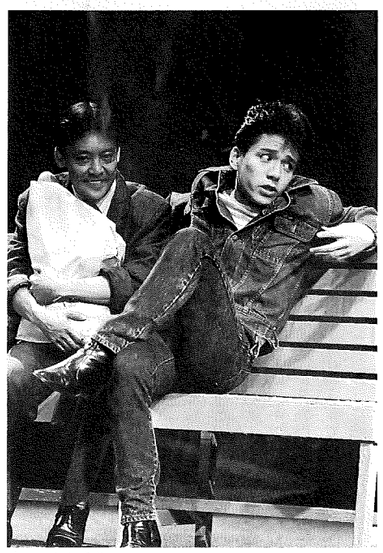
母親のベティも、とうとう夫と別れ、一人で生活を始める。孤独、そして自由。ある日、彼女は気づく。―私が私のために生きることはとても素敵なことなのだと。そして、それはもう誰にもとめられないことなのだ、と―ロンドンの空に彼女が見るクラウド9。


エドワードの恋人ジェリーは、時々、駅で男をひっかける。

「じゃあ、今度はママ描いてよ」。リンは夫と別れキャシーを育てている。

かつてのベティ、そして今のベティ。2人は静かに抱き合う。

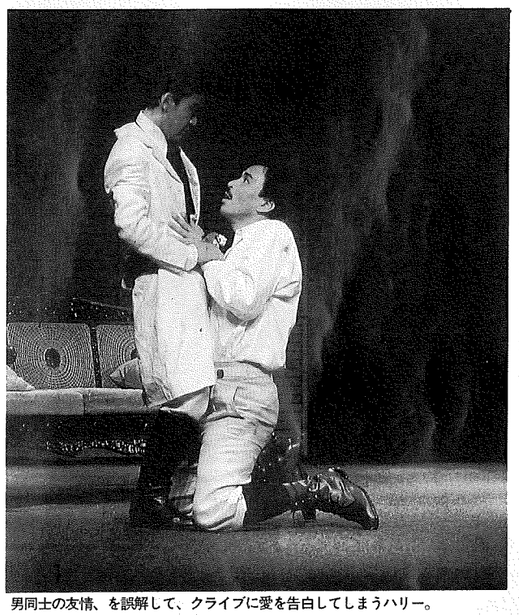
夫と別れて一人で生き始めたベティ。男に頼れない生活に不安と孤独を感じる。


妻のような感覚でジェリーと暮らすエドワードに、ジェリーは息がつまる思い。

ジェリーがみるエドワードの幸福のイリュージョン。

エドワードはハリーに愛してほしい。「やさしくしてくれないと、あのことバラに言いつけるよ」

どこでどんなめにあおうとも、忘れてならないこと。少年の一番の友だちはお母さん。


男同士の友情、を誤解して、クライブに愛を告白してしまうハリー。

両親を英国軍に殺されたジョシュア。「両親は悪い人間です。私の父と母はご主人様です」

エレンとハリーを結婚させ、とりあえず一段落したようにみえるが…。

対談インタビュー

戸川 純　勝村政信

「戸川さんは、この世を憂えているように見える」―勝村政信

「でも、なぁーんにも考えてないの」―戸川純

Text & Photographs▶高合星文

戸川純　とがわじゅん　昭和36年3月31日生　東京都出身。子供時代児童劇団に入って女優を志したものの、親にやめさせられる。高校卒業後、また女優になるためエキストラから出発。ドラマ、CMで有名に。'82年より音楽活動も。「玉姫さま」「レーダーマン」などはあまりにも有名。

勝村政信　かつむらまさのぶ　昭和38年7月21日生、東京都出身。蜷川スタジオから演劇スタート。自転車キンクリートへの客演、などを経て、'87年5月第三舞台の劇団員に。'87年7月の「朝日のような夕日をつれて'87」、同年12月の「モダン・ホラー特別編」等で大活躍の注目株。

「クラウド9」とは、真夏の空に浮かぶ積乱雲（入道雲）のことだそうです。ハイな気分を象徴しているとか。そう、木野花演出の「クラウド9」には、見るものの思いをかりたて、胸を高鳴らせてしまう、なにか刺激的なものがあります。今回も、遊び心いっぱいの木野さんの演出のもと、新鮮で強烈なキャスティングで繰り広げられている「クラウド9」。もうすっかり意気の合った出演者たちの中から、ハイな気分を代表する戸川・勝村コンビに登場してもらっての楽しい対談インタビューとなりました。

戸川さんは感性がすごすぎて盗めない。

――戸川さんは歌手としても有名ですけど、初めから演劇志望だったとか。

戸川　女優になりたかったの。

勝村　女優じゃないですか。

戸川　ありがと。道ふみはずして女優になりそこねたの(笑)。

勝村　ぼくが戸川さんを初めて見たのはTVの「刑事ヨロシク」かな。とにかくインパクトありましたね。だから共演はすごく楽しみでしたね。

戸川　私は勝村さんのこと舞台の人って聞いてたから、テクニカルな部分とかを盗んでやろうと思ってたの。

勝村　盗むものがない。

戸川　そんなことないわよ。私、この舞台で触発されよ、さーれよと思って入ってきたの。私って舞台の基礎みたいなこと全くやってないから、ものすごいコンプレックスがあって、だから基礎みたいなの学ぼうという気持ちでいたの。ところが木野さん自身がわりとそういうものを否定なさる方だから、あれっ、とか思ったんだけど、それでも私にとっては、学ぶものは充分ありますね。

勝村　ぼくもいわゆる基礎ってないから。蜷川スタジオにいた時も、そういう基礎とかやらなかったし。蜷川さんのはお前ちょっと見せてみろ。だめだったらバカヤロー(笑)、だから。

戸川　エチュードとかやらないの?

勝村　うん。既成の本とか、何でもいいから一本芝居作って見せるの。何人かで組んだりして。それでいろいろ言ってもらう、というやり方だった。

――今回の木野さんはどんなふうな演出なんですか?

戸川　最低の段取りは教えてくれるけど、一番最初は自由にやってみなさいって言われて、自由にやってみせて。

勝村　そこで〝だったら、こういうふうにしたらいいんじゃないの〟とか言われるのね。戸川さんってすごいですよ。感性がすごい。さっき盗むとか言ってたけど、ぼくもいろんな人からいろんなこと盗もうと思ってたけど、戸川さんからは盗めない。何も。すごすぎて。

戸川　このやろ、いやーね、コノヤロ(笑)。

勝村　角度が鋭いというか、感じる角度ね、それがスルどすぎて盗めない。なんか発想の違うとこから演技が出てくるような感じがする。それが個性になっているというか。

戸川　私はね、自分の個性を出そうとか、自分のキャラクターについてとか、生まれてこの方、一切考えたことないの。私が今まで考えてきたことっていったら、〝基礎を修得したい〟これだけよ。あとは演出家の頭の中にあることを、どうやって体が具体化できるかってことしか考えてないの。たとえばね、木野さんに、〝ここの男の子は、ここで寂しい気持ちよりも、もっと複雑な気持ちになっているのよ〟って言われると、あっそうか、じゃあ、その複雑な気持ちっていうのは、どうすれば体で表現できるのか、とか、そればっかり考えてるのね。だから戸川純の個性を出そうとかは、これっぽっちも考えたことないの。

勝村　ふつう芝居する人って、セリフのここで、この動きを入れようかな、とか思うでしょう。だいたい頭が命令して体が動くわけだから。戸川さんの場合体全部が頭脳持ってってね、こうやりたいから手が勝手に動くって感じ。だからウソがないんですよ、演技に。

本当に抱擁力のない女なのよ、私って。

――この「クラウド9」を初めて読んだ時、どんなこと感じました?

戸川　正直いって本全体は何いっているんだか、さっぱり分かんなかった(笑)。ただ、役にね、興味あったの。私って外見変わってるけど内面は屈折してないみたい役が多かったでしょ。つまんなかったし飽きてたところだったから。この本、特に一幕なんて、パッと見ふつうの少年がホモセクシュアルだとかがね、面白いなって。

勝村　ぼくも一幕の女の人になる役に力入れようかなって思ってた。

戸川　カワイイの。すごーく。

勝村　でも初めはやっぱり抵抗がありましたね。恥ずかしいとか。ところが、やってるうちに〝カワイイ女の人なんだ〟とか思えてきて、日を追う毎に楽しくなってます。逆に二幕のホモの男の方がだんだん難しさが分かってきて、ぼく彼と共通の部分が全くないんで困っちゃうんですよ。なにか人を傷つけて自分も傷つくっていう男だから。ぼくなんてわりと自分も傷つかないようにとか、人も傷つけないようにとか思っちゃう方だから…。難しい。

戸川　私の場合も二幕のリンという人が難しいの。すごく楽観的な人なのよ。ところが私って小さなことにもクヨクヨしたり神経症的なところがあるし、ま、ソーウツなのね。で、ソーの部分を捨てれば何とかなるかなぁと。私って座ってても、あんまり話しかけてもらえない人でしょ。ジメジメしたイメージがあるらしくて(笑)。

勝村　ぼくもよく言うよね、この世を憂えているみたいな顔をしてるって。

戸川　そう。なぁーんにも考えてないのにね。

勝村　本人に聞くとほんとに何も考えてないのね。でも人は、絶対なにかあるって思っちゃうみたいね。

戸川　考えてるとしてもね、サケ弁にしようか、牛丼にしようかとか、蜘蛛の命は人間と同じかなあとか、本当に大事じゃないことを考えてるのよね。いっつもそう。そういうことしか考えていないのにみんな話しかけにくいらしいの。で、そういう戸川純みたいな人にでも、平気で話しかける人っているじゃない。それがリンだと思うのね。なんか自由な人なんだけどリベラリストとかフェミニストとか思想を持ってるわけでもないから、そのへんも難しいしね。

勝村　でも子供だけは大事にする女性なんだよね。

戸川　そう、一個所だけポリシーがあるとすれば、そういう母性的なとこね。その、ただ一個所だけ拠りどころである、母性本能とかキャパシティとかが、私って皆無なのよね。本当に抱擁力のない女なのよ、私って。

勝村　自分で思っているだけじゃないの? 子供を抱きしめてるとこなんかすごくいいよ。ぼくなんかも一幕で抱き合うところがあるんだけど、そういう時っつつみ込まれるような感じがある。

戸川　あれは、あなたが母で私が息子でしょ、私がつつみ込まれるんだよ。

勝村　そうなんだけどね(笑)。

蜷川さんにはハコウマを投げられた。

――稽古中に木野さんに注意されたことで印象に残っているのは?

戸川　私、怒られたことある。お喋りしてて「ウルサイ」って(笑)。芝居で注意されたのは二度あって、それが正反対のことなの。初め「ナチュラルに」って言われたの。「そうか、ナチュラルか」そう思ってやったのね。そしたら次に言われたのが、「やりすぎだ」。聞こえないって、声が(笑)。

勝村　ぼくは、もっと野心とかギラギラしたもの出せって。今のままで安心したり幸せになっちゃだめだって。

戸川　木野さんはやさしいわよねぇ。私なんて下Vで演出家に灰皿投げられたり、「女優ヤメロ」って言われたり、いっぱいあったわ。

勝村　灰皿だったらやっぱり蜷川さんでしょ(笑)。一度、ハコウマ（舞台の平台を組む木の箱）を投げられたこともあって、四人で芝居してて女の子二人の泣き方が違うって怒りだしてね。そのうちカンカラとか飛んできだして、最後にハコウマが飛んできた(笑)。

戸川　女の子にも? やだぁ。

勝村　うん。もちろん当たらないように投げるんだけどね。ふだんはやさしい。芝居をちゃんとやらないとすごい恐い。

戸川　私なんか、演出家命って思っているところがあるから怒られるとすごーく落ち込むのね。なにしろ小学生の時に役者は素材なんだ(笑)、って思って。

勝村　小学生で?(笑)

戸川　辰巳柳太郎さんの娘の役で舞台に出てたの。新国劇だから、新劇よりも古いんだから(笑)。役者はドレイで当たり前、ましてや個性?主張?ジョーダンじゃない。そんな考えていたから、「女優ヤメロ」みたいな叱り方されるとどうしていいか分かんなくて落ち込んだわよ。でも、いってみれば、そういう叱り方したって急に芝居がよくなるなんて思えないでしょう。ムダなイジメじゃないかなって思った。

演劇人はシャイだから。

――第三舞台の稽古の厳しさも、違う意味ですけどハードでしょう?

勝村　体力がね。去年の夏の「朝日のような夕日をつれて」なんて殺人的でしたね。それと最初の頃はスピードの速さにもだいぶ悩んだし。ついていけないんじゃないかって思った。でも、本当はそんなに速くないってことが分かって、感情が離れちゃうからそう感じるだけだと。実際、ふつう話をする時って、どんどん人間の感情って変化するでしょう。だからわざと間をあけて感情を高ぶらせなくても、自分の中でちゃんと感情を揺らしてセリフに乗せれば、イメージはお客さんに伝わるんだって。そのへんのことがだいぶつかめてきて、今度の舞台なんかにも役立ってますね。

戸川　私は第三舞台は見たことないの。でも、妹が見て泣いたって、感動して。私ってあんまり芝居見ないのよ。出るのも前に一度出てから自信失くして、話があっても断ってきたの。でも、今は楽しい。声がかかればまた出たい。

木野さん、また使ってくれるかなあ。

勝村　この間、呑んでる時に純ちゃんと、またやりたいって言ってたよ。

戸川　ウソ。やりじゃん(笑)。なんで本人の前で言わないのよねぇ。演劇の人ってシャイなんだから(笑)。

勝村　一緒にまたやろうよ。

戸川　やろう。体も柔らかくなるし。勝村さんは体操のお兄さんなのね。

勝村　朝、みんなに柔軟とかやってるからね。戸川さん体が固くて90度しか曲がらなかったけど、今、ビジがやっと床に着くようになった。

戸川　頭が床に着いたら私、泣くわね。うれしくて。

勝村　そのくせ、こういう椅子に座ってる時は、ヘビみたいな足してる(笑)。

戸川　へんなとこ柔らかいの。でも勝村さんは体力もあるし、ヘラクレスよ。

勝村　脳みそ筋肉でできてるから。

戸川　すごい表現(笑)。

MARUMO ELECTRIC CO.,LTD.

創造力にあふれた劇場。
感動につつまれた舞台。
あらゆる劇場、舞台でMARUMOの光が活躍しています。

スポットライトからシステム調光まで
丸茂電機株式会社
〒101 東京都千代田区神田須田町1-24 ☎(03)252-0321
大阪(06)312-1913・1922/名古屋(052)263-7425
福岡(092)741-4762/広島(082)252-1600

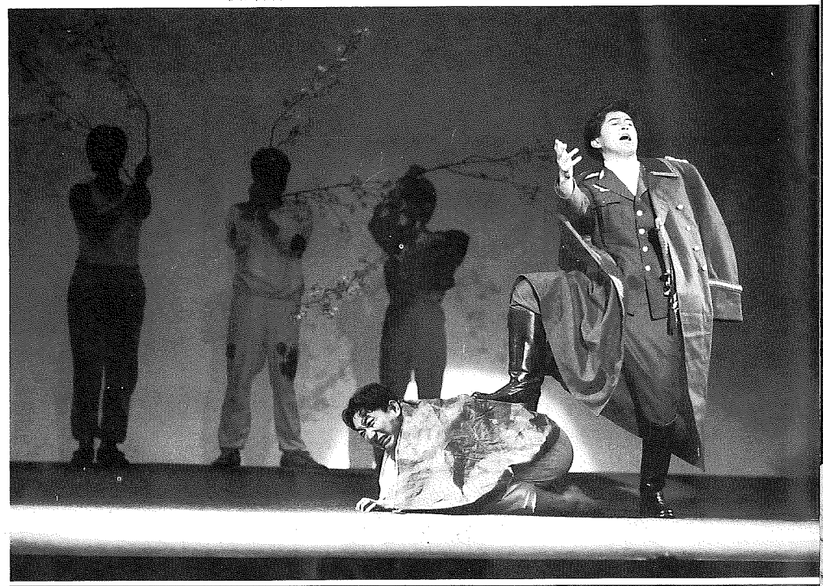
Cカンパニー公演

少年日記をカバンにつめて

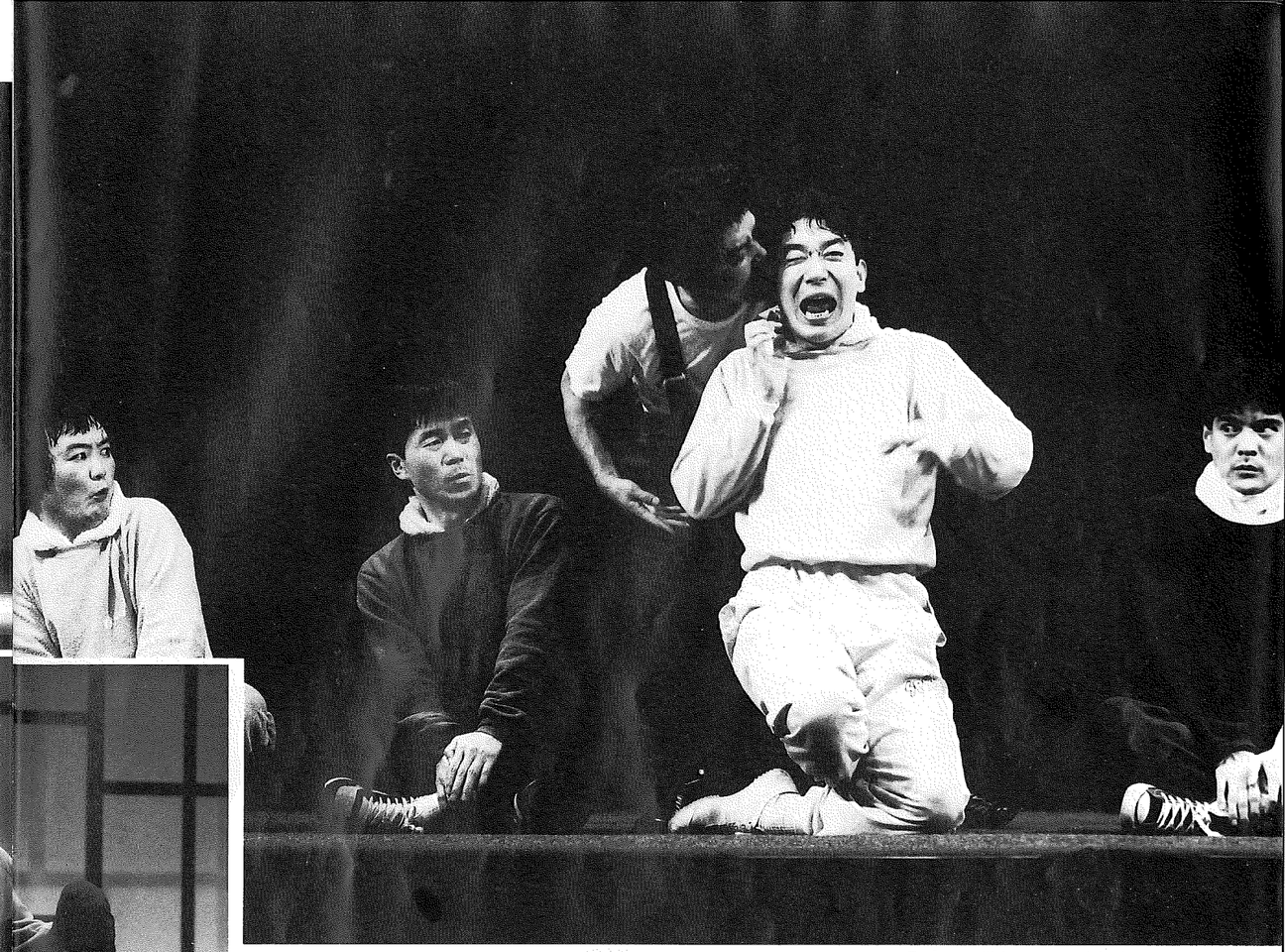
Text▶金澤有子　Photographs▶ベイビー平田・八代田花恵

役者(平田)より、えばるマネージャー(風間)!?
学生時代の上下関係そのままに、未だ立場が変わっても、えばられる役、えばる役。矛盾で成り立つ二人の男のその仲に、ある日一人の少女(水島)が入って、男二人は小さく、振りまわされていく。単純で不器用な、奇妙に似かよう二人の男。少女をはさんだ三角形。けれど、いつしか少女によって、見えてきたのは、せつなく、やさしい、男同士の絆の強さ

「私は帝国軍人なのであります！帝国軍人なのであります！」おいしいセリフはみんな風間の一人持ち！



平田「じゃあおまえの買った土地やマンション俺のもの？」
風間「すまん、力たりなくて俺の名義になってしまった…。」
立場変わって役者の平田、マネージャーの風間。なのにちっとも風間の態度は変わらない。



風間「脳みそが筋肉でできてる石丸謙二郎くん。」
ガブ!!
石丸「ギャ〜〜」
学生芝居の稽古場はいつでもまるでシュラバ!?の勢い!!

〔Data〕
作・演出▶長谷川康夫
1月10日〜20日　紀伊國屋ホール
出演▶風間杜夫　平田満　石丸謙二郎　水島かおり
高野嗣郎　佐藤幸雄　小林洋子　小木曽孝司　他

考えてみると、既に男達は、全員三十を、越えていました。

風間さんは三十八歳、平田さんで三十四歳、してみるとけして、若いとは言えない年齢にみんなしてなっていた、というわけです。

PART I　なんだか…おじさん!?　それとも…子供？

だけど不思議だったのは、稽古場に居て、その行動や物言いを、見たり聞いたりしていると、確かに、おじさんだなって軽く思えてしまったのに、でもその、おじさん性(せい)がね、なんだか、すてきだったんだな。

たとえば自分の子供の話してても、差し入れで持ち込まれたミカンに自分の名前書いて、これは明日の分、とか言ってニコニコしてても、それに急に思いついたみたいに隅っこにあった折りたたみ式の机出してきて机の下に荷物まとめて、風間さん、平田さん、石丸さん、高野さんって並んで座わっちゃって休憩時間には演出の長谷川さんまで入って、何やら楽しそーに話してるの見てると、仲良しなんだなぁなんて、芝居と全然別なところで羨ましかったりして…。

PART II　だけど…やるときゃやります　この男達(ひとたち)！

だからそんな光景を見ていたら、まるで年齢がさだかでなくなり、とうのむかしに通り抜けて来たはずの幼年期とか青年期を、そのまま全部持ってるって、そーいう感じがして、特に風間さんなんて、それがそのまま芝居に出てるんだもの…。稽古場でも、白い螢光燈のその下で、風間さんが汗ばんだ肌の上にすうーっと涙の線、つたわせた時は、もぉ！この人は役者以外何者(たにもの)でもないって、思っちゃったもの、それにラストのあのシーン、去りかけて又、昔の話しながら振りむく、あそこなんて、口立てで芝居作ってるから、長谷川さんの、ことばが風間さんの口からセリフになって出た瞬間！出来たてのことばが風間さんから飛び出た時その一瞬に！もっゾクゥーっとしたもの。

それに平田さんの芝居、あれもじっと見てると、頑なな若さみたいなの、ふいにチラッと、感じさせるんだな。でそのチラッが見えた時、あたりまえみたいにボソボソ聞こえてたセリフが、見てるこっちの胸の中で、静かに破裂したみたいに広がっていくんだなぁ…。あれって思うに揮発性(きはつせい)の爆弾だよね、だって心が、あっ!?って言ったきり、のまれちゃうんだもの……。

でも…そのくせそんな二人なのに普段は、やっぱりニコニコ笑ってたり、キャッキャ、キャッキャ騒いでたりの無邪気な、おじさんで、けどそれが、なんか眩しかったんだな。

PART III　…って、とうとう　並はずれの石丸さんです

石丸さん、謙二郎さん！まっファンでないと、知らない、かもしれない役者さんではあるけれど、だけどこの人のテンションの高さは並じゃぁない！　それにダンスの振り付けだって全部石丸さんがしたわけで、平田さんと二人で踊ったシーンだって、ハッキリ言って石丸さんの乗りの良さと平田さんの意外なきれの良さによって客の胸をキュンとさせたと、もっぱらの評判だったくらいなんだから。…ただ、そーは言っても、そのテンション？のせいかどうかは分からないけど石丸さんの場合、突拍子もないっていうのも付くわけで、とにかく本番の舞台の上で一応出演者していた、この私の耳元に、忘れもしません、それは舞踏会のシーンでした。ピストルの音と共に風間さんが登場し、私は悲鳴を上げて上手(かみて)に身じろぎ、次のピストルの音きっかけで上手に引っ込む芝居だったのにその、身じろいでる最中に、その時、あろうことか、震える演技、震える演技と、ささやくんだもの、さぁ一大変！そりゃぁ親切以外何ものでもない御心づかいは、うれしかったのではありますが、聞こえたことばに私の口元が反応し、確かに震える!?演技はしたものの、あれは、どー見たって、笑えない！でもこらえきれない、どーしようってなかっこーにしか見えなかったんじゃないかと、今にして思う私です…。

PART IV　舞台(たぶたい)済んで　ライトは消えても…

…に、しても、一事が万事こうなのです。元を正せばまんざら石丸さんだけの突拍子なさの問題ではないのです。要するに大人の成りをしていても、みんながみんな子供みたいな男達(ひとたち)なのです。

寄ると触わるとじゃれ合うように仲が良く、妙なところが似かよっていて、大切に守り合ってる気持があって、それが近くで見ていると、なんだかやけに、ほほえましくて憎らしくって、芝居にだけひかれているような気分でいたのに気が付いたら何よりも、その、つながりの、やさしさに惚れ込んでいたようなのです。

だけど、男は、いつまで男の子なのでしょう。そして、おじさんの振りをしてこの男達(ひとたち)は、いつまでもやんちゃでいるのでしょうね。楽しげに、楽しげに、ってそんな男達(ひとたち)に、夢を感じて私はここに、今願うのです。

どうか、すぐに帰って来てくださいね。「少年日記」は最高でした、何よりみんなが、最高でした。だから心を泣かすよな、憎い芝居をやらかしに、すぐに、すぐに、又、すぐに、何時(なんじ)でもいいから舞台の上に、早く帰ってくださいね！っと…。

THEATER INFORMATION

3月公演

ミュージカル
フレンチカンカン

作／エイブ・ロバース
作曲／コール・ポーター
訳・演出／加来英治
出演／高汐　巴　団　時朗
ミミ萩原　岸野幸正
丘乃遊莉　大山克巳
ほか

4日(金)〜24(木)
¥5,000円(全席指定)

●立川流トークトークトーク　4月25日(金)
構成／高田文夫　演出／山本晋也　出演／立川談志ほか
¥4,000円(全席指定)好評発売中

野口五郎博品館ライブII
ブルーレディに SMILE AGAIN

29日(火)〜4月4日(月)
¥5,000円(全席指定)好評前売中

4月公演

劇団未来劇場創立30周年記念公演 笑劇ミュージカル風
花狂夢々紙月夜(こいぐるいゆめのぺいぱーむーん)

作・演出／里吉しげみ
音楽／小林亜星
振付／黒滝月紀夫
出演／水森亜土　恒吉雄一
あぜち守　森田　恵
清水信介　金親保雄
ほか

7日(木)〜24日(日)
前売¥4,000円　当日¥4,500円(全席指定)
好評前売中

5月公演

おかしな二人
—女性版—

作／ニール・サイモン
訳・演出／酒井洋子
出演／汀　夏子　辺見マリ
一谷伸江　高畑淳子
谷　育子　丸山裕子
ほか

あのニール・サイモンの「おかしな二人」が女性版になって帰ってきた。

6日(金)〜26日(木)
¥5,000円(全席指定)　好評前売中

お問い合せ　電話予約
571—1003

銀座8丁目
博品館劇場
〒104 東京都中央区銀座8-8-11

サンシャイン劇場公演

ドレッサー

Text▶日吉真仁　Photographs▶ベイビー平岡

あっという間の二時間半。面白可笑しく、やがて残酷な哀しみが浮かびあがる完成された舞台である。

第二次大戦中のイギリス、俳優もスタッフも戦争で満足に集まらない時代を背景に、シェークスピア劇を上演している劇団の年老いた座長が精神錯乱になり、「リア王」の公演中止か否かをせまられている。サーという称号で呼ばれてはいるが、夫人(渡辺えり子)に三流呼ばわりされる錯乱状態の座長(三國連太郎)。二百回以上も上演した芝居の最初のセリフはでてこないわ、口をついでてきたと思えば違う芝居のセリフ、リア王なのにマクベスのメークをしてしまう。狂気かと思えば正気に、これで安心というのも束の間、また錯乱する。そんな座長をドレッサー(付き人兼衣裳係)のノーマン(加藤健一)は子供のようにあやし、なだめ、威しながら、我が手の内に座長はあるとばかりに、毅然とした座頭の威光を取り戻させる前半の、三国と加藤のかけあいが絶妙に笑いを誘いスリリングだ。

表舞台に立つ花のある役者とそれを支える裏の人々。皆、座長を中心にひとつの目標(良い舞台を創る)のもとに全能をささげる。そこからキリキリとにじみでてくる役者個々の

〔Data〕
作▶ロナルド・ハーウッド　演出▶ロナルド・エアー　訳▶松岡和子
1月15日～31日　サンシャイン劇場
出演▶三國連太郎　渡辺えり子　加藤健一　高部知子　後藤加代
辻萬長　北見治一

舞台をめざすあなたへ――

STAGE21（ツーワン）　1988年 4月11日開校！
大阪ミュージカルスクール

あなたのための拍手がある。

さあ、立とう。拍手を全身に感じる夢のステージに。
もう夢でない。確かなプロローグが、ステージ21から始まります。

舞台は楽しいと信じています。幕の向う側ではどんな汗が流され、どんな泣き声が聞こえるのか…。僕はどうしてものぞいてみたくなった。僕らの知っている以上の汗と涙が流されているからこそ、たった一度の舞台で、あれほどの感動を与えてくれるのだと信じるから……。いい夢を見るために、大阪で一緒に頑張ってみませんか。

大阪ミュージカルスクール"ステージ21"
学長 寺崎 要
（日本放送作家協会々員）

大阪で初めて。
真の舞台人を育て上げる。
ミュージカルに限らない多彩な芸域をマスターできる舞台人の養成機関。
大阪で初めてのスクールとして、関係者から今熱い視線を集めています。

大阪で最大のシステムとカリキュラム。

ミュージカルスクール"ステージ21"のカリキュラムは、基本となるクラシックバレエから日本舞踊、ジャズダンスのほか演劇やアクション、歌まで、舞台人として必要な知識・技術を網羅しています。
その講義内容、量は文字通り大阪で最大規模。ステージに直結した内容で展開されます。

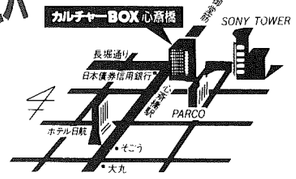
私たちも応援します。

山田 卓（キャッツ、少年隊のミュージカル等、他多数演出）
夏木 マリ（女優）
鴻上 尚史（劇作家、劇団「第三舞台」主宰）
小井戸 秀宅（振り付け・演出）
中村 泰士（作曲家）
三宅 裕司（劇団「S・E・T」主宰）　（順不同）

■募集要項
●研修期間
〔本科〕昼間部・夜間部ともに1年
〔専科〕'88年10月より開校
●授業時間
〔本科〕昼間部　毎週月～土曜日　正午～午後3時30分
夜間部　毎週月～土曜日　午後6時～午後9時30分
●応募資格
〔本科〕昼間部・夜間部とも義務教育を終了した者、又は'88年3月卒業見込みの者。年令15才以上の男女。
〔専科〕当スクールの本科修了者、もしくは同等以上の実力がある者。
●募集人員
オーディションにて、入学者を決定。
※地方の方のために寮その他の相談もいたします。
■授業料
●入学金10万円、授業料48万円、設備費12万円、実習費12万円
（納付方法）①入学時全納②前後期2回払い③教育ローン12回払いのうちいづれか。

オーディション1988年4月2日・3日
■申込受付：1988年2月1日～3月31日

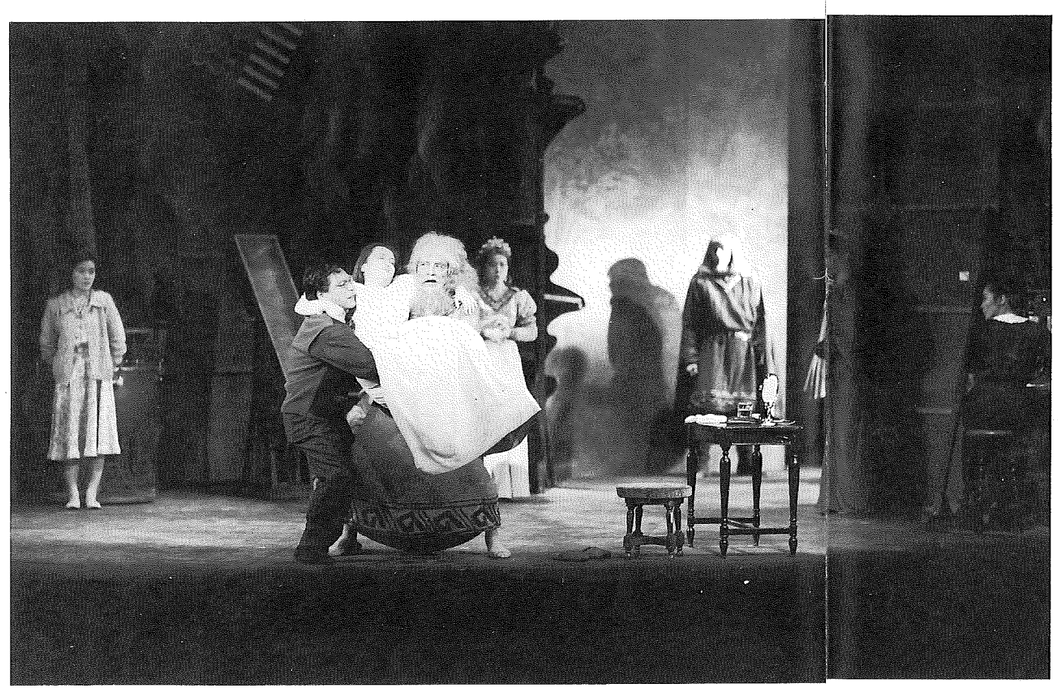
ヤングへの情報発信地
心斎橋にオープン!!

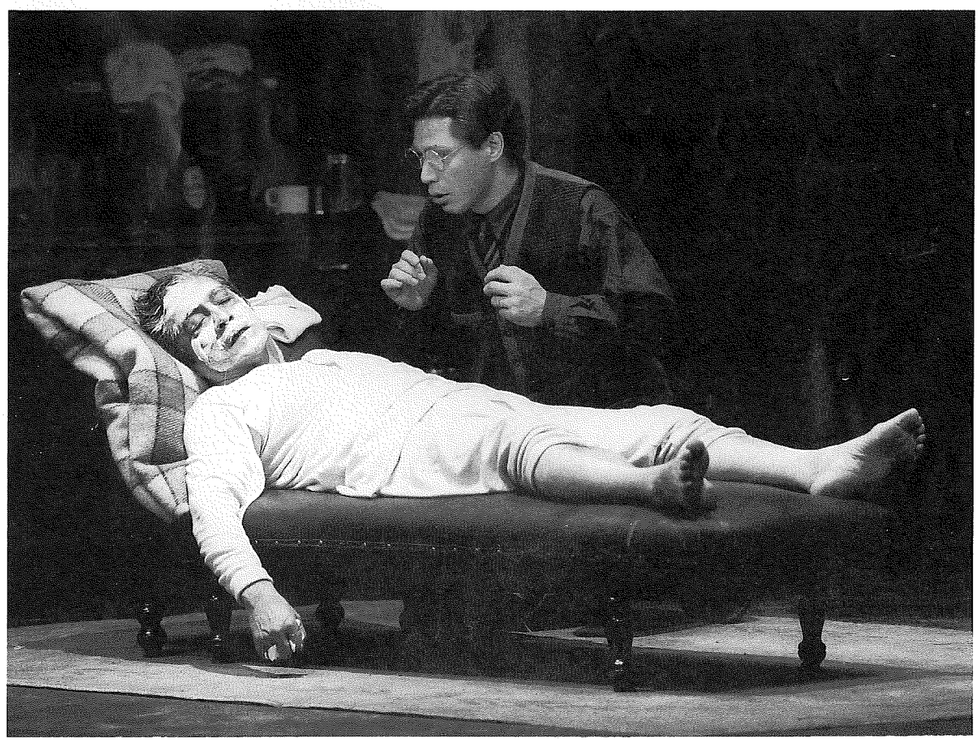


STAGE21（ツーワン）
大阪ミュージカルスクール
〒542 大阪市南区鰻谷西之町38-3 カルチャーBOX心斎橋
募集要項、入学願書の詳細なお問い合わせは
☎06(241)0770（担当 金高・小森・大坪）

エゴイズム。自分を打ち出してスポットライトを浴びることに貪欲で、自分が舞台の上では得しそうなことにはコロッと手のひらを返す俳優の自己本位も、素晴しい舞台成果の前では少年のわがままのように浄化されて魅力的なものになる。この芝居の登場人物達を見てると、役者ってホントに不思議人種だと思い知らされる。

座長が光ならノーマンは座長にコケにされながらも、座長の栄光を支える自負に満ちた影だ。公演は無事に終了し、死んでしまった座長が書き残そうとして、書きかけのまま残された「我が生涯」の献辞のどこにも自分の名前がないのを見た瞬間、自ら光り輝くことのできない男は座長に仕えた16年の栄光から屈辱の底へ。リア王の道化のような存在であったノーマンの、人間としての生身の哀しい存在が浮かびあがる。一人の卑劣な男の屈辱感にまみれた、どこにもやり場のない静かな怒りをかかえた残酷な哀しみの幕切れが観る者の胸をうつ。座長のわがままをひとつずつ解決する度に飲み干してきた、ウイスキーのポケット瓶をノーマンはこれからどんな思いであおるのだろうか。





ATTENTION

大学、高校などでサークル活動している皆さま!!
オリジナルジャンパーを作りませんか!?
納得いく商品納得いく価格でご奉仕いたします。

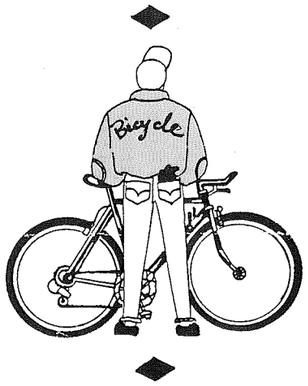
HOW TO

- サークルのロゴを大きくプリントして……
- ロゴプリントだけではもう古いという方に、自分の顔をカッコ良くプリントして……
- オリジナルワッペンをカッコ良くあしらって……
- 活動着にタウン着にいろいろと

★その他トータルコーディネートしたいという皆さまにはライター、バッヂからブレザー、ジャケットまでどんな物でも製作させて頂きます。お気軽にご相談下さい。

TO ONE'S JOY

- 夏に向けてTシャツを作ってみてはいかがですか？
  4月中までにご注文の皆さまには特別割引きさせていただきます。



★ 御見積至急致します ★
お申し込み、お問い合わせ

☎03(866)2731 担当 滝田

株式会社ジャパン・グレーディング・サービス
〒111東京都台東区浅草橋1-27 4

風の旅団 第5次 '87旅団行動〈八、九の風〉

モダンタイムス 総集編

Text▶榊原和子　Photographs▶羽鳥直志

風の旅団のテントのまわりには懐かしい〝闇〟がある。ひとがまだ夜を恐れ、夜に支配されていたころの、大いなる闇がある。

都会の夜の高速道路には、切れめなく大型貨物が地ひびきをたてながら通る。その通り抜けてゆく光の動脈を背に、人々はテントのそばに集まってくる。そして、いつもと同じ場所に、いつもと同じ闇をはらんで生きものの様に伏せているテントの姿に、妙にほっとした気持ちになったりする。

ひとは多分光を愛するのと同じくらいに闇が好きなのに違いない。見つめ見つめられることから解き放たれ、自由な想いを心ゆくまで遊ばせることができる世界だから、その闇の中で見た光景は、けっして忘れることのできない記憶になる。そんな記憶の魔力にたぐりよせられるように、また、風の旅団のテントにやってきてしまった。

日本中の夜にテントの刻印をきざみつけた彼らが三ヵ月ぶりに杉並・八幡山空地にテントを広げた12月。街はいつにも増して悲鳴のように走り続ける光にあふれていた。

この「モダンタイムス」公演は八の風「黒い九月」の続編であり総集編。前回と同じように、水びたしの鉱内でもあり、永遠に続く三途の川のようにも見える水の上に、〝板子一枚下は地獄〟のハネ橋がかかると、そこはもう地上。危うさの上に成り立つ〝この世の暮らし〟がある。そして、水の中を彷徨う人人と水の淵に棲むものたちにも、〝あの世〟かもしれない営みがある。

その地上と地下の、生と死の往き交う宇宙が、いつのまにか極彩色の幻から悪夢に変わり、さらに悪夢から現実そのものへと急降下してゆくような一瞬、テントの壁は巻き上がり、冷たい風の匂いとともに、テントの外の現実がその姿を現わしている。あかあかと松明の炎にあぶられながら。

「モダンタイムス」は王國の崩壊とともに一つの物語を終える。しかし「風の旅団」は、大いなる闇に抱かれた未完の物語そのものとして、まだ、数えきれないほどの記憶を、テント一枚めくったその向こうにのぞかせてくれるだろう。そして、火を走らせ水を燃やし、生身の肉体そのものに〝大いなる生と死〟を抱えこんだあの役者たちに、遠くないいつか、きっと会えることを。

〔Data〕
12月4日～7日　八幡山特設テント
出演▶大谷亞天門　水野慶子　水畑功　香乃カノ子
根岸良一　鷲宮テル子　桜井大造　他。

act aoyama アクト青山 ドラマティック・スクール

演劇大学志望の高校生のための
—特別演技基礎教室—

生徒募集

桐朋・日芸・玉川等の演劇科への進学希望の高校生のために、受験の予備訓練をする「特別演技基礎教室」です。ＯＢの在校生を交えての「進学・進路相談」もあります。

授業内容　発音・発声の基礎から、セリフ、動きの自在性、パント・マイム、面接、作文、小論文などの表現力を養います。毎週火、水・土（18時～20時）、希望により、個人教授も行っています。
講師　渥美國泰（俳優・アクト青山主宰）

学費　入会金 50.000円
月謝 20.000円

申込方法　電話（03・300・5888）にて面接日を御予約下さい。見学も許されます。

高校生以外の方の受講にも応じています。

まず電話で御相談下さい。
03—300—5888

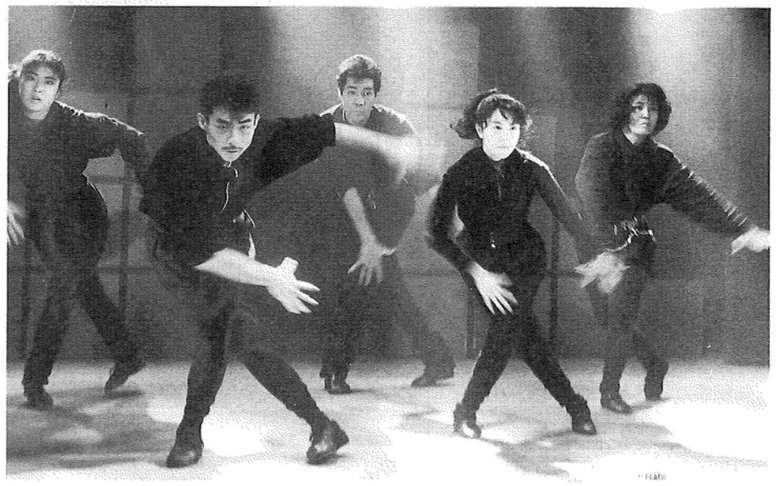
—演技基礎教室—

アクト青山を主宰する俳優・渥美國泰が、あなたの演劇的才能、俳優としての特質を的確に指摘し、入学時には演技の基礎、特にセリフまわしの点検や工夫、台本の読解力、動きの自在性等を徹底的に指導します。あくまで少人数の一対一の個人教授システムですから、一人一人の個性を尊重した実践に役立つ具体的な演技の勉強が出来ます。

アクト青山 ドラマティック・スクール
〒157　東京都世田谷区北烏山7—5—9
TEL03(300)5888（京王線 千歳烏山下車）

HOT CLAP公演 Musical CASINO

Text▶松岡和子　Photographs▶大岡敏正



〔Data〕
脚本・構成▶花添智之　真島庵　土井美和子
演出・振付▶土井美和子
1月14日～17日　新宿シアタートップス
出演▶花添智之　碓井ゆかり　園部啓一
八木由紀子　新木啓介　中津川浩子　奈津あつし
河田貴一　真島庵　瓦屋銃角　他

私が『CASINO』を見たのは一月十四日。初日だというのにシアター・トップスの客席は通路も埋まるほどの満員で、立見もでていた。HOT CLAP の新作ミュージカルに対する観客の期待の大きさがこれだけでも分かろうというものだ。

プログラムによれば「前作『ON!』では、ヤクザが抗争の中に身を置きつつ、資金集めの為にオーディションをして、ミュージカルを上演しようとする悪戦苦闘ぶりを描きましたが、今回の『CASINO』は、その三年後という設定」なのだそうだが、『ON!』を見ていない私にも、その三年後」は充分に楽しめた。

一方の組の若親分大吉がロンドン帰りで、その愛する妻は、彼が霊隠れしているうちに敵対する組の親分の囲いものになっているとか、手下の子分がムショから脱走して組の再建と復讐を企てるとか、ロンドンでも東京にもどってからも大吉の右腕として働き、彼に密かに思いを寄せているボーイッシュな女の子が、実は相手の組のまわしものだったとか、とにかく絵に描いたような型どおりのオハナシなのだけれど、この嘘っぽさがたまらない。ヤクザとはいっても、出てくるみんながこれまた絵に描いたようなかっこよさで、バタくさくて、いってみればヤクザとギャングが混ざり合ったギャング・ザ・ミュージカルといったところ。さらに言えば、こうしたもろもろのクリシェを逆手にとった劇画アニメ風ミュージカルと名付けてもいい。

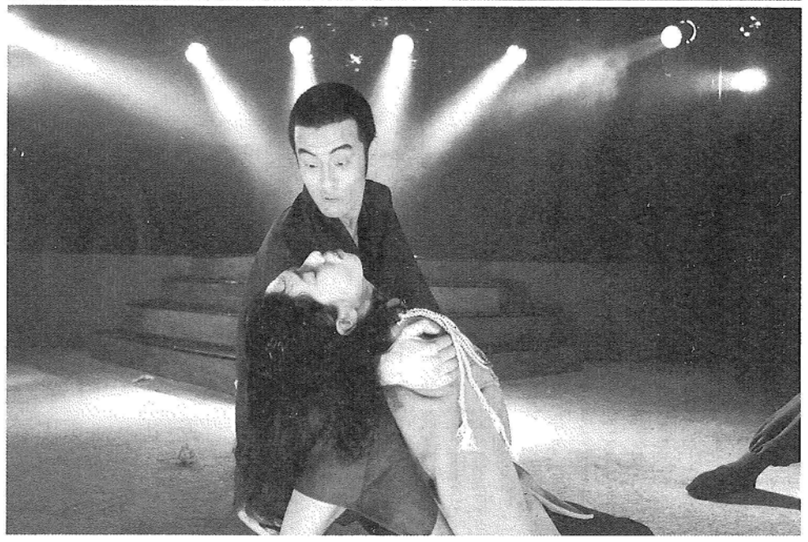
特に印象に残ったのは、ケンタとアキラというコミカルな三下コンビ。ギャグにしてもスラップスティックにしても、笑いを引き起こすタイミングを決してはずさないのはたいしたものだ。

ダンスの振付けはダイナミックで新鮮。欲を言えば歌のレベルをもうちょっと…。そして、もっと大きなステージでのびのびと存分にはね回らせてあげたいなあということ。みんなそれだけの力はある。

M・O・P #11 さむらいサプライズ

Text▶遠山直次郎

〔Data〕
作▶坂本チラノ　演出▶マキノノゾミ
12月18日～20日　扇町ミュージアム・スクエア
出演▶ぬりかべハク坊　木村緑子　小林勇立
道成寺姫子　京田恭介　八木真二　他



■口笛を吹いて、大陸をゆく

ライトに浮ぶ紅いバラ一輪。トレンチコートにボマードの男。同じくハイヒールの女。機関銃が火を吹く―洋画の名場面を思わせる幕開き。キザな芝居と思いきや、馬賊を夢みる極道モン、沖田総司の美青年、野心に燃える若き毛沢東、天才アインシュタイン、野性の猿少年、関東軍 etc。時代の風雲児、あぶれ者、といった顔ぶれがくり広げる、国籍をとび越えた大活劇。ラストは極道モンとアインシュタインがタイムマシンに乗り込む。それはそれは、デタラメで楽しい世界。

パロディとギャグの機関銃攻撃―これがまた単純そのものだったりしてバカバカしいのだけれど、いつしかM・O・Pのペースにノセられ、しのび笑いがこらえきれずにもうバカ笑い。そんなテッテイの仕方、ぼかあ好きです。でもぉ、その実、極道モンと、男勝りの女少尉(ヤヤコシイのだが)の初恋、更には女の愛の強さと脆さを見せつけられたりしました。そこには〈羽化〉しかける少年と少女の、初々しいかけひきがあり、それがどの場面にも透かし絵のように浮んでいる。こちらもついうっかり、世間の荒波を知らぬ存ぜぬの、陽気な好奇心を呼び醒まされる様。ワクワク胸キュン!の感覚を想像してほしい。

M・O・Pは84年旗上げ以来、つか作品を多く手がけてきたが、マキノ氏いわく、「オリジナルやる時はマスでないもの。秘密の楽しみ―禁酒法時代の地下酒場の経営者の気分でネ―そんな芝居をやりたい。10代の頃に美しかったものは、自分にとって一生美しい。そんなこだわりがベース」

のっけには〈パンタ〉、ラストには〈ポール・マッカートニー〉。こんな所にM・O・Pのメッセージを感じるのだけれど、歌あり、踊りあり、殺陣(たて)あり、シツコク散りばめられたナンセンスギャグ、近来マレにみるエンタティナーな舞台でした。

眠れないから夜 ● 弱虫ライオンが好き

♪サムフェアー、オーバーザレインボー♪おしゃれなバーみたいな舞台にセットされた何台かのTV全部に「オズの魔法使」のビデオがうつるラストシーン。

なんだか田山涼成さんが弱虫なライオンで、渡辺信子さんがタフなドロシーのような気がしてきてしまいました。

「優しすぎるのよ」って奥さんに逃げられて商店街のすみでレンタルビデオ屋やってる男と、唯一の生きがいだったウェイトレスをクビになった女。

ライオン田山は、夜中に女の話をムリヤリきかされたり、一緒にコックリさんにつきあわされてコワがったり。

ドロシー渡辺は、エライ元気で「コワイのォ！」「バカねェ！」なんて好き勝手なこと言っちゃって。

誰でも、他の人に自分の話を聞いてもらいたいし、「ねェやめた方がいいよ」「だいじょうぶ？」なんて袖ひっぱってオロオロして、心配してもらいたいんです。

「オズの魔法使」はあんまり昔にみたので、細かい所も覚えてないし、最後にどうなったのかなんてみんな忘れちゃったけど。

うーん　もしかすると……。

淋しくて眠りたくない夜が明けると、ドロシーは「もう行くわ」って立ち上って、でもライオンったら「僕はここにいるよ。気をつけて」なんて手ふって見送っちゃって。

ドロシーは「優しいだけなんだから……」って行ってしまう。

こんなラストだったのかもしれないなァ。

田山涼成様

奮闘公演、いっぱい笑ってとても楽しませていただきました。また渡辺信子さんのようなステキな方をお迎えしてプロデュース公演してください。

私は、ブリキのキコリよりもかかしよりも弱虫なライオンが、昔っから、好きでした。

Text▶庭植薬穂子
Photograph▶青木司

●田山涼成プロデュース「眠れないから夜」
〔Data〕
2月5日～7日
下北沢駅前劇場
作▶加藤千恵
演出▶高平哲郎

夜のビート ● ファナティックな男たち

マシュマロ・ウェーブのこの公演のパンフに、こんな文章がのっていた。

「ビート：鼓動、脈動、打ちつける、たたきのめす、至福」

この一文ですでにお分かりのように、マシュマロ・ギャグの世界は奥深い。言ってみれば、「脈をはかってもらおうと手を出したら、そのまま技をかけられ引き倒されたところを、さらにたたきのめされることの至福」とでもいった屈折した至福が味わえる世界なのだ。

笑えても、けっして"楽しかったね"と顔見合わせて帰れる世界ではない。

なんだかわからないけどおかしい。おかしいけどコワイ。そのコワさがうれしいのが困る。

たとえばファーストフードの店員たちのマニュアルどおりのお仕事ぶりをからかっているかに見えた"電気羊的記憶"が最後に惨劇に変わる瞬間のコワさ。"10cmの男"が3.2cmのスキ間にはさまってギザギザになってもがんばるコワさ。トム・ソーヤしてる男たちの冒険ごっこが本当の殺人事件にズレこんでいくコワさ。

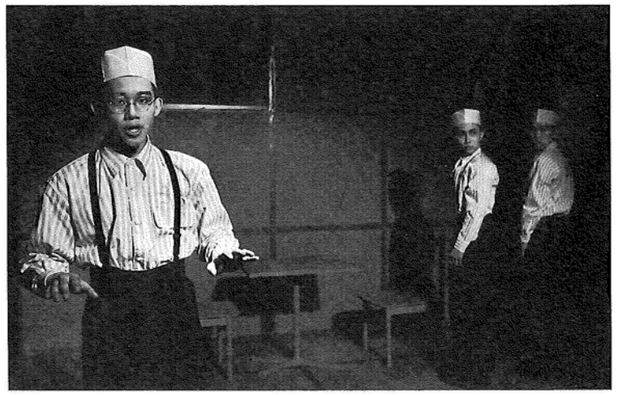
さらに言えば、"あのねのね一号と二号"に出てくるあのねのねロボットは究極の不気味だし、"ネオ・ヌーベル・バーグ"で首の皮一枚で海を泳ぐ男のイメージだって捨てがたい。一見童心に満ちみたち"ムーミンを撃て"だって、これでもか、というぐらい射的屋のオジサンが射的されちゃうし、それでも「射的イ」といいながら引っこんでいくところなどほとんど笑っていていいのだろうか、と思う。

そのくせ、いわゆるブラックユーモアのオチがきっちり決まらないところが、かえってナンセンスなバカバカしさになっていて、なるほどマシュマロは奥深いのだ。

「夜のビート」の1演目は、ビートの強弱はあったけれど、ギャグの作り手であり演じ手である役者たちのまなざしは終始狂信的(ファナティック)で、そのあたりが、しっかり気になるこれからのマシュマロなのだ。

Text▶藤沢みえ子
Photograph▶伊東和則

●マシュマロ・ウェーブ公演「夜のビート」
〔Data〕
2月12日～14日
渋谷 ジァンジァン



OFF ● ダフ屋のいる風景

生まれてこのかた、ダフ屋さんとはチケットのやりとりをしたことがない。だから彼らがどのくらいでチケットをひき取り、いくらで売ってくれるのか、まるで見当もつかない。おまけにポケットに手を突っこんだ風体やダミ声の呼びかけには、どこかウサンくさいものがあって、思わず早足で通りすぎてしまう。

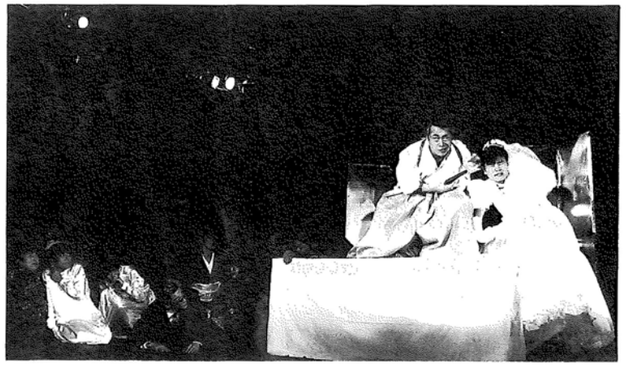
それでも夕闇せまる大ホールの周辺で、楽屋口付近には女の子たちや男の子たち、正面入口の半径200メートルあたりにはダフ屋の群れ、なんていう光景を目にすると、有名歌手のコンサートなのかな、などと、けっこう気になったりして、ダフ屋にはダフ屋の存在価値があるのかもしれない。

そのダフ屋のシステムや私生活をマドンナ、マイケルの来日公演というタイムリーな話題にのっけて見せてくれたのが7曜日の「OFF」。パンチパーマで頭をかため、義理と人情で身をかためて、突っぱって生きるヤクザの若者が、傾きかけた"組"の看板をしょって、ひと暴れするというストーリー。

知らないものにとっては「ダフ屋をたばねているのは、やっぱりその筋の人なんだ」とか、「演劇公演にダフ屋が出ないのは、お金にならないせいなんだ」、などとタメになるお話やチケット販売の内情まで、かいま見ることができるのはとっても楽しい。

ついでに、所詮まっとうな仕事とはいえない稼業のひけめも、男商売をはるつらさも、パンチパーマのカッコよさの裏にチラチラ見えたりして、それはそれでダフ屋稼業も本当にたいへんなのだ、と思ったりする。

だとしても、それはやはり「チケットあるよ」のダミ声世界の中だけのリアリティで、結局のところ、縁のない人間にとっては、相変らずダフ屋のいる風景は、早足で通りすぎてしまうだけの、ただの街角の一つの風景にすぎない、ということなのです。



●劇団7曜日プロデュース「OFF」
〔Data〕
1月26日～2月1日
下北沢駅前劇場
作・演出▶石井章雄

Text▶秋吉三鈴
Photograph▶八代田花恵

パ・ド・ドゥー ● 女ともだちごっこ

山口百恵の「ロックンロールウィドウ」という曲を好きな人は多いと思う。いきなりの「モテたいためのロックンロール」という出だしのノリは、百恵さんが三浦百恵にならずに、現役のままがんばっていたら、もしかしたらマドンナと勝負できたんじゃないか、と思うほど、気持ちのいいロッカーぶりだった。

育子ちゃんと香里ちゃんの、女ともだちごっこの出だしが、この「ロックンロールウィドウ」。サングラスにセーラー服というカッコでキメて、二人芝居が始まる。

女ともだちとか姉妹には、当事者でないとわからないような生理的連帯感があって、時に、相手の痛みや心理が分かりすぎてしまい、かえってうとましくなることがある。

それでいてたとえば三年会っていなくても、会ったその瞬間から、昨日会ったばかりのように、自分の悩みとかを話せちゃうのが恐い。

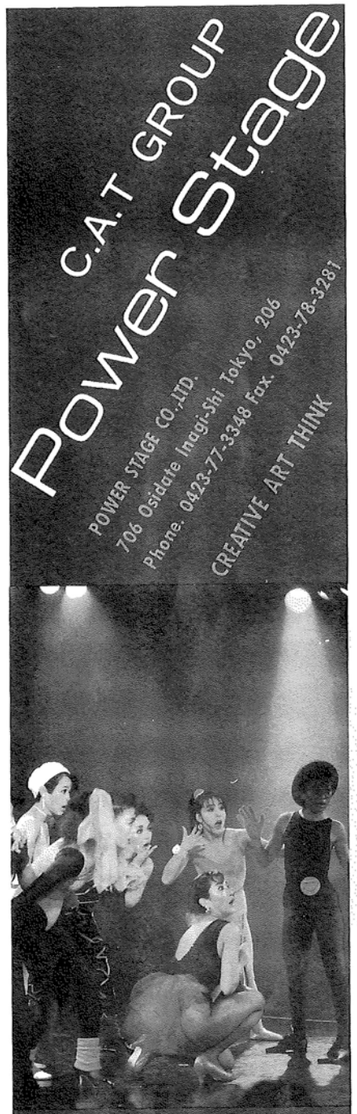
思うに、男ともだちとか兄弟の場合、そんなにすぐに、自分のことを話したりしないと思う。まず会った瞬間に、冷静に相手を値踏みする瞬間がある（ような気がする）。そして、上下とか立場とかをわきまえたうえでの打ちとけ方のような気がしてならない。

しかし、あんまり女ともだちとか姉妹の間だけで世界が完結してしまうのは、やはりまずい。柳岡さんと渡辺さんの間に、いつの間にか殺意が漂ったように、分かりあえるということと束縛するということは表裏一体なのだ。「あなたのことを一番よく分かっているのは私よ」。そう思っている人間が、すぐそばにいるのは、本当はすごく恐いことなのだ。

柳岡香里さんと渡辺育子さんの「パ・ド・ドゥー」は、閉塞した状況の中の女二人の時間の中に、愛し合うこと、縛り合うこと、求め合うこと、傷つけ合うこと、憎み合うこと、許し合うことのそれぞれを見せて、なんだか、よく考えたら、これは男女の話のようでもありました。

●クリスマス・柳岡さんと渡辺さん企画公演「パ・ド・ドゥー」
〔Data〕
12月22日～25日
早大劇研アトリエ
出演▶柳岡香里・渡辺育子

Text▶榊原和子
Photograph▶落合星文



1986/9 MOVING NOTES in BENISAN PIT

★パワー・ステージは，舞台照明器具，特殊効果器具の販売及び，レンタルを行なっています。
★ご予約，お問い合わせは，休日を除く毎日10：00～19：00にお受け致します。
★ホール等への運搬もお受け致します。

アルバイト募集中

株式会社 パワーステージ
〒206 東京都稲城市押立706
TEL：0423－77－3348(代)
FAX：0423－78－3281
経理・総務
〒150 東京都渋谷区宇田川町19－5
山手マンション605
TEL：03－463－0061

Chatter Box

春です。劇場の中もなにやらにぎやかになってきたようです。そこで話題の舞台の気になる人たちを集めたChatter Box。あなたはどの舞台をマークしますか？

ふつうじゃない役者でふつうじゃない芝居

きららとは雲母のこと。黒雲母をバックに敷いた写楽の浮世絵は、金や銀には縁がないがエネルギーだけは輝いていた江戸の町絵師や戯作者の心のきらめきの象徴だったのかもしれない。〝きららゃ という言葉が好きだと語るのは、若き戯作者、「善人会議」の横内謙介。一方、謎にみちた生涯を送った天才絵師葛飾北斎に扮するのは、「第三舞台」の小須田康人。お江戸の真ん中の銀座セゾン劇場で、春の嵐が吹き荒れる!?

横内謙介　小須田康人

Text▶榊原和子 Photographs▶伊東和則

銀座セゾン劇場公演
「きらら浮世伝」
3月5日(土)〜27日(日)
作▶横内謙介　演出▶河合義隆
出演▶中村勘九郎　美保純　川谷拓三　原田大二郎　若松武
小須田康人　中村浩太郎　小林昭二　山村美智子
☎銀座セゾン劇場　03-535-0555

小須田康人　こすだやすと　S36・12・17東京都生まれ。早大一年の'81年5月に、第三舞台の旗上げ「朝日の〜」で舞台の持ち上げを手伝ったのが縁で、そのまま参加。'81年11月の初舞台以来、舞台の上で踊り喋り駆け変身し続ける日々。

横内謙介　よこうちけんすけ　S36・9・22東京都生まれ。高校時代、すでにアマチュア演劇の脚本賞を受けた大物。早大に入ったものの劇研に足が向かず昔の仲間と「善人会議」を'82年9月旗上げ。「曲がり角の悲劇」を今年出版。コーナーを曲がって追い上げに入る。

きらら浮世伝　江戸の天明・寛政の頃（1781〜1800）。吉原遊廓の大門を威勢のいいかけ声が入ってゆく。なんとエンギでもない裃おけをかついだ連中が三人。その三人こそ、若き日の蔦屋重三郎（版元）、恋川春町（戯作者）、山東京伝（戯作者）だった。この三人をめぐる江戸浮世絵、戯作の世界と、それを快く思わない版元や役人との対立。やがて町人経済への締めつけの寛政の改革の中で、文化圧迫の日が近づいてくる。

偉い人は来るのが早い。

——横内さんの書かれたこの作品は、江戸後期の有名人がたくさん出てきますね。その中で小須田さんは若き日の北斎こと鉄蔵で。

小須田　台本では14才ぐらいから出てくるんですよ。子供っぽいなとか思いながら読んでたら35才まで、史実でいうと35才まで年月がたってるんですよ。で、20年も演じわけらんないよ、って思ってたら、横内さんが20年というふうには考えなくてもいいと。

横内　いや、話書く時、ドラマチックなとこも拾いたいし、青春時代も拾いたいしとか思ったら20年ぐらいたっちゃうんです。でも実年齢とは別のドラマの中の精神年齢というふうに考えてもらって、一応5年ぐらいの間に起こってることにしちゃって。

——この時代とか人物は横内さんが書きたかったものなんですか？

横内　いや、これは先にこういう時代のこういう人達を、この出演者でということがあって。いろいろたいへんな仕事でした。このメンバーでしょう。最大限に生かす方法は何かとか。あのセゾン劇場の空間が生きる方法はとか。でもテーマ的には雑多な人間が集まってた時代で面白いです。ちょうど出演者も歌舞伎の御曹子もいればウチの役者たちのようなわけのわからないのもいて(笑)。

——もう立ち稽古だそうですね。

小須田　二日目から立ってやってます。でも一日一場を細かく細かく返していく稽古で。

横内　そうみたいですね。あの一幕の一場なんて原稿用紙にしてほんの5〜6枚だから。

小須田　僕の出番はありませんでしたね(笑)。もう3、4日やってますけど、まだ出番のない人も2、3人いる(笑)。ずーっと見てるだけだと緊張しますよ。

横内　ウチの役者も言ってましたよ、つらいって(笑)。よく学校の音楽の時間に順番に歌わせられるでしょう。あれを待ってるのと同じですからね。

小須田　それから役を替えてやらされたんですよ。10人ぐらい出るシーンで一回役を取りかえてみましょうって。突然ですからね。中村勘九郎さんと若松武さん、僕と原田大二郎さんが入れ替わったんですけど、僕一人台本棒読みですよ。その晩カントク（演出の河合義隆さん）と飲みに行ったら、「鉄蔵」、僕の名前覚えてくれないで役名で呼ぶんですけど、「他の人の役は読んでねエだろ」って怒られましたよ、いきなり。みんな気合入ってるんですよ、セリフもちゃんと覚えてきて。

横内　僕も驚いたんだけど、顔合わせの日に用事があって2時集合のところを12時頃から来てたんですよ。そしたら12時45分頃に勘九郎さんと川谷拓三さんが来たの。偉い人達って、10分前とか遅れてヤアヤアかと思ってたら来るのが早い。

小須田　それは去年出たホームズ（「シャーロックホームズ探偵物語」）の時もそうでしたよ。早いですよ。ウォーミングアップというか、気持ちをつくるためかもしれないけど。

——小須田さんは三度目の外部出演ですが、外に出て芝居すること多いですね。

小須田　うれしいですね。もっと出たいです。僕は外でやるの好きですから。作品の違いも楽しみですけど、演出家の方との交流も、楽しみだし。でも、今回、初めてですよ、台本もらっていろいろ下調べしたのは。北斎という人はとか、浮世絵とは、なんて。

——役柄がはっきり決まっていると、役になりきれるタイプですか？

小須田　いや、僕はなりきれないですね。北斎やってても小須田になっちゃうでしょう。でも、さっき話した飲みに行った時、勘九郎さんとか若松さんも一緒だったんですけど、カントクが言ってましたよ。「ふつうの芝居やりたかったら、ふつうの役者集める」って(笑)。ふつうの芝居じゃないんですよ。

——ふつうの役者じゃないって言われ方は。

小須田　うれしいですよ。僕だけじゃなくて、みなさんについても言ったわけですから。

小須田さんは大物だ。

——外部出演の時、気をつかったりします？

小須田　仲よくならなきゃいけないとは思ってますね。本当はなかなか苦手なんですよ。人並みに人見知りはしますしね。

横内　でも、びっくりしたのは、初顔合わせの時、ウチなんか四人いたでしょう。だから若い役者もどこか安心していられたんですけど、やっぱりああいう場というのは微妙なものがあるわけですよ。自然と火のそばに大スターが座るとか(笑)。かたやドアのそばにへばりついて来る人みんなに頭下げてみたりとか(笑)。それで小須田さん一人きりでしょう。どうするかな、って見てたら、真ん中に座って(笑)。じーっと落ち着きはらってる。

小須田　あれはわざわざ真ん中に座ってたわけじゃないんですよ。早めに来ちゃって座ってて下さいって言われたからで。今さら立つわけにもいかないし、と思って。

横内　今度のプロデューサーの方が、小須田さんを〝あれは大物だ〟って言ってたので、見てやろうじゃないか(笑)、と思ってたら、椅子が足りないとか騒いでいる中で、ボーッと(笑)真ん中に座っているから、うーん、負けたかなあ、と。

小須田　あれは立つ勇気がなかっただけです。

——横内さんと小須田さんは、同じ年令、同じ大学で同じ頃神奈川県の高校という共通点があるのですが、今までに出会いは？

二人　なかったですね。

横内　僕は大学に行ってなかったし。

小須田　僕も行ってなかったから(笑)。

横内　第三舞台の旗上げを見てるんですよ。出てました？

小須田　裏方やってました。

横内　僕も高校時代から演劇やってたので、入ろうかなと思ったんですけど、あの頃の早大劇研ってきびしいというウワサで。マラソンがあるとか。暗かったし。

小須田　暗いって感じはありましたねぇ(笑)。

横内　それで高校時代の仲間と外に劇団作っちゃって。でも、一年の時に一通り見て、第三舞台はやっぱりちょっと違うことやっているとは思いましたけどね。まあ、同じ世代で同じようなことやっていると、だいたい、お互いに反発しちゃうでしょう。

——小須田さんは「善人会議」は？

小須田　まだ見たことないんです。でも横内さんて、名前は有名でしたからね。早稲田に入った時から。賞を取ったというので。だから今回、芝居見てないだけに、どんな本を書くのかなという興味はありましたね。ただ、この作品自体は、横内さんと河合さんのディスカッションがあったと聞いているんで、そのまま横内さんだとは思わないけど。

——こういう外部の仕事が、これからの仕事に影響すると思いますか？

横内　するでしょう。自分が本当にやりたいものは何なのか、とか、どっかでラクをしようと思ってたんじゃないかとか。外に出るとカベにもぶち当るし、自分の力を痛切に考えさせられますよ。小須田さんが、喜んで外に出てくるのって凄いパワーですよ。ふつうコワイですよ。ただうれしいっていうのウソでしょ(笑)。

小須田　ただうれしいですよ(笑)。作家は一人で役者は沢山だということで、プレッシャーのかかり方が違うんですよ。

——役者さんの場合は、外部出演をプラスにして劇団にもって帰ろうと？

小須田　そうです。

横内　そうは言ってるけどそれも違うでしょ。だいたい役者は自分のことでしょう。劇団のことなんか考えてる役者はいないですよ(笑)。

小須田　スルドイですね(笑)。

芝居を読む！
新水社の戯曲

横内謙介 祝 初出版本

曲がり角の悲劇

横内謙介

B6判・上製
定価二〇〇円

目の前の青春物語

メイン役者の手記付紹介
著者紹介・正しい演出の
ために・上演日誌etc付！
劇団「善人会議」—Baby
Face Theater—の世界

デジャ・ヴュ'86

鴻上尚史

ほんの少し
愛について
考えてみる

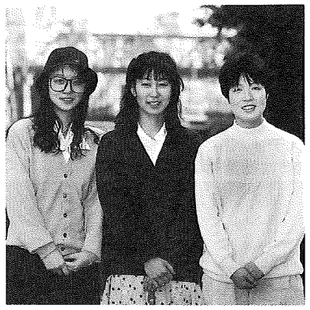
著者直筆ごあいさつ、役者プロマイド、手記付！

定価1200円

おまたせしました!!
名作「デジャ・ヴュ」 定価1400円
熱狂的要望にこたえて4刷重版出来！

ご注文は、お近くの書店、又は直接小社にお願いします。

新水社
〒102 東京都千代田区飯田橋1-6-8三友ビル302
☎03(261)8794 振替・東京5-36898



劇団夢の遊眠社公演
「半神」
4月7日(木)〜4月29日(金)・5月8日(日)〜5月15日(日)
新宿シアターアプル
5月2日(月)〜5月5日(木)
上本町 近鉄劇場
作▶萩尾望都　演出▶野田秀樹
☎劇団夢の遊眠社　03-496-1051

O：オリジナルヴァージョン　N：ニューヴァージョン

竹下明子：O—マリア　N—右子／ガブリエル　いつもニコニコ笑っているが、実は引っぱられないようにふんばっているマリアちゃん。話が脱線しがちな座談会の軌道修正役をつとめてくれたタケちゃんでございます。

円城寺あや：O—シュラ　N—左子／マーメイド　シュラ役の野田さんにはカワイさで勝つけどキタナさで負ける。脱線しがちな座談会のほとんど進行役。ピンクの髪の毛のマーメイドを見せてくれるでしょうか？楽しみ！

山下容里枝：O—母　N—マリア　双子のコンビ野田さんの激しい動きにどう対処するかが目下の課題です。脱線しがちな座談会を明るく笑って脱線させていた容理枝ちゃんのひっつめ髪のお母さんも見のがせない。

半神　シャム双生児のマリアとシュラ。天使のように美しいがものを考えることができないマリア。妹に栄養分を吸いとられ、醜いシュラ。双子を自分たちの世界に引きもどそうとするスフィンクスの一群。双子の命はもう長くない。一人だけでも助けようと双子を切りはなそうとする老ドクター。生き残ったのはシュラか、マリアか？そして老数学者が解き明かす「らせん方程式」の謎とは？$\frac{1}{2}+\frac{1}{2}=\frac{1}{2}$のタンゴのリズムが美しく哀しく胸を打つ。

なんか楽しみ！今度の「半神」

Chat et Box

「半神」はいつもの夢の遊眠社の芝居とちょっとちがってた。原作・脚本が漫画家の萩尾望都さんだものね。夢の遊眠社＋萩尾望都＝なんてドキドキする組合せ！双方がお互いの持つイメージを大切にしてできあがった、夢の遊眠社色の「半神」。こういうのを相乗効果っていうんだろうな。そして今回再演の「半神」は、なんとダブルヴァージョン、生演奏つき。そこで、マリアちゃん2名、シュラちゃん1名のにぎやか座談会の始まり始まり！

円城寺あや　竹下明子　山下容里枝

Text▶桐ヶ谷直美Photographs▶伊東和則

竹下　あのおばさんとお母さんお父さんっていうキャラクターは萩尾さんならではっていうか…。

円城寺　萩尾さんが書くものって野田さんが書けないところがあるよね。

竹下　例えばおばさんがシュラをイビルところとかね。

円城寺　女の人がイヤミを言う時に直接的じゃないでしょ、その方が面白いじゃない。そういうことも萩尾さんはちゃんとわかってて、なるほどなあと思っちゃう。

竹下　2人で野田さんイジメをすればいい、なんてね。

山下　そーか、いいないいなあ。

——山下さんはお母さん役の感想は。

山下　最初ばね、見た感じお母さんに見てほしかったから、フケようかなぁなんて思ってたんですけど、声が声だし見えない。そのへんがジレンマっていうか、とっつきにくいところがあったんですけど…。

円城寺　でも最後はなりきってたよね。髪をひっつめにしたからよかったんじゃない？

山下　そうですね。でもリボンなんかつけちゃうところが、ちょっと若さを捨てきれなかったっていうか（笑）

——今度のマリア役については。

山下　野田さんが相手だから動きがまず大変だと思いますね。女の子どうしよりもキレイ、キタナイのギャップは出やすいと思うんですけど（笑）でも動きのことを考えると…ちょっと今は考えないようにしているんです。

——竹下さんからアドバイスありますか。

竹下　でもね、容理枝ちゃんがつくるマリアと私がつくるマリアっていうのは、見え方とかいろんな面で全然ちがうと思うから、アドバイスっていうよりもなんか楽しみ。どういうふうにつくるかなぁって。野田さんと容理枝ちゃんがやるシュラとマリアは私たちがやるのとは全く別のものになると思う。

円城寺　あのピッタリした衣裳着てさ、野田さんの肩幅どうするんだろうと思っちゃう。双子に見えるかなあ。

——あの衣裳でずっとつながっていてどうでしたか。

円城寺　稽古でずっと着てるでしょ。休憩時間に自分にもどってトイレとかに行こうとして歩きだそうとすると、あっ、まだつながってたっていうことが何度もありました。何か取ろうとして行けなかったりとか。

竹下　稽古とか公演中に電車の中で会うでしょ、横に座るんだけどなんかやなのね（笑）ちょっと車輌移ろうかなぁなんて（笑）

円城寺　そうそう。稽古してる以外はできるだけ遠くにいたくなっちゃうの。普段は仲いいんだけど、あの時だけはなんとなくやだったよね（笑）

——山下さんはニューヴァージョンで野田さんとつながるわけで。

山下　そばにいたくなくなるでしょうね。（笑）

円城寺　野田さん汗かくよー。男だから引っぱる力が強いからがんばらないとね。

竹下　それが一番大変だと思う。

円城寺　私はただひたすら動いてる方だったでしょ。タケはそれをこらえながらニコニコ笑ってるからスゴイと思ったもん。

竹下　つながってるっていうことで動きに制約があるでしょ。協力はしあわないとできないんだけど、お客さんから見たら反発しあっているように見えないといけないし。

円城寺　難しいよね。

竹下　今回はダブルヴァージョンで私たちも楽しみなんですよ。

円城寺　4月23日のマチネ ソワレでかわるでしょ。私さ、マーメイドって薫ちゃん（向井薫）でしょ、美人じゃない。マーメイドやった薫ちゃんってすごく好きなんですよ。かわいくてさ、色っぽくてさ、ちょっとイカレてるところがあって…。

山下　シュールなところがあって。

円城寺　そう。だからね、私マーメイドやれるのがすごく嬉しいんです。でも23日に一応美人で通さなきゃいけないところから、いきなりシュラちゃんになるのをどうすればいいんだろうと思って。髮の毛とかもカツラだとウソっぽいし。

山下　立たせちゃったりして。

円城寺　立たせてね、ピンクに染めようかと思ったの。でも考えてみたら、染めちゃったら2時間でもどせないじゃない。まあそのへんも楽しみにしていて下さい。

——オリジナルとニューヴァージョンでは芝居のふん囲気もちがってきそうですか。

円城寺　そりゃー主役がこれだけかわるとちがうでしょうね。野田さんと私がかわっちゃうから。

山下　野田さんやっぱり男だし。

円城寺　きたなさにかけては。

円城寺・山下　天下一品！（笑）

円城寺　ダブルキャストだから一応勝負しようかと思ってもね、ここはもう勝負のしょうがない。私も野田さんも男役も女役もやるけど、やっぱり男だからかわいくないもん。

——かわいさで勝った。

円城寺　勝った勝った。きたなさじゃ負けるけど。だって絶対きたないことシュラちゃんがやって面白いと思うもん。

山下　女の子があんまりきたないことやるとちょっと下品かなと思っちゃうけど。

円城寺　野田さんだったら下品にやればやるほど面白いでしょ。

竹下　稽古量がへるから大変だよね。両方稽古しなくちゃならないから。

山下　右子おばさん、左子おばさんもあるし。

円城寺　あれは「おばさんやるでェー」って開き直れるから楽しみだよね。どうせコンビだから、2人で漫才みたいなことをやればっていうところもあるし。

竹下　あのおばさんとお母さんお父さんっていうキャラクターは萩尾さんならではっていうか…。

円城寺　萩尾さんが書くものって野田さんが書けないところがあるよね。

竹下　例えばおばさんがシュラをイビルところとかね。

円城寺　女の人がイヤミを言う時に直接的じゃないでしょ、その方が面白いじゃない。そういうことも萩尾さんはちゃんとわかってて、なるほどなあと思っちゃう。

竹下　2人で野田さんイジメをすればいい、なんてね。

山下　そーか、いいないいなあ。

——山下さんはお母さん役の感想は。

山下　最初ばね、見た感じお母さんに見てほしかったから、フケようかなぁなんて思ってたんですけど、声が声だし見えない。そのへんがジレンマっていうか、とっつきにくいところがあったんですけど…。

円城寺　でも最後はなりきってたよね。髮をひっつめにしたからよかったんじゃない？

山下　そうですね。でもリボンなんかつけちゃうところが、ちょっと若さを捨てきれなかったっていうか（笑）

——今度のマリア役については。

山下　野田さんが相手だから動きがまず大変だと思いますね。女の子どうしよりもキレイ、キタナイのギャップは出やすいと思うんですけど（笑）でも動きのことを考えると…ちょっと今は考えないようにしているんです。

——竹下さんからアドバイスありますか。

竹下　でもね、容理枝ちゃんがつくるマリアと私がつくるマリアっていうのは、見え方とかいろんな面で全然ちがうと思うから、アドバイスっていうよりもなんか楽しみ。どういうふうにつくるかなぁって。野田さんと容理枝ちゃんがやるシュラとマリアは私たちがやるのとは全く別のものになると思う。

円城寺　あのピッタリした衣裳着てさ、野田さんの肩幅どうするんだろうと思っちゃう。双子に見えるかなあ。

——あの衣裳でずっとつながっていてどうでしたか。

円城寺　稽古でずっと着てるでしょ。休憩時間に自分にもどってトイレとかに行こうとして歩きだそうとすると、あっ、まだつながってたっていうことが何度もありました。何か取ろうとして行けなかったりとか。

竹下　稽古とか公演中に電車の中で会うでしょ、横に座るんだけどなんかやなのね（笑）ちょっと車輌移ろうかなぁなんて（笑）

円城寺　そうそう。稽古してる以外はできるだけ遠くにいたくなっちゃうの。普段は仲いいんだけど、あの時だけはなんとなくやだったよね（笑）

——山下さんはニューヴァージョンで野田さんとつながるわけで。

山下　そばにいたくなくなるでしょうね。（笑）

円城寺　野田さん汗かくよー。男だから引っぱる力が強いからがんばらないとね。

竹下　それが一番大変だと思う。

円城寺　私はただひたすら動いてる方だったでしょ。タケはそれをこらえながらニコニコ笑ってるからスゴイと思ったもん。

竹下　つながってるっていうことで動きに制約があるでしょ。協力はしあわないとできないんだけど、お客さんから見たら反発しあっているように見えないといけないし。

円城寺　難しいよね。

$\frac{1}{2}+\frac{1}{2}$×2倍の楽しさ

竹下　今回はダブルヴァージョンで私たちも楽しみなんですよ。

円城寺　4月23日のマチネ ソワレでかわるでしょ。私さ、マーメイドって薫ちゃん（向井薫）でしょ、美人じゃない。マーメイドやった薫ちゃんってすごく好きなんですよ。かわいくてさ、色っぽくてさ、ちょっとイカレてるところがあって…。

山下　シュールなところがあって。

円城寺　そう。だからね、私マーメイドやれるのがすごく嬉しいんです。でも23日に一応美人で通さなきゃいけないところから、いきなりシュラちゃんになるのをどうすればいいんだろうと思って。髮の毛とかもカツラだとウソっぽいし。

山下　立たせちゃったりして。

円城寺　立たせてね、ピンクに染めようかと思ったの。でも考えてみたら、染めちゃったら2時間でもどせないじゃない。まあそのへんも楽しみにしていて下さい。

——オリジナルとニューヴァージョンでは芝居のふん囲気もちがってきそうですか。

円城寺　そりゃー主役がこれだけかわるとちがうでしょうね。野田さんと私がかわっちゃうから。

山下　野田さんやっぱり男だし。

円城寺　きたなさにかけては。

円城寺・山下　天下一品！（笑）

円城寺　ダブルキャストだから一応勝負しようかと思ってもね、ここはもう勝負のしょうがない。私も野田さんも男役も女役もやるけど、やっぱり男だからかわいくないもん。

——かわいさで勝った。

円城寺　勝った勝った。きたなさじゃ負けるけど。だって絶対きたないことシュラちゃんがやって面白いと思うもん。

山下　女の子があんまりきたないことやるとちょっと下品かなと思っちゃうけど。

円城寺　野田さんだったら下品にやればやるほど面白いでしょ。

竹下　稽古量がへるから大変だよね。両方稽古しなくちゃならないから。

山下　右子おばさん、左子おばさんもあるし。

円城寺　あれは「おばさんやるでェー」って開き直れるから楽しみだよね。どうせコンビだから、2人で漫才みたいなことをやればっていうところもあるし。

——ダブルキャストの場合、稽古はどういうふうに。

竹下　私たちも初めてのことなんでわからないんです。3月7日から稽古なんですけど。

円城寺　稽古っていえばこの間の「野獣降臨」の稽古、暑いし地獄だったんですよ。

山下　一回見にいったらね、すっごく大きい稽古場に冷房が一つしかないんですよ。

円城寺　肉体訓練がね、イギリス行くもんだからものすごくキツイの。

山下　普段の2倍ぐらいやったんですか。

竹下　やったよぉ。

円城寺　肉練終ったら立ち稽古する元気なんかなくなっちゃうぐらいすごかった。

竹下　ジャグラーの稽古もあったしね。

山下　私、休演でよかったのかもしれない。

円城寺　私今だに家にジャグラーあるんですよ、もって帰ったの。時々やるとできるから、やっぱりあれだけ練習すると時間がたってもできるんだなあって。

竹下　なんかね、今まで国体の稽古だったのがオリンピックに参加するっていうような稽古だったよね。

円城寺　あの稽古が頭にあるからどんな稽古になってもだいじょうぶって感じ。

——では今度の「半神」の見どころをズバリ。

円城寺　やっぱりダブルキャストですね。あと生音も楽しみです。

——オーケストラがバーっと？

竹下　いえ、4人で。バーっとはいないみたいです。

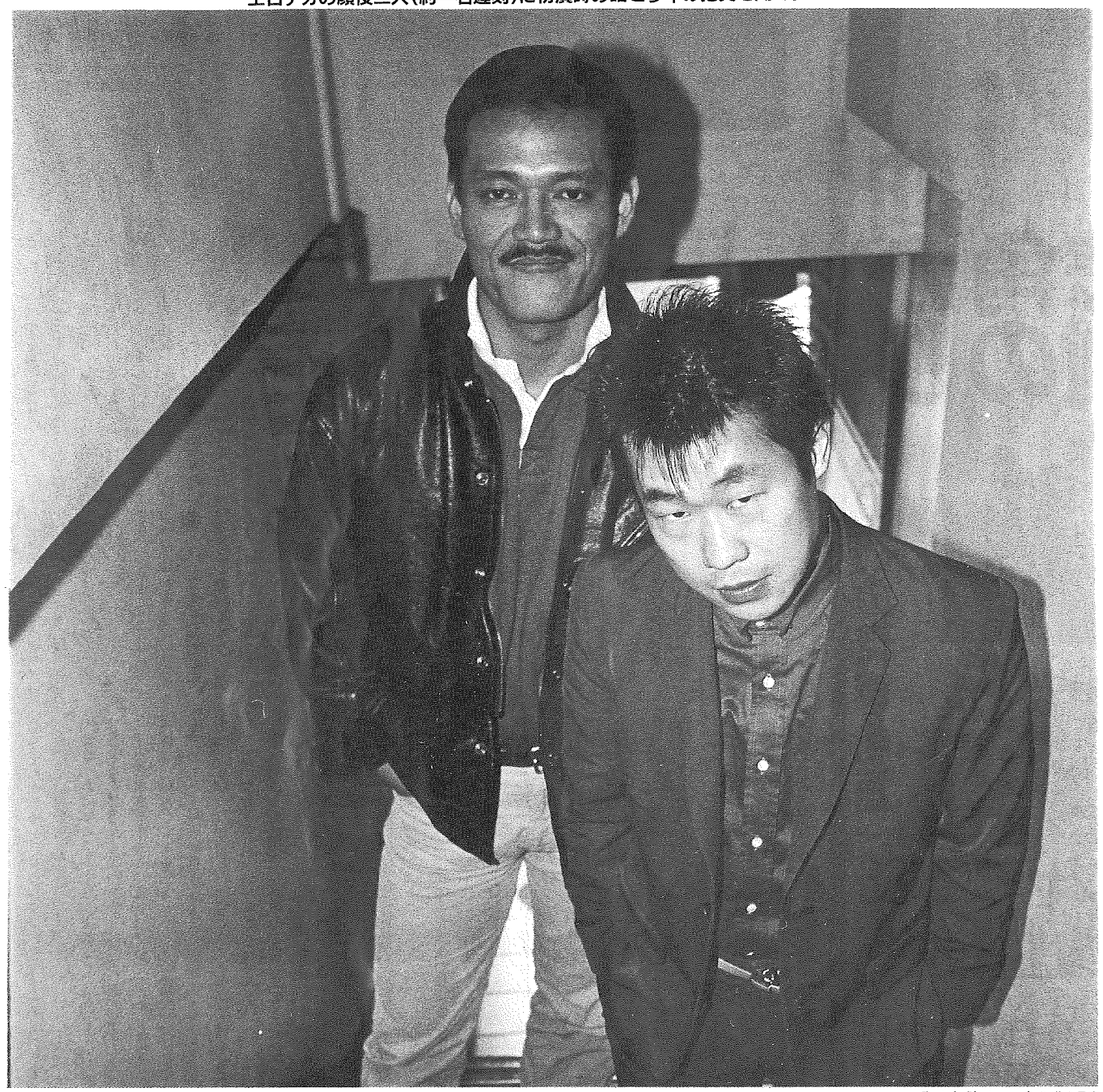
円城寺　「半神」だからその方があうと思う。舞台もまっ白でカワイイしね。

Chatter Box

今年のエロチカはとばすよ

エロチカファンは幸わせだ。続けざまに2本の作品を見ることができるから。しかも初期の名作と、昨年発表されたばかりの問題作を新演出で見せてくれるなんて!!他の劇団ではちょっと考えられない。
題して、「第三エロチカ フェスティバル イン ザ スズナリ。」代表作を二本連続上演する、エロチカの顔役二人(約一名遅刻)に初演時の話と今年の抱負を聞く。

郷田和彦　有薗芳記



Text & Photographs▶落合星文

今回は、もっとパワフル

——今回、「第三エロチカ・フェス」ということで二作を上演するわけですが、「フリークス」は前回と同じキャスティングなんですか。

郷田　そうです。でも、演出面ではずい分変ってるんですよね。今回は、もっとわをかけてパワフルなんですよ。フリークスの狂宴ですね。ファッションショーの部分も川村の演出が入っているから、ただ出てくるだけじゃないです。幅が広がったって感じですね、オペラチックなシーンとかもあるし。

——郷田さんも歌われるんですか。

郷田　いや僕は歌いませんけど、客演の六平直政（新宿梁山泊）さんが。

——フリークスの初演時にノーマルの父親役ということで郷田さん自身かなりのイメージチェンジがあったと思うんですが、最近はダンディな役でテレビ出演もされてるとか。

郷田　いや全然ダンディじゃないですよ。『恋はハイホー』という番組で、ある時は電話売りの男。とかおみくじを売る男とか、そういう感じで(笑)。でもすごく勉強になりましたね、仕事があればどんどんしたいです。

——客演の話もあるとか。

郷田　唐さんの『下町唐座』の公演に、5月から。僕の役はまだ決まってないんですよ、スケジュール的に初日からというわけにはいかないので。

——他の演出家との仕事はどうですか。

郷田　やっぱ全然違いますからね。方法論とか芝居のとらえ方が。

——特に川村さんの場合、何も言わない演出家だという話ですが。

郷田　わりと噂ではそう言われてるらしいですけど、実際もそうですね(笑)。

——大学に入る前の芝居とのかかわりというのは。

郷田　僕は田舎が愛媛なんですよ、だから芝居とか演れるようなね。東京でも中学や高校から芝居を演ってる奴ってあんまり居ないでしょう(笑)。友達でそういうのがいるとこまっちゃうでしょう(笑)。田舎だったからもっとそういうのが強かったんですよ。だから「芝居したい」って言い出せるフンイキじゃなかったですね。

——じゃ何に影響されて。

郷田　んー、それはやっぱり『宝塚』ですね。

——えぇ!!

郷田　中学卒業の修学旅行で観たんですよ。宝塚を。『虞美人』ってやって。当時のオールスターキャストだったんです。それを観て「これはスゴイ!!」と。

——意外な組合せですね

郷田　僕は好きなものが大体意外だと思われるらしいんですよ。第三舞台のファンですからね(笑)。シリアスなものも好きなんですけどね。他は大地真央さんのステージはかかさず行きますね。

——映画なんかはどんな物が好みですか?

郷田　最近の日本映画じゃ『男はつらいよ』ぐらいしか観に行かないですね。

——…それも又…意外ですね(笑)

郷田　いやぁ、でも山田洋次さんの監督作品には是非出てみたいんですよ、夢として。すまけいさんとか僕すごく好きなんですよ。

「コックサッカー」みたいのがやりたかった。

——「コックサッカー・ブルース」の初演は郷田さんも有薗さんも出演していませんよね。

郷田　いや、有薗は〝ホテルから逃げる男〟でエキストラ的に出演してるんですけどね。ほんの一瞬ですけど。その頃は僕も有薗もエロチカの劇団員ではなかったんです。大学二年の頃ですからね。

（ここで有薗氏登場。）

有薗　すいません。

郷田　今、コックサッカーの話をしていたんだけど有薗、出てたよね。

有薗　ダブル・キャストで(笑)。

郷田　ダブル・キャスト!(笑)本当なの?

有薗　そう。今度のはまだキャスティングが決まってないんですけどね。だから出るか出ないかまだ分らない。

郷田　まあ最後まで決まらなければ〝ホテルから逃げる男〟演りますから(笑)。

——有薗さんはフリークスの初演では出演されてませんよね。

有薗　初日に観ばしたんですけど、お客として。すごく面白かった、他のお客と反応が全然違うの、違う観方しちゃってるから。でも新鮮でしたね、しょっぱな観た時は。今、稽古入っちゃうと、ちょっと違うんだけども、初めて観た時はけっこうきた。で、色んな人に聞くと「いや、つまんなかった。」って人がいたりして。ある種の挑戦みたいところがあったからね、川村の。

——有薗さんの役は?

有薗　僕はジュリアン・ソレルっていう小人の役。あれ日本語でやるって言ってたよね。(初演時はフランス語)

郷田　そう、とりあえずは日本語みたい。

有薗　コックサッカー・ブルースは昔のやつだからね。映画的展開のはしりみたいなやつだよね。カットカットで構成していくような。だからシーンごとに出てくる人間が少ないんですよ、二人とか三人とか、そいつらのドラマなんだ。僕なんかすごく好きですよ、この作品。こういうのを演ってみたいっていうのがすごくある。

——そーいえば郷田さんは以前エロチカとは違う劇団をやっていたそうですね。自分で作・演出してたとか。

郷田　いやー(笑)。

有薗　まだ若い頃だよね。「お、川村がエロチカ作ったんじゃ俺達も作れんじゃないか」って。単純な気持で、それに郷田も書きたかったから。それで、やめちまったんだよな、バラバラになっちゃって、それで郷田は忽然と就職活動を始めたという(笑)。で、就職が決まった頃に僕の家に電話してきて「やっぱ、就職するの止めたほうがいいのかなっ」て、(笑)だから俺も「芝居やれー。芝居やれ!」て引き込んだんだ。あれ84年の三月くらいかな。

郷田　そう、ニッポンウォーズの初演のころだね。

——かなり勇気いりました?

郷田　やっぱり一応はまっとうな生活ができるからね。それにボーナスというものもあるわけだし(笑)。でも決まっちゃえばね。さっきの劇団の話だけどその時思ったんですよ、僕には集団を引いていく才能ないんだなって。

有薗　川村もよく続いているほうだよ。あいつも集団とかニガテなんだ、七年も続いてるっていうのは七不思議の一つだよ。

——川村さんは郷田さんの劇団を観て何か言いました?

郷田　川村が良いって言った芝居って聞いたことないよね(笑)だから。

有薗　だから自分で作ってんだろうね。

郷田　川村がまあまあって言ったらそれはメチャメチャ良いってことになるんですよ(笑)。

有薗　だから今の演劇界はだめだって言ってるもんね。「俺がやらにゃあ」って。この公演のあとに「ボディ・ウォーズ」って野外劇を7月から8月にかけて札幌・東京・利賀でやったりとか、秋にも新作をやる予定だし。昨年二作しか出来なかった分もふくめて、今年のエロチカはとばしますよ。

有薗芳記　ありぞのよしき　最近はエロチカ外での客演も多い彼は、このインタヴューを受けた時も「劇団七曜日」に客演中。そのため「いやぁ七曜日の奴と今朝7時まで呑んじゃって…。」ということで、この日は二日酔いぎみだったような気がする。5月には「赤信号劇団」の客演もひかえている。

郷田和彦　ごうだかずひこ　一時はその巨軀を利しての演技が評判となったが、昨年の「フリークス」において一般サラリーマンの父親を演じ、役者としての幅の広さを見せた。唐組への客演の他、テレビなどでもその活躍が期待されている。

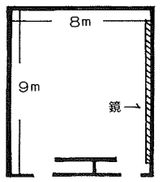
コックサッカー・ブルース　初期のエロチカの代表作と言われる。以後「エフェメラ・わが愛」「ジェノサイド」と続く無国籍犯罪都市エフェメラ三部作の第一作。幻の名曲、放送禁止歌となった「コックサッカー・ブルース」を歌うアマンダとシャブ中毒の呉高男、皆殺しのジャンゴが織り成すメロドラマ。
タイトルはR．ストーンズの曲からつけられた、コックサッカーとはフェラチオのスラング。

フリークス1988　昨年、パルコ・パート3で初演され、賛否両論をまきおこした問題作。東京コレクションで発表されたアントニオ・サレルノ・パゾリーニの新作は、全てフリークスをモデルとして展開された。彼のファッションを身につけステージへ登場する芋虫男、巨人、せむし、ピンヘッド…。そしてフリークスとノーマルの対決が始まる。健康な役者達が演じるフリークがシュール。

第三エロチカ フェスティバル インザ・スズナリ
「コックサッカー・ブルース」
3月12日(土)〜21日(月)
「フリークス1988」
3月25日(金)〜4月3日(日)
作・演出▶川村毅
☎劇団事務所 03-369-1127

レンタル
稽古場
レッスン場

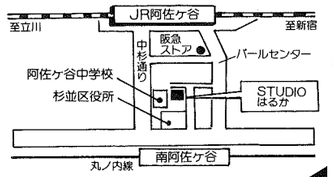
演劇・マイム
ジャズダンス
クラシックバレエ



壁面 鏡面張り
レッスン用バー
ピアノ
カセットデッキ
男女更衣室
冷暖房完備

10:00〜12:00	¥1,000/h
12:00〜17:00	¥1,500/h
17:00〜21:00	¥1,800/h

★JR中央線阿佐ヶ谷駅より徒歩約5分
★地下鉄丸ノ内線南阿佐ヶ谷駅徒歩2分



予約、お問合せ…
STUDIO はるか
03-314-0258
〒166 東京都杉並区阿佐ヶ谷南1-15-15

合田佐和子のエキゾシズム日本考10

目から文字へ！

今度、パルコ出版から「眼玉のハーレム」という本を出す予定ですが、特に目に興味をもっていたというわけでもなくて、長い間作品を作り続けていって、気がついたらどうやら目にポイントがあった。エジプトでも手の平に目玉がついている護符なんかありますが、私もそんなこと全然知らずにそっくりのものを作ったりしていた。

「眼玉のハーレム」っていうことばが先に浮かんでから、あらためて目の世界に入っていったんだけど、接写レンズで撮っている内に、「物には、全て目がある」ということが分かったの。前から、そういう感じはしていたんだけど。現実の目ではなくても、まなざしというものを感じるし、そういう見方をしていたから、「アーラ、簡単じゃない」って、どんどん作品が出来るの。本当に簡単なのよ。目は、ありとあらゆるところにあるわけだから。

もちろん、現実の作業は、そんなに簡単ではなかったけどね。

おへそとか、渦巻、螺旋とか、あれは目でしょ。それは誰もが、そう感じるかもしれないけど、物を見た瞬間から、コップにしても、コップの、どの位置に目があるのかということが分かってきた。それは、必ずしも物質にへばり付いているものではなくて、空間にある場合もあります。その物質の磁場の範囲でね？

で、「ヘエッ」って思っていたんだけど、今度は文字やマークを見て、どれでもというのではなく、うまく磁場が出来た時なんだけど、ジッと見ているでしょう。すると黒で印刷されている文字がブルーと金にセパレートするの。出やすい文字と、出にくい文字があるんだけど。アラビア文字の「アッラー・アクバル」なんていう文字は、出やすいわね。

ある日、気分が集中して、朝の光が差し込んでいた時、うつむいて本の表紙を何気なく見ていたの。すると「言」という活字があって、それがブルーと金にセパレートして、縞模様になって、ちょうど私の腕の影がくっきりと浮かび上がり、それがツタンカーメンの形にみえた。

それで、ハッと思ったのは、ツタンカーメンのブルーと金のしましまは、もしかして、そうした何らかの原理に基づいて作られた。当時の人々は、あたしたちと違って霊感を失っていないから、そうしたことと直通出来たんじゃないかしら。

第一、エジプトの膨大な壁画は、何人かの優れた職工によったものではなく、何千何万という人々によって作られたんでしょ。そうじゃないと仕上がらないからね。特別のアーティストではなく、ごくふつうの人々が、あれだけ美しいカーブを描けるなんていうのは、前から疑問に思っていたんだけど、これで少しは分かるような気がしてきた。

だから、今の私たちが個性だ、創造なんていっていることは、ほとんどお笑いであって、霊感も受けずに、人知でやっているにしかすぎないの。しかも、それをオリジナルだとかいって、世間に受けようなんていうのは、フロンガスと同じ、公害よ。

だから、「眼玉のハーレム」での作業は、はてしない大ロマンのひろがる、霊的な世界へ、ちょっと片足つっこんだか、親指の先っぽをもぐりこませたかったというものであればいいと、心からそうありたいと願っています。

（聞き手＝山口猛）

月・火・水・木・金・土・日 7日で楽しいフェスティバル

文・きりがやなおみ

お祭り大好き！フェスティバル大好き！昨年11月にオープンしたばかりのピカピカの劇場、パルテノン多摩の粋な演劇フェスティバル！7日間で7つの芝居、最優秀賞100万円！審査員は私たち！こんな楽しいフェスティバル、来年もやってね！

ミヤギサトシショー

『小説伝』　「小説」というものが滅んでしまっている近未来の日本で一人暮らしの老人が残したラスト・ノベル。それは小説の中に小説があり、その中にまた小説があり…という話がまず面白い。この先どうなっちゃうの、という話の展開に『昏睡』してるどころじゃありません！ひとりで最後まで観客をひきつけてはなさない宮城聰に拍手！

Photographs ▶青木司　八代田 花恵

フェスティバル万オー

山の手線に乗っていると、高田馬場と新大久保のちょうどまん中へんに面白い建物が見える。4月にオープンする「東京グローブ座」だ。近頃新しい劇場やホールがふえつつあるみたい。「原宿クエストホール」でしょ、「下町唐座」でしょ、11月にオープンする横浜の「相鉄本多劇場」。そんな新しいスペースがふえる中、演劇フェスティバルばやりの今日この頃です。

新しい劇場ができるのは嬉しい。演劇フェスティバルも嬉しい。だって新しい面白いことにたくさん出会えそうな気がするから。でもね、ただ劇団をいくつか集めて続けて公演すればいいってもんじゃないでしょ。っと憂えていると、多摩市のできたての劇場が粋なフェスティバルを開催してくれた。「パルテノン多摩小劇場フェスティバル'88」。7日間で7つの劇団が日がわりで毎日公演、15人の審査員による審査で選ばれた最優秀劇団には賞金一〇〇万円！　その審査員は一般公募というからなんだか嬉しい。

私は芝居に点数をつけて比べちゃうのって好きじゃないのだけれど、がんばった人たちがそれなりに評価されてゴホウビをもらうっていうのはとってもいいことだと思う。なんといっても審査員が演劇評論家じゃないところがいいよね。（と言っても私べつに演劇評論家がキライだとか、いつも一番いい席で芝居見てズルイ！　とか…そんなことこれっぽっちも思ってませんよ）さて、覆面審査員となり、演劇ぶっくの誌面で審査の過程をバクロしてしまおうという私のモクロミは、「厳正なる抽選の結果、あなた様のご期待に答えることが出来ませんでした。」というハ

パルテノン多摩小劇場フェスティバル公演（Data）

2月8日㈪劇団離風霊船
はるまげどん
作・演出▼大橋泰彦　出演▼伊東由美子　高橋克実　神野美紀　松戸俊二　一之瀬真実　冴枝剣次　柳本瞳　他

2月9日㈫劇団ファニータンク
X年目の蜃気楼
作▼才谷大介　演出▼須藤保　出演▼渡会良彦　武田淳子　北嶋ひろみ　佐藤未七子　吉川久美子　樋ヶ男彦　他

2月10日㈬パノラマ歓喜団
光の国のアリスたち
作▼二村仁　演出▼久保英明　出演▼山田健太　山本佳希　吉田昌美　松沢仁晶　原田あさみ　高橋明彦　二村仁

2月11日㈭劇団OFF・OFF・OFF
ラスト・シミュレーション'88
作・演出▼品川能正　出演▼赤松達也　斎藤さなえ　三上雅也　楠田愛里　木谷豊彦　大岩光博　北村大二　他

2月12日㈮真実通信社
自己完結家族記II
作・演出▼北川一明　出演▼北川一明　打林まどか　相楽多賀子　原牧生　石沢留美

2月13日㈯ロマンチカ
極彩色の闇―韻文による一幕―
作・演出▼林巻子　出演▼日根チカ　森下ろみ子　満留宏子　森田まど、原恭子　湯浅由美子　酒井詠理佳　他

2月14日㈰ミヤギサトシショー
小説伝
作▼小林恭二　構成・出演▼宮城聰

七劇団プロフィール

①旗上げ公演②最近の公演③主宰者のメッセージ④次回公演予告⑤住所

劇団離風霊船

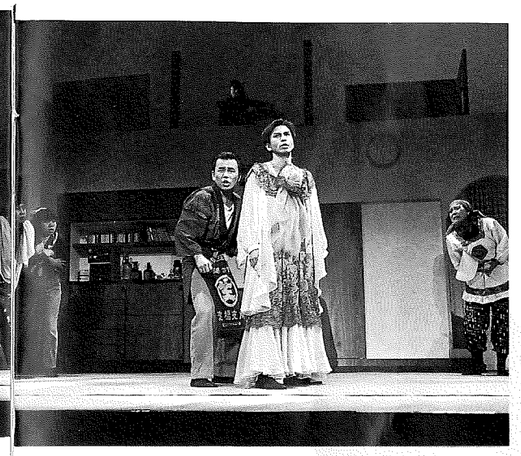
①'83年2月、伊東由美子、大橋泰彦を中心に、劇団を結成。金属バットでの家庭内暴力事件を主題にした「ダンスはうまく踊れない」作・演出大橋泰彦）を池袋シアターグリーンにて公演。
②'87年5月、ザ・スズナリ、8月タイニイアリスで「ゴジラ」作・演出大橋）を上演、同作品にて大橋泰彦が岸田戯曲賞受賞。
③大橋泰彦　ハッキリ言ってうちの舞台はコケおどしを目指しております。芝居というものは大学時代から十何年というもの娯楽だと思ってやっておりますし、基本的には映画でみられるようなスペッタクルを芝居でも出せないかというのが、創立以来の目標です。
④'88年7月6日―13日「伊東の新作を予定」新宿シアタートップス
⑤〒156東京都世田谷区羽根木―13・13 ☎03・327・539

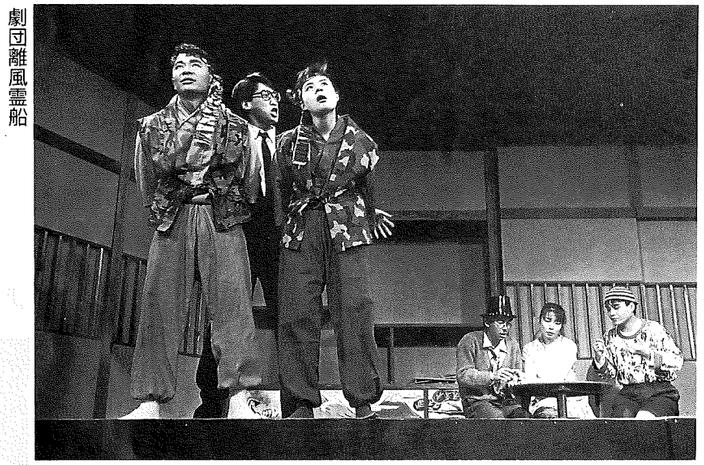
劇団ファニータンク

①'86年3月「晴れたりくもったり所により…」を明石スタジオで公演。
②'88年1月、「X年目の蜃気楼」を下北沢ザ・スズナリで公演。この公演まですべて作・才谷大介、演出・須藤保のコンビであったが、今年は集団制作的な芝居づくりにチャレンジの予定。
③須藤保　ぼくの幼児体験で大宮テンスケっていう人の芝居があって、それがすごくぼくの中で強く残っているんです。それに劇団員も素朴なのが多いんで、それをセールスポイントに、あと役者のもっている色を少しでも出させてやるということを考えてます。
④'88年9月「ヒト夏の空想'88」下北沢駅前劇場
⑤〒156東京都世田谷区船橋4―39・26・106 ☎03・957・0120

パノラマ歓喜団

①'86年9月、二村仁、久保英明等、慶応大学生を中心に劇団を結成。日吉の森という野外で「森の皆様」を公演。
②'87年9月「再成機」大塚ジェルスホール。この公演で、みうらあゆみがジェルスサーキット演技賞を獲得。9月同所で「光の国のアリスたち」を公演。
③二村仁　うちは劇場ぐるみというか、場所そのものから考える芝居をやりたいと思っています。演劇っていうのは宗教やお祭りから出てきたものだから、それに近いことを現代にやるってことが芝居じゃないでしょうか。
④'88年5月4日―11日「幸福王荘吉の恋」　新宿タイニイ・アリス
⑤〒106東京都港区六本木5・16・46 ☎03・585・7870





劇団離風霊船

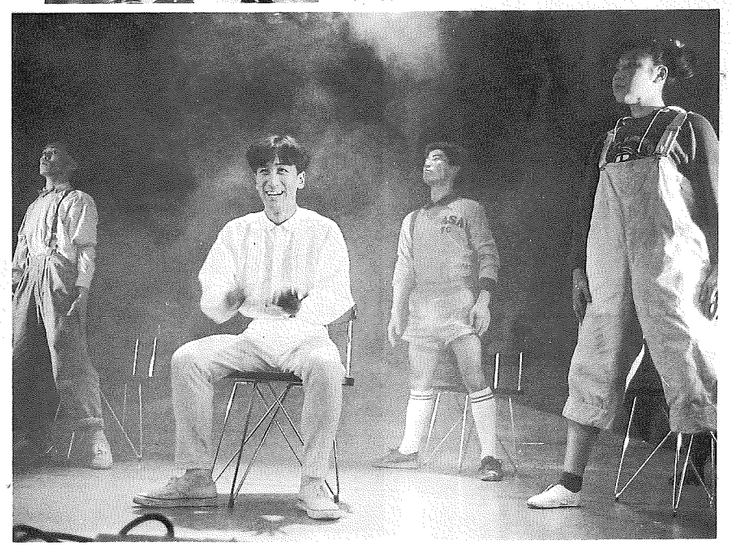
『はるまげどん』　第32回岸田國士戯曲賞受賞の大橋泰彦の新作。うちのじいちゃん、ばあちゃん、ご近所の世話役さんもみんな七福神だった！そして娘のやよいは…。パルテノン多摩に突如現れた、でっかいUFO。家族愛から人類愛へ…。スペクタクルはまだまだつづく！

劇団OFF・OFF・OFF

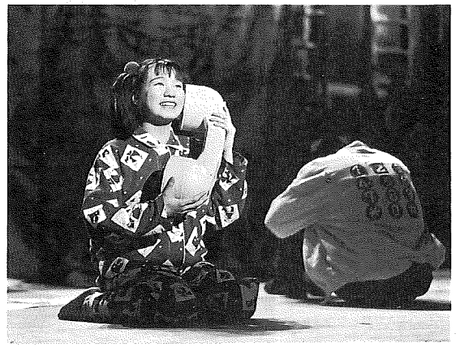
『ラストシミュレーション'88』　パソコン通信やコンピューターゲームで遊ぶこどもたちの陰に見えかくれするイジメ問題。社会的テーマを感じさせる芝居ですが、ドラゴンクエストをなまの舞台でやってしまうおかしさがいい！

劇団ファニータンク

『X年目の蜃気楼』　家族のありかたについて…なんてことをたまには考えて見るのもいいかもしれません。ザ・スズナリでの公演のすぐあとにもかかわらずお客さんがそれなりに集まっちゃうところがスゴイ！ラストに雨もふらせる大サービス！



『光のアリスたち』　パルテノン多摩の舞台をダイナミックに使って現代版不思議の国のアリスを見せてくれました。3人のアリスがわいくて、元気いっぱいの舞台がキモチイイ！



パノラマ歓喜団

フェスティバルの幕開けは、その裏方さんがさぞかしがんばったであろうと思われる離風霊船の新作『はるまげどん』。見どころは、作・演出の大橋さんが自らコケおどしと称するハデな舞台装置！ラストに出ました、出ました、未知との遭遇ばりのでっかいUFO！私はこのUFOがピカピカ現われた時、以前お話したばあちゃん役をやっている伊東さんの言葉を思い出してしまったのです。「シアター・グリーンでは客席に飛行機をとばしたり…」そうか、シアター・グリーンで飛行機か。ならばパルテノン多摩ではUFOぐらい飛ぶだろうな。あのUFOはこれから客席に向って飛んできちゃうんだ、スゴイスゴイ！　っとここまで期待するのは酷というもの。UFOは上にあがっただけでした。でも上にあがっただけでもたいしたもんです。壮観でした。ただ、客席数300席という、パルテノン多摩ぐらいの舞台の大きさになると、スゴイスゴイが、スゴイひとつぐらいになってしまうので作る方も大変。それにこれから離風霊船が公演するシアター・トップスに、あんなすごいUFOが飛んでくるかどうかは、ちょっと…。

裏方さんたちにもスポットライトをあててあげたい。

裏方さん万オー

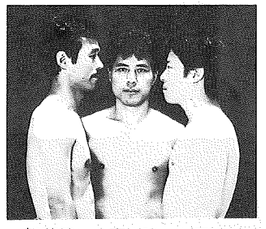
仕込み＝公演ができるように、舞台装置、照明などをセットすること。バラシ＝公演が終った会場の舞台装置などを取りはずし、もとどおりにすること。

一日も間をおかず、毎日日がわりで芝居をするということは何を意味するか？それは、ああオソロシヤ、一日のうちに仕込み、本番、バラシを全て終らせるということです。役者はもちろんですが、それ以上にスタッフの人たちはパニック状態だったのではないでしょうか。ゲネプロ（衣装、メイク、音響、照明すべて本番と同じ通し稽古）もあんまりできなかった今回の舞台では、照明や音響の人たちもきっかけがつかみにくく、大変苦労したようです。装置転換のまっ最中に明りがついてしまったこともありましたっけ。でもね、裏方さんの必死な姿をかい間見たその時、私はなんだか胸を打たれてしまったのですね。芝居っていうのは役者だけでは決して成り立たないんだなぁって、その瞬間思いました。お客さんが劇場から出ていく前にどんどん始まるバラシも見ものです。たまには裏方さんたちの働く姿を見るのもいいもんでガキと共にもろくもくずれ去ったのです。やっぱり埼京線沿線に住んでいるのがいけなかったのでしょうか…。とにかくダメと言われるとどうしても行ってみたくなるもので、行きましたよ、多摩に。行ったというより通った、のですね。月曜日から日曜日。なるほど多摩センターは私の家からはちょっと遠かった。夜は寒かった。初日にみごとにカゼをひきました。苦しかった。だけど熱のある私なんかより、彼らの舞台はステキに熱い！

劇団 鳥獣戯画
スーパーエロチカル・バラエティ・ドラマ
好色五人女
―決定版―

絶賛発売中！
原作／井原西鶴　演出／知念正文
石丸有里子ほか
3月18日㈮―19日㈯
18日／7:00　19日／2:00・7:00
3,000円　近鉄小劇場

加藤健一事務所
Vol.6
BENT
ナチス・ドイツの支配の下、混乱の時代を生きた男・マックスが最後に見つけたものは――



絶賛発売中！
加藤健一・森川隆一・星充ほか
4月1日㈮―3日㈰
1日／7:00　2日／3:00・7:00　3日／2:00・7:00
3,500円　近鉄小劇場

ダスキン ミスタードーナツ ミュージカル
BIG RIVER
ハックルベリー・フィンの冒険
ビッグ・リバー

絶賛発売中！
坂上二郎主演7部門独占
真田広之　ロン・リチャードソン
5月10日㈫―29日㈰
S10,000円／A8,000円／B5,000円　演出マイケル・グライフ

	10 火	11 水	12 木	13 金	14 土	15 日	16 月	17 火	18 水	19 木	20 金	21 土	22 日	23 月	24 火	25 水	26 木	27 金	28 土	29 日
昼	/	/	/	/	1:30	昼1:00	休演日	/	1:30	/	/	1:30	昼1:00	休演日	/	1:30	/	/	1:30	12:00
夜	6:30	6:30	昼6:00	昼6:00	5:00	5:00		昼6:30	6:30	6:30	6:30	6:00	5:00		6:30	6:30	6:30	6:30	5:00	5:00

近鉄劇場
『ビッグ・リバー』テレビフォン・サービス　あみき支度内スター　真田広之 吹替 加藤 浩 12888
東京公演 3月6日～5月5日　青山劇場

■電話予約　近鉄劇場　06-771-1009（10～6時）
■前売所　近鉄PG、ぴあ、セゾン、PG21、関西PG協会

近鉄劇場
UEHOMACHI
近鉄小劇場
〒543 大阪市天王寺区上本町6―5―28

劇団OFF・OFF・OFF

①'84年12月、「クレイジーTV」を渋谷・スタジオダックで公演。
②'87年10月、「ラストシミュレーション'87」を吉祥寺パウスシアターで公演。11月同作品を旗上げ3周年記念として京都・同志社大学新町別館小ホールで公演。全作品の作・演出は品川能正
③品川能正　うちは京都の同志社出身でできた関係で、東京はやはり早稲田とか明治とかが多くて、ちょっとハグレものです。旗上げ当初はやはりかなり苦労しましたけど、やっとお客さんも増えてきました。
④'88年5月12日－16日、「新作予定」新宿シアターモリエール。
⑤〒160東京都新宿区新宿1・2・1・804☎03・352・6361

真実通信社

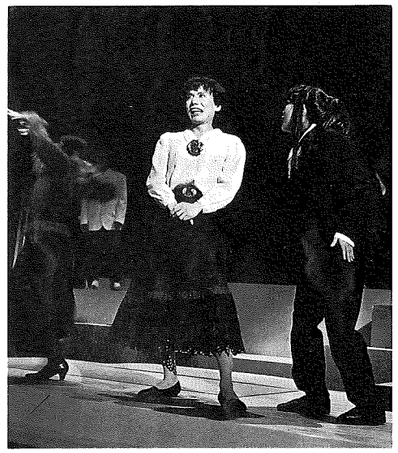
①'83年12月国際基督教大学内の公演プロデュース団体として星空通信社発足。'84年4月、北川の作・演出で「悲劇・白雪姫の家族」を公演。
②'87年7月「純愛物語」を下北沢ザ・スズナリで公演。その後劇団名を真実通信社に改称。'87年11月「自己完結した家族」を公演。
③北川一明　今まで3年間やってきて、そろそろ本当に芝居のできる少人数のみで芝居をしていこうと考えています。スタイル的にいうと、去年から始めた劇中劇の形をちょっと続けてみたい。
④今年の夏「惑星のマタンゴ」場所未定。
⑤〒181東京都三鷹市上連雀1・6・30☎0422・51・0229

ロマンチカ

①'86年4月女子美術大学の学生を中心活動を開始。7月「ワークショップ」を女子美術大ホールで公演。
②'87年11月「極彩色の闇」を六本木アトリエ・フォンテーヌで公演。
③林巻子　うちは演劇から入った人はいなくて、絵が好きで描いてて、それが立体になって、それに物語をつけて、その中に人が入って演劇になったみたいな入り方ですし、あんまり演劇も見ません。なぜ見ないのかっていうと、きれいな人が出てこないから。
④'88年5月、青山246Club。
⑤〒166東京都杉並区高円寺南3・49・8・2☎03・314・7584

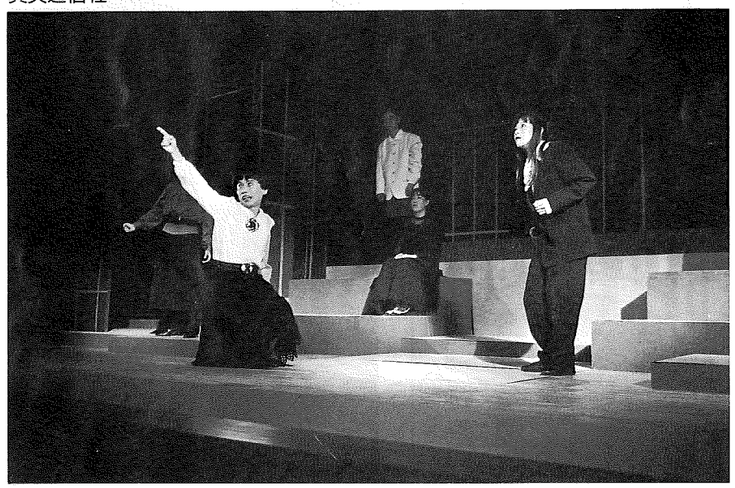
ロマンチカ

『自己完結家族Ⅱ』　シンプルな舞台装置に北川さんのブッツンぶりがよく映える。ブスの百代さんの顔をなおしてもらうべく、後藤先生をもとめて旅に出た父と読売新聞の販売拡張員。待っている百代。という物語がなぜかとっても心をゆさぶる！



『極彩色の闇―韻文による一幕―』　女子美術大学の学生を中心に結成されたロマンチカの舞台美術は、まるで夢の中にいるような神秘的な魅力にあふれています。照明もたいへん美しく、ビジュアルな舞台にこれからも期待がもてそう！

真実通信社



ミヤギサトシ

①'86年9月「迷宮生活」を駒場小劇場で公演。第1部のモノドラマと第II部の舞踏寄席に分かれていました。
②'87年9月「小説伝」をスタジオ200で公演。'88年1月に再演。原作＝小林恭二、構成・出演＝宮城聰。
③宮城聰　ぼくの稽古場的な存在として冥風過劇団というアマチュアリズムの劇団があるんですが、その他にもう一つ、カンパニー活動も始めようと思っています。一人でやっていると、やっぱりきれいなものを作りたいという点では限界ありますしね。
④初夏に新作を上演予定。
⑤〒180東京都新宿区高田馬場4・9・11藤和高田馬場コープII305☎03・3600・9253

でっかいUFOが入るんでしょうか？とヨケイな心配をしてしまいました。とにかく今まで小さなスペースで公演してきた劇団にとって、今回は広さとの戦いでもあったわけです。

ミヤギサトシショー万才！

演劇好きの審査員もみんな初めてという、7日間ぶっつづけ演劇鑑賞は、2月14日にピリオドをうつ。2月14日はおりしもセント・バレンタインデー。審査員の中にはきっと、日曜日、しかもバレンタインデーにデートもしないで芝居を見るという行動は、はたして許されるか？というような心の葛藤と闘った人もいることでしょう。その14日の最終日に、ひとり芝居でがんばってくれたミヤギサトシショーの宮城さんが、みごと最優秀賞に選ばれたのはなにか感慨ぶかいものがあります。宮城さん、おめでとうございます。舞台で見るよりとてもきゃしゃな宮城さんは、「小さい劇場だとミヤギサトシショーっていうのがシャレになるんですが、これだけ大きい劇場だと村田英雄ショーみたいでシャレになりませんね」とひょうきんに嬉びを表現していました。終ったら機材を積んだトラックを自分で運転して帰るのだそうです。オツカレサマでした。

長いようであっという間の7日間は、こうして宮城さんおめでとうで幕を閉じたけれど、他の劇団だってみんなそれぞれ面白くて、こればっかりはもう見た人の好き嫌いの問題なので、がっかりしないでまた出てきてほしいな。パルテノン多摩は来年もきっと小劇場フェスティバルをやってくれるだろうから。

来年は私も審査員になれるかな…。

劇団櫂（かい） 研究生募集！

試験日 3月27日（日）・4月24日（日）

研究生（本格的にプロを目指す方）
高卒以上・経験不問

日曜クラス（働きながら、学びながら
週に一度演技の勉強を）
年齢、経験不問

応募要項希望者は、60円切手20枚同封の上、下記劇団事務所迄。

不器用でもいい、ひたむきな情熱を……!!

「旅人たちの南十字星」（於・新宿紀伊國屋ホール）より

創作戯曲募集

優秀作品は、劇団本公演として
新宿紀伊國屋ホール、或いは
渋谷ジアンジアンにて上演致します。

○中劇場用・2～3幕物（2～2時間半）――賞金30万円
○小劇場用・1幕物（1～1時間半）――賞金20万円
（6月末〆切）

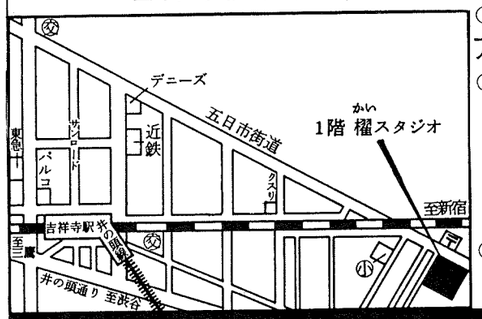
未発表のオリジナル作品に限ります。
原稿の最後の頁に住所・氏名・年齢・略歴を添えて送って下さい。

デスクマネージャー募集

35才くらいまでの女性（主婦も可）
経験不問　明るく芝居の好きな方

スタジオレンタル 吉祥寺 櫂（かい）スタジオ

○吉祥寺駅下車徒歩10分



○3間×5間
○冷暖房・シャワー・ピアノ付　喫茶室有り
○料金
公演＝平日 33000円
日祭 38000円
稽古場
＝（1時間）1700円
○お問い合わせは、
下記劇団事務所迄。

〒180 東京都武蔵野市吉祥寺南町4-6-1 Tel.0422-47-6081　劇団櫂（かい）

MAKING of

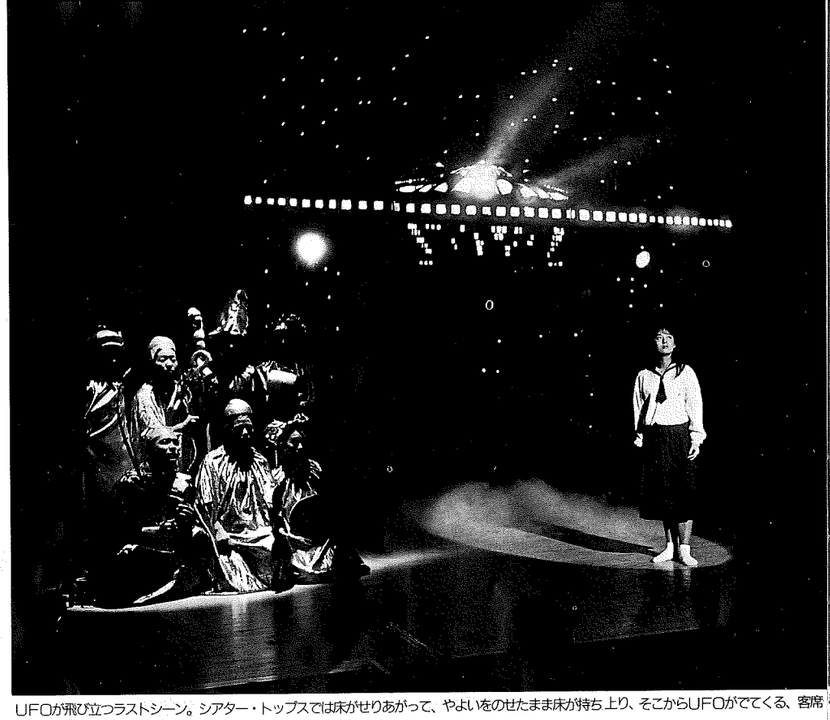
2●さえぐさ ゆき

離風霊船

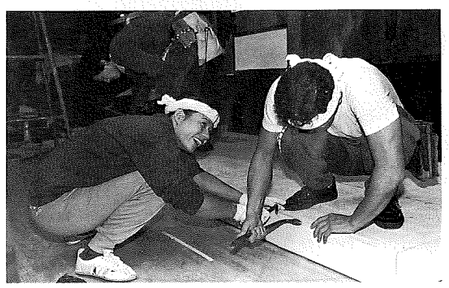
パルテノンにUFOが飛ぶ「はるまげどん」

三原山が爆発したり、茶の間が一瞬にして日航機の事故現場にかわったり、離風霊船のラスト・シーンの仕掛けにいつも驚かされる。それが一体どんなふうにしてつくられていくのかMAKING OFの第2回は『はるまげどん』INパルテノン多摩。

離風霊船、第13回公演『はるまげどん』、今回の仕掛けの目玉は、光る床と飛び立つUFO。「いつも公演場所が決まってから、この劇場でどんな面白いことができるだろうってところから考え始めるんです」という作・演出の大橋泰彦さんは、技術部門のチーフでもある。「シアター・トップスは床下が使えるので、それをどう生かそうかと思って…」この芝居、シアター・トップスでの公演が先に決まっていて、パルテノン多摩の小劇場フェスティバルに参加することになったのは、大橋さんの構想がだいぶかたまったあと。ひとつの芝居を違う劇場でやるというのはめずらしいことではないけれど、仕掛けに凝る離風霊船がどんなふうにして舞台の大きさや機構の違いをカバーするのか。しかもパルテノン多摩での公演は1日。その日のうちに仕込みからバラシまでしてしまうというのだから――ドキドキしながら、2月8日、朝。パルテノンに向った。

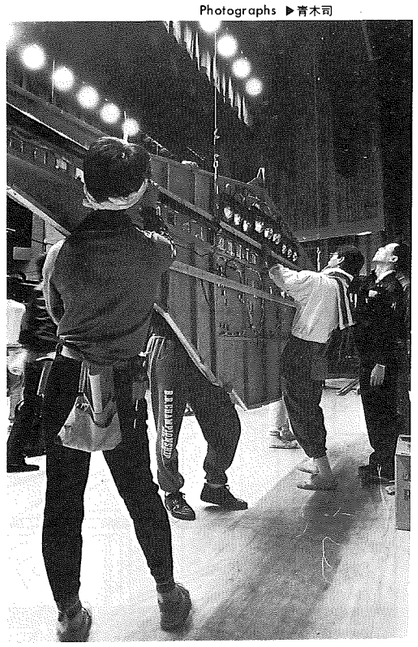


UFOが飛び立つラストシーン。シアター・トップスでは床がせりあがって、やよいをのせたまま床が持ち上り、そこからUFOがでてくる。客席までがその上昇する照りに包まれる。



釘を打つのを失敗した役者を「やる気あるの?」とからかったり、なごやかな雰囲気をつくっている伊東さん。奥が舞台監督の青木さん。

Photographs ▶青木司



UFOに電球を仕込む。これもきょう1日だけの装置。

AM9:00=集合→仕込み

ゆうべのうちに搬入はすませてあったので、劇場入りと同時に仕込みが始まる。離風霊船の劇団員の中で舞台専従は3人だけ。あとは役者が分担して舞台をつくっていく。「プロのスタッフに頼むと、途中で修正したりというのがなかなかできない。僕達の場合、実際につくりながら考えるということが多いから」と大橋さん。とはいえ、スタッフの中心メンバーは武蔵工大卒。それぞれ専門分野をもっていて、その力が結集してつくりだすものはすごい。光る床のための照明の図を見せてもらった時には、そこにビッシリ書き込まれた数式の列に、思わずクラッときたくらいだ。

まず最初に、ラスト・シーンに登場するUFOをセットする。シアター・トップスでは床の下から出てくることになっているが、ここではそれができないので、一番後ろに吊り込む。昨年11月にオープンしたばかりのこの劇場、とにかくきれいだし、舞台袖も広く、バトンが自由に上下するのにも、全員感動する。

次は神社の組み立て。男性にまじって、舞台の上でテキパキ動いているのが、離風霊船の看板女優で、大橋さんと交互に作・演出もする伊東由美子さん。女の子で舞台づくりができるのは彼女だけ。とても頼もしい。他の女優達は買い出しに行ったり、楽屋で小道具づくりの仕上げをしたり――。

照明の仕込みも、劇場側のスタッフもはいって手際よく進んでいく。一方、音響の二木くみ子さんは客席のあちこちにすわって、音のボリューム バランスをチェックする。

下手では、キャスターで移動する床の組み立てが終わり、光る床のための照明装置のはめ込み作業にはいる。仕掛けの要になるだけに、とても慎重。なかなかうまくはまらず、床板の一部をはがしてサイズをあわせる。その上に厚いアクリル板を置き、上から、他の床と差がでないようにパンチを張る。この動く床はパルテノン多摩だけのための装置。1日のためにこんなしっかりしたものがつくってあるなんて、とてもゼイタクな気がする。

この間、黙々と動き、みんなに呼ばれるとんでいって、的確な指示を出しているのが舞台監督の青木睦夫さん。毎回でる大胆なアイディアや大橋さんが考える仕掛けを実際に設計、作成し、具体化していくのが彼。離風霊船の舞台には、なくてはならない人だ。

PM0:00=昼食、照明のあたりあわせ

装置がほぼ完成したのが、予定より1時間遅れた12時。役者たちは楽屋でお弁当を食べる。この楽屋がまたとても立派。全部で4つあって、シャワールームまである。各部屋にあるモニターを眺めながら、NHK芸術劇場みたいだねという役者達。なんとなく落ちつかなさそうだ。

舞台では、照明のあたりあわせが行われていて、客席の中央にすわった大橋さんがマイクで指示をだしている。照明がはいると、とても派手にみえていた神社もなじんでくる。

PM1:00=場あたりとキッカケあわせ

衣装を着た役者が次々と集まってくる。芝居の流れにそって、照明、音響、役者の位置やキッカケを調整していく。特に念入りに行われるのが、床の光る部分に役者がはいるところ。床下からの光の柱を効果的にみせるためにスモークをたくのだけれど、そのタイミングがむずかしい。下からの光なので、顔にできる影が不気味で、結局真上からの照りとピンスポットを入れることになる。やよい役の神野美紀さんが光の中にはいる時は、まわりにもいろんな色の光の輪がでるようになっていて、「ツイスターゲーム」といってそれで遊んで、みんなを笑わせているのは祖父役の高橋克実さん。

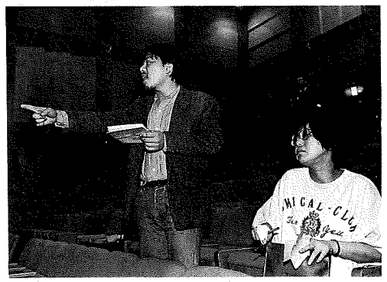
床下からの光がかなり強いので、アクリル板がどんどん熱くなる。この床溶けないかなあと心配する役者達。

3時40分、ひとまず終了。1時間押しているので、スタッフの表情は真剣だ。「4時からゲネプロにはいります。役者はメークして、スタッフは手直し!」青木さんの声が響く。

PM4:05=ゲネプロ

舞台監督の合図でスタート。舞台裏はとにかくあわただしい。出番を待つ役者、動きまわるスタッフ。中でも一番大変なのが青木さん。途中、客席におりて、スモークの出具合をみたり、装置の転換のキッカケを指示したり、床を押したりetc.けれど、こうして動いている現場の人達がうらやましくみえてくるのは、本番前のこの緊張感に、何か魔力のようなものがあるからなのかもしれない。

6時、ゲネプロ終了。役者は楽屋へ。舞台では照明の手直しや装置のセッティング。照明の川俣美也さんが長い棒でライトの角度を調整している。舞台上をそうじして、最後の確認。6時20分、緞帳をおろして、準備完了。



ゲネプロのあと、急いでダメ出しをする大橋さん。自然と声が大きくなってくる。

PM6:30=開場

すでにロビーで待っていたお客さん達が場内へ。劇場がさっきまでとは違うざわめきで華やぐ。

楽屋をのぞいてみると、タバコを吸ったり、台本をみながらセリフの確認をしたり、役者達はそれぞれの方法で本番を待っている。

衣装の前田文子さんは、ギリギリまで大橋さんと相談して、冒頭のシーンの高橋さんの衣装に帽子とマフラーをつけることに決める。

PM7:00=定刻通りに開演

前作の『ゴジラ』で岸田戯曲賞を受賞した大橋さん。彼の台本は最初からしっかり書き込まれたものだと思っていたら、役者のエチュードと同時進行で書いていくのだときいて、少し驚いた。大橋さんが設定する、日常の家庭の中に突然もちこまれる不条理。その時の家族の反応を、役割をかえながらエチュードでやっていく。その中からその役者にあったセリフやキャラクターを大橋さんが探しだし、実際本に仕上げていくのだ。それだけに、役者ひとりひとりの個性が役によくはまっている。それが少し物足りなく思うこともあるのだけれど、役者の生き生きとした表情をみていると、「役者がしゃべりたいセリフをしゃべるのが一番」という大橋さんの言葉にもうなずける。

上手の床が動かなくなるというアクシデントがあったものの、8時45分、無事終演。

PM9:00=バラシ

まだ場内にお客さんが残っている中、裏ではすでにバラシが始まっている。役者も着替えを終えて、舞台にかけ込む。すぐにシアター・トップスの舞台で使うため、バラシも手順よく、ていねいに行われる。それにしてもはやい。本当にアッという間だ。

次々と荷物がトラックに積み込まれ、9時40分、すでに舞台の上はカラッポ。あれだけの装置がトラック2台にきれいにおさまってしまう、その積み込みの技術にも感動する。

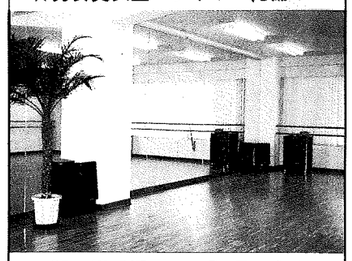
PM10:00=トラック出発

シアター・トップスでの初日は3日後。きょうの順調さでいけば余裕ですねというと、「いいえ、トップスではUFOも床下に仕込まなきゃならないし、仕掛けも大がかりだから、どうなるか」と制作の落合直子さん。

トラックはこのまま新宿へむかい、今晩はシアター・トップスの近くで路上駐車。そして明日は朝5時集合!――離風霊船の長い1日はまだ終わらない。

ジャズダンス
モダンダンス
タップダンス
ディスコダンス
ソシアルダンス
エアロビクス
クラシックバレエ基礎
ヨガ・太極拳
声楽・ピアノ
〈新設〉合気道
演劇(基礎・実践)

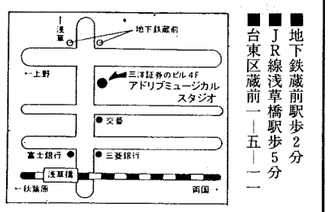
●入会金 10,000円
●チケット制1,500円ワンレッスン
☆男女更衣室・シャワー完備



第一線で活躍中の講師による
少人数制ていねいなレッスン

アドリブ
ミュージカル
スタジオ

☎866-2492



■地下鉄蔵前駅歩2分
■JR線浅草橋駅歩5分
■台東区蔵前一―五―一一

僕の時間の深呼吸 Vol・2のもういっかい

—ぼくは夜中に台所でこっそり懐中時計を呑みこんだ—

遊◉機械／全自動シアター

Photographs▶伊東和則　宿谷高弘
Text▶白井晃

〈ひとりぼっちの台所〉

きょうも学校をさぼった山田のぼる（高泉淳子）。家に帰ると、母親は残業の置き手紙。父親は泊まりの電話。「お父さん！僕のことなど気にせず仕事に励んで下さい！」うぐっ。（涙）

〈冷蔵庫からレストラン〉

「あーあ、オムライスが食べたい!!」「ポンジュール!!ギャルソン」。突然シェフ（白井晃）の登場。

〈コックのパレード〉

「オムライスください」「かしこまりました」シェフが冷蔵庫を開けると……。な・な・なんとコック達が出るわ出るわ。

〈オムライスのタベ〉

オムライスの出来あがり。さて問題はこのオムライスを誰が食べるかということです。

〈育った時計・屋〉

時計屋（白井晃）が冷蔵庫から。「僕　こんな大きい時計持ってない。」「だから、育ったわけ!!」

〈回転No.1〉

「おじさん、この時計なんか変!!」ぐるぐる時間が回り出す。

〈回る教室1〉

「きょうは、ニア・デス遊びというのをやってみましょう。みんなで首を締めるぞー。いち・にのさん。ぎゅっ!!　あ、よしっと。」因幡先生（中嶋逸）

〈回る教室〉

「心という文字の中には人生そのものが含まれておる。書は心の源氏先生（白井晃）。

〈スイミングスクール〉

「ミライノ、オリンピック、メザシテ、ガンバリマショウ」。ギンギンのハーフのコーチ『ニック・戸塚』は彼を氷の張ったプールに突き落とす。「つべたくぅい。」

〈恐怖の病院・妊婦の女医さん〉

「どこが悪いの？」「みんな、僕のことメガネかけてて気持ち悪いって。」「じゃ、山田くん先生のこと気持ち悪くなくぅぃ？」

〈登校〉

杉並民子（篠崎はるく）と大友さん（飯島由美）。「杉並さんって不思議よねー。」

〈登校・杉並さんと山田くん〉

「好き？」「ぼく、（間）迷惑」「もぅし訳ございませんでしたぁ。」

とんでもない奴拾っちゃいました。

羽場裕一（夢の遊眠社）　篠崎はるく　高泉淳子　白井晃

左から、篠崎、羽場、高泉。

夢の遊眠社の羽場裕一さんがゲスト出演して大活躍した「僕の時間の深呼吸・Vol2」アンコール公演。羽場さんを迎えて、一段とはりきったのがこの人達。テンションあがりっぱなしだった楽屋の風景が目に浮かぶようです。ともに〝遊〟がつくだけあって、気の合った四人の楽しい楽屋ばなしです。

俺ってきらわれてんじゃないのかなぁー。

羽場　11月にここでやったのを見たのが遊◉機械を見た初めてだったんですけど、その前まで名前は知ってたんです。僕が大学の時に学生芝居をやっていた友達で本間さんていう女の子が、今度、遊◉機械というところに入ったからぜひ見に来てくれって言うんで、チケットを取ってもらったんです。初めて見た時、正直言ってすごくびっくりしたのね。それまで小劇場って、あんまり好きじゃなかったのね。なんか若いんですよとか、カッコいいんですよとか、そういう変なくすぐりだけの芝居が多かったから。正直言って期待してなかった。で、見て、いやーすごい！と思っちゃった。冷蔵庫から出てきたシーンで、あっ、これはいけるな、と思った。

高泉　普通は、台本があって、台詞があってそこに自分を近づけていくって作業ですよね。うちは、何にもないところから始まるでしょ。抵抗ありませんでした?

羽場　やっぱり台本がないって事に関しては、僕は学生の時に即興劇って1回やったことあったんで、ある程度はどういうものかわかってたんですけど、まさか、またやるとは思わなかった。で、即興劇で一番大事なことは、とにかくやっちゃうことだと思うんですよ。即興なんて打合せなしでやるもんだから、呼吸って本当はさぐりながらいかなきゃいけないんだけど、もう攻めるか守るかでケツまくってやるしかないと思ったの。今まで僕がやってきたことっていうのは、それなりに蓄積としてあるんですけど、それを大上段にふりかぶって飛びこむんじゃなくて、それはちょっと横に置いといて、単純に遊眠社の羽場じゃなくて、個人としてどんな取り組み方ができるかなっていうところが今回の目標でした。

高泉　遊◉機械に初めて参加する新人にしても客演の人にしても、みんな初めはすごく途惑うんですよね。なかなか言葉が出てくるまでに時間がかかっちゃう。でも羽場君の場合初めっからポロポロポロ言葉が出てきたでしょ。あれはびっくりしたな。

羽場　言いたいこと言っただけですよ。

篠崎　しかも周りは知らない人ばっかりだし、お互いにどういう役者かっていうのも、現場でさぐり合うだけですから…。

羽場　それこそどんな人かもしれないんですからね。今回、何に悩んだかってね、芝居に悩んだんじゃなくて、「俺ってきらわれてないかなぁ～」とかさ(笑)。客演って、それが一番あると思ったの。結局アンサンブルで芝居作っていくから。「俺って、きらわれてんじゃないのかなぁ～」。

篠崎　そうです(笑)。

羽場　あのねー(笑)。

篠崎　勘がするどい役者さんだなぁ、って思いました。

羽場　いやー、遊眠社じゃボロクソ言われてますけどね。アドリブができない羽場って(笑)。結局、自分でそのシチュエイションが把握できちゃうとベラベラ喋るんだけど、台本になると、どうしても頭が固くなっちゃうのかもしれない。だから今回稽古やってても、言葉がパーッと出てきて、それを今度、舞台にのっける時に整理という作業を始めるでしょ。そうすると今まで出て来た膨大な言葉を切ったりつなげたりして、結局2ページとかなりの台本に仕上げてく。そこで、活字になっちゃうと、テンションが下がるというか、しべルダウンしちゃうんです。ないとこから台本を作るまでの過程っていうのは、刺激的で魅力的だと思うんですよね。問題はでき上がったものを舞台に上げる時の作業が、ちょっとつらかったとこありますね。

高泉　言葉が初めにある時っていうのは、それに近づくまでっていうのは大変だけど、いったんそこに行ったら、今度は越えられることができるでしょ。で、言葉がない場合っていうのは、初めは越えて行こうとするんだけど、自分の中に言葉がおさまっちゃった時に、逆にそれを越えて行く作業をしなくちゃいけないんですよね。

篠崎　私も、遊◉機械に入って、1回も活字からというのやってないんでねー。

高泉　はるこ（ハルクさんの本名）なんか見てると、言葉を先に与えちゃうと、すごく硬くなっちゃって縛られちゃう。それははるこだけじゃなくて、遊◉機械の他の役者にも言えることなんですね。私とか白井は、初めは台本からやってたので、あんまり抵抗ないんですけど、これからの遊◉機械を考えた時にも、ちょっとそっちの方の作業っていうのも必要だなって思ってまして。そんな時の羽場君の参加だったから、見てもすごく刺激されましたね。やっぱりそうだなって。

羽場　僕の方も今回はすごく刺激を受けたんですよ。僕は遊眠社で、もう5年ちょっと経つんですけど、言葉に対する認識がすごく甘くなってきてたな、というのを感じましたね。つまり、白井さんとかアヤメ（吉沢耕一さんのこと）さんの演出で、「言葉にリアリティがない、自分の言葉じゃない」って言い方、これはもう、ある意味で芝居をやっている人間だったらわかっていることなんですよね。わかっているんだけど、今回、あらためてというか、つくづく感じた。

映画館のシーンはドツボにはまる。

白井　映画館のシーンの練習をしている時の話なんだけど、始め羽場君の方から、映画館のシーンはやりたい」という話を聞いてたんで、ぜひやってもらいたかったのね。それで初めての稽古の時、「この役って、けっこうドツボにはまるんですよ」なんて言って、いよいよやってみたら1回目から本当にはまっちゃったわけですよ。「あー、これはドツボにはまるわ」、とか羽場君ブツブツ言ってたのね。それで、そのあと何回か練習してて、2時間ぐらいかな、だんだん良くなってきて。その過程がすごく良かったのね。これでいける！って思った。あの瞬間ね。僕はあれで満足しました。芝居が結果的にどうなろうと、あの過程を体験できたってことが、僕にとってはすごくうれしかった。

篠崎　私も最初は呼吸って感じられなかったんですけど、白井さんが、1回シーンやるごとに一言演出を入れて、それを繰り返してるうちに、だんだん今まで私の中でつっかかってて出したくても出せなかったものが、スーッって出て、その時に羽場さんの役者体のすごさに感動したんです。

白井　初めはすごく羽場君は自分で意識して、作らずに作らずに、って思ってたんですよ。それが結果的には作ってたわけですよね。で、それならいっそ、左ト全さんとか丹波哲郎さんとか、そういう形でカラをかぶってしまったらどうですかって言って、そこから逆にどんどん抜いていってって、羽場裕一そのものに戻していったんです。そうした時に、喋らない時の顔とか表情とか、空気っていうか雰囲気っていうのが、だんだん見え出したんですよ。その時はみんな外で練習してて、部屋の中には僕と羽場君とはるこしかいない状態だったんですけど、あの劇的な流れの瞬間は、生まれ出たというか、すごい感動があった。

羽場　「今のちょっと離れちゃったねー」とか、「もうちょっと引き込んでくれるー」とか、そういう演出なんですよ。それはどういうことかっていうと、自分の感覚っていうのを、たとえば、とりあえず何かカラをかぶるという部分で、僕は笠智衆を意識してやったんですけど、笠智衆と羽場裕一の間のどこに、舞台に上がれるポイントを置くかっていうところで離れちゃったり、引き込んだりってことなんですね。で、すごく良かったのはシーンを一言で切られなくて流して稽古してくれたんですよ。とくに動かないシーンで、間尺だけで勝負するシーンだったから。僕にとってもその2時間というのは、すごく密度の濃い稽古でした。それで、「これでいける！」って言われた時、ああ、やった、これでひとつドツボを抜けたと思いました。

高泉　羽場君が参加するんだったら、再演で、もうほとんどできてるけど、それだけじゃつまんないから、羽場君が出す世界というのを必ず入れたい、って話してたんですね。

白井　初めから言ってたのは、完成するのが前日になってもいいから、とにかく諦めずにチャレンジしましょう、って言い続けて、本当に最終的に決まったのは前日でしたね。

羽場　よく上がったったって感じでしたね。中嶋浩さんに助けてもらった部分っていうのがけっこうあって、こっちが崩れてくると、中嶋さんが支えてくれたんです。

二枚目って聞いてたのにヘンな人が

羽場　ニック先生って、僕やりたかった。

高泉　言えばよかったのにー(笑)

羽場　今回ねらってたのは酒場の回転のドカタ。ヘルメットをバシバシ叩くやつ。それと映画館のシーンをやりたかったの。それで、言ったらやらしてくれたから、あとになって先生も言えばよかったな、と思って(笑)。

篠崎　言ったらやらしてくれたっていうのはいいね。

羽場　言った方が勝ちだなぁと思った。もともと今回参加させてもらうことになったのも言ったからだもん。どうだったって聞かれて、「いやあ、面白かった。俺、ああいうのやってみたいよ」って言ってたら、前出た人が今回出れなくなっちゃって、という話でしょう。そこからトントン拍子で話が進んだんだもの。

高泉　悩んだんですよ。羽場君は酔っぱらった席でたぶん言ったんだ、と。それを真に受けちゃ恥かいちゃうから電話するのよそう、とか、2週間ぐらい考えたんですよ。

羽場　逆に僕も考えてたの。出たいなって軽く言っちゃって、とんでもない奴を拾っちゃったなって言われたら、恥かくなぁって。

高泉　とんでもない奴、拾っちゃいました(笑)。

羽場　あのね、あのな、これ活字になったら怒るよ(笑)。

高泉　みんなで本当に悩んだんです。本間が「本当にそう言ってました」って言うから。で、ある日、白井さんがテンション高い日があって、「白井さん！　今日しかかける日ないよ」って電話持ってったら「よーし！　かけるぞーっ」て遊眠社にかけて。そしたら、制作の人が「本人と相談してみます」。2時間ぐらい返事待ってたら電話でOKが来たのね。それで、その日のうちに稽古場に羽場君が来ちゃって、初日はすごいテンションだった。

篠崎　私は病気してて、その日は休んでたんです。それで2～3日して稽古場に行ったんです。羽場さんて全然知らなくて、で、二枚目だって聞いてたから一生懸命さがしてたんですけどヘンな人しかいなくて(笑)。

高泉　中嶋は轟一郎に似てるって言ってたでしょ(笑)。

羽場　おれがー?

高泉　で、私はコロッケだって言ったの(笑)。

篠崎　でも羽場さんてやさしいんですよ。だって私にアンまん買ってくれましたもんね。

羽場　今度また機会があったら、ぜひお願いします。

篠崎　淳子さんと私、今度遊眠社に客演に行きますから(笑)。

白井　誰も呼びません！　呼びませんよ。僕はあるかもしれないけど(笑)。

〈閉店後のデパート〉

神経質なおもちゃ売場の店員（中嶋浩）。「こちらのおもちゃなんかお似合いですが。ちょっと地味かな……。僕、やっぱりこっちのほうがいい!!」彼が欲しいのは、ビクトリア号の船の模型。

〈父ちゃんとキネマ〉

『ビクトリア号沈没』『オーバー・ザ・レインボウ』2本立ての映画館。目の前には杉並民子（篠崎はるく）とお父さん（羽場裕一）。「お父さん、お母さんどうしたの？」「母さんは買い物に行った」「そんなこと言ったって、もう一週間も帰ってこねーや。」「……。」

〈オーバー・ザ・レインボウ〉

「『虹のかなたに』ってうまい言い方だと思う。おわりがなくってさ。どこまで行っても『かなた』でしょ。かなたのかなたのいつかのいつか。僕はあい変わらずだろうな。そんな気がする。そうだといいよね。」

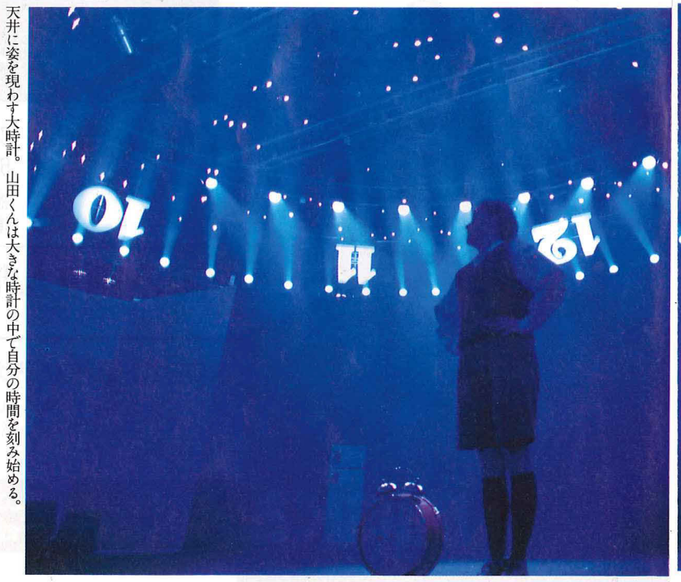
〈酒場〉

「よっ。ヤマちゃん、いらっしゃい。どう学校の調子？」「最近、残業・残業でた～いへん。」

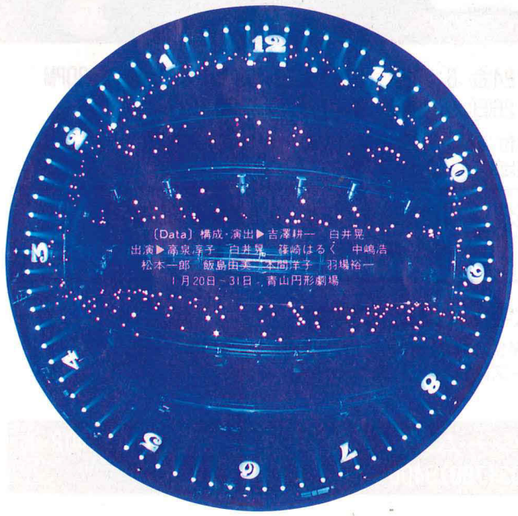
〈ハード・コア・ボイルド〉

イキな男（羽場裕一）とイカス女（白井晃）。「目を閉じれば君がいる」「会ってる時が好きな時」「かっちょいい～～～!!」

〈回る大時計〉



天井に姿を現わす大時計。山田くんは大きな時計の中で自分の時間を刻み始める。

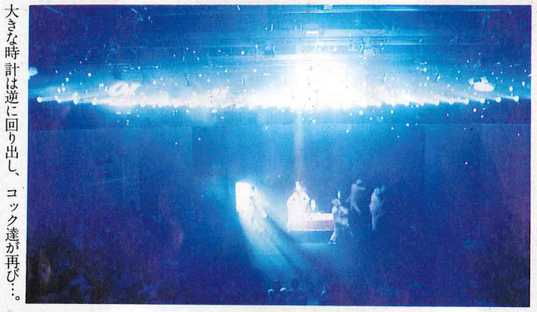


〈誰もいない遊園地〉

「楽しい？」「（にっこり笑って）むなしい!!僕こんなむなしいの生まれて初めて。パレード見なくっちゃ。」「じゃ。いつかのパレードの準備しなくちゃ。」彼方の彼方へと続くパレードが始まる。

〈退職の辞〉〈少年の台所〉

パレードの先で見たものは、定年の日の自分の姿。彼が勤めたのはいつか来たデパート。退職金で彼は船の材料と海を買った。振り返ると、冷蔵庫からシェフが。



大きな時計は逆に回り出し、コック達が再び…。

April 1988 東京グローブ座誕生

東京グローブ座オープニングフェスティバル第1弾

THE WARS OF THE ROSES

Artistic Directors Michael Bogdanov and Michael Pennington

東京グローブ座(4月〜7月) オープニングフェスティバル

4月 The English Shakespeare Company(イギリス)

4月8日(金)〜28日(木)●マイケル・ボグダノフ演出のシェイクスピア歴史劇「薔薇戦争七部作」の通し上演

5月 Royal Shakespeare Company(イギリス)

5月16日(月)〜6月1日(水)●シェイクスピア作品によるワークショップ パフォーマンス「空しき王冠」

※ワークショップへの参加・見学ご希望の方は、東京グローブ座準備室までお問い合わせください。

6月 Gala Opera

6月7日(火)〜12日(日)●東京グローブ座誕生を祝しサリエリ作曲の喜歌劇「ファルスタッフ」本邦初演

6月 National Theatre(イギリス)

6月18日(土)〜24日(金)●サー・ピーター・ホール演出のシェイクスピア後期ロマンス劇3部作「シンベリン」「冬物語」「テンペスト」通し上演 ※本公演は、三部作通し券のみの発売です。

7月 The Royal Dramatic Theatre(スウェーデン)

6月27日(月)〜7月9日(土)●イングマール・ベルイマン演出の「令嬢ジュリー」(6月27日〜29日)「ハムレット」(7月2日〜9日)

The English Shakespeare Company is supported by Ed & David Mirvish(of the Old Vic London), the Arts Council of Great Britain and the Allied Irish Bank.

ENGLISH SHAKESPEARE COMPANY

イングリッシュ・シェイクスピア・カンパニー
薔薇戦争七部作

二度とないシェイクスピア歴史劇との出会い。ESCによる本邦初の快挙。7本連続、一挙上演!

4月8日(金) ► 4月28日(木)

作 =ウィリアム・シェイクスピア
演出=マイケル・ボグダノフ
出演=マイケル・ペニントンほか

A.リチャード二世
B.ヘンリー四世〈第一部〉
C.ヘンリー四世〈第二部〉
D.ヘンリー五世
E.ヘンリー六世〈ハウス・オブ・ランカスター〉
F.ヘンリー六世〈ハウス・オブ・ヨーク〉
G.リチャード三世

※ヘンリー六世 二部作は、シェイクスピアのヘンリー六世三部作を再構成した作品です。

1作品券(全席指定)/5,000円

- ●サイクル券(A〜Gプログラムまで連続7本通し券)/30,000円
- ●1日・3本通し券/13,000円

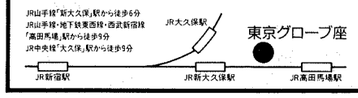
前売券扱所/チケットぴあ:03-237-9999 丸井チケットガイド:03-363-0101
チケットセゾン:03-980-9999 東京グローブ座準備室:03-343-0081

- ●オープニングフェスティバル14演目通し券 /60,000円 3月6日(日)より予約開始 東京グローブ座準備室:03-343-0081・4751
- ●各公演チケット/4月4日(月)より前売開始 チケットぴあ:03-237-9999 チケットセゾン:03-980-9999 丸井チケットガイド:03-363-0101
- ●お問い合わせ/東京グローブ座準備室:03-343-0081・4751

1988年4月	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
開演 曜日	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
10:00		B	E													B	E				
2:30		C	F				B		E	G						C	F			A	G
7:00	A	D	G			A	C	D	F	G			A	G	A	D	G			A	G

*但し、金曜日(4月8日、15日、22日)は、PM6:30開演。

主催/東京グローブ座(新宿西戸山開発)
協賛/KDD キリンビール 日産自動車 安田火災
協力/東京電力 日本航空 後援/外務省 英国大使館 ブリティッシュ・カウンシル



新宿西戸山開発株式会社 東京グローブ座準備室
〒160 東京都新宿区西新宿1-8-1 新宿ビル4F ☎03-343-4751

THE TOKYO GLOBE

太陽と緑の国、ウクライナから総勢150名。堂々の来日!

8年ぶり。引越公演!!

■芸術監督、首席バレエマスター
ヴィクトル・リトヴィノフ

■指揮
ステファン・トゥルチャク
オレグ・リャボフ

■主なソリスト
ライサ・ヒリコ
リュドミラ・スモルガチョワ
タチヤナ・リトヴィノフ
タチヤナ・ヴォロビク
アンナ・クシネリョワ
ニコライ・ブリャドチェンコ
ヴィクトル・ヤレメンコ
セルゲイ・ルキン
アナトリー・コズロフ

グリーンに映える
陽光と叙情の彩り。
美しいパールカラーの
ステージが
メルヘンと
幻想のドラマを
壮麗・絢爛に演出!!

キエフ・バレエ

シェフチェンコ記念・国立アカデミー・
ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団

管弦楽=キエフ・オペラ・
バレエ劇場管弦楽団

白鳥の湖 6/24(金) 6:30PM 6/25(土) 6:30PM 6/26(日) 1:30PM 6/26(日) 6:30PM 6/27(月) 6:30PM
振付:レフ・イワノフ, フョードル・ロプホフ
演出:ワレリー・コフトゥン

くるみ割り人形 6/29(水) 6:30PM 6/30(木) 6:30PM
振付・演出:ワレリー・コフトゥン

〈各日共〉昭和女子大学・人見記念講堂
S¥11000 A¥9000 B¥7000 C¥5000 D¥4000
ムジカ・メンバーズはS・A・B 各¥800引き

musica
コンサート・エージェンシー・ムジカ 〒150 東京都渋谷区宇田川町2-1
渋谷ホームズ210 ☎03(780)5400●チケット予約専用

自転車キンクリート

リンゴ畑のマーティン・ピピン’92

5th anniversary special presentation

Photography▶[illegible]
Coordinator▶[illegible]

どこかひとつの世界の果てに、リンゴ畑がありました。
まわりを城にかこまれた、リンゴ畑がありました。
リンゴ畑のまん中に、ひとりの娘がおりました。
名をギリアンといいました。
ギリアンはいつも願っておりました。
――どこか遠くへ――
――はるか遠くへ
まだ知られてはいないところへ
ギリアンがどこか飛んで行かないように
6人の娘たちが見張っていました。
リンゴ畑の6人の娘には、6つの名前がありました。
ジェインに
ジェシカ
ジョスリンと
ジョイス
ジョーンに
ジェニファーといいました。

[illegible]田貴美子）に肩ぐるまをしてもらい、木もちを使ってカッコウをつかまえようとしているジョスリン（飯島早苗）

サルとエサでカッコウをつかまえようとしている、この真剣なまなざし。

〔Data〕構成・演出▶[illegible]　振付▶飯島早苗
出演▶青居空子　[illegible]　池田[illegible]子　[illegible]川布子　柳橋りん
世津千夏　徳井優　[illegible]　[illegible]　[illegible]　芝村[illegible]子　京晋佑
1月10日～16日　[illegible]

ねえギリアン、あなたの思い続けてた「はるか遠く」って、もしかしたら、ほんとうにあるんじゃないかって思う。あなたはそこに行くために、ここにいたんじゃないかと思う。そして私たちも――だからギリアン。さあ、ギリアン、「はるか遠く」にむかっていくのよ

山口百恵の謝肉祭のＢＧＭにのって、ジプシー女（京晋佑）登場！♬ジーフシー　ジーフシーおどりつかれたらどうなるの　、ジーフシー　ジーフシーかこの鳥で泣くだけよぉ　、

この芝居が、どのような意図から作られていったかを、台本と鈴木さん、飯島さんのお話をもとに構成してみました。

私たちも、もう24歳ですから、チャラチャラした衣裳を着て、ジェシカーなんてやってるのは、恥ずかしいという感じがぬぐいきれなかったんですが、場所がこどもの城ということで、最初と最後はイヤっていうほど童話にしようと決めてたんです。だからダメ出しのポイントは、いかに恥ずかしくなく恥ずかしいセリフを言うか、というところにありました。今までのウチの芝居だと、こういうシーンがあっても、そのあと、「今のはワソでした」とか「今のはテームでした」みたいに自分たちでやったことを自分たちでチャカしていく、というふうにやってたんですけど、今回は絶対にチャカさないでやろうと決めて作りました。

同じ女優が、いろんな役をやっていますが、基本的に、全部ひとりの人ということで性格とかを通してるんです。こんな性格の、こういう人が、この時代にいたとしたら、というので全部やっています。人間関係もつじつまを通すために、誰かの恋人役をやった男優は、もう2度と他の人の恋人役では出られないということになってます。それぞれの人間の性格が一番よくわかるのが、最後の主婦の場面なんですが、行間を読むような役づくりがあるなんて誰も思じないと思いますけど、実は、何歳のときに結婚をして、夫は何という会社に勤めていて、子供は何人いて、というように細かく役柄を決める、というおふれが出てたので、みんなノート2〜3ページうまるぐらいビッシリと書いてます。世渡と池田は、あんたは絶対にこういう主婦しかない、って言って、みんなで決めちゃったんですけど、他の人はそれぞれに決めてきたんです。あんまりよくおぼえてないんですけど、まず、飯島は……

○主婦飯島さんの家庭

共立女子大学を出ていて、夫は小さな商事会社の課長で、あまり仲がよくない、子供は小学校へ上がる前だけど、あまりかわいがっていなくて、どうでもいいやと思っている。基本的に体の調子はよくなく、血圧が低くて朝おきられないくせに、午後になると急に血圧が上がり、いやになっちゃうわ、などというも思っている、理屈っぽくて、ケチな主婦。

○主婦歌川さんの家庭

浪人中で予備校に通っているひとり娘、則子がいて、則子は青居さんのとこの晴美という娘と中学、高校がいっしょだったので、クリスマスイブなどにカレの家に泊まりに行くときのアリバイに、利用し合ったりしている。歌川さんは自分の娘にあまり手がかからなくなったので、近くに住んでいる妹の子供、孝明をたまにあずかったりしている。夫は普通のサラリーマン。

○主婦青居さんの家庭

ヴィクトリアと西武デパートの大きな袋を持って登場する青居さんは、スキーの合宿に行く娘、晴美の買い物に渋谷までつき合って、ヴィクトリアでスキーウェアを買わされた帰り道。

○主婦柳橋さんの家庭

高校生と中学生の娘がいる。お見合いでお医者さんと結婚して、ちょっとお金持。自分もわりといい家の娘なんだけど、ちょっとボーッとしてて、大ボケな事をたまに言ってしまう。あの奥さんオットリしてるわ、と近所から言われている。

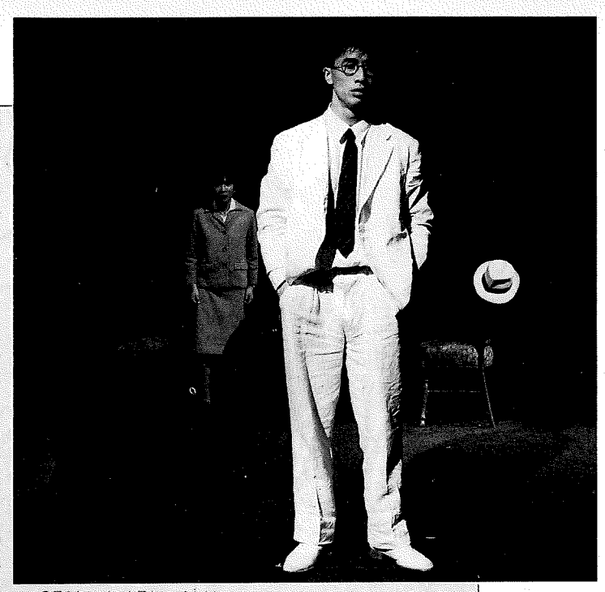
○主婦世渡さんの家庭

元暴走族で、16歳ぐらいで子供ができちゃってしょうがなく結婚をする。夫も暴走族の頭をやっていたので、その統率力を生かして、今はスーパーの店長をやっている。子供は上、下は女の子で桃という。ときどき族用語とが出ちゃって、50オぐらいの人にも、アンタさー、とか言っちゃって、近所の奥さんたちに恐れられている。

○主婦池田さんの家庭

田舎の高校を出て、集団就職で東京の商事会社に入社。世話好きだけど「なんか、池田さんて、有難迷惑」とか思われたりしている。そこに、2年後輩で新入社員のわりとハンサムな男の人が入ってきたので弁当を作ったり、お茶を入れたりして田性本能で押しまくり、あまり免疫がなかっただんなは、ついうっかりコロッとだまされて池田さんと結婚してしまう。今でも池田さんはだんなのことを熱愛しているのだが、だんなは、失敗しちゃったな、と思っている。最近短大卒の女の子がだんなの会社に入ってきて、お年始なんかに会社の人と大勢で来たりしたときに、「奥さん手伝います」とか言って、お皿洗ったり、盛り付けしたりしてくれる、池田さんはこの子はいい子だから結婚でも世話してあげよう、と思っているが、その娘とだんなが、今、浮気している。

このような性格は、このシーンだけじゃなく他のシーンに行っても、通しています。たとえば、柳橋は、智恵子のシーンで「私は口吸いの方が感じがでていると思いますわ」なんて大ボケな事を言ってるし、飯島なんかは、プロローグで「鳥の体液が飛び散って、あんたの服まで汚れちゃうのよ」なんて理屈っぽいことを言う、というふうに、でも、こんなこと見た人がわかるわけないんですけどね。



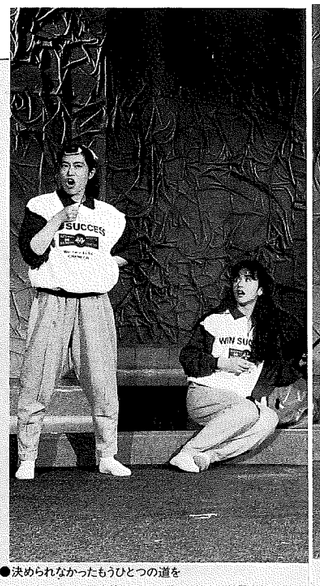
●言えなかったひと言をかかえたままで

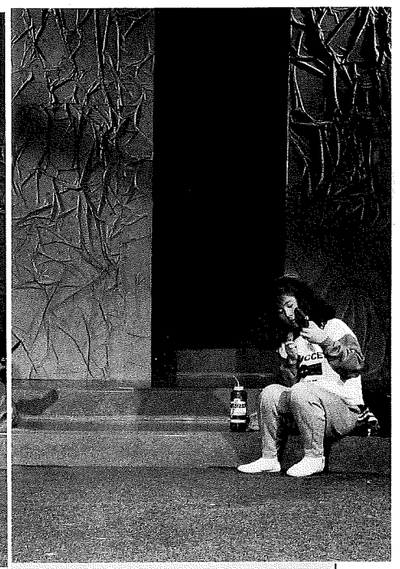
1930年、上海、日本軍のスパイ、野々村（樋渡真司）が逃げ込んだ女郎屋でむかしの恋人、島津朝子（飯島早苗）にばったり会う。朝子は7時半の船で日本に帰国する予定の野々村に、何とか自分の思いを伝えようとするのだが、逆に喧嘩になってしまい、野々村は部屋を出て行く。朝子は机の上の砂時計を裏返しにする。かつて野々村が部屋を出て行った時にそうしたように。そして野々村を追っている中国人に電話をかける。「石作りの階段を3段、4段、5段と降りて、前の通りが南京路」。やがて電話の奥から銃声が響く。

副音声①

最後の長ゼリフと、その前の男と掛け合いのひとり芝居、という発想が大もとだった。結局、相手役を付けることになり、その時点で恋人役をできる男優が樋渡しか残ってなかった。樋渡は3枚目的なところがいいのだが、この場面では後半2枚目になっちゃって、そうならないで、と言うと、「少尉って、えらいんでしょ」などとブツブツ言いながら、本人はどうしても2枚目の路線を捨てきれないらしく、苦労してたみたいだった。

プロローグの次に来る場面なので、なるべくわい雑にガチャガチャにして、という裏出演からの注文で、いきなり男たちは走り回り、女たちはチャイナドレスを着た娼婦で出るし、ムチャクチャな始まりになった。





●決められなかったもうひとつの道を

20××年、オウフウ高校チアリーダー部控室、練習を終えたアーニャ（歌川椎子）、メアリー（柳橋りん）、シャクティ（世渡千夏）の3人が、着替えをしながらクラスメイトやボーイフレンドの話でもり上がっている。恋人のイアンからプレゼントされた香水を自慢げにつけるアーニャ。そしてアーニャは2人に、大学の専攻や人生まで適性検査で決められてしまうことに不満を持ち、大学には進学せず、クリスタリア移民団に入団しようと思ってることを打ち明ける。だが、2人は猛反対、入団申し込み書を破られてしまう。2人の去った後、隠してあったもう一枚の申し込み書を出す。しかし、アーニャは自らの手でその申し込み書を破り捨てる。

副音声②

ジャックハーフナーという人の「ヴァニティーズ」という本を下地にして作ってある。もともと世渡と柳橋と青居が持ち込んだもの。チアガールのシーンは、稽古などでできた人面相のようなアザが足のいたるところにあって、決して人様にお見せできるような足じゃなかった。

お弁当を食べながらの雑談のシーンはエチュードで組み立てていったのだが、どうやって親をだますか、というエチュードのところで実際の経験からしゃべり出しちゃって、これを本当に舞台に乗せたらしゃれにならない、親が見に来たらまずいから、過去を話すのはやめよう。ということになった。

●行けなかったあの場所を夢見て

60年代初め、アメリカの小さな町の刑務所、独房に閉じ込められてる男（久松信美）が、そこで炊事係をしている田舎娘エミリー（青居空子）を、脱出のためにに利用しようとし、サンフランシスコの素晴しさや恋の素晴しさを語りかける。そんな男をそのまま信じてしまうエミリー。やがて男は純情なエミリーをつれて本当にこの町から出ることを考える。わかれわかれになっても、サンフランシスコで落ち会おう約束する2人。その時看守の声がして、エミリーは、ひとりでサンフランシスコへ行く勇気を無くしてしまう。男の投げたスプーンを手に握りしめ、走り去るエミリー。立ちつくす男。

副音声③

サローヤン作の「おーい救けてくれ」っていうのをほとんどそのまま九州弁と、東北弁でやった。久松は国が長崎なんでそのまんまなんだけど、女の子を何と方だまそうとしているときには東京弁、気持ちがあふれて本当のことを言ってるときは長崎弁、としたので、使い分けが微妙なセリフは苦労した。

青居は東京生まれなので、茨城と北海道の方言指導の先生に来てもらい、セリフをひとつおりしゃべってもらって、そのテープを毎日ウォークマンで聞きながら稽古をした。決まった場所の方言にしてしまうとかえってニュアンスがうすれる感じがしたので、私たちがイメージする東北弁ということで、琶尾がゴチャゴチャになってます。

●あきらめられなかった思いに胸をひきさかれたとしても

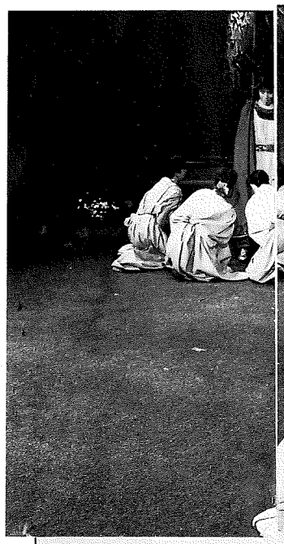
昭和九年、九十九里の浜辺、砂の上にすわり千鳥とたわむれる狂気の世界の中の高村智恵子（柳橋りん）かたわらでそれを見まもる高村光太郎（徳井優）、やがて砂浜は智恵子の青春時代へ。伸間たちがガヤガヤとやってくる。ポンポンの久松信介（久松信美）、画家の森丘真司（樋渡真司）、その恋人の沼田貴美子（池田貴美子）、文学を志す島津さなえ（飯島早苗）智恵子の記憶の中で、友達との楽しい日々がよみがえる。しかし、智恵子は創造の苦しみの中で追いつめられていた。

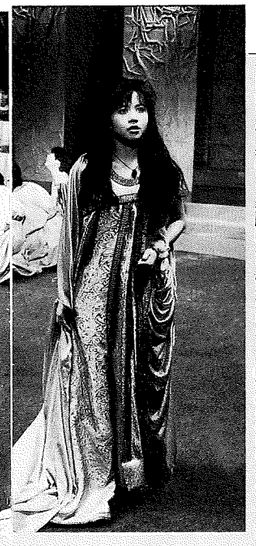
――かけないんです、かけないんです、私には、私にはもう絵がかけないんです、わたし、もうぢき駄目になる。

ふたたび狂気の世界へと引きもどされる智恵子。波音。

副音声④

智恵子抄の詩と、カスパハウザーという芝居のセリフをゴッチャにして作った。もともと柳橋が持って来て、それに鈴木がお友達のシーンを入れようと言って、飯島に発注した。それらの資料をすべて持ち帰った飯島は、智恵子抄の文庫本にしおりをいっぱいはさんで、2倍ぐらいの厚さにしながら、智恵子の気持になり、その日ひと晩でいっきに書き上げた。このシーンは評判がよく、とくに徳井の高村光太郎が評価されたようだが、勝因は演技力ではなく、徳井の昭和初期の顔立ちとメガネ、マフラー、帽子が異常にマッチして、高村光太郎の妙な味を出したためと思われる。





●捨てられなかったおそれをふりすてて

テーパイの都、ある屋敷の中庭、この屋敷の娘エウロペイア（世渡千夏）は、実は、まだ見ぬ双子の弟カドモスがいた。カドモスの住む祖国ダルダノスは、水の女神テティスの怒りにふれ、現在、洪水と飢えで荒れはてている。それを鎮めるには自分の力が必要であることを知ったエウロペイアは、婚約者を捨同行を願う待女達をもふり切り、ダルダノスへ旅立とうとするのだが、臆病風に吹かれ、安楽な道を選んでしまう。双子の姉弟の証となる首かざりを胸に抱き、ため息とともに天をあおぐエウロペイア。

副音声⑤

前回サロメをやったが、同じようなものをやりたいという世渡の要望でギリシャ悲劇をさがしてみた。しかし、ギリシャ悲劇で10分に入るものがなかったため、鈴木と世渡で作ってしまった。ギリシャ悲劇によくあるすじを基本に、シェイクスピアの戯曲などからもセリフを抜き取り、つぎはぎで書きあげた。役名などはギリシャ人名辞典というのから、それらしい名前を選んだ。できあがった本は、築地本願寺あたりで4時間ぐらいかけてやるはずのものになった。

●けしてやりなおせなかったとは思わずに

雨の中、ひとりの主婦、池田佳子（池田貴美子）が、夫をむかえにやって来た。いつものバーゲンではなく、ちょっとムダ使いをして買ってしまったスカーフを首にまいている。

「♪帰ってこいよ、帰ってこいよ、帰ってこーいよー♪　……なあにやってんだろう。むかえに来いって言うからむかえに来たんですよ、何やってんですか。

（足もとをカエルが横切る）

へえー、東京にもいるんだ、……よくストローさして遊んだわよねぇ、……ハイハイハイハイ、……臭っ、……あんな若い子のどこがいいんだろうね、……あれ、今冬眠中じゃなかったっけ？……あらぁ、泳いでるわ、……まあいいか、……♪シーンギインザレイン♪……あらどうも、やだ、……寒いわね、…そうなのよ、亭主むかえに来たんだけどさぁ、いないのよね、…やだそんなことないわよ、よくけんかす、…ん？…ああ、これ安物よ、安物だってばぁ、そう、買ってきたんだけどさぁ、ね、趣味わるいでしょ？…えっ、まあ優しいことは優しいけどね、それより奥さん引越すんだって聞いたわよ、こういう話は早いからさ、で、どちらに、…横浜、…ふうん、だんなさん転勤？…リハウス、…ああ、住みかえ、新築？…いいわねぇ、…えっ、うち、うちはだめよ、うちは亭主がかいしょなしだから、ずうっと借家よ、……奥さんこれ、毛ガニ、…ふうん、なんかお祝い事？…冬だから、…そうよね、冬だもんね、毛ガニぐらい食べるわよね〜ふうん、…あ、ええ、遊びに行かしてもらいます、それじゃ、どうも、…あっ、奥さん、呼んでよ、引越し、手伝うから、ね、それじゃ、ごめんくださいまし、……冬だから毛ガニ、冬だからリハウス、冬だから湯どうふ、なるほどねー、……それにしても遅いわね。」

もう一度、人生をやりなおそう、と思い切れぬまま、また日常にとり込まれていく。

買い物帰りの柳橋さんと世渡さんにばったり会う。そこへ青居さんが来る。さらに歌川さんと飯島さんが加わり、主婦6人で井戸端会議がはじまる。子供の事、夫の事、御近所のうわさ話、6人のおしゃべりは際限なく続く。池田さんがスカーフを自慢する。すると今日買った首かざりを見せる世渡さん。青居さんはスプーン。残りの3人も買い物カゴの中からお気に入りの品物をひとつ出してみせる。砂時計。香水。詩集。ふと何かを思い出したように、6人だって品物を見、遠い彼方を見る。

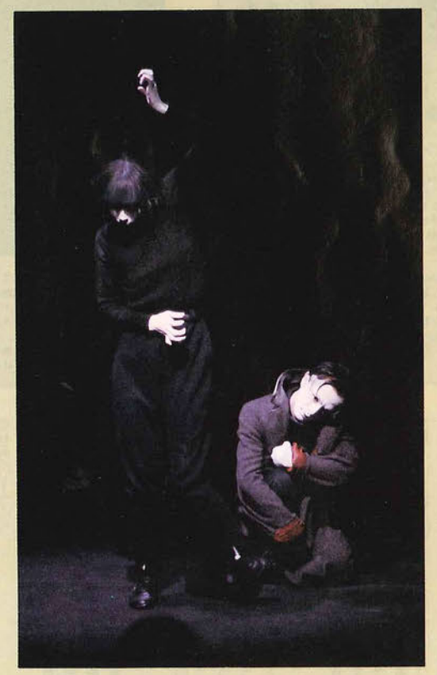
副音声⑥

新しいものを2〜3持ってきたのだが、前回の芝居よりおもしろいものがなかったので、今回も同じになった。セリフは、自分がふだん親から言われていることをそのまんましゃべっていて、見に来た親が一番笑っていたようだ。

月の下の恋愛遊戯

勅使川原三郎＋山口小夜子――夜の思想

Text▶山口猛　Photographs▶宮内勝
〔Data〕
1月29日～2月3日　スタジオ200
出演▶勅使川原三郎　山口小夜子　宮田佳　大森薫　他



表現主義の赤い壁、マグリットの黒づくめの紳士がライターを点けると、そこはどこかエキゾティックな異国の街角になる。

そこで出会った二人の男女。獣になろうとしても、踏み出すことも出来ず、地面にのたうちながら慰めあっている。傍らの本の山が彼らを引き止めるのか。いつか出会い、恋に落ちた黄金時代の思い出が、余りに強すぎたためだろうか。

再会は、彼らを過去へ戻すことはない。その街の詩人は、月を見るために井戸の底に下りていったが、彼らは井戸の周りを、月の青い寂光を浴び、愛の時を、恋愛を求めて周り続けている。

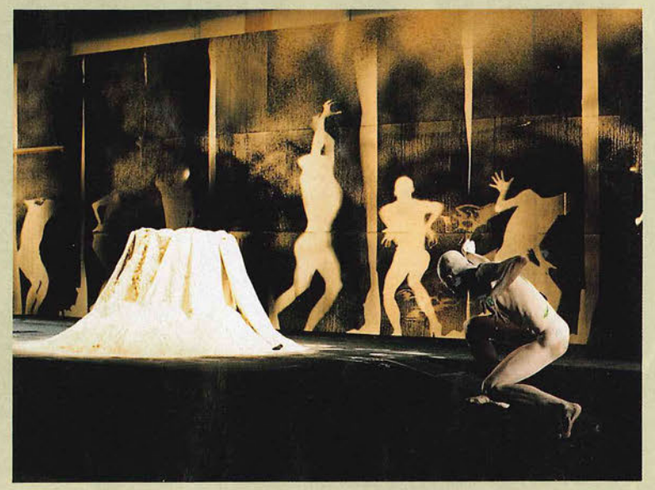
彼らの愛は、恋愛は、遊戯にしかならない。二人とも、互いに求めながらも、何が違ってしまったのか。

そう、勅使川原三郎と山口小夜子の舞は、そんな哀しみの物語である。

●KARASダンス公演予定　3月11日～13日　文芸坐ル・ピリエ　『サラセン』　構成・振付＝勅使川原三郎　出演▶宮田佳　他

光と水にまみれたオブジェ

滑川五郎――ダーク・ボックス



Text▶山口猛
〔Data〕
1月30・31日　シードホール
出演▶滑川五郎

まっ白い布に触れると、鈴がたおやかに鳴り響き、その暗闇は、どこか懐かしい夜店の入口とも、甘酸っぱい匂いに満ちている。

だが、一旦、足を踏み入れると、そこは何と硬質で、無機的な世界だっただろう。中央に置かれた石灰質の巨大な恐龍の骨。目が慣れると白いケープを着た人々が動き回り、その正面には、キャンバスとも、印画紙が襲いかかる。暗闇だからこそ、白が色彩豊かになるとでもいうのだろうか。光が、レーザーが走ると、全身白塗りの滑川が、キャンバスに身を横たえ、移動する。

時に、恐龍の骨を頭に被り、ドラムスに合わせて、ほとんど隙がなく舞う時、かつて滑川が小刀に恐怖を植えつけたような、柔らかい温もりは消え、そこにはレーザーや、ハイテクの機材の助けを借りつつ、自らオブジェへと一体化する強固な意志を見ることが出来る。

それは、さながら鐘乳洞の中で、死滅した恐龍が化石になる儀式でもあっただろう。

〝北京、1972年2月〟

オペラ〝ニクソン・イン・チャイナ〟

NIXON IN CHINA

by 大竹秀子

〝米国が屠殺者の盗刀を捨てて仏陀に変身するなどと期待しているわけではない。が、もし米国がリアリストになりたいというなら私もまたリアリストになろう〟
毛沢東　1971年

photo by ▶ Patty Wood Text ▶ Hideko Otake　Data："Nixon in China"、1987年12月4日—17日、BAM(Brooklyn Academy of Music) Opera House にて。

劇中バレー"The Red Detachment of Women"。悪徳地主が人民を代表する少女から制裁を受ける。観客席前列左が江青、隣がニクソン大統領夫人。

＊アンファン・テリブル

ライフ誌に載った一篇の記事からオペラ〝ニクソン・イン・チャイナ〟は生まれた。1972年2月、ニクソン大統領が〝竹のカーテン〟の向こう側、北京に毛沢東首席を訪問した。中華人民共和国が初めて西側に扉を開く。ニクソン訪中の三日間。現代史を飾る一大イベント、ドキュ・ドラマにならもってこいのこのテーマをこともあろうにオペラに仕立てようと思いついたのはピーター・セラーズ　まだ30歳にしてすでに百を超える芝居やオペラを手がけてきたアメリカ演劇界の悪童だ。セラーズの演出は大胆で無鉄砲かつスキャンダラス。ヘンデルのオペラ〝オルランド〟の主人公を宇宙飛行士に、モーツァルトの〝ドン・ジョヴァンニ〟をスパニッシュ・ハーレムのヨタ者にみたてたりで物議をかもしだしてきた。'84年には27歳の若さで首都ワシントンの国立劇場育成のためのディレクターに就任、出る釘の役を引き受けた。

〝様式化されているから気付かないだけで、オペラのテーマってレイプとか殺人とか革命とか作曲された当時の人々にとっては実に切実で生々しいものだった〟。その生々しさを生き返らせるために現代人にとって切実な状況に舞台を置き替える、それが彼の言い分だ。〝また古典の作り替え〟と言われ始めて発奮した彼が手がけた初めてのオリジナル・オペラ、それが〝ニクソン・イン・チャイナ〟なのだった。

＊未知との遭遇

ニクソンはアカ狩りやウォーターゲイト事件でアメリカ史の栄光から追放された大統領だ。パラノイア的暗い情動に憑かれている人物とも噂される。が、〝ニクソン・イン・チャイナ〟の意図は実在の誰彼を批評することにはない。描かれるのは未知との出逢いというイベントだ。ナイーヴなアメリカ人がアジアの秘境に奥深くわけ入り、無表情で画一的、不可思議な下々の人達の群れに迎えられる。不安と昂揚に熱病のようにかられながら彼らを通過しほとんど途方にくれた状態で闇の奥に到達する。そこで出くわすのは哲人のごとき怪物のごとき王、毛沢東。まさに〝地獄の黙示録〟の構造だ。オペラの中で北京に到着したニクソンは月に初到達した宇宙飛行士に自らをたとえて歌うがそれは、できごとの歴史的意味を思ってのはずなのだ。ところがオペラに登場する中国人達は皮肉なことに異星人に似ている。つまり不可解で不気味な存在なのだ。周恩来首相が一人、誠実で心豊かなヒューマニストを演じるが、エイリアンの中には時に心優しい変りダネだっていることはTVや映画のSFで我々先刻ご承知だ。2つの異質な文化が遭遇することがいかに当惑と不安、ぎこちなさに満ちたものであるかを件のライフの記事はニクソンの側からたくみにかいま見せ、オペラはそれを継承する。

＊メディア・イベント

北京のニクソンはその一挙手一投足がニュース・メディアを通して世界中から見られていたという意味でも宇宙飛行士に似ている。歴史というイベントの千両役者であるという想いが他の何よりもオペラのニクソンの心を占めているかのようだ。この自意識が彼を経験から遠去ける。何を知るかではなくどうふるまうかこそ重要なのだ。経験からの肩すかしは現実の場面でTVのこちら側にいる我々にも起こる。歴史的一瞬もラーメンのCFも同じ重さしか持たないという形で。でセラーズがそれに対してどうにかしようとしてるかというとむしろそれを助長するかのようだ。歴史的人物ニクソン夫妻は、オペラの中で若く瑞々しい愛にあふれていた日々を思いおこす。今の穏やかな愛を確認しここまで来たのだという幸せと達成感にひたる。あくまでホームドラマのホロリでおさめようとしているのだった。

終始道化役のキッシンジャー、悪役江青が意図的に戯画化されて描かれているがシリアスな批評や批判は意図的に避けられていてそれがこのオペラを良くできたエンタテインメントにしたてる。メディア・イベントをホーム・ドラマの感性に置きかえるこの置き換えはけれど量メロ程度に激しく洗脳的だ。セラーズにとって切実とは何なのだろうと旧世代の筆者はふと思ってみたりもする。

Dance Drama

Don Juan
—ドン・ファン—

1988年4月2日㊏
開演 7時30分
池袋サンシャイン劇場
S5,000円 A4,000円 B(自由席)3,000円

前売発売中
予約問い合せ
アロック プロジェクト

ALOK
DANCE DRAMA
COMPANY

問い合わせ
アロック プロジェクト
〒155 東京都世田谷区代沢4-30-14
☎03-419-3861

1988年 春期募集
●研究生オーディション
オーディション日 〆切り
3月12日13日→3月10日
4月17日 →4月15日

◆アロックダンスワークスタジオ
◇内容：アロックのオリジナルメソードを基礎としたオーデンスタジオです。
○資格：18歳以上の男女(経験問わず)
○稽古日～土AM 9:30～PM 4:00まで
○オーディション料：5,000円
○入団費：50,000円
○団費：月額30,000円
○申し込み方法：60円切手10枚を郵送、資料請求のこと。
◇日時：毎週水・土曜日（祭日は休み）PM7:00～9:00
◇入会金：10,000円
◇月謝：16,000円
◇入会：随時

Interview

土井美和子

トーキング・ワンダーランド
TALKING WONDERLAND

宝塚のトップスターのサヨナラ公演、それも千秋楽というのは、独特の雰囲気がある。普段の舞台が終わったあと、再び幕が上がり、特別のサヨナラ・ショーが始まる。クライマックスは、スターが大階段をゆっくりと降り、別れのあいさつをするとき。場内は、いいようのない熱気に包まれる。あの痛いまでの熱気は、おそらく、3千人の観客、そして出演者もスタッフも、そこにいる全ての人々が、たったひとりのスターをみつめるというエネルギーから生まれるのだろう。

今回は、そんなセレモニーを昨年の12月27日に終え、宝塚の卒業生となったばかりの高汐巴さんをお迎えしました。

土井 千秋楽には、残念ながら行けなかったんですが、当の本人としては、あの雰囲気の中で、どんな心境でしたか？

高汐 幻のよう。現実じゃないみたいで、本当にあったのかなって感じ。宝塚16年やってきて、自分でも最後はどんな気持ちになるのかわからなかった。泣き崩れるとか、感無量で絶句するとか……。そしたら、意外にさめてるのね。オープンカーに乗って、袴姿でパレードしてるときも、さめてるんだけど幻覚の中にいるようでした。

土井 そういうものですか……。

高汐 何しろ去年は、気も狂わんばかりの1年で(笑)、大劇場の公演が2回、東京公演が2回、地方公演が2回、リサイタルが2回、ずっとお稽古と舞台の連続。その一番ハードなときにサヨナラすることを決めたもので、とにかく、最後まで声が出て健康で――とそればかり考えてましたからね。

土井 サヨナラ公演中も超多忙？

高汐 そうね。ずっと2回公演だったし。その最中に今度のお仕事が決まったりで、1月からこっちで暮らさなきゃいけないのに、住むところがなかなかみつからなくてね。結局ギリギリになってバタバタ決まっちゃいましたけど。

土井 どのあたりですか？

高汐 品川。とても気に入ってます。

土井 で、今の心境は？(笑)

高汐 すごく楽しい。全てが新しいってのはいいですね。何もかも新鮮に感じられて。

サヨナラ公演中に決まった退団後の初仕事とは、博品館劇場でのミュージカル「フレンチ・カンカン」の主演。

土井 これを初仕事に決めたのは？

高汐 コール・ポーターの曲が、すごくいい。宝塚でもよく使ってる曲があったり、気持ちがのりやすいものが多いんです。それに私、宝塚ではずっとオリジナルで、ブロードウェイのものってほとんどやってないんです。新人の頃の「ブリガドーン」だけ。

土井 峰(さを理)さんと一緒に大抜てきされて、ダブルキャストだったんですよね。あれ拝見しました。初々しかったですよ。ミュージカルといえば、アメリカやイギリスが舞台になってるものが多いですが、この作品はパリ。ちょっと珍しいですね。

高汐 パリが好きなもので、その点でもよかった。

土井 ペイさん(高汐の愛称)のイメージですもんね。どういうところが好きですか？

高汐 街全体のトーンとか、シックで、どこかけむってるような雰囲気。ニューヨークと違ってパキパキしてないのね。私、京都育ちだけど、京都ってとても情緒がある街なの。何かパリに通じるところがあるみたい。

土井 ところで、お稽古場の雰囲気、宝塚と比べてどうですか？

高汐 そんなに変わらない。違うのは、人数が少ないこと、男優さんがいらっしゃること(笑)ぐらいかな。

土井 スムーズに入れました？

高汐 ちょっと恥ずかしかったけどね。慣れないことしてるって感じで。相手役の方にパーッと抱きついていくときとか、何だか木に抱きついてるみたいで(笑)。

土井 そういえば、ショー以外で、女役ってなかったですね。

高汐 女らしいしぐさ、テレちゃうんですよ。まだまだバタバタしてます。

土井 でも、カフェの女経営者の役ということは、そんな娘役ってワケじゃないですよね。いくつぐらいの設定でやってます？

高汐 ハイ、私のトシと同じくらいで、28いや25かな(笑)。今までは、映画みても男優さんの方ばかりに目が行ってたけど、このごろじゃビデオでも、女優さんを見るようになりました。意識して見てみると、外国の女優さん、特に大女優と呼ばれるような人って、わりと男っぽいのよね。ただのオンナオンナした女じゃなく、中性的な魅力があって、大きさも感じさせるの。テレビとは違って舞台では、そういう魅力が必要だと思うんです。だから私も、あんまりつくり過ぎないでやっていきたいですね。

土井 博品館は、宝塚の大劇場に比べると、かなり小さくて、客席数も10分の1程度ですが、その点については？

高汐 小さいってことが、今一番心配。3歩歩いたら、袖に入っちゃうんじゃないかって(笑)。だけど私ね、お客さんと近いというのは、とてもやりやすいの。息遣いがちゃんと伝わるでしょ。

土井 じゃ、ディナー・ショーなどは――

高汐 もう大好き。客席が近いのに加えて、自由にやれるということでも好きなの。私のって、台本なしでほとんどフリートークでやるから。漫談ショーのようになる(笑)。

土井 確かにペイさんの舞台、ショーの中でもときどき〝ああこれは毎回違うこと言ってるんだな〟とわかるアドリブのシーン、ありますよね。あれ、面白いですよ。

高汐 賭けみたいでしょ。パッとお客さんの前に出て、その場で何かしゃべるというのは、うけるかうけないか、ものすごくスリルがある。舞台の面白さってね、そこにお客さまがいらっしゃる生モノだってことだと思うの。

土井 普段でも賭け事、好きですか？

高汐 好きよ。下級生の頃、寮に入っててね。同室の人を相手に、よくトランプをやったの。夕食を賭けたりするわけ。すごく高いお店のとか。そんなとき、たいてい勝ってたのよ。それが、役がつくようになったら、全くダメになっちゃった(笑)。

土井 両方いいってことはない(笑)。きっと〝そんなことに賭けてるより舞台に賭けなさい〟ってことだったんでしょうね。

高汐 今でも、ストレス解消のためにときどき……やるの。

土井 エッ、何ですか？

高汐 (ささやくような小さい声で)パチンコ(笑)。何事もね、どっちにコケるかわからないってのが好き。

土井 安定は求めない？　一般にキャリアを積むと、守りの姿勢になりがちですが……。

高汐 守りの姿勢じゃないところに、いつもいたいな。だって、人間の一生は一度だから。これからの自分も、どう変わっていくかわからないけど、それが最高に面白いことだと思うのよ。

土井 今後の方向を決めるってことは？

高汐 それもしない。私、本来決められるのが好きじゃないから。たとえば、男役はこうしなきゃとか、女優はこうじゃなければ、というのはダメなの。もっと自由でいたい。だから舞台でも、自由に泳げる空間があって、そこに自分のキャラクターが出せて、感性が生かせるようなものをやっていければと思ってます。

彼女は実にオシャレだ。宝塚の舞台でもオフでも、センスのよさは群を抜いていた。その着こなしは、ユニークそのもの。聞けば、買い物は「一時間ぐらいでワーッとまわってドサッとまとめて買う」のだそう。このことだけでなく、あらゆる面で彼女は、敏感な触角を持つ感覚人間なんだと思う。話していても、不意打ちの冗談が、涼しげな顔からポンと飛び出す。新たな世界に踏み出して、彼女の触角はさらに磨かれることだろう。高汐巴らしいセンスの輝きをちりばめた舞台が観たい。

Interview

●どいみわこプロフィール
小学4年からクラシックバレエ、中学からジャズダンスのレッスンを高校卒業まで受ける。早大1文卒。学生時代からミュージカルの創作を始める。83年から85年まで第三舞台の振付を経て、プロデュース集団HOT CLAPを設立。昨年1月同集団のオリジナルミュージカル「ON/」を上演、その続編ともいうべき「CASINO」を今年1月上演。フリーライターとしても活躍中。

身上調査書

氏名	高汐巴	スポーツ	ピンポン
生年月日	12月2日	持病	まだ発見されてない。
星座	いて座	デビュー作	小学校学芸会 きつねの役
血液型	AB型		
身長・体重	167cm 50kg	自選代表作	宝塚サヨナラショー
出身地	京都	自選失敗作	マイシャイニングアワー
家族構成	父.兄.姉	ファンにひとこと	やるもんね。。。
出身校	宝塚音楽学校	サドかマゾか	サド
免許	自転車	舞台歴	宝塚にて 色々。
賞罰	今は無い		
趣味	舞台		
特技	早い買物。		

●お気に入りの服装　白いシャツとスリムのジーンズ　**●好きな食べ物**　和食　**●嫌いな食べ物**　納豆、メロン　**●好きな作家・本**　佐藤愛子　**●好きな映画監督・映画**　スタンド・バイ・ミー、パロディ、シルベスター・スタローン　**●好きな女優**　？　**●好きな男優**　トム・クルーズ　**●好きな音楽・ミュージシャン**　ジャズ　**●理想の女性像**　精神的に可愛い女性　**●理想の男性像**　大きい人(すべてにおいて)　**●結婚観**　形にはとらわれない　**●明日世界が終わるとしたら**　一番愛する人と居る　**●役者になってなかったら**　山奥でつぼをやいている　**●ライバル**　自分　**●芝居をやめようと思うとき**　なし　**●芝居をやっていてよかったと思うとき**　本物の拍手を頂いた時　**●この世で一番苦手なもの**　うそつき　**●この世で一番尊いもの**　命　**●信条**　楽しく生きる　**●イメージでひとこと…★初日＝お客様　★千秋楽＝淋しい　★楽屋＝落ちつかない　★ピンスポ＝まぶしい**

'88新人募集
第23期生

東映

映画・TV・CM
タレントへの
最短コース

伝統と歴史を誇る東映、その恵まれた環境の中で、俳優を志す人達のために養成と訓練を行なっています。演技・舞踊・音楽・殺陣などを基礎から教え、将来の方向と適性を見つけるために最適の学校です。

'88募集要項

●青年部（15〜26才）
本科（昼間）90名
別科（夜間）60名
＞ 2年間（週3日）

●応募方法
青年部と明記の上、切手600円分を同封して郵送して下さい。案内書と申込書をお送りします。または直接来所してお求め下さい。

●募集締切
昭和63年3月31日

●申し込み先
東映演技研修所E係

★当研修所出身者★
風間杜夫　石橋蓮司　永島敏行
小倉一郎　松岡きっこ　長谷直美
熊谷真実　山口良一　小林綾子ほか

児童部（4才〜14才）も同時募集しています。

東映演技研修所
〒178 東京都練馬区東大泉2−34−5
☎03-921-8886　東映撮影所内

初級演劇講座

旗上げ大作戦

文・絵　庭植奈穂子
美加理（演劇舎螳螂）

前号では、芝居をやるために、劇団に入ったり、養成所や学校で勉強しよう！ということを考えましたが、「どーも自分に合うところがない」とか「もっと自分で好きなように、やってみたい」とかイロイロ思うところのあった方もいらっしゃるかと思います。でもやっぱり芝居やりたい！とマジに考えてるあなた、「スゴい！自分で劇団つくっちゃえいっ」です。しかし、一口に劇団をつくる、旗上げするといっても、誰と？　どこで？　どうやって？と5W1Hくらいの疑問や不安がでてくると思うので、そこを追求してみたいと思います。そうして、「大変そうだけどがんばってみようかな」って思った人は元気一杯、旗上げして下さい。今回はお見送りする人は「旗上げするには、こんなに苦労したり、工夫したり、楽しんだりするのかぁ、ふーん、みんながんばってるなー」って暖かい目で見守ってあげましょう。みーんな新しい劇団を待ってます。

☆各劇団の旗上げエピソードを聞こう

「千里の道も一歩から」「ローマは一日にして成らず」と昔の人も言ったように、どんな劇団だって最初から立派だったわけではありません。〝今だから話せる暗い過去〟じゃありませんが、どこも旗上げ時にはけっこう苦労もあったろうし、小さな所で手探りで始めたんじゃないかと思います。そういったいきさつや苦労ばなしや旗上げのためのテクニックをきいてみました。そこには、〝暗い過去〟なんてものではなく、その頃にみてた、今もみつづけている楽しい夢のようなものが感じられる気がしませんか。

第二舞台の場合

いきさつ　早大劇研（早稲田大学演劇研究会、念のため）で役者をしていた鴻上さんが、仲間と自分達の劇団を結成。旗上げメンバーには大高さん、名越さんもいました。

苦労とは思ってはいないけど苦労したはなし（以下長いので**苦労ばなし**）、劇研には一つのアトリエ（稽古場だな）、一つのテント（劇場のことだな）しかなかったため、新しい劇団が増えるのをなかなか承認しない風潮があったので、劇研メンバーに承認させる根回しが大変だったようです。根回しとはいえ、承認されなければ劇研をやめて旗上げする覚悟だったという鴻上さんの「芝居なんてその気になればどこでもできる。稽古場がなければ大隈講堂前の広場でもできる」という言葉はナンカ感動的。

ザズゥ・シアターの場合

いきさつ　早大劇研の中でメンバーを集めて結成。というよりは、プロデュース公演で、劇研の中のいろいろな人が企画したり、演出したり、役者したりして面白い、ということでです。

㊙テク①メンバーを集めるには…。「理想のメンバー名簿」をつくる。主役○○、スタッフ××、△△というように自分が一緒に芝居したいと思う人を勝手に名簿にしてしまう。その名簿を持って「○○ー、このメンバーで旗上げしようと思うんだけどみーんなやるって言ってるからおまえもやるよなっ」と言ってO・K、させる。以下同様にして各人のところを回り、めでたくメンバーが集まる。具体的に「これやるぞ」というのがないと、誘われてもやる気にならないだろうから、こういう名簿とか台本とか用意して本気を示すといいようです。

遊◉機械／全自動シアターの場合

いきさつ　早大劇研から、卒業、就職で解散していたが、高泉・山田のぼる・淳子サンが「どーしても芝居がしたい」と就職してしまったメンバーを呼び戻し、2、3人で稽古をはじめて、そのうち旗上げ。

苦労ばなし　社会人のメンバー（なんと白井サンは昨年3月まで〝電通〟にお勤めするサラリーマンでいらしたのだよ）がいたので、そうそう時間の融通もきかず、スケジュール調整が大変。仕込みに人手がかかるので、少人数の劇団員の他に人を集めるのに苦労したそうです。

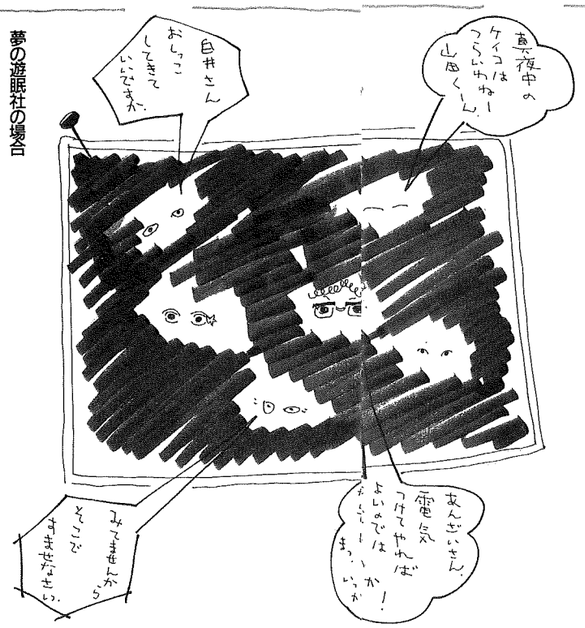
㊙テク②旗上げ公演を宣伝するには…。公演のお知らせハガキなどを送るためのDM名簿は、当然旗上げ劇団にはないのですが、あきらめず、他の劇団に借りれないか頼んでみる。遊◉機械なら、使ってない時期であれば貸してくれるそうです。

夢の遊眠社の場合

いきさつ　東大劇研（東京大学演劇研究会、しつこい？）にいた野田さんが、一年の時書いた戯曲が、劇研内投票の結果上演されることになり、その芝居がウケたのでまた野田さんが書き、またウケ、とくり返しているうちに劇団になってしまった。

苦労ばなし　新入生のくせに戯曲を書いてくるなんて、と上級生の反目をかったくらいしか旗上げの時は苦労がなかったように見受けられますが、遊眠社が最初公演してた東大構内の駒場小劇場（関係者は北ホールと呼ぶ）は小さくって、汚くって、夏はサウナ、冬は冷蔵庫です。今やコンサートホール並みの劇場で公演する遊眠社からは考えられないような所なのですよ。

ネヴァーランド・ミュージカル・コミュニティの場合



ミュージカル・プロ
養成オープンスタジオ

STUDIO FACTORY®
HORI PRODUCTION

わが国初の"ミュージカル塾"
受講生募集

スタジオ・ファクトリーでは、プロを目指す方なら誰でも参加できる下記のプロクラスを開きます。受講生は年間2回（春、秋）のオーディションが受けられ、合格者は、㈱ホリプロダクションが制作するミュージカル、赤い靴、森は生きている（12ヶ月のニーナ）などの作品に出演するチャンスが得られます。

〔講師〕
1. バレエクラス
小川亜矢子（スタジオ一番街）
2. シアターダンスクラス
杉原泉、磯木とも美、福島桂子
3. ヴォーカルクラス
三沢洋史、岸本悟明
4. タップダンス
藤井真梨子、小島章子
5. 演技エチュード
竹邑 類、青井陽治、他

〔受講資格〕15才以上の男女

〔受講料〕
入会金￥20,000　1レッスン￥1,500
（11回券￥15,000の2ヶ月有効回数券）

〔場　所〕スタジオ・ファクトリー

	10:30〜12:15	12:30〜14:00
月	バレエ	シアターダンス
火	シアターダンス	タップ
水	バレエ	ヴォーカル
木	シアターダンス	タップ
金	バレエ	シアターダンス
土	ヴォーカル	
日		

■詳しくは、下記までお問い合わせ下さい。
㈱ホリプロダクション●スタジオ・ファクトリー
東京都世田谷区用賀1-14-4　☎03-707-4321

いきさつ　社会人のアマチュア劇団が学生のメンバーも集めようと、東大で勧誘ビラをまいたら、なぜかバンドをやってる人やダンスをやっている人などが集ってきて、じゃあミュージカルをやろうということになる。堤さん（現主宰）もこのビラで役者になりました。

苦労ばなし　照明・音響などのスタッフも初めは素人。何もわからない人を他劇団（駒場小劇場を使ってる劇団とか）の公演の手伝いに行かせて、そこで技術を習ってきてもらっていた（これを〝技術の出かせぎ〟〝駒小内留学〟というというのはウソ）旗上げ公演では電源がとんでドラムの音だけで歌ったり、セリフが3ページ分抜けたり　とスゴイものがあったそうです。

㊙テク③劇場・稽古場を借りるには…。東大生がメンバーにいれば、東大劇団協議会に入れて、それに入っていればタダで駒場小劇場が使えます。（駒小のことを遊眠社の所で汚いとか悪口言っちゃったけど、自由に舞台も客席もつくれるしなかなか味わい深い所で私は好きです）また東大生がいれば、教室等をタダで借りれるようなので、メンバーに学生をいれると超便利です。

新感線の場合

いきさつ　大阪芸大にいたメンバーが卒業公演としてつかこうへい作品を上演したら、それが異常にウケてしまい、劇団を続けることになる。（つまりサヨナラ公演のつもりが旗上げ公演になっちゃったのだ）

最初はオリジナル作品にこだわらず、有名戯曲を上演して話題を呼ぶのも手かもしれない。

㊙テク④旗上げする土地は…。関西は東京ほど劇団数が多くないので、劇場も借りやすいし、東京より旗上げが歓迎されるというウワサ。思いきって大阪あたりで旗上げするというのはどうでしょうか（ユーターン旗上げ）。

S・E・Tの場合

いきさつ　「大江戸新喜劇」という劇団に三宅さんが所属していて（後に小倉さんも入団して、ここで二人は出会ったのだよ）、そこからメンバーを集めてS・E・T旗上げ。

苦労ばなし　競馬の予想表をつくるように、旗上げメンバー選出に悩んだ末、役をつけた人が公演も決まってからやめてしまったりなど、やはりメンバー集めには苦労した様子。自分たちは稽古場もみつからないという頃、やめてきた「大江戸新喜劇」は劇場を持つようになって、悔しい思いもしたとか。

青い鳥の場合

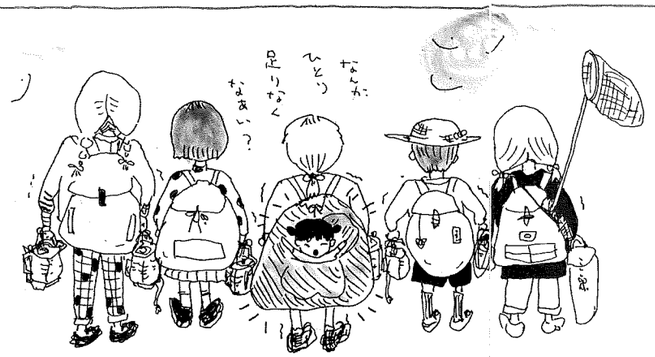
いきさつ　芝居がやりたくて入った養成所が「ツマラナイ」とやめて、「やりたいことをやろうよ」と青い鳥結成。集まったのは女の子ばかりで誰も作家・演出家志望がいなかったので、皆で脚本をつくって、皆で演出するスタイルになる。必ずしも作家や演出家がいなくたって、役者やりたい！って人だけでも芝居はつくれるんだよね。

苦労ばなし　旗上げ時はスタッフもいないし、まして機材運搬の車なんてもちろんなかったので、唯一の舞台装置、〝6枚の幕〟を一人一枚リュックに入れて背負い、両手に照明を持って運んだそうです。しまう所は駅のコインロッカー…。

でも「困ったっていうことはなかった」と話す青い鳥のメンバーは皆、苦労もまた楽しんでたのかなぁ。

㊙テク⑤稽古場をみつけるには…。「稽古場がないと皆がバラバラになっちゃいそう」とまず初めに稽古場をさがして、やっとみつけたのが安くて広い米軍基地の払い下げハウス。

さらに広く使うために壁を勝手に壊して、その壁は大道具に使っちゃったというからオドロキです。（大家さんにみつからないように壁だった所はカーテンで隠してたんだって）ちゃんとしたスタジオとか稽古場とかでなくてもさがしてみると意外な所がありそう。



（おまけ）天桃の場合

いきさつ　青い鳥のお手伝いをしていた仲間（ボッコリ隊が記憶に新しいですね）を中心に芝居をやりたい人が集まって「天桃」になりました。メンバーには、養成所出身、学生劇団、故郷の青年団出身（?）とさまざまな人がいて、今、3月の旗上げ公演に向けて奮闘中です。

㊙テク⑥チラシをつくるには…。青い鳥のツテで小竹信節さん（青い鳥の舞台美術担当）にチラシのデザインをお願いして、ステキなのができています。

旗上げ公演の時は特に「旗上げしたのだ！」とアピールするような素敵なチラシがお客さんを呼ぶには強力だと思います。いろいろなツテをさがして、デザイン関係の人などに頼むとアドバイスがもらえると思います。

東京グランギニョルの場合

いきさつ　音響をやっていた飴屋法水さんが突然演出をしてみたくなり、「とりあえず一本やってみよう」と自らメンバーをさがし集めてきました。

㊙テク⑦人材をさがすには…。飴屋さんは芝居をやっている人や芝居に興味をもってる人は避けて、町を歩いて人をさがします。（あの嶋田久作さんは、飴屋さんの友達のバンドにいた人だそうです）また、ビル掃除のバイトを一緒にやったというだけの人も、気に入ると「君声がいいね。何かやったらいいんじゃない」と巧みに誘うそうです。雑誌などで公募する時は「夜想」（知ってる？）とかアルバイト情報誌のお便り欄（やっぱり誰も来なかった）にのせるというから、面白い人が集まりそう。

㊙テク⑧スタッフなしで芝居するには…。旗上げ公演では普通の照明の他にZライトも使用。音響は、役者がラジカセを持って舞台に上がり、しかるべき所でスイッチを入れるという超シンプルシステム。

㊙テク⑨プロに依頼するには…。出版社にイキナリ電話をかけ「丸尾末広さん（漫画家です）いらっしゃいますか？　仕事の話なのですが…」と思いきって話し、うまーく話をまとめてしまった。

㊙テク⑩チケットをつくるには…。プリントゴッコ三百でガンガン刷る。但し、2度とやりたくないそうです。

へぇー、こんなやり方もありなんだーって目からウロコが落ちる…。芝居のつくり方にルールなんてないし、やりたいと思ったことを独自のやり方で自由にやってしまうところがイイ！でもやっぱり飴屋さんの考えに共感できるものとか何かがあって、あんなにいろんな人が集まったんじゃないかな。

各劇団さまざまなエピソードがありましたが、なんか旗上げってけっこー楽しそうじゃん　旗上げってなんて安易に思ってしまうのは私だけ？

それでは各劇団に学ぶ旗上げテクニックのまとめです。これだけ覚えておけばだいじょうぶ（ホントかよ）。

☆メンバー集めは、誠意をもって、強引に、思い切りよく。時には〝ハッタリ〟も必要。学生劇団、養成所等で同志を集めるパターンが多い。いろんな分野から自分で人材をさがすのも面白い。

☆稽古場等は、利用できるものは利用する。汚いとか不便とかワガママ言わない。自分達でみつける労も惜しまない。

☆裏方的なことは、ツテをたよって経験者やプロに必要なものを貸してもらったり、バックアップしてもらったりすると便利だし、心強い。でも素人でも工夫して充分できると思うので、やりたいようにやってみるのも楽しい。

☆「とにかく一回だけでも」「ずっと長く」どちらでも「芝居やりたい！」という気持ちを忘れずに。これが一番肝心。

☆劇場をさがそう

「さあ、旗上げ公演だ！」というときに、まず考えるのは「どこでやろうか？」ということでしょう。「芝居はどこだってできる」が基本姿勢です。が、まー一般的には劇場とかスタジオ、フリースペースなんかを借りることになります。なにしろ初めて劇団として公の場にでてゆくわけですから、何もわからないし、いぢめられたりするんじゃないか、なんてビクビクしてしまうかもしれませんが、「相談うけます、アドバイスします」といった旗上げ向け初心者コースをピックアップしますので、このあたりから検討して下さい。

㊙ここが旗上げのメッカだ！

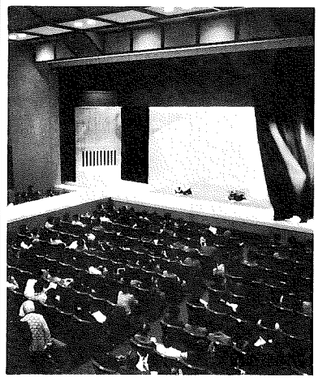
〈アゴラ劇場〉アゴラ劇場は5階建てだって知ってました？劇場の他に、稽古場、そして宿泊場なんてあって公演時には無料で使わせてくれるというのです。これなら泊まる所の心配がないので、地方から上京して公演することも可能です。また照明機材もそろってい

前進座
付属俳優養成所
12期生募集

開講●4月11日
養成年限●1年（夜間・月火木金）
学科目●教養科目・演劇理論・実習
主な講師●松島榮一（日本史）・芝田進午（哲学）・菅井幸雄（演劇理論）・岡田和夫（声楽）・西田堯（モダンダンス）・池田潤子（体操）
杵屋佐之忠（長唄・三味線）・藤間多寿史（日舞）・嵐芳三郎・嵐圭史
村田吉次郎・中村靖之介・藤川矢之輔・いまむらいづみ・深町稜子
十島英明・香川良成・小池章太郎
田島栄・津上忠・高瀬精一郎　他
中村梅之助・河原崎国太郎

応募資格●男女、学歴、年齢不問
募集人員●40名
応募手続●所定の願書、履歴書及び身上書、作文「私について」（800字以内）に受験料5000円を添えて前進座養成所へ申込む。
応募書類の請求は返信用封筒に60円切手10枚を添えて申込む。
願書受付●2月1日～3月15日
二次受付は4月8日迄
試験●3月20日（前進座）
筆記（一般教養・演劇常識）と実技（朗読・演技課題・音感テスト）
二次受付分は4月9日
合格発表●試験日の翌日

■養成所修了者で優秀と認められた者は、審査の上、若干名を前進座に採用。89年3月に前進座劇場又は他ホールで修了公演予定



前進座付属俳優養成所
〈所長・河原崎国太郎　教務主任・本谷冨士夫〉
〒180 武蔵野市吉祥寺南町3・13・2
TEL.0422(49)0770

㈱GRプロジェクト
タレント・スカウト
〔歌手・モデル・俳優〕

グリコ、ライオン油脂、サッポロビール（今夏オンエアー）等のＴＶコマーシャルでおなじみの逸見麻吏が所属する新々気鋭のプロダクションです。各種キャンペーンガール、ＴＶコマーシャル等を切口として才能に応じた多角的デビューが可能です。又、本場ニューヨークに負けないパフォーマンスグループの結成、定期的なミュージカル公演も計画中です。

〔募集人員〕
若干名
〔応募資格〕
特に無し
〔費　用〕
一切無し

〔応募方法〕
履歴書と写真を同封して事務所へ郵送の事、一次審査合格者にはカメラテスト&面接日を通知します。
（不採用者の応募書類は必ず返送致します。）

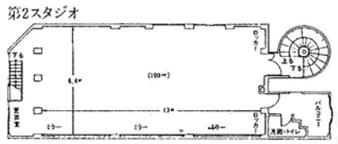
〒153 東京都目黒区青葉台1-27-1　Aハウス402号
㈱ＧＲプロジェクト・タレントスカウト
演劇ぷっく係
(TEL)791―9061・代表

本格スタジオ お貸しします

ミュージカル
バレエ・ジャズダンス
演劇・セミナー
マイム等のリハーサルに

第1スタジオ　100平米 バー・鏡つき

第2スタジオ



理想の設備と立地条件。
（新宿厚生年金そば）
スタジオは①〜⑤まで
あります。
1/h ¥2,500より。
資料等さしあげます。

お問合せ
〒162 東京都新宿区富久町13-2
☎03(359)0808
タレントシティ
スタジオ

初級者向け講座
旗上げ大作戦

て貸し出し可、スタッフ面でのバックアップもしてくれます。バックアップといえば、アゴラでの公演はもちろん、他の劇場での公演でも芝居公演のプランなら何でも相談にのってくれるというアゴラ企画は力強い味方です。このアゴラ企画はミューズフェスティバルという作・演出・制作・主宰のどれかが女性ならどんな劇団だって参加できる演劇祭をプロデュースしています。このミューズフェスティバルに参加すれば、劇場費は35〜40%OFF、さらに制作も補助してもらえるという利点があります。

〈ジェルスホール〉ジェルスホールでは、毎年夏に、旗上げ劇団のみ参加できるという、旗上げ劇団による旗上げ劇団のための（くどい）ジェルスカーニバルが行われます。やはり劇場費が格安（土日を含む4日間使用で20万円）、設備機材はタダで使えます。他にジェルスサーキットという演劇祭もあり、これで勝ち抜くと（勝ち抜くといってもお笑いスター誕生ではない）銀座小劇場プロデュースで公演できます。（87グランプリは演劇企画集団ザ・ガンラ「ワンス・アポン・ア・タイム・イン京都」に決定！）ジェルスホールでも芝居に関することなら何でも相談にのってくれるそうです。

〈シアターグリーン〉旗上げ公演でもそうでなくてもO・K。「人々が新しい劇団を見つける場にしてほしい」とのことで、ここで上演してお客さんを増し、やがて大きい場所に巣立ってゆくのを見守ってくれるような劇場です。参加費用42万円（備品代、宣伝費を含む）でシアターグリーンフェスティバルに参加できます。このフェスティバルは過去に劇団300（81）、ランプティパンプティ（82）などがシアターグリーン賞を受賞し、大きく飛躍しています。

〈タイニイアリス〉通常タイニイアリスではタイニイアリスが選んだ劇団が公演しているのですが、空いている期間ならどんな劇団でも公演できます。照明オペレーターもいらっしゃいますし、機材の貸し出しの紹介などスタッフ関係のことでもアドバイスしてくれます。それに、芝居が面白ければ、記事を書いてくれるように評論家や、演ぶ記者!?を呼ぶということまで配慮してくれちゃうそうで、ありがたいことです。開演10時の「ナイトシアターTEN」だったら、なーんと劇場費は無料！（但し、売上の3割は劇場がとります）通常公演の終演後なので、舞台装置などに制約もでてきますが、タダにかなうものはなーい！〝一文なしでも芝居はできる。〟

他にも旗上げ向きの場所はたくさんあるよ！

〈モリエール〉ここは床面が畳1枚位の大きさ単位で高くすることができるようになっているので、ステージに高低をつけたり、花道をつくったりもできて面白そう。オーナーは、お客さんが少ないと自らチラシ配りもしてくれるという優しい方なので、何でも相談にのってくれますが、アブナイ芝居はご遠慮いただきたいそうです。

〈キッドアイラックホール〉旗上げ劇団は「面接」をうけなくてはいけません。といってもどの位ノウハウがわかってるかを調べるということで、それにあわせてバックアップしてくれるので大丈夫、大丈夫。

〈アートシアター新宿〉稽古場、照明、音響の貸し出しもあるし、ライティングスタッフも有料ですがお手伝いしてくれます。旗上げ公演が多く行われますが、特にバックアップ的なことはしないそうです。しかし、頼まれれば見捨てはできない…らしいので「お願いでございますだ」してみて下さい。

〈銀座みゆき館〉毎年11月〜12月に大学生のみで構成される劇団だけ参加できる大学演劇祭があります。通常、一日の使用量は2500円ですが、大学演劇祭では参加費無料（エントリー費として最初20000円必要だがこれは返してもらえる）。

〈銀座小劇場〉若手劇団のプロデュースに力をいれている銀座小劇場。今年4月〜5月には〝銀座小劇場演劇復興祭〟という演劇祭がひらかれ、昨年のジェルスサーキットでグランプリを受賞した「ザ・ガジラ」も公演します。

〈ディ　ブラッツ〉田端にある多目的ホールで、床から天井まで5m20と高く、ロフト感覚で自由に使える感じです。照明・音響機材のレンタル、オペレートも引き受けてくれます。

〈プレイス24〉一昨年5月浅草の倉庫を改造してつくった多目的ホール。照明・音響設備が大劇場並にそろっていて、そのわりに使用料が安い。他にバンド練習のできるスタジオやリハーサル室、ミーティング室も借りられる。

〈アートスポット　フリーク〉作家か演出家が女性、あるいは作品のテーマが女性であることが条件のドラマティック・ウーマン・スペシャルという演劇祭が毎年5月頃行われます。これは参加費45万円で、機材から情報宣伝まで全て請け負ってもらえます。また次代のヒーローを目指す若手劇団のための演劇祭ドラマティック・カーニバル（参加費28万円）も毎年行われています。

〈文芸座ル・ピリエ〉ここは料金がけっこう高いので、旗上げ劇団などの場合公演回数、料金に含まれてます）。

〈スタジオはるか〉夏と冬にファンタスティックカーニバルという演劇祭があり、参加費（4日コースで15万2千円）を払えば、機材準備から宣伝までしてもらえます。見込みがあるなって思われればプロデュース、あるいは提携してもらえるそうです。尚、普段は稽古場として使えます。

〈明石スタジオ〉照明・音響機材が整っているのが特長で、スモークマシンまであります。しかし、住宅街にあるため、生バンドでロックとかウルサイことはできないそうです。

旗上げできそうな劇場がたくさんありますね。うれしいのは、チケット代など考慮して採算がとれるかどうか、事前にチェックしてくれます。ステージ両脇に大きな柱があってユニークな空間です。

〈オレンジルーム（大阪）〉冠公演以外は劇場が選んだ劇団の公演を行なっています。旗上げ公演だと台本を審査するそうですが、だいたいはO・Kがでるそうです。劇場費をかなり、ずいぶん安くしてくれるというのがうれしいですね。

〈扇町ミュージアム（大阪）〉倉庫跡を利用したフリースペースで、照明・音響から映写システムまで完備しているので、いろんなことができそうです。

〈無門館（京都）〉「役者はいてもスタッフが全然いなくって…」なんてことでも相談にのるという親切な劇場です。舞台監督、照明、制作などのセミナーも開かれているのでいろいろ勉強もできそう。

〈スタジオ赤坂プレイBOX〉公演もできるし、稽古場にもなるスタジオ。照明オペレーターも紹介してもらえるし、VTR設備も整っています。

〈札幌本多劇場〉本多というと下北沢の立派な本多を思い浮かべますが、札幌の方は旗上げ公演にも向いていてコンパクトです。キャパシティの割には料金も安いです（設備費もほとんどの所が、「旗上げ歓迎するよ。なんでも相談にきていーよ」とやさしいコトです。私は今まで芝居をみるためにぱーっと劇場に足を運んでいましたが、ちょっと劇場をみる目が変わりそうです。（何をいまさら…かもしれないけど）劇場ってただお金をもらってスペースを提供してるだけではないのですね。この劇団はこれからどうなってゆくかなーと見守り、お客さんは入るかなーと心配し、危っかしい所はバックアップする、なんか劇団の育ての親という感じです。初めて劇団とお客さんが出会う場も劇場だし、劇場の皆様ありがとうと言いたい気持ちです。

THEATER INDEX

■アゴラ劇場　客席数120(桟敷可)
〒153東京都目黒区駒場1-11-13
☎03-467-2743
料金5日間で40万円が基本

■キッドアイラック　客席数100
〒156東京都世田谷区松原2-43-8
☎03-322-5564
料金平日4万1千円　土、日、祭日4万7千円

■下北沢ザ・スズナリ　客席数200
〒155東京都世田谷区北沢1-45-15
☎03-469-0511
料金平日5万5千円　土、日、祭日7万円

■テレプシコール　客席数100
〒164東京都中野区中野3-49-15
☎03-338-2728
料金木、金4万円　土、日5万円

■明石スタジオ　客席数120
〒166東京都杉並区高円寺南4-10-6
☎03-318-0612
料金平日7万円　土、日、祭日7万5千円

■タイニイアリス　客席数150
〒160東京都新宿区新宿3-12-12
☎03-354-7307
料金平日4万円　土、日、祭日5万円

■アートシアター新宿(ジュク)　客席数100
〒160東京都新宿区新宿5-7-10
☎03-350-6630
料金平日4万円　土、日、祭日5万円

■シアターTOPS　客席数155
〒160東京都新宿区新宿3-20-8
☎03-350-9696
料金1日10万円前後(委細面談)

■新宿シアターモリエール　客席数186(桟敷可)
〒160東京都新宿区3-33-10モリエールビル2F　☎03-354-6568
料金1日15万円

■ジェルスホール　客席数120(桟敷可)
〒170東京都豊島区北大塚2-16-9北大塚ビルB1　☎03-910-8565
料金平日4万円　土、日、祭日5万円

■シアターグリーン　客席数130(桟敷可)
〒171東京都豊島区南池袋2-20-4
☎03-983-0644
料金平日5万5千円　土、日、祭日6万円

■パモス青芸館　客席数87
〒171東京都南池袋1-13-21和泉屋ビル
☎03-981-5402
料金平日4万5千円　土、日祭日5万5千円

■アート・スポット・フリーク　客席数100
〒171東京都豊島区西池袋3-29-11ファーストビルB1　☎03-989-1267
料金平日6万円　土、日6万5千円

■文芸坐ル・ピリエ　客席数120
〒170東京都豊島区東池袋1-43-4
☎03-971-9423
料金平日8万円　土、日、祭日9万円

■銀座みゆき館劇場　客席数80
〒104東京都中央区銀座6-5-17
☎03-572-6791
料金1日2万5千円

■銀座小劇場　客席数50＋桟敷
〒104東京都中央区銀座3-8-4
☎03-562-5510
料金平日8万円　土、日、祭日10万円

■ディ　ブラッツ　客席数80〜160
〒114東京都北区東田端1-6-4
☎03-800-1304
料金平日3万7千円　土、日、祭、祭日前4万2千円

■オレンジルーム　客席数180(桟敷可)
〒530大阪市北区角田町5-5阪急ファイブ8F
☎06-315-1788
料金仕込1時間1万2千円
本番1時間1万4千4百円

■扇町ミュージアムスクエア　客席数250
〒530大阪市北区神山町1-11
☎06-361-0088
料金8万円　土、日、祭日10万円

■無門館　客席数150
〒606京都市左京区下鴨塚本町(東本町)1
☎075-791-1966
料金平日3万円　土、日、祭日3万5千円

■札幌本多劇場　客席数250
〒060札幌市中央区南二条西八丁目アンドレアビルB6F　☎011-251-0004
料金平日5万5千円　土、日6万8千円

●スタジオ赤坂プレイBOX　客席数100
〒107東京都港区赤坂8-12-12佐藤ビル1F
☎03-478-4719
料金平日3万円　土、日、祭日3万7千円

●スタジオはるか
〒165東京都杉並区阿佐谷南1-15-15
☎03-314-0258
料金17:00−21:00 ¥1800/h

●プレイス24 イベントプレイスA　客席数250
〒111東京都台東区西浅草1-2-3田原町センタービル5F☎03-842-1370
料金平日14万8千円　土、日、祭日18万5千円
スタジオプレイス ¥1500/h

●櫂スタジオ　客席数100
〒180東京都武蔵野市吉祥寺南町4-6-1
☎0422-47-6081
料金平日3万3千円　日、祭日3万8千円

●ランプティ・パンプティ貸スタジオ
〒161都京都新宿区西落合2・9・10
☎03-953-3820
料金 ¥2000/h(広さ30坪)

●タレントシティスタジオ
〒162東京都新宿区富久町13-2
☎03-359-0808
料金 ¥2500/h(広さ100㎡)

※劇場使用料金は1日1ステージのものです。

スタジオ ケーム

衣笠陽子(アイーシャ)

オリエンタルダンス　演劇
日舞教室

内容

私たちの生活、身近にある問題を劇にして、ギリシャ劇、シェイクスピアのテーマを浮彫にする。又、今日の日本、世界を、喜劇的視点より表現する。オリエンタルダンス(ベリーダンスを使って、アラビアンナイトを基にしたミュージカルを創作する。日本舞踊を使った舞踊劇の創造。イギリスの俳優術をとり入れた衣笠独自の稽古、日本舞踊により日本文化の〝いき〟と〝粋〟を表現。

衣笠陽子　経歴

日大芸術学部在学中、ギリシャ国立劇場でギリシャ悲劇、イギリス王立演劇アカデミー（R.A.D.A）でシェークスピア劇を学び、劇団新派を経て Tokyo International Players の制作、以後はオリエンタルダンスの研究。宗家藤間流師範（藤間八千代）

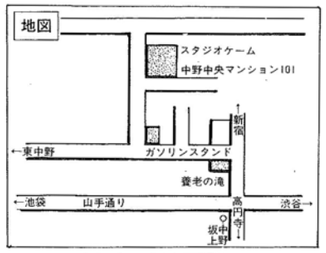
面接します

初級　入会金30000円

オリエンタルダンス　週1、月4回 12000円
日程：金（昼、夜）
日舞教室　週1、月4回 12000円
日程：月（夜）
演劇教室　週1、月4回 15000円
日程：水（夜）

年令、職業、経験はいっさい問いません。
入校随時

地図



くわしくは下記へ

問い合せ

コスモス㈲
中野区中央
1-23-3
Tel(369)1366

スタジオ ケーム
中野区中央
1-29-13-101
Tel(361)2591

☆稽古場をさがそう

芝居の稽古は、公園とか広場とか道端でもできるし、実際やってる人も多いようですが、やっぱり雨露しのげて、人にヘンな目でみられない稽古場はほしいものです。一番てっとりばやくて、お金がいらないのは、公共施設（住んでる区や市や町の、地域センターとか文化センターとか公会堂）を使うことでしょう。どこにどんな施設があるかは、役所にあるしおりなどにのっています。

ちなみに―中野区の場合―（演ぶは中野区にあるのさ）条件等は

①借りる集団又は個人が営利を目的としない（…うーん、演劇の**サ・ー・ク・ル**って言えばいいんじゃない……）

②その集団又は個人の半数以上が中野区の住人である（……うーん、中野区民のお友達を仲間にすればいいんじゃない……）

③使用したい日の2ヶ月前に申し込む

④バンド等は不可

だそうです。申し込みは直接それぞれの施設に行って下さい。稽古の他に、会議などにも使えるので各施設できいてみるとよいでしょう。

〔飴屋流稽古場のさがし方〕電話帳で片っ端から不動産屋を調べて電話しまくり、あいているロフトを借りる。バイト先の倉庫を掃除して「掃除したので稽古に使わせて下さい」と言って使わせてもらう。

☆照明を準備しよう

照明は劇場に設備があったり、オペレーターがいたり、あるいは貸し出しをしてる所を紹介してくれることが多いようなので、まずは劇場に相談してみるといいでしょう。あとは、例えば早稲田舞台美術研究会というところがあって、照明、無台美術のことだったら何でも相談にのってくれます。何を聞いてもバカになんてされないし、お金がなければないと言えばいいし、気軽に相談できそうです。

（03-2203-0241　中村　足立）

〔吉澤（遊◉機械／全自動シアター）流照明準備のしかた〕他の芝居をいろいろ見に行って「いいなー」と思う照明があったら、その照明家に直接お願いしてしまうとけっこう予算内でうまくプランをたててくれる。

☆宣伝しよう

公演の宣伝をするためには、宣材（宣伝材料のコトね）＝ポスター、チラシなどが必要ですが、これはけっこうポイントだと思います。劇団のイメージがよく出てしまうし、まして旗上げ公演だと、ポスター、チラシくらいでしかその劇団について知る方法がないですものね。一番簡単なのは、自分でいきなりチラシ大の紙にデザインを描いて、どかどかコピーする方法。（7円コピーとかで安くネ）うまくやればこれでもかえって素朴で味のあるチラシができそうです。その反対に、お金をかけて、プロのデザイナーとかその方面でユーメーな人に頼むと、「おっ！」というステキなのが出来て、チラシでお客さんを呼べるかもしれません。

宣伝方法としては、情報誌（ぴあ、シティロード、ぷがじゃ、Lマガなど）にのせてもらうとか（これは無料なのだよ）、他の劇団の公演の時にチラシを配るとか（整理券もって並んでる時とかに「○○でぇす。よろしくお願いしまーす」ってチラシ渡される、アレです。邪険にしてはいけません。）お店にチラシをおいてもらったり、ポスターはらしてもらったり、などなどがあります。ここでポスターはりのひけつ（というほどのもんでもないが）①内装に凝ってるような店は×、そこそこきちゃない店にいく。②学生や演劇人が多く来そうな店にいく。③礼儀正しく明るく、お店の人に頼む―招待券の一枚も忘れずに。④断わられてもメゲない

また、チラシを他劇団の公演のパンフなどにはさんでもらうという方法もあります。このチラシはさみという作業（前号の61ページの絵をみよ）がめんどーという向きには、NEVULAプロジェクトというところに頼めば一挙にやってくれます。ただチラシをどん！と持ってゆくだけ、後は他のチラシとまぜて束にしてパンフにはさんでくれますよ。但し1枚2円くらいです（このNEVULAってキャラメルボックス制作、梅田氏がはじめたんですって）。

☆大道具をつくろう

基本的にはノコギリやトンカチを持ち出してつくってしまえばいいんじゃないでしょうか。お金のないところは、材料費をうかすために廃物利用しましょ。散歩なんかしてるとデッカイものが落ちて（捨ててあるとも言う）るでしょ、タンスとかTVとか机とか…。ベニヤ板とかベリベリどこからか借りて（はがしてとも言う）きたり……。大きな声では言えませんが、けっこう皆やってます。ホント！

☆小道具、衣装をそろえよう

小道具や衣装などは、自分の持ってるものを使ったり、少し手を加えたりすれば充分、アイデアで勝負ですね。（役所に婚因届け（＝小道具さ）を取りに行ったとゆー人もいる）変わったモノがほしかったり、衣装の生地を安く手に入れたかったりしたら、問屋街とか古着屋さんをあたってみるといいです。古着屋さんや、他にもリサイクルショップなどの情報がのってる「ぽにーてーる」などの雑誌も参考になります。

本邦初公開／これがネブラ・プロジェクトだ！

ネブラ・プロジェクトは皆様のご健康と幸せを願って、以下のよーな営業をしている。らしい。

①『**チラシ折り込み代行**』 値段は1枚1～3円だが、枚数や形態によりその都度違います。

②『**稽古場レンタル**』 西武新宿線中井駅のそばにフリースペース『ネブラ・ハウス』があるのだよ。第1アトリエと第2アトリエがあり材料もそろっている。第1アトリエ　1h￥2500　第2アトリエ　1h￥2000ナリ。

③『**作業場レンタル**』 大道具製作にベンリ／1日（10時～6時）￥10000。

④『**倉庫レンタル**』 小道具、その他を保管してくれます。1ヶ月￥10000／1坪。

⑤『**照明レンタル**』

その他、演劇に関することなら何でも相談してくれる／これは力強い味方だ。

㈱NEVULA PROJECT
〒161　新宿区中落合2-12-28
☎03-565-2679

バ・ド・ドゥー　渡辺育子サンが自分で絵をかいて、コピー。ね、モノクロでも雰囲気があってなかなかでしょ。

灯りを眠りながら　天桃　青い鳥の舞台美術の小竹さんに頼んでつくったもの。さすがに素敵です。

巻末特別 3大ふろく

②公演による収入の公式

公演にかかる費用を全部入場料による収入で得ようとすると、入場料が3362円にもなってしまい高すぎてムリ。そーかといって入場料を1500円にすると公演費用分かせぐには2455人もお客さんを入れなきゃならないよ、という公式ですね。うーん、結局、公演費用は入場料収入だけではまかなえないというクライ結果になってしまったが、そこは劇団員にノルマを課すとか、いろいろ方法はあるであろう…（ごめんなさい、私算数は苦手です。）

公演収入例
〔仮定条件〕
劇場　　シアターモリエール（キャパシティ180人　MAX260人）
公演期間　1日仕込み　7日間9ステージ　合計1620人（招待客450人含む）
観客動員　平均180人　有料観客1170人

チケット販売方法　（劇団員手売り無し）チケットぴあ・チケットセゾン委託（手数料13%）
※出演者にはギャランティ無し

制作費をチケット収入でまかなう場合の入場料

入場料　＝総製作費÷有料観客動員数×$\frac{100}{100-13}$（手数料）

1 3,422,000（円）÷1170（人）×$\frac{100}{87}$＝3,362（円）

1500円で興行する場合必要な観客動員数

有料観客動員数　＝総製作費÷1500×$\frac{87}{100}$

3,422,000（円）÷1500×$\frac{87}{100}$＝1985（人）

総観客動員数　有料観客動員数＋招待客
1,985＋470＝2,455（人）
（1ステージ平均　272人）

①白井晃氏（遊◉機械）による50万円でオムライス千個食べるではなくて〝50万円で芝居をつくる方法〟

芝居を一つつくるにはけっこう大金がかかります。大金を扱いなれない人が大金を持ってじゃかすかてきとーに使うと、あっという間になくなります。こういう危険を避けるためふつう予算をたてますが、初めてだと一体何にどの位かかるのか、どの位使えばいいのが見当がつかないカンジだと思います。そこで仮に50万円あったらどのように予算をくむか白井氏に考えていただきました。これで、かかる費用の目安や、予算配分の割合など参考になると思います。（やっぱ、お金かかるんだなーというのが私の素朴な感想）

○想定予算〈3日本番5ステージ想定〉○

条件　基本的にぜい沢を言わない!!
照明がハデに変りたいとか、素敵な衣裳を着たいとか、舞台を回したいとか、いっさい言わない。それでも出来るから。　白井　晃

劇場費	例：タイニイアリス 仕込み日1日本番3日	180,000
照明費	5ステージ、劇場照明利用	40,000
音響費	器材は自前の器材 レンタルレコード使用	10,000
小道具費	全て手作りとする	10,000
メイク費	役者5名程度	10,000
衣裳費	全て手作り、自前を利用	30,000
装置費	劇団製作とする	80,000
宣伝費	チラシ20,000枚 チケット 2,500枚	100,000
移動費	レンタカー使用	20,000
制作費	スタッフ交通費 その他	30,000
		￥510,000
広告収入		20,000
制作費		￥490,000

③ノンフィクション旗上げ公演プラン

牛員卓也氏（石川県立錦丘高校演劇部出身、当時の友人らと劇団創立、実在の人物、21歳）は、今年9月の「ジェルスカーニバル」で旗上げを予定しています。そこで彼が実際に行なおうとしている公演プランをきかせてもらいました。

◉劇場　ジェルスホール。土日にかからない3日間のため割安＝15万円。
◉稽古場　電話帳でかたっぱしから倉庫関係をあたってみつけた芝浦にある倉庫と折衝中。自由に使える上、夜だけ稽古場を借りるより割安＝1ヶ月5万円×3ヶ月（予定）
◉照明　音響　プランナーがメンバーにいる＝無料（予定）
◉宣伝　知り合いの知り合いの劇団からDM名簿を借りる。＝100円（切手、封筒他）×?人（予定）
◉衣裳　役づくりをかねて役者自身がつくる＝無料（予定）
◉劇団員のノルマ＝無限大!!

さぁて、このプランうまくいきますでしょうか。結果は、9月13日～15日
大塚ジェルスホール
プロジェクトレボリューション公演
「ボーダーライン」（仮題）
でご覧下さい。

○メモ○

銀座小劇場 演劇復興祭

三劇団通し券
前売　1，800円
当日　2，000円

銀座小劇場

予約・問い合わせ
銀座小劇場
（562）5510
チケットぴあ
（237）9999

演劇企画集団ザ・ガジラ
『特攻隊必勝法』 Never Say BANZAI

作・演出：鐘下辰男
出　演：千葉哲也　河野牧子
高田裕司　鐘下辰男　他

魅せます、演ります、泣かせます
足音の向こうに男達の時代！

4月20日（水）～24日（日）

	20(水)	21(木)	22(金)	23(土)	24(日)
2:00				○	○
7:00	○	○	○	○	○

品行方正児童会
『センチメンタル・アマレット』

過去と現在を結び、未来へとつなぐ
この空間、そしてこの芝居

勝手気ままなセリフのアクション
懐しい気持ちの新しいカタチ
センチメンタルアマレット

作・演出：前川麻子
出　演：田辺広太
下井田育美
なおいゆきこ
前川麻子

4月27日（水）～5月1日（日）

	27(水)	28(水)	29(金)	30(土)	1(日)
2:00			○	○	○
7:00	○	○	○	○	○

劇団大三帝国
『WONDER OF YOU』
―果てなき夢に心をこめて―
作・演出：四大海獣妃
出　演：大場真人　関野浩之
清水浩智　北城愛子
四大海獣妃　他
愛と勇気と夢とロマン

5月4日（水）～8日（日）

	4(水)	5(木)	6(金)	7(土)	8(日)
2:00	○	○		○	○
7:00	○	○	○	○	○

ピカピカ インタビュー

座長学入門

番外編 II

自分たちの芝居にこだわるなら、やっぱり自分たちの劇団を作るのが一番。そういう意味では、今回登場する5人は、実際に劇団づくりを経験してきた人たち。中には青い鳥のように五人の合議制だったり、二兎社の二人とも劇団員であり主宰者という形、またはじてキンのように7人のうち鈴木裕美さんと飯島早苗さんの二人代表者など、さまざまな立場の違いはあるけれど、自分たちの劇団を持って活動しているという点では同じ。そこで劇団づくりや運営のお話を特集インタビュー。

自分にも出番が与えられるような芝居をやろうと思いました。

自転車キンクリート 飯島早苗 IIZIMA SANAE

え・美加理

——青山円形のアンコール公演は、飯島さんけっこう出番が多かったみたいですけど。

飯島 今回は、私、役者がすごくたいへんでした。出番も多かったし。いつもとかは、ハイ！って出て行って、ドウモー！って言ってひっこめばいいみたいな役が多いんですけど、今回は長いこと舞台にいたりとか、モノローグ言ったりとか、たいへんでした。

——役者と作家の気持ちの入れかえみたいなのは、どうしてます？

飯島 稽古場へ行っても、けっこう作家の気持ちでいます。もともとは役者がやりたくって芝居をはじめたので、それに書くだけだとだんだん現場の雰囲気とか役者の気持ちから遠ざかってしまうから、役者もやめられません。

——家でひとりでいるときなんかはポーッとしてます？ それともやるべき事を端からかたずけていく方ですか？

飯島 去年の5月に親が転勤しちゃったもんで、今、私、ひとりぐらしをしてるんです。だから、家事っていう仕事があるんですよ。これがけっこう時間をとるんです。お掃除とか、お洗濯とか、御飯を作ったりとか、食器を洗ったりとか、けっこうおもしろいですよ。

——洗い物を出さないように鍋のまま食べたりしませんか(笑)。

飯島 それはしませんね。食器とかは、わりと使っちゃいますね。

——二兎社の大石さんは先輩なんですって？

飯島 ひと回り上なんですけど、日本女子大の先輩なんです。私たちが高校の頃、演劇部にふたりで指導しに来てくれてたんです。大石さんて、すごく明るくて、ハキハキしてて、絵に書いたような気さくな人です。二兎社さんの旗上げがパモス青芸館なんですけど、私たちの旗上げのときに、どういうところでやったらいいかまったくわからなくて、そのときにも大石さんとかにうかがったら、パモスさんはどうかということで、私たちもそこで旗上げしたんです。

①なぜ自分たちで劇団を作ろうと思ったのか

●最初は劇団を作るつもりはぜんぜんなくて、大学に入ったら早稲田とかの劇研に入りたいと思ってたんです。そのころ第三舞台とか大／早稲田攻社の名前が出はじめた頃で、勢いがあって、よく見に行ってたんです。私たち女子校で男の子がいなかったから、男の役とかが出せなかったし、出ても女の子が男役をやるとか、そういう不満な点とかがあって、まず男の子と芝居をしてみたいと思ってたんです。それで聞きに行ったら、「大学を4年で卒業できると思わないで下さい」って言われたんです。私たちは全員自宅から通ってまして、親がすぐそばにいるものですから、大学に行けないとか、卒業できないとかいうことには、人一倍口うるさいんです。それに、私たちも大学に親の金で行ってるんだから、ひとまず卒業する義務ははたさなきゃいけないなと思ったんで、これはちょっとだめだなぁーと思いました。あと、劇研の芝居だけじゃなくて、他の芝居も見に行ったりしてたんですけど、女の子のキャラクターの数が少なかったんです。きれいな女の人がヒロインやってたりとか。うちなんかそういうキャラクターの人っていないですから、これは、行っても私たちお呼びじゃない感じっていうか、役者でやって行けない感じっていうのがすごくあったんです。それに女の子ってあれだけじゃない、もっといろんなタイプの子がいるし、私もっと知ってる、と思いましたし、じゃ、自分にも出番があたえられるような芝居をやろうと思いました。

②劇団を作ろうえで一番こまったこと

●作るときにこまったことは何もないですね。「やってしまえ！」という気が先で、まず勢いで作ってしまったから。問題っていうのは作ってから、どんどんふえていきましたけど、作るときは何もなかったです。

③劇団を作ってよかったこと

●18才の何も知らなかった頃から5年もやってるんですけど、まだ芝居をやれてるってことが一番のいいことですね。でないと、あとは芝居が近づくと眠る時間はないし、仕事はできないし、健康はむしばまれていくし、彼がいる子は会えないし、いない子は見つけられないし、悲しいことばかりですね(笑)。

④劇団を続けていく上で一番大事なこと

●今まで続けて行くことを目的にした事はないんです。続けたからえらいってことにはならないし、うちの場合、ひとまず、次をやるのが目標だなっていつも思いながら来たんですけど、今は、わりとだんだん大きいところでやるという話にもなってきてて、ちょっと先のことも考えなきゃならない状況にあるんで、劇団としての考え方も変わってくると思うんですけど、続けるということを考えたことはなかったです。

⑤これから劇団を作ろうと思ってる人にひとこと

●気楽に作っていいと思うんです。作ってからむずかしいこととかは出てきますけれど、作る前からそんなこと考えてたら何もできませんから。作るときは安易に作ればいいと思います。ただ考える事とか仕事の量がすごく多いです。気楽に作っていいんですけど、何もしないでできるということは絶対ないです。物理的には眠る時間がなくなったりしますけど、私たちが大学4年で卒業することを死守して、芝居をやるぞって決めたように、眠る時間は死守して芝居をやるということはその気になれば当然できると思いますね。

インタビュー後記

小さな体に大きなかわいい前歯、じてキンの頭脳、飯島さんは、演ぶ社内でも人気が高い。私も大ファンのひとりなのだが、な、なんとおろかな質問をしてしまったのだろうか。育ちの違いを暴露してしまった。飯島さんが、鍋で食事をとるわけがないのだ。すべての人が自分と同じだと浅ぼかにも思ってた私がバカだった。いやーはずかしー！

（佐々木秀隆）

●公演予定
タイトル未定 第10回記念公演
6月1日～30日
池袋 文芸坐ル・ピリエ

「リンゴ畑のマーティン・ビビン'その2」で、トリモチのついた棒を手にしている娘 ジョスリン。

'63年10月12日生まれる。'82年12月じてキン旗揚げ公演「荒野の貧乏性」で妊娠8ヶ月の殺し屋役。'83年7月「突撃ピース隊」で演出に挑む。'84年4月「ありがちなはなし ―熱血美少女若き日のあやまち篇―」から脚本を書きはじめ、'87年7月「シャンデリア・トラブル」まで7つの作品を書く。'87年11月「リンゴ畑のマーティン・ビビン」では、作家としてでなく役者としていそがしい日々を送る。

稽古しながらついおしゃべりしちゃったり…。そういう時が一番好き！

劇団青い鳥 上村柚梨子 UEMURA YURIKO

養成所で芹川藍、葛西佐紀、退団した木野花らと出会い、自分たちがやりたいものをやろうと昭島の米軍ハウスを稽古場として青い鳥結成。全員役者志望のため、作家も演出家もいない集団創作という独自のスタイルを確立。以来15年間も続いているが、上村柚梨子はいつまでたっても、どこか少女の匂いがする。

——旗上げ公演の稽古中にヤクザがどなりこんで来たというのは有名な話ですが、他に旗上げ公演でのエピソード、ありますか。

上村 疲れたから栄養ドリンクを飲もうってことになって、何にもわからなくて赤まむしドリンクを飲んだの。そしたらね、みんなやたら騒いはあるんだけど、ロレツがメチャクチャになってるの。私の出番で出てったら自分もそうだったの。ペコさん(芹川さん)の顔みたら目がギンギラしてるの(笑)。あとでなんでだろうって考えたら、赤まむしドリンクのせいだったのね。気をつけなきゃいけないです。あれは。

——一番気に入ってる役ってありますか。

上村 この役が好きっていうよりも、瞬間的に好きな部分があるの。「ある日せっせ、せっせと」で、「あかり消してね」って最後に出てくるところとかね。ペコさんと磨紀ちゃんがカラッかぶって出てくるところとか、役っていうよりそういう瞬間が好き。「物語」の時、最初電気ガマとかおなべとかもって出て、茶わんによそったりしたでしょ。あの瞬間も好きだったしね。

——客席のまん中にちゃぶ台があって、食事が始まったんで、何、何が始まったのって。

上村 知ってる人がちょっと隣にいてね、「おいしい？おいしい？」って聞くのね、答えるわけにいかないしね。あそこが不思議な空間で好きでした。

——青い鳥をやる前は秘書をやっていたそうですね。

上村 秘書っていうと、スーツ着てビシッという感じでしょ、ちがうの。会社も小さかったし、雑用みたいなもの。その時アマチュアの劇団に夜行ってて。大学卒業する前からやってたんだけどね。学生時代って何もしなくても許されたけど、卒業って世の中に押し出されちゃうような感じで、何をやればいいんだろう、自分が好きなことって何だろうって。だれでもあるでしょ、そういう時期って。そういう時期に社会に入っていって、私、一生懸命生活できないって思ったのね。

——それで芝居の世界に？

上村 どっか自分にわがままっていうか、私ってこういう人間だわって、自分のことを考えたかったの。芝居ってどっかそういうものを基礎にしないとできないような気がしてたのね。舞台に立っていうより、舞台に立つ前のいろいろな修行があるんだろうなって思うわけ。そっちの方がちょっとやってみたかったの、役者とかそういうことじゃなくて。だから芝居のことってほとんど知らなかったし。私、おしゃべりなのに生きていてもつまんないと思った。これで生き延びれたら、良い女優になるわなんて思ってた。でも芝居はうまくなんないし、人生はそんな格好良いものでもないわよ。その頃、いろんな身の刻む思いしたけど、人って辛かったこと忘れてくし、そういうことから意外に立ち直るのよ。立ち直る力って人間あるものよね。

①なぜ自分たちで劇団を作ろうと思ったのか

●自分をいかして芝居をやっていくには自分達でやるしかないと。

②劇団を作るうえで一番こまったこと

●やっちゃいましょうって感じで作ったから苦労はしなかった。

③劇団を作ってよかったこと

●表現の場を持ったこと。自分でゼロからつきつめていくのは大変な作業。そういう意味で自分をみつめられるようになった。

④劇団を続けていく上で一番大事なこと

●お金がなくちゃだめ。それと何が自分にとって面白いかということを追求するエネルギー。自分にとって何が素敵なのか見えなくなったら芝居をやめようと思ってる。

⑤これから劇団を作ろうと思ってる人にひとこと

●おこがましいけど、今まで言ったことの全部。私の若い頃は養成所に入って研究生になってという発想しかなかった。今はいきなり素人から自分のやりたいことをやってしまう。そのパワーって凄いと思う。やりたい人はやるでしょう。昔ならサディスションの道はあったけど、今はやりたいことがあればやればって。

インタビュー後記

「基本的には女子大の存在意義はないと思ってるけど、女子大のいいところは女ばかりだから男に頼ろうってのはない。自転車キンクリートの娘達(一回り違う大学の後輩)を見ると、私もあっだったんだなと思う」と先輩はおっしゃる。二兎社はこの夏、松本演劇祭で再び始動する。もちろん主演女優は、よどみなくハッキリとものを言う素敵な女性、大石静です。

（日吉真仁）

●公演予定
8月 松本演劇祭に参加
9月2～15日 新宿シアタートップス

私達は落ちこぼれの演劇人。なにもかも30才になってからの出発ね。

二兎社 大石 静 OHISHI SHIZUKA

日本女子大卒業後、青山杉作記念俳優養成所を経て、春秋団で出会った兎年生れの同い年永井愛と「自分達が役者として生きる為に」1984年二兎社創立。代表作に二人芝居の「カノジオ」、自分達の演劇論を打ち出した「ファンレター」。二年前テレビ作家デビュー。三日に一度は徹夜の日々を送っている。

——永井愛さんとの出会いは？

大石 春秋団という劇団の旗上げに参加したのね。永井はそこの主演女優。私はその他多勢でお茶をくんだりしてた。特に仲が良かったわけじゃないけど、話をしてるうちに同い年だということがわかった。春秋団が解散後、自分達でやらなければ場がないと、30才になる年に自分達が良い役をやる為に、役者として生きる為に本を書いてみようかと二人で二兎社を作った。だから最初はキャビキャビしてれば嬉しかった。そのうち方向性というか演出が大事じゃないかと、稚拙でも自分達で演出しようと、それで永井が4作目の「私もカメラ」で初めて演出した。

——二人の危機というか劇団の危機は？

大石 二人座長なんだけど、二兎社の演劇論なり演劇観は、永井がリードしてきた部分が強いし、彼女は劇場の交渉とかお金の計算ができない。一途な芸術家肌なのよ。作品のことしか考えていない。彼女は才能主義で自分の一点突破でやっていく。私はシステム主義、演劇のシステムがないとできない。二人は違うのね。違うからうまくいくのよ。彼女がめげてる時に私がめげないとか、ない部分を互いに補いあって二人で一人前だというつもりでやってきた。そういう意味で危機とかはなかった。

演出家としての永井愛を、はっきりした演技論を持つ良い演出家だという。

——永井さんというか二兎社の演技論を。

大石 これは永井の受け売りですが、スタニスラフスキーシステムというのはバカにしたもんじゃなくて、良くできたもんだと思う。新劇調の発声法って、この辺(頭上を指して)セリフが通っていくし、心にしみないじゃない。日本じゃ間違った形で演じられて否定されるようになったけど、そうじゃないと思う。永井は読みこなしてるし、ルコックシステムとか自分なりのものがある。嘘を許さない。最近、そういうイメージはいらない高く翔べって演劇、流行ってるよね。情緒的な音楽を流しておいて、役者は意味で言うなと。私「アンレター」を書いた時、いろんな人の本を読んだ。あれは演劇論芝居で、そうじゃないと書けないと思った。言葉は意味じゃないと言ってる人が多く、それなりの成果はでてると思う。でも私達は言葉は意味を伝えるもので、役者はイメージと感情がなまなましくないと、お客を感動させられないと思う。

大石さんは一昨年の秋からテレビ作家としても活躍。三日に一度は徹夜でシナリオを書く生活。テレビ台本を書いてみて、舞台との違いが身にしみてわかった。そしたら舞台の本を書くことが難かしいことに思えてきた。ここ何年かは永井さんが書いてきたが来年あたりに新作を書くという。

——二兎社の7年間で自分が変ったことは？

大石 よくこれだけねばってきたと思う。役者としてはむいてないとか、やめた方がいいとか散々言われた。最近になって大石静は良かったとほめられると不思議なんだけど、女優としてはめられが演出したあたりからふっきれた。自分で窓が開けたにもかかわらず、書くことの方が素晴しいなと最近思ってるんだ。二兎社はこの一月に公演する予定だった。永井さんの父親が重い病で床に伏し、彼女が台本を書きつつ病院で看病してたが、とても芝居をやれる状況になく「自分達の人生観の問題」ということで中止した。大石さんも若い時にノドのガンで長期入院、ガンだと知らされた二年半後に再発。その後10年再発しなければ大丈夫と言われ、もうじき10年が経つ。

——大病して変りました？

大石 変ると思うでしょう。私も、変ると思った。テレビの難病ものとか見ると私もこういうことあったわと思う。病気の時に声帯を摘出したら声が出ないと言われたけど、声帯までいってなかったので辛うじて声は守られた。

「ファンレター」でアングラ劇団の女優川島ほうずき役を演ずる大石静。

がないっていう感じで。作ろうと思ったっていうよりも、何かやりたいと思うんだけどここじゃあないって思った人たちが、お互いに強制しあわないでやろうって、5～6人でね、集まったの。

②劇団を作るうえで一番こまったこと

●困ったこと……。佐紀さん、困ったことってあんまりないよね（そばにいた葛西さんに聞く）

葛西　ほとんどない。ぜんぜんない。記憶にない。

③劇団を作ってよかったこと

●面白いことがね、自分一人の面白がりかたじゃなくて、人の面白さも教えてもらって、いっぱいになるわけ。私っておっくうがりやで不精者なんですけど、ひとつの芝居を作るにはお互いをわかろうとしたり、自分も自分でわかろうとしないと何も進んでいかないから、ひとりだったら絶対やらないだろうなっていうことも、お互いオンリをたたきあいっこしてやっちゃうみたいなところがありがたいですね。

④劇団を続けていく上で一番大事なこと

●人と人とが作っていくものでしょ。全体まるく収めようとかそういうことじゃなくて、興味を持つことなんだよね。そこにいるのがまず好きだって思ってること、お互いに興味をそそられて刺激しあえる感じが大事だと思う。

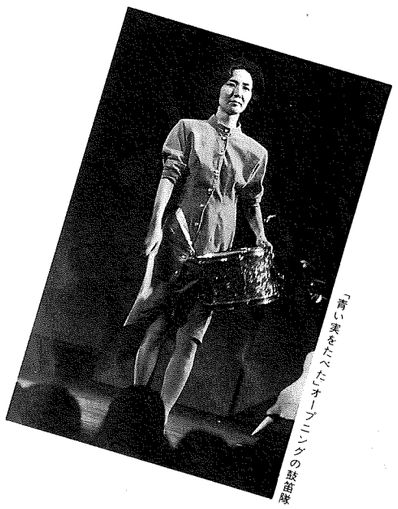
⑤これから劇団を作ろうと思ってる人にひとこと

●面白いものをやってほしい。そのグループじゃなきゃできない面白さみたいなもの。既成の面白いものをそのままやっちゃうんじゃなくて、その人たちがどう面白がっているのかがわかればいいんだけどね。私も新しい面白いものが見たいのでがんばってほしいです。

インタビュー後記

青い鳥の稽古場に行くと上村さんが、「この間買ったの」という電気カーペットの上に座るようにすすめてくれた。でも上村さんのあたたかさには電気カーペットもかなわないだろう。上村さんは声からしてあったかいのだ。そんな上村さんにほめられたりすると、昔、大好きな先生にほめられたみたいにものすごく嬉しい。しばらくして上村さんはあったかい声でこう言った。「スイッチ入れてなかった」

（桐ヶ谷直美）

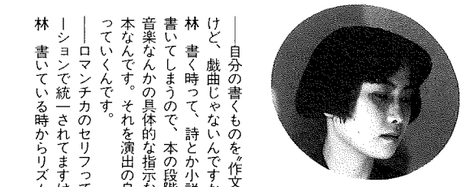


「青い実をたべた」オープニングの鈴蘭隊

●予定
4月　ビデオ制作
6月　15周年記念イベント
10月　紀伊國屋ホール

自分の〝作文〟を、演劇にしていくんです。

ロマンチカ　林　巻子 HAYASHI MAKIKO



絵があって、それが立体になって物語になって人が動くという発想で演劇をするロマンチカの旗上げは、86年7月「ワークショップ」。87年5月「街頭レビュー」では、丸井のそばでストリート・パフォーマンスも。女子美で林さんは商業デザインを専攻していた。

——自分の書くものを〝作文〟って言ってますけど、戯曲じゃないんですか？

林　書く時って、詩とか小説のようものを書いてしまうので、本の段階では、照明とか音楽なんかの具体的な指示なんかないただの本なんです。それを演出の自分が演劇につくっていくんです。

——ロマンチカのセリフって独特のイントネーションで統一されてますけど。

林　書いている時からリズムが浮かんできているんです。動きとか言葉とかにリズムの概念を強調すると、絵っぽくなったり、踊りっぽくなったり、唄っぽくなったりするのが狙いだと演劇の意味がないと思っているから。なんかへんなアレですけど、私って、こうやって生きているのも天から糸が下りていて、それでこうやって歩かされているような感じがあるんですね。だから人間の心の中に起きるドラマも、運命のドラマだから、わざとらしく、うそっぽくなきゃいけないの。それをセリフなんかでは注意しているんです。

——自分の作ったものってどんな感じで見てます？

林　一回終っちゃって、あとで本を読み返したりビデオみたりすると、すっごく恥ずかしいですね。けっこうリリックなのを書くから。気分がこうグーッと入っている時書いて、あとで醒めた時読むと、なに書いてんだろう（笑）。わざとキザに大げさにというか、悪趣味にしようと思って書くから、よけい恥ずかしい。

——他の劇団なんかで好きなところは？

林　けっこう名前の出てるとこはだいたい見てます。でもほとんど一回しか見てません。笑えるとか上手いとかには惹かれないんです。東京グランギニョルの美意識とかには感じるところがありました…。人生とかを訴えかけられたりするより、感覚的にグラグラさせられると、また足を運んじゃうんです。

——今は出演していないそうですけど、役者もやっていたそうですね。

林　もともとは役者やりたくて始めたんですけど、書き出してからは、自分で役者としての自分を認めていないというか、不合格を出してしまったんです。性格的にも自分にいい役を書いてパーッと出ることができなくて、自分で真ん中に立つ役を書いてやっちゃう人もいますけど、私がやると言い訳しながらやっちゃうから、すごい不自由なんです。

——やめる前、どんな役やっていたんですか。

林　「ロマンチカのロマンチカ」という公演では、第一部の人間人形劇みたいなのと、第二部のレビューみたいなものの間に、自分が出るための〝間〟を作って出たんです。それはお父さんのコントラバスに入れられて移動サーカスみたいなのをやっている玉のりで、火を吹くんです。灯油を口にふくんで。

——危険ですね。

林　こわいもの知らずで、ろくに練習もしないで平気でやってました。でも、あとでサーカス学校の見学に行って、校長先生が路上で火を吹いていたから、〝私もできます〟って言ったんですね。そしたら吸い込んじゃって肺を焼いちゃった人もいるんですって。それを聞いて恐くなって。それまでは知らないもんだから、面白がってボーボー吹いてたんです（笑）。

①なぜ自分たちで劇団を作ろうと思ったのか

●高校の頃から演劇はやっていて、それで女子美に入ってからも劇研に入ったんですけど、ちょっと私のやりたいものとは違う感じだったんです。でも女子美は演劇部は一つしか作ってくれないものだから、そう思いつつもやめずにいて、そのうち徐々に自分の考えるようなものを作りはじめたんです。おとしの秋ごろ、学生のノリからちょっと違うものに変わってきたので、まだ、女子美の学生だったんですけど、名前もロマンチカってつけて旗上げしたんです。

②劇団を作るうえで一番こまったこと

●私が書くものって、演劇のためにという書き方をしていないから、けっこう無理なことを書いてしまうんですね。それを内部のものだけでやろうとした時に、ピッタリの役者がいないってことがあって、これは面白がりくりしながらやっています。でも、もっと厳しくしていきたい。金銭的にはわりと苦しまなかった。衣装とかは自分たちで作るし、材料や紙とかはあちこちにいろいろ落ちてるし、みんなやりくり上手で、赤字を出さずにすんでますね。

③劇団を作ってよかったこと

●私の頭で考えたことが具体化できること。

④劇団を続けていく上で一番大事なこと

●あんまり劇団という形にはこだわっていないんです。演劇とかっていう形式よりも、楽しみとか趣味ということにこだわってます。そりゃあ、まだやりたい時につぶれちゃったら悲しいけど。

⑤これから劇団を作ろうと思ってる人にひとこと

●集団になると日常も仲よくしようとか、団結を固めるとかに意識を使いだしますよね。それは私もそうなんですけど。でもそういうことより、私が書くものに魅力を感じてくれるからみんなが居るんだ、そういうので成り立っている集団がいいと思います。

86年11月「ロマンチカのロマンチカ」で一部と二部の間に自分で〝間〟を作って出た玉のり少女

インタビュー後記

小学校からNHK放送児童劇団に8年間。その後、さまざまなキャリア（舞芸、自主映画制作、映画出演）と並行して、'86年5月に阿部定を材料に「あじーる」を旗上げ上演。以後、秋元康、日帰り戦争、朝日新聞襲撃事件などをテーマに個性的な芝居づくりを続ける弱冠20才の主宰者。

年上のメンバーが、好きなように遊ばせてくれてます。

品行方正児童会　前川麻子 MAEKAWA ASAKO

——品行方正児童会という名前はかなりユニークですね。

前川　よく福祉団体とまちがえられます（笑）。前に8㎜で自主映画を撮りまして、その時、作、監督、出演とかあんまり自分の名ばっかり出すのがイヤで必要にせまられて付けた名前なんです。実際、あんまり品行方正じゃなかったから、よけい、これはいいと。

——自主映画から舞台へと表現を変えたのは。

前川　私、本当は自主映画って媒体がキライなんです。自己満足で終っちゃうとこが。表現ってお金を貰って他人を満足させて、それで自分も満足するのが本当だと思う。

——児童劇団から15～16年のキャリアですよね。いつごろから本気でやろうと。

前川　中三の時に、しばらく登校拒否してて、その時、私は何をやるんだろうなんて考えてたら、あ、私は芝居をやっていくんだなあと。でも舞台に関しては、ここ2～3年ですね。

——旗上げ前に好きだった劇団なんかありましたか？

前川　舞台やるについて、ハシゴして観ましてね、エロチカから遊眠社から第三舞台とか。こんな感じの劇団が、今、元気あるのかって。それで、私は児童劇団だったでしょう。古風でね（笑）。第三舞台みたいにブレイクしたのは初めてだったんです。それで、自分の劇団が旗上げ準備中だったのにオーディション受けに行っちゃって（笑）、力だめしですね。自分が興味持った人がどれだけ自分に興味持ってくれるか知りたかったし。初めから入るつもりはないとは言ってましたから、最終審査までは行ったけど、やっぱり落ちましたね（笑）。その頃、自分が演出する側に回ったばかりで、ああしろこうしろって言われることに、ちょっと飢えてたんです。だから、いろいろやらされて、あのオーディションは楽しかった。

——作・演出・出演でしょう。そのへんの切り換えってスムーズに行きますか？

前川　旗上げの時は行き詰まって、6ヵ月間で本が3回も変わりましたね。だいたい本と演出がすでに対立しているところに、また役者の自分が〝イヤ冗談じゃない〟ってエゴ出してきますからね。分裂しましたね。でも、だいぶ切り換えがうまくいくようになりました。

——本を書く時は、自分の役のことを考えながら書きます？

前川　全部自分でやるつもりで書きます。本も演出もプロじゃないけど、役者としては一番長いですから。自分ならどうすると思いながら書く。私の演出ってうるさいんですよ、語尾とか句読点に。点3つを演技させるの。『その〝間〟は点3つね』、とかね（笑）。音響さんにも、専門的なこと分かんないくせに、『そのきっかけは小さい〝っ〟からね』とか（笑）。

——周りのスタッフなんかたいへんですね。

前川　劇団で一番年下なのにエラそうにしてます。年上のメンバーが、とりあえず好きなように遊ばせてくれて、それで結果的に成功することが多いんです。まあ、今、残ってる人たちはやさしい人ばかりで人間の鑑ですね。だから、今、人手を募集中です。役者もです。できれば経験ない人の方がいい。

③劇団を作ってよかったこと

●楽しいことですね。いや、苦しいことばっかりで、稽古はめんどうだし、時間はとられるし体調わるくなるし。そういうふうに自分をいじめるのが楽しい（笑）。最終的にはお客さんの拍手なんですけどね。自分で面白いと思うものを独断的にやっちゃうでしょう。そうすると、それを面白いと思う人が増えてくるでしょ。それが洗脳してるみたいで楽しいです。ほとんど洗脳ですよね。

④劇団を続けていく上で一番大事なこと

●やっぱり気力ですよ。私なんか親が死んでも舞台に立つってこだわりありますよ。プロ根性です。芝居やるからには、ものすごくシンドイことやっているという自覚は必要だと思う。舞台では、もちろん楽しくやらなくてはだめだけど。あと、何のためにやっているんだとか考えちゃだめですね。ただ〝好き〟で充分やってける。見返りがほしかったらそれなりのとこへ行けばいいんだし。

⑤これから劇団を作ろうと思ってる人にひとこと

●まず面白い本を書く人間を味方にすること。それと、役者でもそうだけど、芝居を見て面白い面白くないだけじゃなくて、面白いならどこが面白いのか、つまらないならどうしたらいいのか、それを言える事が必要ですよね。そこまで言えないのなら、ただ見ているだけの方がいい。

二作目の'86年11月「パーク・エポック」で、歌手志望のヨッちゃん。ワープしてムーランの歌姫になる。

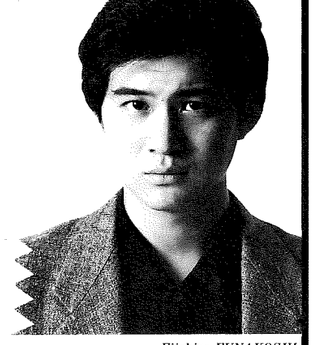
インタビュー後記

舞台をやろうと思った時の一応の目標だった3年目を迎えて、ますます気合いの入る品行方正児童会。だが、なんと旗上げ公演は惨たんたる評価を受けたそうだ。その時の前川さん。「私がここで〝すみません〟といって謝っても、もう見てしまったものは仕方ないわけだし。じゃあ、どんなお詫びをすればいいか。それは次も作ることだと思った。面白いものを作る。それが最高のお詫びだしお礼ですよね」。

（榊原和子）

●公演予定
センチメンタル・アマレット
銀座小劇場　4月27日～5月1日

劇団ドラマティックミュージカルシアター
マガジン



Eiichiro FUNAKOSHI

劇団員募集

船越栄一郎率いるミュージカル劇団マガジンが新たな飛躍を期して新しい才能を募集します。

オリジナリティ溢れるエンタテイメントの確立を目指し、舞台はもちろんライヴ、TV、映画、CM等で活躍中、現在最も注目されている劇団です。こよなくミュージカルを愛する人、暴れまくりたい人、大歓迎です。どしどしご応募ください。明日の主役はあなたです!!

自分の可能性を試してみたい人、バイタリティ溢れる元気な人、とにかくステージで

募集要項

▶募集人員　男女、各10名
▶応募資格　18歳～30歳まで
▶応募方法　履歴書1通・写真2枚（未成年者は要保証人）
60円切手
返信用封筒同封のこと
▶締切　3月20日(月)（当日消印有効）
▶試験日　3月29日(火)（書類審査のうえ通知・郵送）
▶試験科目　セリフ・ダンス・歌・面接
▶受験料　1,000円（書類審査合格者のみ）

MAGAZINE
DRAMATIC MUSICAL THEATER

連絡先・・・マガジン企画
〒164 東京都中野区東中野2-1-2
宮園キャピタルマンション301
03-363-3490

マイナスから始まる何かを！

南河内万歳一座 釜山公演

〈それじゃアねーっ！〉

出航の汽笛をかき消すように、芝居の最後の台詞を叫ぶ劇団員の声。遥か向こうで、韓国の学生が手を振る。彼らに向け、内藤裕敬が振り続けていた赤いセーターには、芝居のテストの赤いハンカチへの想いが込められていたに違いない。あの時、彼らは、それぞれの「玄海灘」を越え、熱く結ばれていたように思える。

昨年、12月、大韓航空機事故、大統領選挙、揺れる韓国に挑んだ「南河内万歳一座」。期待と不安を抱き、釜山の思江（サガン）文化ホールで、25日から3日間、初めての海外公演を行なった。舞台装置を持ち込めないことから、現地で一から製作に取り組み、小道具の空き缶6000個も学生達と共に集めたという。公演は、連日立ち見の出る人気を呼び、追加公演を含め700人を動員し、大成功に終わった。

今も、あの楽日の感動が蘇ってくる。カーテンコールで女学生が、舞台に散乱した空き缶にころびそうになりながら、役者全員に一本ずつ手渡した赤いカーネーション。その花を握りしめ、号泣していた三浦隆志を初め、劇団員の涙は、何かが見えた証に違いない。マイナスから始まる何かを信じて釜山にやって来た彼らだからこそ、日本で見失った魂の輝きを見ることができたのであろう。幕が降りても、立ち上がって拍手を送り続けていた韓国人。共に拍手を送っていた私の心にも、熱いものがこみあげてきた。釜山の人々へ、そして万歳一座へ、心をこめて、「カムサハムニダ！」（ありがとう）

インタビュー＝構成・田中さゆり

「玄海灘」を越えて…内藤裕敬インタビュー

■舞台と客席の玄海灘

――韓国公演に懸ける想いは、どんなものだったんですか？

内藤　日本人としての意識っていうのも、まだあるよね。演劇人としての意識っていうのもあるでしょう。芝居をやっている人間としては、観客論なんだな。つまり、舞台から見た暗い客席の海には、魔物がすんでいると思っているわけね。ところが、日本のお客さんっていうのは幸せで、笑いに来たりっという形でね、楽しみに来るわけでしょう。それはいけないとは言わないけれど、もう魔物じゃなくなってくるわけね。客に対する恐れがないんだよね。そういうところで舞台は成立しないんじゃないかって、もっと殺気だったところで成立しなきゃいけないような気もするんだよね。日本と韓国の間には、歴史があるでしょう。それと同じように玄海灘があるわけでね。だから、もしかしたら、韓国に行ったら、緞帳が上がったら、舞台と客席の間に、玄海灘が横たわっているような。その玄海灘を、僕らは渡り切ることができず、そこで溺れ死ぬか、いとも簡単に渡れるか、わかんないっていう興味があったけどね。僕らがやる立場として、いつも玄海灘を客席との間に感じなきゃいけないと思うんだな。

――下見に行った段階では、何がからないという不安があったんじゃないか？

内藤　10月中旬に決まって12月の公演。準備期間もないしね。死にそうだったよ。宣伝に関しては、下見の時に、ホント、寝すに一週間、あちこちの大学を回ってね。芝居のビデオを見せて、一日九時間、ディスカッションしてね。公演について、僕の頭の中では、全然認められなくて、逃げ帰るように戻ってくるという予想が立っていたわけだから。

――公演は、入場無料で、ハングル語に訳された戯曲集が販売されていましたね。

内藤　まず、初めてだからっていうことがあるでしょう、日本の演劇って。演劇に興味がある人が少ないんだから。今回、来た人は、日本語に興味がある人とか、日本に興味がある人なんだよな。演劇じゃないんだよ。日本の文化が、あまり入っていないという、珍しいとこがあったんだけどね。

■言葉の壁を突き抜けた肉体表現

――その緊張感の中で、芝居に対する何かが芽生えていったんじゃないですか？

内藤　創っていく段階ではね。僕ら、「肉体だ、肉体だ」って言っててもね。どこかしら、言葉に頼っていたという、その場で。だから、俺なんか、どんな言葉を使っても、人はわかんないんだっていうことを認識した上で芝居を創る。やっぱりね、肉体しか頼りにならないね。それは痛いほど痛感したね、稽古の時にはね。本番でも、何やっているかわからなくてもいい。肉体で何かやらないと、伝わるものは何もない。仮りに、日本でだってそうだよ。「唇に聴いてみる」を見たって、100パーセントわかる奴っていないだろう。どれだけ多くのものを感じるかが、ホントだろう。そういう意味で、もし仮に、全て韓国語で公演したとしても、そういう芝居のスタイルすらないわけだから、かえってわかんなかったと思うしね。逆に言うと、台詞って言うのはあるけれど、信じずに、肉体を主として創っていったことが、言葉がわかんないが故に、日本人よりもより多くのものを感じたのかもしれないよ、彼らの方が。それは、俺、あると思うんだ。

――言葉の壁を越えて、お互いに通じ合うものってありますよね。韓国人の会社員が、「現代生きている人々の苦痛は、世界共通です。言葉が通じないけれど、通じる想いが胸をつく」と、ただただしい日本語で言った時、私達が置き去りにしてしまった素直な心と深い眼を呼び起こしてくれたような気がしました。肉体表現を主としている南河内だからこそ、彼らに熱いものを訴えられたんじゃないかと思いましたね。

内藤　そういう意味では、そうそう意図したことは、なんとかやったんじゃないかな。僕ら、意図したのは、パワーで脅かすって言うことだからね。何でもいいぞ、何でもありだぜ、芝居っていうのは。韓国の芝居っていうのは、台詞中心で単純明快、わりと昔のスタイルばっかり重視しているからね。何でもありだぜ、君たち！っていう気でね。

――韓国の学生にインタビューすると、「韓国の演劇より肉体的で、動きが凄い！」という答えとともに、原謙一郎さん、西野勝広さんの「動き」を絶賛していましたね。

内藤　それは個人に対する評価だけどね。集団としてもね。それがないと通用しないだろう。

――そのことでは、奥さん達が夫達を、こてんぱんにやっつけるシーンが一番うけていたみたいですね。

内藤　父権制度がまだ残っているからね。絶対、奥さんが手を出すって言うことがないからね。痛快だったんじゃないの（笑）。

――意図的に強調されたんですか？

内藤　初演の時はああだったの。再演（86年9月）では、構造的に重要なところだったから、台詞が勝っているんだよね。これはマズイというんで、変えたわけ。今回の話は、そっくり初演（84年11月）だね。

――大成功に終わった韓国公演を振り返ってみて、何か得たものは？

内藤　そりゃ、新鮮にインパクトを受けた部分は多いけれど、たくさんありすぎてね。頭より体で感じているからね。それは、今後、創る芝居に出てくれば、ラッキーだというもんだろうな。

■「行動」したいな、色々と

――韓国公演を機に、今後、どのようなことにチャレンジしていきたいですか。

内藤　色々、無茶したいな、漠然とね。去年は、「新劇」に戯曲をのせたり、岸田戯曲賞の候補になったりしたんだから、色々な面でもそういう見方されるんだよね。それを全く意識せずにね。何か評価の対象にならないことばっかりやってやろうと思うんだよね。ドラマツルギーだ、構造だとかを意識してやるのは、もうちょっと後でいいような気がしているんだ。「行動」したいな、色々と。

――やることがよめないことを、思いっきりやってほしいですね。

内藤　それが一番むずかしいんだけどな（笑）。

――最後に、今年、韓国公演のご予定は？

内藤　噂は、あるけどね（笑）。

出迎えのチマチョゴリの女性に思わずニッコリ。内藤裕敬

Photographs▶杉浦正和

釜山初のお目見え。モリハナエ新作コレクション？だーい！

超感覚派ミュージカル劇団

AZ DRAMAカンパニー

ともにめざせ！'88ニューヨーク公演

研究生募集！

経験不問・15歳以上男女

●従来の芝居、ダンスなど固定観念にとらわれない本物志向の集団です。●設立当初より元劇団四季のかわらさきけんじ氏、麦草平氏が直接実践的な訓練を行っており研究生は全員シアターアプル公演に出演出来ます。●テレビ、映画はもちろん本物のメジャーを目指して行ける人を待っています。

〔コース〕研究生 A▶昼週5日 B▶夜間週3日 C▶日曜のみ　〔カリキュラム〕演技、発声、呼吸、ダンスⅠ、Ⅱ、クラシックバレエ　〔応募方法〕履歴書、写真1枚（郵送、面接あり。応募先・問合せ 〒160 東京都新宿区新宿5－17－11 白鳳ビルB1 AZ DRAMAカンパニー ☎03－208－6734

「アストラル・トリップ」――扉のむこうは魔界だった！――前売発売中！
4/27(水)～5/1(日) 於＝新宿シアターモリエール

入所金		¥30,000
施設費		¥10,000
維持費	A	¥15,000
（月額）	B	¥13,000
	C	¥8,000

国立劇場

歌舞伎俳優・竹本(義太夫)
文楽研修生募集

伝統芸能のプロを養成

国立劇場では、伝統芸能の上演のほかに、その技能伝承者の育成も、大事な事業とされています。昭和45年に歌舞伎俳優第一期生の研修を開始して以来、これまでに歌舞伎音楽のうち竹本（義太夫）と囃子（鳴物）それに人形浄瑠璃・文楽の大夫、三味線、人形遣いの養成を行っています。さらに昭和59年からは、能楽三役（ワキ方、狂言方、囃子方）の研修が開始されました。また、ジャンルは異なりますが、寄席囃子の演奏者の養成についても実施中で、女性だけを対象に研修を行っています。

コース

歌舞伎＝俳優・竹本・鳴物
文楽＝大夫・三味線・人形
能楽＝ワキ方・狂言方・囃子方
寄席囃子＝囃子方

修業年限 各2年間（能楽は3年間）

応募資格

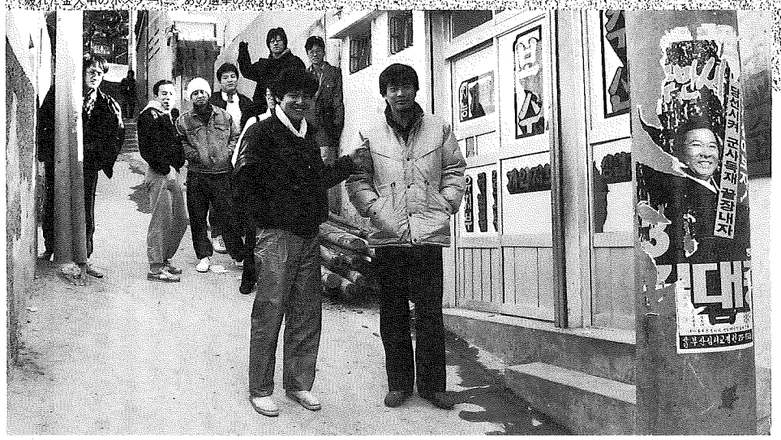
歌舞伎・文楽＝23歳位までの男子
能楽＝25歳末満の者
寄席囃子＝50歳位までの女子

授業内容

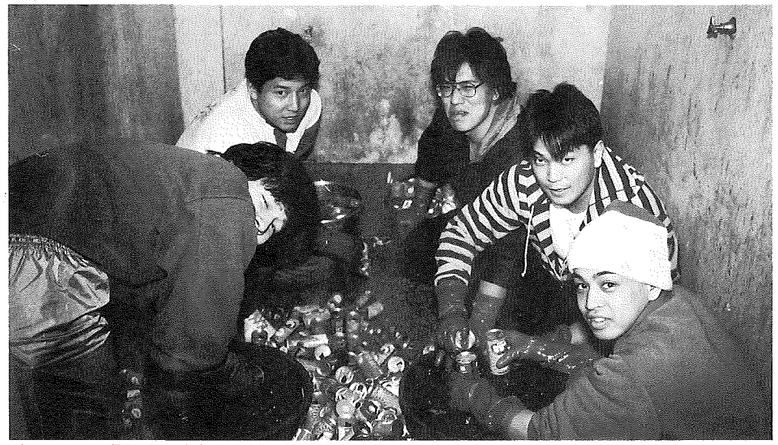
歌舞伎俳優＝歌舞伎実技、立廻りトンボ、日本舞踊、長唄、三味線他
竹本＝義太夫、太棹三味線他
鳴物＝大太鼓、小鼓などの鳴物全般
文楽＝義太夫、三味線、人形実技他
能楽＝ワキ実技、囃子実技、狂言実技、謡と仕舞他
寄席囃子＝長唄、三味線、鳴物他

□研修期間　昭和63年5月中旬～昭和65年3月末日までの2年間
□応募資格　原則として中学卒業以上23歳までの男子
□募集人員　歌舞伎俳優10名程度竹本、文楽若干名
□受付期間　昭和63年1月11日(月)より4月23日(土)まで
□受験料　無料
□受講料　無料
□特典　研修中、全員に奨学金貸与等の特典があります。

◇お問合せは
国立劇場養成課　03（265）7411
〒102　東京都千代田区隼町4－1
文楽劇場調査養成課06（212）2531
〒542　大阪市南区日本橋1－12－10



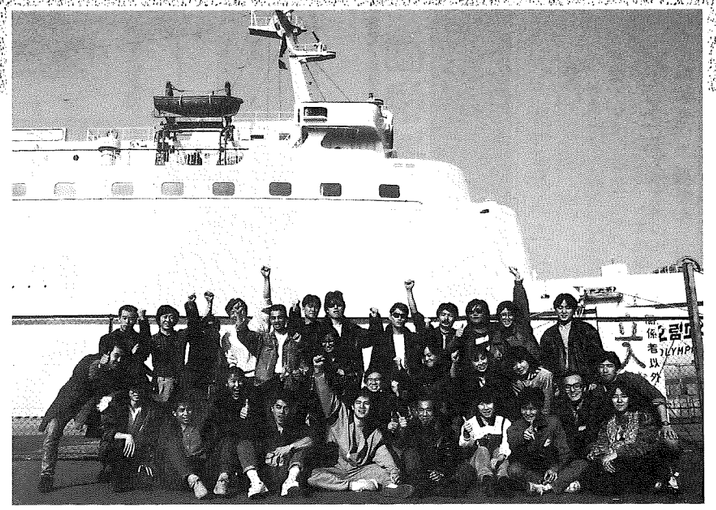
↑続れ！金大中のポスター！　あの選挙の熱気が……



ギョヘエー、6000個まであと何個？　空き缶集めに励む劇団員。

南河内万歳一座釜山公演

藤田辰也



記念撮影

壮絶！玄海灘の血戦

きっと、誰をも一時の詩人にさせた暗黒の玄海灘を越えて、船は釜山港へ入港した。一夜のセンチメンタルを吹き飛ばすがごとく汽笛が骨髄にまで響く。「帰れるのかなぁ」不安を胸に、観光ビザで税関に突入する僕らは、さながら、『大脱走』でナチスに偽造身分証明書を見せる彼らだ。巧みにナグリ、ガチ袋の観光旅行での必要性を説明する大道具班。案の上、僕の衣裳が引っかかった。ま、まずい…。赤と青の鮮明なゼブラ模様に洒落たシッポまでついたタイツを広げ、眉間に皺を寄せている。隣では、鈴木鉄馬の大切なリンゴが押収された。あせりは倍加する。しかし、ここが役者の見せ所と、『森ハナエの新作コレクションだ！』と豪語してやった。…勝った。また、胸を張り税関を出た僕は、出迎えのチマチョゴリを見て、不安を抱くことになる。…き、きれいだ。韓国の女性の美しきこと…。さらなる玄海灘のごとく暗黒なる渦へと巻き込まれていく僕らであった。

ハングルの洪水

味楽智三郎

街は、あのハングルの幾何学模様が、宙に舞い、洪水のように押し寄せて来るようだ。人々の声、車のクラクション、自転車には走り出すとベルが鳴る仕組になっていると思われる程、とにかく、うるさい。人は皆、自分の考えをスグに声にする。そして、スグに歩き出す。自分に素直なのだろうか？　人にぶつかっても、とにかく歩く。

ようやく、三日目に、そのことが分った。道を人に譲っていては、いつまでも一歩も進めないのだ。ここでは、ぶつかったからと云って腹を立てる程、無意味な行為はないのだ。

だから僕も、歩いた。横から、「リーポック」と声がした。何故分るのだろうか？　パーマ頭は他にいないからだろうか？　やはり、日本人に見えてしまいながら、（別に、韓国人になりすましている訳では、ないのだが）それでも、歩かなければ、何処にも行けない。人にぶつかっても、追い越されても……。

ハングルの洪水の中、覚えたての「화장실」（化粧室）を見つけた。

釜山大好き

岡田朝子

とにかく私は、釜山びいきになって帰国したのでした。長崎を思わせる異国情緒たっぷりの坂の多い街並、一日の作業に疲れ果てて、ユースホステルに戻る時も、あの屋台でチヂミ、こっちの出店で餃子とつまみ食いしながら、お散歩気分で歩いていたなら、ほら、気分の軽くなること。

本番の日、所狭しと並んだ大一好きな韓朝食のキムチやナムルやお肉をペロリとたいらげ、うわさの銭湯の朝風呂に足を運んで、又、感動。たったの二千五百ウォンで頭のてっぺんから爪先まで、垢すりのおばちゃんがピカピカにしてくれる。すみませんっと恐縮するくらい一生懸命にすってくれる。赤ちゃんみたくスベスベのピカピカで衣裳をつけて、ああ、幸せ。

国際市場の活気も凄い。色んなお店のおっちゃんやおばちゃん達と顔なじみになったけど、皆、親切だった。それは私が一時の観光客にすぎないからかもしれないけれど、むつかしいことは考えない。皆、優しかった。好きだな、あの下町っぽい釜山が……。

そうだ、新婚旅行は慶州あたりへ行って、そして再びあの国際市場で藤の家具、一式ぜーんぶ、新居に買って帰るなんていいなあーなどと思う、今日、この頃の私です。

西野勝広

日本熱風伝

南河内万歳一座
80年10月店十郎作「蛇姫様」で大阪芸大2年生の内藤裕敬を中心に旗上げ公演。84年「起念からの風」で第三回オレンジ演劇祭グランプリ受賞。彼方の彼方」公演　新宿タイニイアリスフェスティバル参加。以後常連となる。87年「二十世紀の退屈男」を大阪、名古屋、東京で公演。12月に韓国釜山市で「君に聴いてみる」を公演。今年の夏には東京国際演劇フェス参加。

帰国後、向こうで親しくしてくれた人から手紙が舞い込んだ。その中で『釜山のドアをノックしてくれた貴方達を、いつまでも日本熱風として記憶することでしょう』とぎこちない日本語で書いてあった。元来、凍てつく冬の釜山は、我々が滞在した10日間だけマフラーの要らぬ陽気に変化した。

日本熱風とも云うべき我々は、確かに釜山の街を駆け抜けた。いつもながらのガラクタ舞台装置の現地調達の為、山の手をはいずり回った。釜山の山の手は、言わば我々が言うダウンタウンに相当する。そこは決して立派とは云えない家屋が建ち並び、その家と家とを石畳が結んでいる。いや、むしろ無造作に造られた石の階段と言った方が似合う。その石の塊は迷路の如く縦横無尽に伸びて、肉体派と呼ばれる我々の身体を思う存分拡散させた。

ガラクタ調達を済ませ、荒れた心臓を整えている時に想った。ここで暮らす人々の吐く息は、どんな臭いがするのだろうと。その臭いの中で、今吐いてきた我々の息はどのようにして混じったのだろうか。同化、あるいは異質なものとして、息はやがて熱を帯び街の体温になる。釜山の体温は少しでも上昇したのだろうか。熱風が吹いた如くに……。

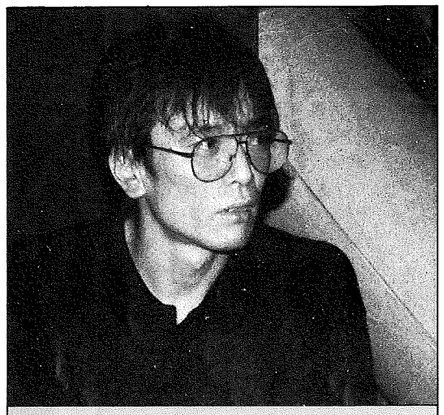
韓国は日本について何もかも許容はしないし、拒絶もしない。もしかすると、こう云う所での上演こそ今ある万歳一座の、我々の真価を見出せるかもしれない。次回、万歳一座としてまた征くことがあるならば、あの迷路韓国に記録的な熱風を呼び起こしたい。それが確実なものとして感じて帰って来れれば、手紙にある『記憶することでしょう』と云う言葉が、ぎこちなく想えたりはしないだろう。

●南河内番外公演　3月11日～13日　「血みどろジャック」　扇町ミュージアムスクエア☎06・361・0088　「輸血」でつながれた少女と男の現実逃避行。

打倒、内藤！と立ち上がった座員一同が鮮血の海を越えてゆく。

欄告広優男

Who's That Guy



仁王門大五郎（満開座）

Birth day　昭26．4月14日　うさぎの年上羊

出身　中国山地のもう2に奥。秀麗な曲ラインが
あって、清水組がいて、人形峠がすぐ
そばにあって、西国三県三角地帯の芸ヤブ
の源とは　タイ対ロ　三国地帯のアヘン生産地
の育地にも負けぬ　ゆっぺ

Blood　A型

星座　北斗七星しか知りません

Food　何んでも

Sports　スポーツ新聞はふっつり読まなくなった
タイソンの復帰。あのシューズは　はいと
みたい。　頑張ってタイソン　がんばれ。
タイソン大好き　大可愛い
子供にしても　エリは　描いしことも
井関は新しいタイプのホクサー　あの笑り、良い

Music　只今は　シバリウスを聴いて北欧の神話を
唱なこと　妖精の歌をふんととはしてみる
こと　故郷能を聴きたいとは思かない
型印は　変かない　鳴れきんは　飽きない

Hobby　芝居をしようと上。

仁王門大五郎って、謎の人ね。

☆4年前の活動再開まで幻の満開座って言われてたこと?

☆ウーン、そればっかりじゃなくて、人によってそれぞれ全く別なこと言うから。すごい人みしりだの、劇界の暴れん坊だの立派な社会人だの。イメージが一つにならないって気がしない?

☆第一ご本人が細身の、苦味ばしったいい男なのに、あんな名前つけるから。

☆昔の状況っぽいわね、ネーミングが。

☆というよりマンガチック。

☆ひとりでふんぞりかえっているみたいで、カワユイじゃない。

☆演出するときビシバシぶん殴るって話は有名でしょ。

☆てんぷくブロって名古屋の劇団の、桃屋はなやっこちゃんなんて、そこがたまらないって、もう大変よ。

☆ビリビリの神経が黒シャツ着てるって感じで、稽古場の彼はすごそう。

☆ところが殴られた役者がみーんな仁王門さんを慕ううっていうんだから。

☆関西の情報関係の人もそう。とくに女性は彼に会う人会う人、素敵って戻ってくるんだって。私も何人か知ってるわ。

☆この前梅田で見かけたら、ナス紺っていうのかな、ストライプのスーツでひどく恰好イイの。まるで別人みたい。

だから彼のアラタマとニギタマだって、私思うことにしたの。

☆なーにそれは。

☆岩崎和夫って本名で、社会人してるでしょ、毎日。人間関係もそれなりに礼儀正しく。

☆映画の制作関係だって聞いたけど。

☆頭下げて仕事こなして、フツーのサラリーマンやってて、ある日突然、その和魂から荒魂がメラメラっと立ち上がってくるんじゃないかと。

☆あそうか。チキショウと思いながら黙って日常生活してて、それを芝居する根拠とエネルギーに転化してくってわけね。

あのゴジラ、痛快だったものね。

☆「淀川大戦争」（84）でしょ。東淀川区と淀川区、西淀川区に独立運動が興ったという設定の。面白かったわあ。

☆大阪に住んでると、嘘なんだけど、へんなリアリティがあったわね。

☆大阪市の他区保守連合と淀川をはさんで対峙、ついにシレツな戦いに敗れるや、都会の空をおおってなんと!巨大なゴジラが出現する!

☆ガオー、ガオーと梅田のビル街を蹂躙するゴジラには、思わず拍手してしまいましたわ。もっとヤレ、もっと暴れろって。

☆「本人狙板昆虫記」(86)も、近親相姦の天皇制を描いていた、のかな?

☆よくわかんないけど、ニワトリ小屋のなかの鶏姦はスゴイ。

☆扇町ミュージアム・スクエアの大扉を開いて、やんごとなき人たちの乗った輿が街のなかへ繰り出していくとこなんか、ゾクゾクしちゃった。

☆カゲキなところがステキね。

最近、作風が変わってきたんじゃない?

☆「陸の上のプランクトンたち」(87)でしょ?はっきり"男"の芝居を打ち出したって気がする。

☆去年の東京公演は一目満開座をってお客さんで満杯だったけど、泥臭くってちょっと裏日本的で、みんな驚いたんじゃないかなあ。

☆吉本を越える吉本を。松竹を越える松竹を。僕たち同時代人の人情劇をめざすっていうのがキャッチフレーズ。

☆三人の男の夢の話だったけど、あれ、土方なのかな?

☆職業が何っていうより、仁王門大五郎にとっての"男"はどうしてもあの肉体ってことじゃないかしら。

☆そうね。拾った子どもを育てて、その子がどんどん大きくなって、素敵な娘と恋をしたらなんて、陸の上じゃ生きられない貧しい男たちの切ない願望——。

☆目黒純一が素敵だったな、甘いマスクで。

☆いまはまだ力みすぎだけど、満開座の花になるんじゃない?　すぐ。

☆中原和宏はうまい役者ね。

☆プロジェクト・ナビの「DUCK OAP」にやくざの親分で客演して、ファンがぐんと増えちゃった。

☆レッドツエペリンの「シュヴァイツァー」でもね。

☆藤田佳昭が好みよ、私は。男性としての魅力はいちばん。

☆あの髭のこと?

☆ウフフ、悪くございませんわ。空手の2段なんですって?

☆"男は腕（かいな）よ"ってのが仁王門大五郎の美学だっていうから、これからも三人のために書いてくれると思うわ。

大阪の書き手としては期待株よね。

☆五月の連休に扇町ミュージアム・スクエアで、新作ですって。

☆題名をどうしようか今考えてるところだって聞いたわ。「メイプル・シロップの爆弾ヒコーキ」にしようか、それともって。

☆もちろん目黒、中原、藤田、三人の役者のための芝居でしょう。

☆そう。舞台に熔接の火花を散らして、ほんものの飛行機を創り上げていく話だとか。

☆乗りこむ選ばれた男のために、ひたすら飛行機づくりに励む三人の男の物語。

☆ワッ、哀しい。

☆"男"のロマンね。

☆飛行機が飛び立ったあとの虚しさに力を入れたいんですって。

☆やっぱし岩崎和夫の和魂から、仁王門大五郎の荒魂が立ち上がるのだ。

☆女のコとしてはぜったい見逃せないわね。

☆男のなかの"男"に花束持ってかなくちゃ、私。

（文責ヒロコ）

藤田佳昭　中原和宏　目黒純一

探険隊員交換日記

★四合のテレビに映し出されるコンピューターグラフィック。キャスト紹介もイメージビデオでやってのけるこのナウさ!　SFタッチで、ブラックユーモアの連発。南谷打鳥の「Free Free」フランス風でおしゃれ。それに大阪の笑をした世界を、おもしろ、おかしーく遊んじゃったのが宮源の檜魔葉三郎（そとばこまち）。人の顔を売り飛ばす大阪商人、何年もかくれんぼしている悪ガキ、元大阪人マッサツ同盟にいた名古屋出身のケーハクなディレクター、ガキと真剣にはりあうチョットおちゃめなナンピラなど。芝居を思いつき楽しんでいる顔がいい。さすが、あんさん、役者やねエー。"Free Free"っていう舞台も、今までの芝居のねがら抜けてた「自由」な作品だったけれど、客演した檜魔葉三郎にも、ふっきれて「自由」になった役者の新しい顔がのぞいた。

（88・1/4　扇町ミュージアム　隊員No.40　ゆり）

★好きやねん!第6劇場の横山実信さん。「TAPIOCA TIPS のTIPITT」ある楽観社の恐怖と貧困」では、探偵社の社長やのに、今ハヤリの徳永英明フウ、学生服っぽいスタンドカラーのスーツ。金モールじゃらじゃらをビシッと着こなしていたのは、スリムでスラリーッとしていたから。それに、あれだけ男がおー似合ってたのは、色白、もち肌のせいッ　けど、ただの男前だけと違うねんよ。ちょっとエキセントリックで小心者。それでいて、ガハハの二枚目も。今は、やっぱし、笑いのとれる微笑年がえええ。

（87・1/6　自由空間　隊員No.301　祥子）

★劇団Potato倶楽部「ステアウェイトウヘヴン」に助っ人出演していたスカンジナビア半島ただあき。人がいいおちゃんね、人がいい田ちゃん。その上人がいいゴキブリまでこなしていた若は、誰がなんったって祖先は南洋で腰に布巻いて魚突いてましたっていう容貌と、千里先まで轟き渡るダミ声で私に一発、目から火が出る素敵な張り手をくらわせて下さいました。イタイ、イタイ、でもウレシイ♡

人なっっこい笑顔が、時にニコリとニヘラとニヤリの間を行き来するこの若き水ハケインスター、是非もう一度お姿を拝みたいと、わたし田晩、御目覚踏んでいるんだから。そうだ、水がけ木動さんにも線かけまヒコ、ヒコ。

（87・1/6　扇町ミュージアム　隊員No.36　まき）

★久々にパーフェクトな"美"を見つけた!大阪太鼓族「白い良い口」に出演した笹子丸は白系ロシアの血が入っているらしい。白雪姫のように白い肌、ピンク色の唇、そして劇団の主人公のように大きな魂。そんな女のような顔をしていながら声はけっこう低い。"男声"で、身長は176cmもある。雪国気はどこか薄気味悪くてアブナくて、"血"の匂いが臭いそう…。今後ますますあの妖しさを磨いて、動きのキレも鋭くなっていけば、相当危険な男優になりますね。

★私はやっぱり橋本淵!ますます大人の男の魅力が出てきました。

（隊員No.23　アキ）

★ニューヨークシティ・バレエ団附属のスクール・オブ・アメリカン・バレエに3年間留学、その後1年様々な舞台に立ってから帰国したばかりの、23歳の超一流ダンサー堀内充（宮下順子バレエ団新春公演に特別ゲストで出演）。技術の高さと気品はさることながら、時々見せるアメリカ・ナイズされた、どこか垢ぬけたしぐさが印象的でした。

（88・1/4　京都会館　隊員No.19　佳世）

★文化座創立45周年三好十郎没後30周年記念公演「斬られの仙太」をみにサンシャイン劇場へ。というより、22歳、無名の新人が新劇史作の主役に異例の大抜擢と、今ホット話題の阪井康人くんに会いたいばかりに上京したわけ。土下座して生きてきた百姓が出来るカ出来ないカアイと首を持ち上げてみせるまでの年代記ものなんだけど、終幕、双肌を脱いだ阪井くんが振だらけの体で啖呵を切るところ、痺れる!　秋浜悟史新演出の、芝居のテーマにもぴったし。さすが宝塚で鍛えただけのことはあると、地元カンゲーシャの私は鼻が高い。

★ついでに、ご贔屓嶋田浩さんを一目と新宿へ廻ったら、ウッソオ!「川原和久特別出演決定」の貼紙がポスターの上に。ツキの良さにホクホクしながら飛びこんだ「貴夜中のGOOD MORNING」は、遊びの虚しさを知りながらなおプレイに賭けようとする疾風DC党の決意がみえて、ぐっときちゃった。川原和久サマも思わぬ軽みを体で表現、ショーマの舞台より演技の巾がうーんと広がったみたい。

追っかけはっ、これだからやめられないけど、ウーン、それにしても新幹線代は高い!

（S子　隊員No.36　蕪）

劇団員募集

「にんじん」

「ジャンヴァルジャン物語」

巡演中!!

不完全燃焼のままで終っている人

個性を発揮出来ず悶々としている人

今すぐ電話を!

問い合せ

0424-81-6304

82-7176

同時募集

☆スタッフ

音響・照明・見習い

☆営業部員

（若干名）

★採用の際は、「にんじん」

「ジャンヴァルジャン物語」

のいずれかの公演班に参加

劇団創造劇場

〒182　調布市布田1—27—2

（京王線＝調布駅北口下車徒歩3分）

假名手本忠臣蔵
かなでほんちゅうしんぐら

竹田出雲・三好松洛・並木千柳＝作

⊙歌舞伎を知らない人でも「忠臣蔵」とか「赤穂浪士」などという言葉は聞いたことがあるはずだし、TVや映画の画面で、そろいの裃天に身を固めた「四十七士の討入り」場面を目にしたことがあるにちがいない。元禄時代に起きた、この「主君の仇討ち」事件は、以来300年もの間、日本人の大好きなストーリーとして、繰り返し繰り返しさまざまなジャンルで表現され続けてきた。その「忠臣蔵」の、もっとも古典的な存在でありながら、これ以上優れたドラマ化は望めないといわれている決定的傑作が「假名手本忠臣蔵」。この歌舞伎名作の魅力に迫ってみました。

ナビング&ナビング

今回から始まったこのコーナー、この二か月に上演される舞台の見どころをあれこれお喋りしてしまいます。歌舞伎三年生これから成長株の庭幸と、歌舞伎十？年のわりには頼りない榊原のウンチクならぬハンチク、どうぞよろしく。

S 歌舞伎ファンになるきっかけは？

N 二年ぐらい前になるけど、新聞社の招待券で市川猿之助の❶「義経千本桜」を見に行ったの。海外公演にも行って評判になった作品だったのだけれど、実は私、その時市川猿之助って誰だか知らなかったの。

S それはスゴイ(笑)。

N 知識もないし、退屈するかなぁ、と思いながら行ったその芝居が、すっごく面白くて、舞台から目が離せなかった。

S ❷狐忠信になった猿之助なんて、階段の途中から出て来たり、欄干の上をツツツって歩いちゃったりするでしょう。そういう❸ケレンの面白さも含めて猿之助という人のすごさがよく分かる作品でしょう、あれは。

N 私、だいたい遊眠社のファンだから、動く芝居じゃないとダメだなぁ、というところあるんだけど、走り回るし早替りはアッという間だし。とにかく、今まで持っていた歌舞伎に対する認識を改めさせられた。

S それまで歌舞伎ってどんなふうだと思っていた？

N TVの時代劇。ほら水戸黄門とか、銭形平次とか(笑)。あのパターンが、そのまま舞台に乗っかっているのかと思っていた(笑)。

S そういう意味では180度違うと言ってもいい。私が歌舞伎で感動するのは、ほとんどこちらの想像を絶するリアリティのなさで見せてしまう場面。❹「楼門五三桐」の中で❺石川五右衛門が、有名な〝絶景かな、絶景かな〟というセリフを喋るところなんか、金ピカピカの山門がパーンとセリ上がってくると、上からドーンと桜の花が垂れ下がって来て、舞台中が花と金ピカだらけ。結局、そこではちょっとした殺陣とセリフのやりとりがあるだけのシーンなのに、メチャクチャ豪華な舞台なのね。

N それがとんでもない色と、とんでもない背景だったりしてね。そういうデフォルメされた絵づらの中だと、自然な演技なんか似合わない。

S 大❻見得切ったり、花道をパンパンと六方❼踏んで入っていくのがサマになってくる。

N 思いきって作り事になっているんだけど、そのへんは遊眠社なんかと共通すると思った。

★ ★ ★ ★

S 三月と四月の「假名手本忠臣蔵」。これは今までに見たことは？

N 実は去年、前半だけは〝❽通し〟の昼の部でしっかり見まして。

S えらいですね(笑)。その中で印象に残っている場面というと。

N やっぱり〝おかる勘平の道行〟。坂東玉三郎のおかるだったんだけど、華やかだし、踊りが多いんだけど面白かった。笑わせるところもあるし。玉三郎って、実は信じてなかったのね。本当にそんなにキレイなのかな、結局男の人にはかわりないわけだし、とか思ってたら、とんでもなかった。すごいキレイ。

S 女形のステキな人は、舞台に出ると男の人とは思えないところがある。でも女の人になっているかといったら、また違うし。極端に言うなら〝魔〟のつく何かになってる。あと、前半でよかったところは？

N プロローグでの〝❾大序〟というところが壮観。幕が開くとお宮の石段みたいなところに人がズラーッと並んでいて。

S ああ、❿人形浄瑠璃仕立てで動き始める場面。❶義経千本桜（よしつねせんぼんざくら） 源義経が兄の頼朝に追われ都から落ちてゆく物語がタテ糸にあるのだが、タイトルロールになっているわりには義経は脇役扱いで、主役はむしろ没落平家の人々だったり、家臣の忠信だったりするのがおもしろい。

❷狐忠信（きつねただのぶ） 「義経千本桜」の静御前が持っている鼓は、狐の皮からできているのだが、その鼓を親と慕ってとり返そうとするのが忠信に化けた子狐。やがて正体がばれるが、その心根に打たれた義経は鼓を子狐に与える。うれしそうに帰ってゆく子狐の姿はこの作品の感動的なシーン。

❸ケレン 観客の意表をつく演技や演出のこと。早替り、宙乗り、本水、大・小道具による仕掛けなども。

❹楼門五三桐（さんもんごさんのきり） 石川五右衛門が主役の「金門五三桐」の中から「南禅寺山門」の場面だけが「楼門」として残り、単独上演されるようになった。たった15分の場面なのに超豪華で、歌舞伎の絵画的だいご味を満喫できる。

❺石川五右衛門（いしかわごえもん） 戦国時代の大盗賊。河内国石川村(現大阪府)生まれ。秀吉の寝首を取ろうとしたとか、南禅寺山門を住み家にしていたとか、エピソードは多い。息子とともに四条河原で釜煎りの刑に。

❻見得を切る 劇中の感情の高まった一瞬にポーズを静止、表情も緊迫させる。役柄により目を寄せたり、バンパンと音が入ったりする。歌舞伎ならではの形で見せる所作で、見ている方も気合いが入るが演じる方も気分よさそう。

大序〝鶴ヶ岡社頭兜改めの場〟。足利直義の前に、高師直、塩谷判官、顔世御前、桃井若狭之助などが控えてプロローグ。

假名手本忠臣蔵MEMO

●この時代は、事件をそのまま演じることは禁止されていた。そこで前の時代(足利、室町時代)に作りなおして上演したが、観客にはもちろん、〝この間のあの事件〟と分かってのうえのことだった。

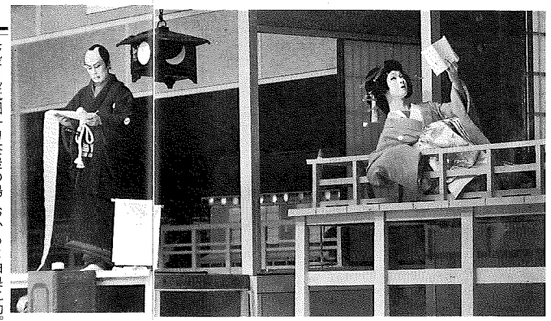
●〝假名手本〟とは、ひらがな四十七文字が義士の人数と同じ、というところからつけられた題。「忠臣蔵」とは、忠臣を集めた蔵(内蔵助)という意味。

●事件から47年後の寛延元年(一七四八)に初演されたが、この作品は、それ以前の「赤穂義士もの」の総集編であり最高傑作となった。それ以後の作品はほとんどがこの作品の下敷きか改作だった。

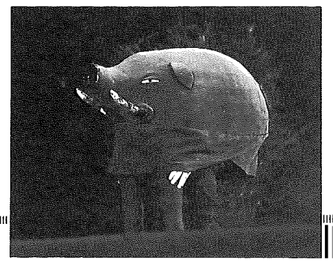
●合作者の竹田出雲、三好松洛、並木千柳の三人は、一七四六～八年の間に人形浄瑠璃の台本「菅原伝授手習鑑」「義経千本桜」「假名手本忠臣蔵」を次々に発表。この三本が歌舞伎でも上演され、三大名作と呼ばれることになった。

史実

一七〇一年三月。江戸城内松の廊下で赤穂藩主浅野内匠頭長矩が吉良上野介義央に斬りつける。原因は「イジメの仕返し」説や「塩の市場争い」説など。結果として浅野は切腹。赤穂藩は断絶、家臣は浪人。その一年八ヵ月後の元録一五年十二月十四日夜半、集結した赤穂藩浪士四十七人。茶会後の疲れで油断していた吉良邸に討入る。奮戦二時間。吉良方死傷者三十六人。物置に隠れていた吉良上野介の首を討った頃は四十七士のうち足軽身分の一人を除き、四十六人は切腹。



七段目〝祇園一力茶屋の場〟おかると由良之助。密書を読む場面。



五段目〝山崎街道〟。イノシシ。花道から勘平の鉄砲に追われてイノシシが駆けて出る。

面。❿義太夫で紹介すると一人一人頭を上げていって、やっと人間になっていく。

N 人形から人間になる形式にしてあるところなんか不思議な演出だと思う。

S もとが人形浄瑠璃用の本として書かれたものだから、その形を取り入れているわけだけれど、逆に歌舞伎の演出の方が面白かった部分なんかは人形浄瑠璃が真似をしたり、お互いに影響し合ってだんだん今みたいな形が出来上がってきた。歌舞伎って、人気のある段だけ上演する場合が多いけれど、その代表的なのが〝七段目〟とか〝五段目・六段目〟。

N 後半の五段目からの方がドラマとしての動きは多そう。

S 五段目の〝山崎街道〟の場から強盗殺人事件に勘平が巻き込まれていくプロセスなんか、心理劇としてもドラマチック。その強盗殺人をする⓬斧定九郎という悪役がいるんだけれど、これは演じる人によってすごく素敵になる役。悪の色気という感じで。でも、すぐ鉄砲に当たって死んじゃうのだけど(笑)。

N それ見てみたい。あと七段目の〝祇園一力茶屋〟は有名。

S 設定も面白くて、さっきの勘平の女房おかるが遊女になって出てくるのだけど、仇討ちの密書を大⓭星由良之助が読んでいるのを、二階から手鏡でのぞき読みしてしまうわけ。しかも縁の下からスパイの斧九太夫も盗み読みする。その九太夫というのはおかるの父親殺しをした斧定九郎の父親なのね。おまけに、おかるの兄の平右衛門が、おかるのところに夫と父親の死の知らせを持ってくる。という二重三重のドラマがあって、セットも庭・一階・中二階と立体的だし、何度見ても面白い段。

N そういう段だけ⓮幕見席で見るのもいいかもしれない。その後で、前後を通して見るとまた興味が違ってくるし。

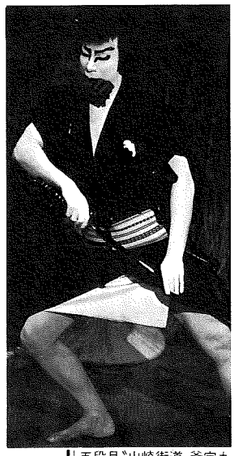
S そう。それで興味の持ち方って、人それぞれでいいと思わない？

N 説明的なところなんかセリフをあんまり力を入れて聞こうと思わないで全体を見たりとか、衣裳とかメイク、色づかいなんかに新鮮な驚きがある。去年の十二月に「⓯二十四時忠臣蔵」を見に行ったら、舞台に雪うさぎが出てきたの。ほら、雪を固めて赤い実を目にするでしょう。あれがお皿の上に乗っててかわいかった。

S そういえば〝山崎街道〟のイノシシもかわいい。パーッと駆けてくると、お客さんがワーッと喜ぶ。

N そういう時、けっこう歌舞伎って素朴なところで喜んでいいんだ、って嬉しくなる。

S 気取ったり勉強しなくちゃ、という意識で行くと楽しくないね。絶対。



五段目〝山崎街道〟。斧定九郎。おかるの父を殺し縞の財布を奪い、血刀をぬぐう。

❾大序（だいじょ） 文楽用語で時代物（江戸より前の時代の武家・公家・僧などの世界を描いたもの）の初めの段、第一段目。歌舞伎で大序といえば、「忠臣蔵」の大序しかない。

❿人形浄瑠璃（にんぎょうじょうるり） 文楽ともいう。義太夫節（浄瑠璃）に合わせて人形を操る。江戸中期ぐらいまでは歌舞伎と芸能の王座を争っていた。技術や様式が複雑化し修業がたいへんになるとともに、新作も少なくなり衰退する。

⓫義太夫（ぎだゆう） 義太夫節のこと。竹本義太夫が三味線音楽の浄瑠璃を、人形の心理や動きを語る曲として一新させたため、人形浄瑠璃の音楽といえば義太夫節ということになった。義太夫は一六五一年大阪の生まれ。大声で有名。江戸時代、義太夫語りの第一条件は、小屋中にことばがよく通る大声だったという。

⓬斧定九郎（おのさだくろう） 七段目に出てくる斧九太夫の息子。もとは塩谷家の家老職にあったが斧九太夫だったが、主家を見捨てて吉良のスパイになり下がり、息子の定九郎は身をもち崩して強盗に。親子で悪役。この斧九太夫のモデルとされる大野九郎兵衛という家老は切れ者の合理主義者だったが、浅野断絶後、浅野家を脱け出したため不忠者の代表者のように言われることになる。

⓭大星由良之助（おおぼしゆらのすけ） 史実では大石内蔵助。赤穂藩の家老。四十七士の決起の首謀者。昼行燈と呼ばれるボーカーフェースと腹芸で見せる主役。

⓮幕見席 ごぞんじ歌舞伎座ならではの部分観劇席。自分の見たい幕だけ千円以内の格安料金で見られる席。

⓯二十四時忠臣蔵（じゅうにときちゅうしんぐら） 市川猿之助が河竹黙阿弥作の「四十七刻忠義新刻」（しじゅうしちどきちゅうやどけい）を脚色し、その中に「四谷怪談」と「土屋主税」という作品をはめこんだ新作。討入りの日の早朝から、討入り当夜、次の日の早朝のひきあげまでを時の流れとともに演じるドキュメント仕立て。江戸時代は二時間で一刻（いっとき）と数えた。

「花四天」

〝道行旅路の花聟〟おかると勘平の道行場面。邪魔をする鷺坂伴内と花四天。鷺坂伴内はおかるに横恋慕。駆けおちした二人を捕方をつれて追いかけてくる。道化役の伴内は長じゅばん姿。従う捕方たちも赤い花柄に両すそ脇が割れている四天衣裳を身につけ、手に持つ武器は桜の枝という〝花四天〟。この奇妙で楽しい捕方たちは、舞踊劇や時代物狂言の中によく登場する。

Text▶榊原和子
庭植葉穂子

歌舞伎座百年

通し狂言 **初の2ヶ月ロングラン公演**

假名手本忠臣蔵

人気演目「忠臣蔵」を初の2ヶ月ロングラン公演
花形が顔を揃え月変りで競う配役の妙をお楽しみ下さい

三月大歌舞伎 3/2初日➡27 ◉前売開始2月17日
四月大歌舞伎 4/1初日➡25 ◉前売開始3月14日

●昼の部（午前11時開演）
大序より四段目

三月の配役	四月の配役
塩冶判官 團十郎	塩冶判官 菊五郎
高師直 吉右衛門	高師直 團十郎
顔世御前 藤十郎	顔世御前 芝翫
桃井若狭助 孝夫	桃井若狭助 吉右衛門
大星由良之助 幸四郎	大星由良之助 孝夫

道行

早野勘平 孝夫	早野勘平 團十郎
腰元おかる 玉三郎	腰元おかる 玉三郎

●夜の部（午後4時開演）
五段目より討入

大星由良之助 吉右衛門	大星由良之助 團十郎
寺岡平右衛門 孝夫	寺岡平右衛門 吉右衛門
勘平女房おかる 玉三郎	勘平女房おかる 玉三郎
早野勘平 團十郎	早野勘平 菊五郎

●御観劇料 11,000円/8,000円/4,000円 2,000円/(一階桟敷席)13,000円
●電話予約センター☎03(545)1151

歌舞伎座
地下鉄「東銀座」駅下車／電話03(541)3131㈹

ENBUSHI INFORMATION

夢のプレゼントコーナー

謎のチケプレ！

未知の劇団も多いが、思わぬ実力派がひそんでるとも限らない。なぞのチケットは早い者勝ちです。今すぐ演劇ぶっくまで応募しよう。

1 劇団銀龍舎
第3回公演『サラマンドラ～火炎竜～』　3月11日～13日19時開演、日曜日のみマチネあり（14時）　場所　新宿スペースＤＥＮ（☎03 208 7498）問い合わせ　銀龍舎事務所☎03 366-483;　御招待20名

2 演劇集団なつ
第8回公演『リフレイン』一風変わりな風に吹かれて　3月18日～21日15時／19時、但し金曜は19時のみ　場所　文芸座ル・ピリエ　問い合わせ　演劇集団なつ　☎03 496-5234　御招待20名

3 劇団「不・可・視・樹」
ティー・プラッツ怖落し公演第2弾『青ざめたMoMo』　3月18日～27日19時半開演、日祭マチネあり（14時半）　場所　ティープラッツ（JR田端駅下車）　問い合わせ　☎03 978 5213（黒沢）　御招待15名

4 劇団JOE Company
第4回公演『プラスチック・イリュージョン』　3月19日～23日19時開演、土日月マチネあり（14時）場所　池袋シアターグリーン　問い合わせ　☎03 370 9083　（11時～18時）☎03 375 4091　（18時半～22時）　御招待10名

5 劇団Would-Be-Actor
旗上げ公演『幻想という名のハト麦列車』　3月19日14時、19時、20日19時、21日13時、18時　場所　STUDIO はるか（JR阿佐ケ谷駅下車徒歩6分）問い合わせ　☎0462-68-0936（木村）　御招待20名

6 劇団新開地
第3回公演『桜の園』　3月26日18時、27日13時、17時　場所　自由空間（大阪駅前第3ビル地下2階）　問い合わせ　☎06 848 8840（高橋）　御招待20名

●夢の遊眠社さんから、「半神」のポスター5枚❣いただきました―❣これを、4月7日の公演が始まる前に読者の手もとにとどくように発送します。巷に遊眠社のポスターがあふれてる頃、あなたの部屋でも光ってます❣

●そのうえ❣バルテノン多摩小劇場フェスのパンフレットを5名様に。7劇団のオリジナルページが楽しめるぞ！編集はもちろん演ぶってわけさ。

●やった―❣思わず声が出てしまった。ふとっぱらのエロチカさんから「コツヅ・サツカープルース」と「フリークス1988」のチケットをそれぞれ5枚ずつ、さらにポスターも5枚、演ぶにわけてくれました―❣

●そして、そして、まいどおなじみキャビネ版プリントプレゼント❣本紙掲載の写真を5名の方にキャビネ版プリントをプレゼントしちゃう。

●プランニングセンスのあちこちで輝いているプレゼントマーク発見❣いつになく多くの輝き。このページを夜空にすかしてみると星座早見表に早がわり～❣いつものように、アンケート3組6名様に希望する公演のチケットをあげちゃおう。

何がほしいのか、
しっかりと書く。
これを書かない人は、
じぇったいあたらない。

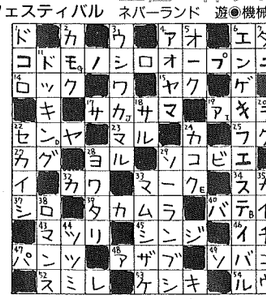
応募は、①アンケートハガキにこのページ左下のプレゼント券を貼る。②アンケートに答える。③思いきって切手を貼る。④最後の力をふりしぼり、ポストまで走る。（注）りきみすぎて、はがきを握りつぶさないこと）⑤ポストに投げ込む。ごくろうさま！

SAISON TV in YURAKUCHO

有楽町西部デパート、セゾンTVのウマグマシアター3、4月の予定。
●2月中旬より放映の始まった名古屋の新星少年王者館編は3月中旬まで放映中。その後を受けるのは、なんと唐十郎率いる下町唐座。第七病棟や柄本明も参加しての隅田川べり公演を前にした唐一座を。
●放映時間　午前11：20からと午後6：00から1日2回20分間。
●これまで放映分のショーマVSじてキン、花組芝居、山の手、南河内、ザズゥ、エロチカ等間合せは 03・286・5457セゾンTV
●ビデオプレゼント　この番組への御感想、御意見、御希望を書いて下さい。演ぶアンケートハガキも可。王者館か唐座か明記。

第1回青山演劇フェスティバル　三位一体クロスワードパズルの答えだい！

ネバーランド　遊◉機械　じてキン



賞品が非売品ということで、今回もけっこうなはがきの量になりました。そして、またほとんどの人が正解でした。パズルを全部うめると左のようになります。そして、Aから順々に言葉をならべて行くと、ジテキンクダモノアカ、となって、これから連想されるものといったら、りんご以外にはないじゃありませんか。抽選の結果、みごとビデオを手に入れた方は次の通りです。

ネバーランドのビデオ当選者、高橋弘美様（宮城県）、堀田智子様（京都市）、遊◉機械のビデオ当選者、塩山誠司様（江戸川区）、福島容子様（文京区）、じてキンのビデオ当選者、中澤尚美様（武蔵野市）、関沢浩司様（栃木県）、以上6名様おめでとうございます。品物の発送は例によってしばらくおくれますので気長にまって下さい。

まことに遺憾に存じます。

11号の「モダン・ホラー特別編」で誤植を見逃がし、藤谷美樹ちゃんを藤村美樹ちゃん（キャンディーズ）にしてしまったのは私です。おまけに筧さんのケダモノ王をただのケダモノよばわりしてしまったのも私です。沢山のおハガキ本当に有難うございました。　榊原

でんごんノート

劇団マダジン
劇団員大募集。役は問わず。ギター経験を絶めの方は特に歓迎。締め切り3月20日。◉マダジン企画☎03・363・3440

リトル・ムーン・シアター
新入募集の中に居られた方、俳優・女優、うら方、本当の真実を知りたい人は葉書で応募。〒215 神奈川県川崎市多摩区2-14　池田しんじ

自作自演の一人芝居をやってます。一緒に公演をやりたい方（俳優・演出・スタッフ）ご連絡下さい。〒240 横浜市保土ケ谷区585―13―112　巨勢悠時

ホワイト・ホール
演劇、映画、美術、音楽、文学などいろんなジャンルの人と語り合える会。今回は演劇部門を募集。〒169 新宿区舟町7 福寿荘B―8　武井望

劇団奇寵
団員募集。相撲とプロレスをこよなく愛する集団です。写真と自己PRを添えて連絡下さい。〒120 豊島区上池袋2―23―2 柴伸生方

劇団夜明座
長崎の古い劇団です。チャリティを行なう予定でキャスト、スタッフ募集中です。性別、年齢、経験不問。〒850 長崎市魚町3―15 珈琲館内劇団夜明座☎0958・25・9390

芸術サークル「フリー」
演劇、脚本、映画、デザイン、音楽、文楽など芸術や人間が好きな人達が集まり、自由テーマで話し合ってます。会は都内で毎月開催。〒359 所沢市狭山ヶ丘1―658―40　永川方　小林正

劇団ミッドナイトサーカス
劇団員及びタップ系集中ワ18才以上のやる気と体力に自信のある男女経験不問、絶対メンバーになってみると思いう方大歓迎。電話連絡又は履歴書郵送のオーディション連絡は履歴書郵送のオーディション連絡又は知らせます。〒550 大阪市西区1の子島1―7 3駅前ビルB1　石田淳也　☎06―443―4494

激愛
9月文芸座・ピリエでの演劇＋映画同時上演に向けて即戦力となるキャストを募集！詳細は履歴書同封の上、下記へ。新宿区富久町15―12 ドエル富久202号オフィスL・NA

劇団アマゴン
劇団員募集。チャリティーで、映画で大活躍しようと思う方、本当の真実を知りたい人は葉書で応募。〒215 神奈川県川崎市多摩区2―14　池田しんじ

アブリコット
芝居や映画、脚本、小説創作に興味ある人達集まり、人間の心理を研究したい人募集します。緑々な人間模様を知りたい人達集まり。〒175 板橋区赤塚4―21―11 佐藤正

劇団夢一族
役者、スタッフを募集しています。燃やす。壊す、どなる、叫える、やりたいことはトコトンやれる根古場です。信者は、土、日。本番前のみ、一か月ペタで指古ます。入学可。共にやらんとする者、応募は、〒026・24・2167　翠まで連絡されたし！

劇団北斗
劇団員募集！役者魅力の度病劇団！旗派演踏徒は、幻想の夜病劇団！旗派演踏徒の、練習時間午後5時まで。応募者は履歴書に写真を同封の上、郵送事。〒175 板橋区赤塚4―22 鼠派演踏徒　☎03・984・4670

鼠派演踏徒
池袋演踏徒は、幻想の夜病劇団！旗派演踏徒の、練習時間午後5時まで。応募者は履歴書に写真を同封の上、郵送事。〒175 板橋区赤塚4―22 鼠派演踏徒　☎03・984・4670

野田秀樹×大地真央『十二夜』
◇石舞台七変化3部作―挙上演　夢の遊眠社◇根津甚八インタビュー◇スワンソングが読ごえる場所　第三舞台

謎のチケプレは、偶数月の5日までに編集部に読者プレゼント用チケットとして送られてきた公演を掲載します。チケットは10枚以上。公演日が演ぶ発売日に近すぎたり、掲載希望劇団多数の場合は掲載できない事があります。

プロはぜったい人気の世界だ。◉山崎哲

春である。連日、プロ野球のキャンプ・ニュースが宅配されてくる。こころが躍る、アメリカンがうまい。というのが、例年、この季節のたのしみだった。が、今年はもう一つ気分がさえない。なんだか淋しい。わがジャイアンツがナガシマ二世に食われっぱなしだからだ。江川さえいれば……。

ああ、江川のいないジャイアンツなんて、なんだか日ハムみたい！　球界の盟主どころか、いまや、どこかの地方球団みたい！　どうして一茂を取らなかったんだろ？　どうして島田（常総学院―日ハム）や芝草（帝京―日ハム）を取らなかったんだろ？　と、でるのはグチと溜め息ばかりなのだ。

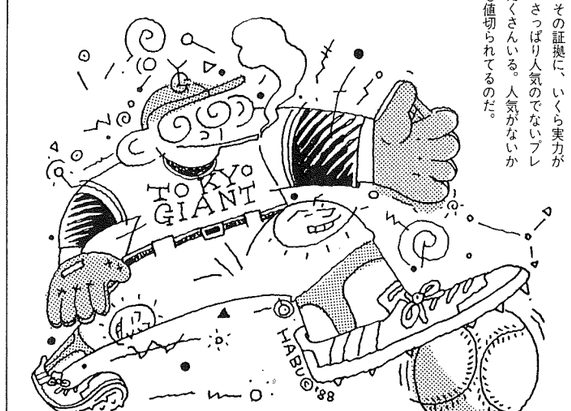
プロは実力の世界だという。が、そんなのはウソだ。プロはぜったい人気の世界だ。人気だけが商品価値なのだ、と思う。実力があれば人気もつく、ともいう。が、これもまっ赤なウソ。人気のない地方球団がよく使う、ただの気休めだ。その証拠に、いくら実力があっても、さっぱり人気のでないプレーヤーがたくさんいる。人気がないから、年棒も値切られてるのだ。

つまり、実力と人気はけっして比例しないのだ。これは俳優のばあいもおんなじ。人気つまりスター性と実力は、まるでべつの素質なのだ。そして人気さえあれば、ママ、実力が追いつくことがある。が、実力があっても人気はぜったい追いつかない。あの赤ヘル軍団がいい例だ。たまに追いつくばあいもあるが、それはもともとかれに備わってた人気素質が花開いたにすぎないのだ。

で、わがジャイアンツは今後アイドル選手をたくさんとること。そうすれば勝っても負けても、キャッキャ、ミーハーできてたのしい。はじめは「弱いメッツ」かもしれないが、いつかきっと「奇跡のメッツ」を演じる日がやってくる。そんなおもむき深い勝利を味わいたいのであって、思いいれのできない選手がいくら勝ってもおもしろくないんだなあ。

●やまざき　てつ　芹沢俊介氏との語り下ろし『子どもの犯罪と死』（春秋社）が快調に売れている。転位・21は6月に紀伊國屋ホールで客演に柄本明と木内みどりをむかえ新作上演。

●イラスト・羽生信之（はぶのぶゆき）コンニチワコンニチワウチノニワニワワニガイルノヨ。

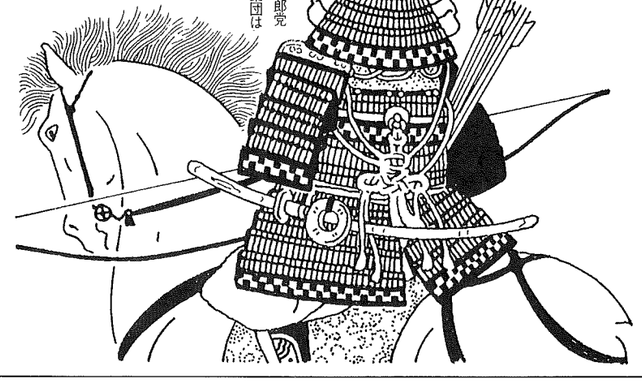


『大河小説』NOBUYORI―Ⅶ　周落する源氏、台頭する平家◉ひさうちみちお

K天皇が亡くなられた久寿二年、東国では源氏の武者が兄弟で争っていました。鎌倉を本拠として相模一帯を押え武蔵国に進出し始めた源義朝と、上野国多胡郡に住み、やがて武蔵国比企郡に移って勢力を伸し始めた義賢が大蔵館で衝突したのです。二人は母こそ違いますが供に源為義の実子で兄弟でした。当時都に居た義朝は我子義平に前戦を任せ、自分は鞘延や藤原家の派閥争いに注目していたのです。

源平と言えばこの時代の武家社会の二大メジャーであります。勢力、血統、歴史全ての面でこの二氏の郎党に成りこそすれ右に出ようとゆう武者集団はなかったのでした。ではこの源氏と平氏を批べた場合どちらが強いのでしょうか？官軍も賊もなし、右左関係なく正面から斬り結んだら豪胆な荒武者の多いとされる源氏に利があったかもしれません。いえマーこおゆう事を言い出すいろんな所から諸説飛び出してこう。でもどちらが朝廷内でのオボエがめでたかったか、都大路でどちらがデカイつら出来たのかと言えばこれはもう間違いなく平氏なのでした。武勇の誉高い猛将八幡太郎義家の時代には人気実力ナンバーワンだった源氏もその後S川院政の開始と共に少しずつ落ちめになっていきます。S川上皇が取り戻そうとした権力をS川上皇が取り戻そうとした結果、摂関家に強力に保護されていた源氏もまた上皇や院政のスタッフからうとまれるようになったのです。しかもその頃から広く全国に根を下した源氏は各地で同族間の内紛を起すようになり、その為ますます中央政界から嫌われるようになりました。そうして凋落の一途をたどっている間に新しく武勇の家として台頭してきたのが平氏でした。質実で不言ながらヘタをすると思慮に欠ける源氏に批べ平氏は少ない手柄も声高にアピールし他人のマイナスを自分のプラスに取り入れる術策に長じていたのです。

源氏の最盛期に義家と弟の義綱の間に始まった肉親の争いは長い年月が過ぎ代が変っても止むことなく静まっては起り、亡んではまた燃え出して今なお続いています。このままでは本当に源氏はなくなってしまう。だから今こそ朝廷内の争いをしっかり見すえて保身を計らなければ。義朝はそう思いながら鴨川の端に立って流れの行方をぼんやり見ていました。その視界の隅に人影が現れて誰かが自分の横に立っていると気付いた義朝が首をひねるとそれは平太清盛でした。



●ひさうちみちお　今のところ持に変ったことはありません。今年は少しまとまったマンガを描こうと思ってます。

演劇ぶっく Back Number Line-up

No.2 特集　東京グランギニョル全記録
☆半神　夢の遊眠社☆愛すべきミョーなヤツ　第三舞台・伊藤正宏・第三エロチカ・水内清光・他☆木野花インタビュー

No.4 特集　「ラスト・アジア」
◇小濱田康人インタビュー◇ピック・アップ5　自転車キンクリート・南河内万歳一座・他◇小掘の思い出　夢の遊眠社

No.5 特集　第三舞台「ハッシャ・バイ」
◇段田安則インタビュー◇ピック・アップ5　劇団☆新感線・山の手事情社・他◇唐十郎インタビュー

No.6 特集　東京グランギニョル全記録
☆半神　夢の遊眠社☆愛すべきミョーなヤツ　第三舞台・伊藤正宏・第三エロチカ・水内清光・他☆木野花インタビュー

No.7 特集　夢の遊眠社「明るい冒険」
◇風と共に去りぬ　大地真央◇フリークス　第三エロチカ◇涙なしでは語れない方法　遊◉機械／全自動シアター（劇団）「周年特大号　特別定価500円）

No.8 鴻上尚史インタビュー
◇青い鳥（ある日せっせ、せっせと）◇たおやかな少年たち／円城寺あや・佳梯力コ・高泉淳子・保月ゆかり・山下千景

No.10 船屋法水・三上晴子インタビュー
◇野獣時代　夢の遊眠社◇ロール・プレイン・サ・バグ　プロジェクト・ナビ花形俳優カタログ◇わがままな観客の芝居ノオト　少年王者館・ザズゥシアター・大地企画

No.11 特集　舞台デビューのすすめ
◇船屋・三上晴子◇劇団青い鳥ゆでたまご◇第三舞台モダンホラー特別編◇檀古場日誌（遊◉機械・じてキン・ネヴァーランド）

No.9 特集　夢の遊眠社「半神」
◇半神　夢の遊眠社◇ロール・プレイン・サ・バグ　プロジェクト・ナビ花形俳優カタログ◇わがままな観客の芝居ノオト　少年王者館・ザズゥシアター・大地企画

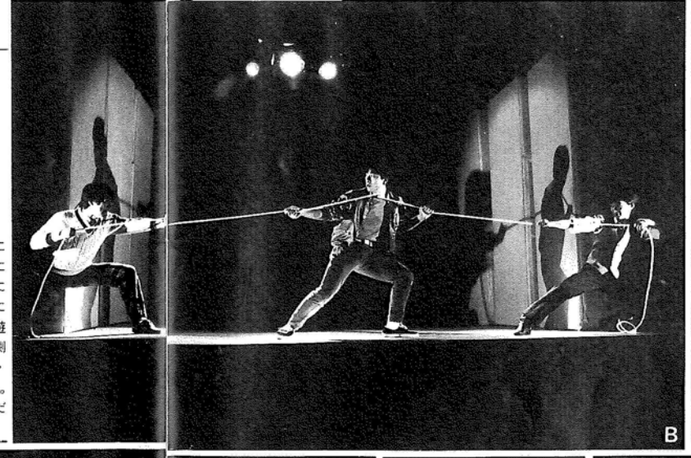
バックナンバーのお申し込みは、ハガキでも電話でもかまいません。演劇ぶっく社までお気軽にお申し込みください。なお、創刊号と3号、9号は、おかげさまで品切れとなりました。ありがとうございました。
(有)演劇ぶっく社
〒164 東京都中野区中野5-67-6-406
☎03-228-2545

■小劇場演劇の軌跡⑫

第三舞台と第三エロチカ

――扇田昭彦

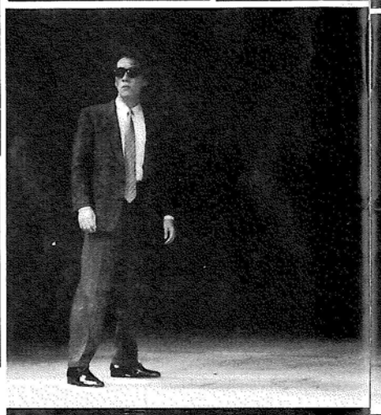
E

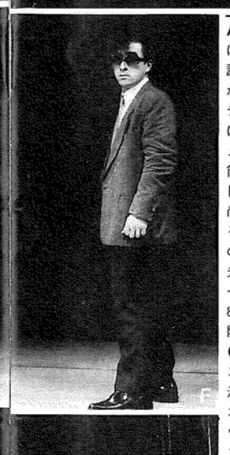


B

A

E 1984年～85年は、第三舞台にとって飛躍の年だった。84年にザ・スズナリに登場、翌85年には紀伊國屋ホール、本多劇場にも登場して、たちまち「夢の遊眠社」に迫る若手のメジャー劇団に成長していく。これはザ・スズナリでの「モダン・ホラー」。上昇期の活力がみなぎる舞台だった＝1984年9月～10月。





C

D

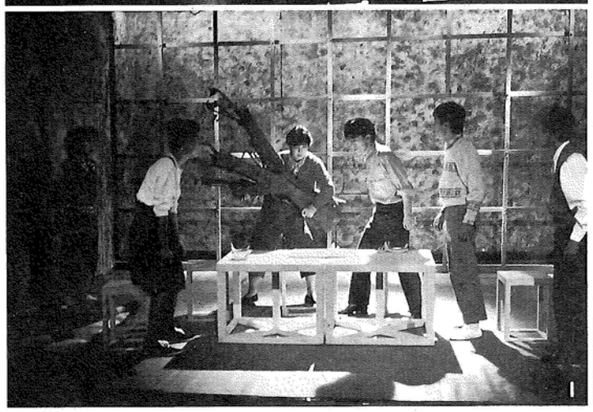
A第三舞台の初期の常打ち小屋は、早稲田大学大隈講堂裏の特設テントだった。81年の旗揚げから83年10月まで、彼らはこのテントを中心に活動した。これはその第7回公演「デジャ・ヴュ」。左から長野里美、伊藤正宏、筒井真理子＝1983年10月～11月。

B既視感（デジャ・ヴュ）は鴻上尚史の舞台全体をつらぬいている。第7回公演「デジャ・ヴュ」の、左から小須田康人、大高洋夫、岩谷真哉。やがて岩谷はオートバイの事故で世を去る＝1983年10月～11月、東京・早大大隈講堂裏特設テント。

C84年春、東京・下北沢のザ・スズナリでは、若手5劇団の競演が行われ、第三舞台は、第三エロチカ、ブリキの自発団、ネヴァーランド、ミュージカル・コミュニティなどとともに、初めてザ・スズナリに登場、一躍人気を高めた。そのスズナリでの「宇宙で眠るための方法について」。中央は大高洋夫＝1984年2月。

D第三舞台は、しなやかな魅力にとむ俳優を輩出した。小須田康人（左）もその1人。「モダン・ホラー」から＝1984年9月～10月、東京・下北沢、ザ・スズナリ。

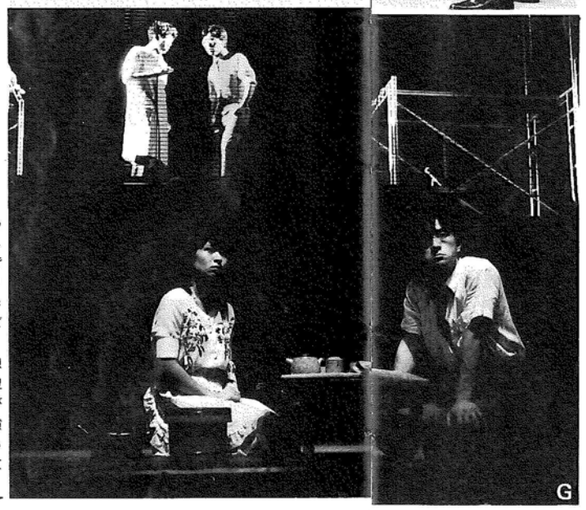
H



I

Fベケットの「ゴドーを待ちながら」を踏まえた、鴻上尚史の代表作のひとつ、「朝日のような夕日をつれて」。これは紀伊國屋ホールに進出した時の舞台＝1985年2月。

G2年ぶりに、本多劇場に場所を移して再演された第三舞台公演「リレイヤー」。1本の作品を、改訂しながらくり返し上演して、みがきあげていくのが、この劇団の行き方だ＝1985年6月。



G

H第三舞台公演「もうひとつの地球にある水平線のあるピアノ」から。制度としてのふたつの「物語」を行き来する劇の背後から、笑いにまぶした鴻上尚史のシリアスな顔がのぞく。中央は長野里美。＝1985年10月～11月、東京・下北沢、スズナリ。

I映画「パリ・テキサス」から、北村想の「ザ・シェルター」、山田太一の「岸辺のアルバム」まで、さまざまな「物語」がパロディとなって登場した第三舞台公演「もうひとつの地球にある水平線のあるピアノ」から＝1985年10月～11月、東京・下北沢、ザ・スズナリ。

一九八〇年代はじめに、ともに学生劇団から出発してほぼ同時期に活動を始め、新しい演劇世代の代表格ともいえる集団に成長したふたつのライバル的な劇団が、ともに「第三」という名前をつけているのは、偶然とはいえ、興味深い光景である。

明治大学演劇研究部出身の川村毅が主宰する「第三エロチカ」の結成は一九八〇年十一月。早稲田大学演劇研究会出身の鴻上尚史が率いる「第三舞台」ができたのは、その半年後の八一年五月。まるで申し合わせたみたいに、彼らがともに「第三」を名乗ったのは、なぜなのだろう。

この点で興味深いのは、彼らが注目を集めはじめたころに、「早稲田演劇新聞」第七号（一九八三年四月二十日、早稲田演劇新聞会発行）にのった「第三の視野にあるものは？！　第三エロチカ、第三舞台主宰者に聞く」という記事だ。

なぜ、「第三」なのか、という問いに、川村毅は答えている。

「……三っていうのはいいんだよね。第三世界にせよ、第三帝国にせよ。そう、スーッと来ているものと違うさ、スーッといくもの、それで、第三エロチカ――語感でOKね。でも、一言で簡単には言えないようなイメージから出ているんだよね、第三も、エロチカも」

だが、鴻上尚史は、別の答えかたをしている。

「まず第一舞台がありまして、それはスタッフとキャストが力を合わせた舞台のこと。第二舞台は観客席。第三舞台は、第一と第二の舞台が共有する幻の舞台。すなわち劇団の自己満足に終らず、お客さんが付き合いて来ているだけでもない、客と劇団とが最上の形で共有する舞台、ということで第三舞台と名付けました」

二人の答えは対照的である。川村は、「第三」ということばが含むイメージや「語感」を重視する。なめらかにスーッと来ているものと違う」ものが、「第三」ということばのなかにある、と言う。つまり、「第三世界」のように、世界の支配的な秩序を異化するものとして「第三」を提示する。川村毅の初戯曲集『ジェノサイド／ニッポン・ウウーズ』（未来社）のあとがきには、「制度外の疑問体として存在する〝自分〟」という印象深いことばが見られるが、おそらく川村毅においては、「第三」と「制度外の疑問体」は無関係のことばではない。

これに対して、鴻上は、舞台と客席との密接な関係、その劇的な力学のなかに「第三」ということばをすえる。見るものと見られるものが「最上の形」で演劇を「共有」する理想的な状態、それが彼の言う「第三」なのだ。ことばのイメージよりも、演劇の生の現場と観客の視線にきわめて敏感な姿勢が感じられる答え方である。

劇団活動の初期にさりげなく語られたふたつの答えは、はからずも、その後の彼らの歩みと方向の違いを、かなり的確に先取りしていたように見える。確実に共通するものを持ちながら、彼らがつくる舞台の肌合いは、対照的といってもいいくらいに違うのだ。

第三エロチカの旗揚げ公演は、一九八〇年十一月から十二月にかけ、明大前の宇宙館で上演された川村毅作・演出『世紀末ラブ――ぼくとあたしのトルコ学講座』だった。以後、『爆弾横町の人々』『コックサッカーブルース』『エフェメラ・わが愛』などを、短期間のうちに立て続けに上演しているが、私は見ていない。

私が初めて第三エロチカの舞台に接したのは、八三年五月、アートシアター新宿での『ラディカル・パーティー』の初日だった。この公演の衝撃は、いまも忘れられない。

ひと言でいえば、私はまるで、舞台が放つ物騒な電流に感電したような気がした。八〇年代に入ってから、時代の変化を反映して、小劇場の演劇はひたすら心やさしく、洗練とかろやかな笑いを旨とするようになっていたが、そんな雰囲気に挑戦するかのように、突然、とんでもない劇的異物が現れた感じがしたのである。有薗芳記、佐々木英樹、香取早月、深浦加奈子……らの演技にも強い印象を受けた。

その荒々しい異物感は、私に一九六〇年代に登場したころの初期の状況劇場を連想させた。唐十郎の演劇もまた、痛覚を刺激するほどに抵抗感を与える侵犯的なエネルギーのなかに、演劇をおおきく転換させるしたたかな戦略をひそませていたからだ。事実、唐十郎と川村毅の間には、十九年という年の差をこえた交流が生まれ、川村毅は八六年、状況劇場の『少女仮面』に客演してもいる。

だが、「劇的異物」として似てはいても、第三エロチカが置かれた状況は、六〇年代とはまるで違う八〇年代である。一見似かよった無頼のエネルギーを放ちながらも、唐十郎のドラマの中核となっていたものが、川村毅の劇にはない。たとえば、郷愁の「下町」、確実な「自己」、「物語」への信仰、あるいは「飛翔」と「救済」の幻想。唐十郎の六〇年代には、逸脱のエネルギーをまだ信じ

R第三エロチカの俳優たちには、黒い奔流のような迫力が感じられる。第4回公演「チャイルド・オンリー」から＝1982年5月、東京の阿佐ヶ谷、アルスノーヴァ。

S本物の「映画」が劇中劇として組みこまれた第三エロチカ公演「ジェノサイド」。(1984年11月)これはそのイメージ写真。左から4人目が宮島健、つづいて郷田和彦、川村毅、石井浩二郎、深浦加奈子、有薗芳記。

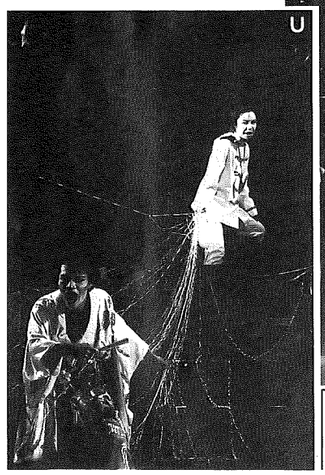
J第三エロチカの第2回公演、川村毅作・演出「爆弾横丁の人々」。この劇団らしい雰囲気が濃厚に出ている。中央うしろが、この劇団きっての美女、深浦加奈子＝1981年6月、東京・明大前の宇宙館。

K第三エロチカの旗揚げ公演「世紀末ラブ」から。ずいぶん簡素な"装置"である。左から小川みゆき、深浦加奈子、川村毅＝1980年11月～12月、明大前の宇宙館。

L第三エロチカの旗揚げ公演「世紀末ラブ―ぼくとあたしのトルコ学講座」での川村毅＝1980年11月～12月、東京・明大前の宇宙館。

M第三エロチカの第3回公演「コックサッカー・ブルース」の佐々木英樹(左)と水谷清光。第三エロチカの舞台を印象的にいろどったこの佐々木英樹は、のちに交通事故で世を去った。＝1981年12月、東京・阿佐ヶ谷、アルスノーヴァ。

N第三エロチカ公演「コックサッカー・ブルース」の佐々木英樹(左)と深浦加奈子＝1981年12月、東京・阿佐ヶ谷、アルスノーヴァ。



T第三エロチカ公演「新宿八犬伝」第2巻「ベルリンの秋」から＝1985年11月、東京・新宿、ACBホール。

U川村毅に第30回岸田戯曲賞をもたらした第三エロチカ公演「新宿八犬伝」第1巻「犬の誕生」。左から郷田和彦、香取早月＝1985年6月、 京・新宿、ACBホール。

Oいよいよ新宿に登場した第三エロチカの第5回公演「世紀末ラブ―西暦2008年のロミー・シュナイダー」の活力ある舞台。「上半身だけでなく下半身に訴えかけ、バイブレートしてくる舞台」―川村毅は「おもしろい舞台」をこう定義する＝1982年10月、東京・アートシアター新宿。

P第三エロチカ公演、川村毅作・演出「エフェメラ・わが愛――その後のコックサッカー・ブルース」。左から、宮島健、木村千秋、井上康生(うしろ)、川村毅＝1982年12月、東京・アートシアター新宿。

Q第三エロチカの「ラディカル・パーティー」。初演(1983年5月)のアートシアター新宿での終幕には、劇場のシャッターが上がり、街頭を使って野外劇のシーンまで登場した。左から黒沢幸代、川村毅、香取早月。これは1985年8月、東京・練馬区羽沢のTSスタジオでの再演の写真。

ることができる素朴さがあった。良民としての「定住民」に、無頼の「遊行民族」を体置することができた(『腰巻お仙』)。

しかし、「叛乱」や「革命」すら、制度が操作する「"叛乱"という名のプログラミング」にすぎない世界(『ニッポン・ウォーズ』、八四年初演)を描いた川村にとっては、「体制」も、その反転像としての「反体制」も、ともに抑圧的な「紋切り型」であり、「定型」である点では同じなのだ。だから、第三エロチカの演劇は、制度と反制度の両方をつらぬく「定型」そのものを超えようとして、しばしば複雑な入れ子の形をとる。

川村は、「新宿歌舞伎町とかを書くのが俺の資質だと思われたり」することへの不満をインタビューで語っていた(「プレイガイド・ジャーナル」八七年二月号)。しかし、彼が渋谷のパルコ・スペース・パート3で上演した『フリークス』(八七年)は、やはりこのファッショナブルな劇場では、相当な「異物」だった。むしろ、「異物」感は、いまの時代には得がたい魅力だろう。

第三舞台の第一回公演は、八一年五月、早稲田大学の大隈講堂裏特設テントで上演され鴻上尚史作・演出『朝日のような夕日をつれて』だった。この作品は、鴻上の劇作のうちでも特にすぐれたもので、彼はのっけから代表作を送りだしたことになる。私がこの劇団を見るようになったのは、八三年六月、同じ特設テントでの『リレイヤー』からだ。

おそらく、八〇年代に登場した集団のうち、いま「洗練」「頭のよさ」「スピード感」「ライブ感覚」を最も集約した『舞台の表現』をつくりだしているのは、第三舞台ではないか、と思う。初期の舞台の中心だった岩谷真哉が交通事故のために亡くなったのはいかにも残念だが、大高洋夫、小須田康人、名越寿昭、筧利夫、伊藤正宏、京晋佑、勝村政信、長野里美、山下裕子、筒井真理子、藤谷美樹……ところった現在の演技陣の魅力を、総体で超える若手集団は、ほかにちょっと思いつかない。

第三舞台のステージほど、「いま」という時代を強烈に感じさせ、考えさせ、しかもそれを存分に楽しませてくれるものもまれである。演劇を「風に記された文字」と呼び、「演劇とは相対性をものがたると書いたピーター・ブルックの『なにもない空間』(『晩文社』)に、鴻上が強い共感を示しているのは、よく分かる。つかこうへいに似て、鴻上も裸舞台にひとしい「なにもない空間」で、なによりも役者を中心にすえて、演劇本来の魅力を輝かせる。

ここに面白いデータがある。『日経トレンディ』八八年一月号にのった「HIT CHART――小劇場の観客動員ベスト10」だ。東京で八七年に行われた公演の観客数を比較したものである。

それによると、一位は『夢の遊眠社』の『明るい冒険』で、三万一千八百人と圧倒的に強く、二位が「第三舞台」の『朝日のような夕日をつれて』と「スーパー・エキセントリック・シアター」の『ディストピア西遊記』で、ともに一万七千人。以下、オンシアター自由劇場、東京ヴォードヴィルショー、青い鳥、第七病棟、3〇〇……とつづき、第三エロチカの『フリークス』は、五千人で十一位、次点となっている。

たまたま選んだ劇場の規模や上演の期間にもよっても違いが出るので、この観客動員数が、各劇団の「力」という訳ではない。しかし、ほぼ同じ時期に出発した第三舞台が、一本の公演で第三エロチカの三倍以上の観客を集めた事実には、考えさせられる。

おそらく、この数字のひらきは、「第三」ということばのなかに、「スーッと来ているものと違うもの、つまり観客にも違和感を与えずにはいない異化するイメージを読みとった川村と、舞台のライブ感覚を重視して、「客と劇団とが最上の形で共有する舞台」の姿を思いえがいた鴻上との違いと無縁ではない。

そしてまた、この違いは、別の比較では、劇作家として川村が八六年、『新宿八犬伝』第一巻『犬の誕生』で第三十回岸田戯曲賞を手にしたのに対し、演出に抜群の才能を見せる鴻上は、今年、紀伊国屋演劇賞の団体賞は獲得しながらも、これまでのところ、何回も岸田賞を逸していることにもつながっているように私には思われる。

とにかく、「第三」を名乗るふたつの劇団の対照的な歩みは、これからもきわめてスリリングだ。

演劇
ふれんど
三善化粧品

TV 映画 演劇
日舞 洋舞 花嫁化粧品
東京都文京区小石川3-6-14
株式会社 三善
TEL 03-814-3721
FAX 03-814-7640

●第三舞台の鴻上尚史第1回監督作品、「ジュリエット・ゲーム」は、3月撮入、7月末にシネスイッチ銀座で公開予定。一方、オフィス・ザ・サードステージのプロデュース公演は木野花作・演出「大恋愛」。大高、筧、長野、山下、筒井、藤谷ほかの出演で5月1日～16日、恵比寿ファクトリー。問劇団03・367・0292

プレゼント付 プランニングNEWS ニュース

井下三郎・責任編集
定価 600円

楽しく芝居を観たいから、劇場空間論序説

あちこちで、ほんとうによく劇場が建つ。演劇ファンには嬉しいかぎりの話だけれど、その一方では「劇場は建てたが演目がない」とのタメ息も出はじめた。そんな今春、ちょいと型破りな2つの劇場が、登場する。どちらも贅を尽くした大建築だ。〈下町唐座〉と〈東京グローブ座〉は、観客と劇場の熱い融合を模索して始まる。

『ばら戦争七部作』
イングリッシュ・シェイクスピア・カンパニー
4月8日㈮～28日㈰ 東京グローブ座
問劇場03・3343・4755

『さすらいのジェニー』
下町唐座
4月8日㈮～5月8日㈰ 浅草隅田公園 問唐組03・3318・0901

ほんの数週間前に見た芝居の劇場はどこだったか、と考えても思い出せないことがある。

それくらい当世の劇場は、どこもよく似ている。客席の明りが落ちれば映画館と同じように、「どこにいても関係ない」気分になる。

唐十郎は、67年にテント劇場を始め、劇場が持つ演劇的な力の大きさを、観客に示してくれた。

そこは「街の毒気を孕んだ場所」(唐・談)で、赤い幕のスキ間から吹き込む風のように街の雰囲気が何でも入り込む。言わば街に対して開き、街を舞台に直接持ち込める数少ない劇場だ。

過剰なロマンで赤テントが満たされる。近くを走る電車の音も、露出した配線も、そして土間を埋める観客も、赤テントの中ではすべて芝居の大切な構成要素だ。あらためて、唐十郎の濃厚なロマンが、赤テントという場所との密接な関係で生まれたことを思わずにいられない。

建築現場のパイプ1200本をコンピューターで計測・構築した高さ23メートルの〈下町唐座〉(下町唐座)。この巨大でハイテックな円形(外壁は12角形)空間が、唐の芸能空間の新たなステップだ。10トントラック70台を使う壮大な移動劇場のプロジェクトは、下町を原風景に持つ唐らしく、隅田川畔から立ちあがる。黒い下見板でガッチリと囲われた〈下町唐座〉は、これまでよりずっと閉鎖的で、超異次元な空間になる。石橋蓮司、柄本明、緑魔子らの個性を集め、芸能空間の魔術師は観客を「黒いモービディックの腹の中」(唐・談)へ、今、連れさるのだ。

円形の劇場には特別の力がある。青山円形劇場の〈遊●機械/全自動シアター〉1月の公演で円形にめぐらされた電飾の帯が観客を外側からとり囲んだ時、異様なほどの興奮が客席にゆきわたったものだ。

〈東京グローブ座〉は、円形空間が劇場として最高に完成した16世紀ロンドンの、シェイクスピア劇場〈グローブ座〉を現代に新成させる目論みだ。

中世ヨーロッパの祭りの無礼講の興奮をモロに演劇に吸収しながら、前例のない常打ち小屋興業システムを成功させた大トバク師がシェイクスピアだった(唐十郎の姿が重なる)。

当時の興業は昼間〈グローブ座〉に天井はなく、アリーナ(土間)にせり出したステージを数階の客席が丸く囲む劇場だった。

客席は社会階級ごとに各階にわかれ、パトロンたちが親から子へと受け継ぎ所有するボックスもあった。

あらゆる階層がひしめく客席。地球の球体を模した円形。つまり、ここは人々が意識する「世界」を、等比的にまるごと縮小した場所である。世界の中央に置かれた舞台で俳優が「世界よ滅びよ」と叫ぶ時、文字通り、彼は世界を相手に叫んでいた。そんなことが、〈グローブ座〉では起きていた。

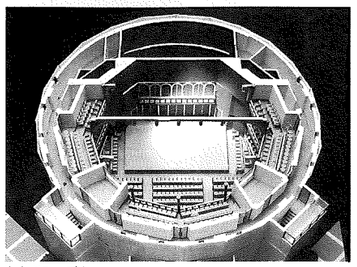
ここでも、空間と舞台は密接に関係していた。俳優が、場内壁画を見て、台詞を思い出す練習をしたほどに。そして、とりわけ舞台にエネルギーを送り込んだのは、雨が降れば濡れる立ち席のアリーナに低料金で集まる民衆だった。彼らが円形空間を祝祭化したはずだ。

現代の円形劇場〈東京グローブ座〉は、直径30mの円内の中央に移動可能な舞台が置かれ、客席は3階建て。どの席にいても、舞台中央の俳優から10数メートルしかない。650前後を収容する劇場としては理想的なこの空間で、新しい円形空間の「思想」の誕生に期待したい。

〈東京グローブ座〉は、いわゆる貸し劇場として、「成熟した大人の演劇」(劇場スタッフ・談)を目指して稼動する。すでに、俳優座、井上陽水、劇団四季などの公演が年内に決定している。また、オープニングにはシェイクスピアの歴史劇七部作を通して上演するイングリッシュ・シェイクスピア・カンパニーほか、興味ある外国勢が来日、前売りは爆発的な売れゆきだ。

〈下町唐座〉も〈東京グローブ座〉も、劇場を熱気ある芸能空間にするための大きな試みだ。ここでひらかれた可能性を、客席からともに育みたい。

下町唐座


東京グローブ座

●特報!少年王者館特別興業。東京黄昏団としての公演「光り姫」。作・演出の天野天街が出演も。3/29～31新宿タイニイアリス、5/3～5名古屋七ッ寺スタジオ。☎東京03・363・2236、名古屋052・763・3601

関西演劇シーンを波だたせるつみつくろうの新戦術。

『五線譜のうえの国』
劇団そとばこまち
4月29日㈮～5月3日㈯ 大阪ビジネスパーク・MIDシアター 問劇団075・361・4213

関西に若手演劇ブームを巻きおこしてきた〈劇団そとばこまち〉が、大阪城そばの大阪ビジネスパーク内の円形多目的オール、MIDシアターに登場する。直径25メートル、床は43の昇降自在なセリに分割されたハイテックな自由空間だ。

劇団主宰者のつみつくろう(辰巳琢郎)はTV俳優としてのデヴュー後はじめて、本格的なプロデューサーとして現場に復帰する形になるが、彼がターゲットにしたのが、完成後2年、まだ演劇に使用されていないこのホールだったわけだ。動員は女子大生中心の客層に若いサラリーマンを加え、一挙に5000に倍増させる予定。歌を知らない国に生まれた天才の少女歌手をめぐり、ゲリラ、宮廷科学者らが織りなすファンタスティックなショウ。演劇シーンに新たな渦。

新しい戯曲へのバック・アップ。順調。

『それぞれのモノローグ』
テアトロ・イン・キャビン公演
3月24日㈯～27日㈰ 心斎橋パルコ 問ヴィレッヂ06・315・6159

大阪の演劇人を育てるんや!と近年はじまった戯曲の公募賞。第2回(応募期間は86年1月1日～10月31日)は71名、79篇の応募があり、木村玩(劇団キオ)と内藤谷敬(南河内万歳一座)の2人が受賞した。

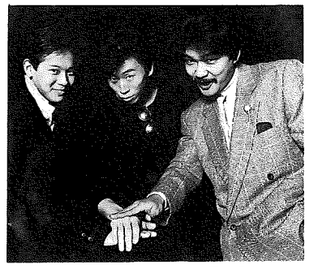
今回上演の運びとなった木村玩の『それぞれのモノローグ』は、或る街の一隅の、ひとりの男とひとりの女の出会いとスレ違いを描いている。作風はどこか、70年代の別役実の不条理劇を思わせるが、それでいて「現代特有のあっけらかんとした空虚感」(別役実の選評から)がある。

80年代の空虚をとらえる、静かな台詞劇の世界がある。上演は楽しみ。

この賞をみていると、全く権威的なところがなくて、いいですね。選考者も、清水邦夫、秋浜悟史らの、前衛を通過した人々。新しい作風をバックアップする賞の機能が固まってきている。

銀座の小劇場シーンに新風。

第一回銀座小劇場演劇復興祭
4月20日㈯～24日㈰ 演劇企画集団ガジラ『特攻隊必勝法―Never Say BANZAI―』4月27日㈯～5月1日㈰ 品行方正児童会『センチメンタル・アマレット』5月4日㈯～8日㈰ 劇団大三帝国『WONDER OF YOU―果てなき夢に心をこめて』 銀座小劇場 問劇場03・562・5510


児童会・田辺広太 ガジラ・鐘下辰男 大三帝国・大場真人

昨年中に展開した徹底的なリサーチを踏まえ、可能性ある若手3劇団を集めてのフェスティバル。小劇場が主体的な企画を出してくれるのは嬉しい限り、できれば3本みくらべてみたい。

セゾン劇場も出来て銀座の演劇に注目が集まりつつある今、銀座の小劇場シーンの明日は大切につくりたい。その思いを込め、おススメ。

魂の叫びを美しく描くロルカの悲劇詩。

『イェルマ』
パルコ スペース パート3
3月12日㈭～24日㈰ パルコ・スペース・パート3 問劇場03・477・5858

1936年、スペイン市民戦争のさなかにファシストに殺された詩人・劇作家F・G・ロルカの作品。保守的な農村の中で抑圧される石女(うまずめ)、イェルマの魂の叫びを美しく描いている。イェルマに三田和代。草野大悟、立川三貴、友里千賀子ほか。本格的な悲劇の感銘がある芝居だ。

渡辺えり子の新作ファンタジーを舞台に。

『夜に群がる星の騎馬隊』
新宿梁山泊
4月～5月京都・大阪・高山 5月～6月(金、土、日)池袋サンシャイン広場 問劇団03・441―4790

川村毅の『パイナップル爆弾』で旗上げて以来、組織もまとまって本年の春公演は渡辺えり子が『ジベールの日曜日』を下敷きに書きおろす。空間への大たんなアプローチをみせる演出、金守珍の熱い仕事ぶりを見ようぞ。

植木だ! お呼びでない!?

『ジャズと拳銃』
サラリーマン新劇喇叭屋
3月13日㈭～21日㈰ シアター・トップス 問明石屋03・391・6872

「ジャズと拳銃」はラッパ屋の旗上げ公演だった。四年間、サラリーマンのドリンク剤をめざしてスタートしたラッパ屋のいわば原点になった作品に、元気成分をたっぷり増加。ダンモで彩るスーダラメロドラマ。ヨッ植木等。

未成年お断り、じゃありません。

『MOTHER FUCKER』
女子専用劇団♀女學生の友
4月1日㈮～4日㈰ 明石スタジオ 問劇団0422・33・4832

なんと女學生の友の念願はアングラ演劇だったのか? 過激なまでの女子演劇道を突っ走る平均年齢20歳の女の子たちが、いよいよ腕に磨きをかけて挑戦するのは、初の恋愛もの。情念・娼婦だそうです。高校演劇人も応援。

「MOTHER FUCKER」

星座を知るチャンス!

『グランデ』―君によこたふ天の河
ランプティ・パンプティ
5月10日㈭～15日㈰ 青山円形劇場 問劇団03・953・3820

今より、もっと空が近かった頃、星座はくっきりとその輪郭を見せていてくれたに違いない。星座に重ねられた神話の主人公たちが時空をパトロールするというランプティの新作は、円形の天井に一万個の星球がきらめく。

夕やけこやけで、尾瀬に舞う青春。

『蝶人日記』
劇団√2
4月21日㈭～25日㈰ 高円寺・明石スタジオ 問劇団03・764・9702

お元気ですか。木造校舎の窓から見える夕日がとっても綺麗だから、私は死のうと思います―こんなお便りが尾瀬から来ました。一匹の蝶に変身した少女が空の上から見たムーミン谷とミズバショウの花。尾瀬の春はまだですか。

サティに首ったけ。

『サティ～ママコ～スル』
ヨネヤママコ&グループ
3月30日㈭～31日㈭ 4月7日㈭～8日㈮ 渋谷ジァン・ジァン 問劇場03・462―0641

「ワープロとバーコードの間で目を悪くした思いやり」、「ひからびたマニュアル人間」。これサティの曲目に合わせてつけたママコさんのマイムタイトル。10年前に出会って以来、愛情を抱いてきたサティを連続上演する一回目。

扉のむこうは魔界だった!

『アストラル・トリップ』
AZドラマカンパニー
4月27日㈭～5月1日㈰ 新宿シアターモリエール 問AZ03・2208・6734

大学の演劇サークルの5人組が、遭遇した世にも珍しい出来ごと。混乱しつつ、その渦の中にひっぱられ…。魔界体験してみたい人、どうぞ。

童話であり、寓話である。

『蟹蝦版☆森は生きている』
演劇舎蟹蝦
場間蟹蝦03・328・5180 3月9日㈭～14日㈰ 下北沢・本多劇場

小松杏里が突然児童劇を演出する? わけないよネ。この劇の中の〝森〟は近未来の隔離地域グレシア。そして迷いこんだ一人の少女。これは近未来幻想童話劇だろう。もちろん不思議な少年役で美加理も出演。大鷹明良がなんといじわる娘に扮するという楽しみもあり。

どうせなら にんじんより肉になりたい。

『カレーライス物語』
総合劇集団俳優館
4月14日㈭～17日㈰ 名古屋電気文化会館 問劇団052・203・8721

カレーライスの鍋の中に放りこまれて煮こまれるじゃがいも、にんじん、肉、それは人生そのもの。鈴木完一郎作・演出の創作ミュージカル。出演者も40人近いというカレーさに期待。

池袋では、大々的に東京国際演劇祭8月に燃える。

その名のとおり大規模な演劇祭で、参加劇団は40。海外からは、注目のアメリカ・デフ・シアターをはじめ、5劇団が招待参加。国内からは、(南河内万歳一座)などの若手気鋭から池袋在住の〈汎マイム工房〉、渡辺美佐子ら5人の一人芝居、ダンス、薪能、仮面仮装大カーニバルなどまでとりまぜて祝祭気分を高揚させる。

使用する劇場もサンシャイン劇場、西口公園のテント劇場、文芸坐ル・ピリエ、パモス青芸館……、池袋の演劇シーンがまるごと、この演劇祭に動員される観がある。街全体をエキサイティングなお祭り空間にする企画なのだ。ここまでやってくれるなら、ひとつ、その成果に注目を。

童話と演劇の幸福な出会い。

『雪をわたって…』
プロジェクト・ナビ
3月12日㈯～13日㈰ 大阪・近鉄小劇場 問劇場06・773・5371
3月16日㈭～21日㈰ 東京・本多劇場 問劇場03・468・0165

みずみずしく、心あらわれるようなナビの舞台には、童話という言葉がよく似合う。宮沢賢治はナビにとって、とてもふさわしいテキストだ。賢治の『雪わたり』は、月が照らす雪の森の夜に、キツネの幻燈会が催されるお話。北村想は、これをキツネの学芸会に翻案し、劇中劇で『セロ弾きのゴーシュ』なども上演する趣向だ。

森は、ファンタスティックな、「こちらとあちらの世界の分岐点」(北村・談)のような場所。そこに、なぜか大きな赤い水栽培のトマトがおかれ、少年の、心を宿す俳優たちが集まり、詩情にみちた幻想がはじまる。

少年だったことを忘れてしまうのは、忙しい青少年や大人には無理もないことだけれど、まだ何も判らず、小さなことに驚き、感動した日々を、時には思い出したい。「私の芝居は、大人のものではない」と北村想も言う。

昨年まで好評を集めた『銀河鉄道の夜』の成果を思えば、期待はつのる。

「雪をわたって」

ソウルを舞台に、日本語をとらえなおす日本人論。

『光の都』
ケンチャナ青年団
場間青年団03・465・4806 3月9日㈭～16日㈭ こまばアゴラ劇場

こまばアゴラ劇場を拠点に、役者のしなやかな身体を成長させ続ける〈青年団〉。平田オリザの新作はソウル、88年5月が舞台。

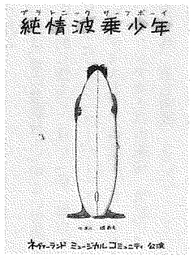
日本語と俳優という古くて新しい問題を追う平田が、ハングルをどこまで用いて、新たな劇世界へつきすすめるかの乞御期待。なにしろ、「日本語を、言葉そのものの在り方の視点から捉えなおすべき時期」だと平田は考えているのだよ。

終りなき夏の物語。

『純情波乗少年』
ネヴァーランド・ミュージカル・コミュニティ
4月2日㈯～4日㈰ 新宿・紀伊國屋ホール 問事務所03・497・1442

「紀伊國屋ホールは若手劇団の登龍門」と、作・演出の提案之は張りきっている。動員も順調に少しずつ伸び、昨秋の『銀髪慕情』では俳優の演技も細やかさを獲得。

深いロマンチシズムと構成力豊かな作家がいて、役者たちは少しずつ演技を伸ばす。オーソドックスな体質の中で、新しいミュージカルが育ちつつある。突然の事故から甲子園に行きそびれた球児たちの、とまったまま乾いていく青春の夏を描く心優しき一篇。



「純情波乗少年」

●嶋田久作の昨年のバリカーデ以来ひさびさの舞台は、「ハロルド・ピンター・コレクション」。共演者は竹下景子、峰さを理、蟹江敬三、坂田明、渡辺信子など。4月5日～24日 銀座セゾン劇場 問劇場03・535・0555

●アロックダンスドラマカンパニーVol.12公演「Don Juan」(ドン・ファン) 4月2日(土)PM7:30池袋サンシャイン劇場 問アロックプロジェクト03・419・3861

The Phantom of the Opera

壮厳な音が劇場中に響き渡る。
華麗な人集り
美しい歌声が聞こえてくる。
景色が変わり、
オペラの怪人の激しい愛と孤独。
ラストシーン、
決して報われない愛を抱いた彼のいない姿に、
私たちは涙してしまう。

ラストシーン、玉座に残された白い仮面　オペラの怪人はどこへ消えてしまったのか……　最後まで観客を幻想的な世界に引き込む、そのトリックはさすがだ。

Text ▶Yuki Saegusa

演劇ぶっくは奇数月6日発売。次回は5月6日発行です。

from READERS

●レイアウトが変わり、フロムリーダーズも拡大されました。このコーナーは創刊2号からあって、最近ようやく注目度を増してきたところで、それともなって読者から要求も多くなっています。たとえば、もっと読者同士が対話できるようにしてほしい、などで、今回のリーダーズなんかは、だいぶそういう方向になってきていると思います。演劇人口は、まだまだ多いとは言えません。広くなった演ぶフロムリーダーズで、カンパセイションして演劇ファンの輪を広げよう。

○11号リーダースのすぎやまえみこさんの意見に同感です。日曜日に行ったせいか、もりあがってんのはいいけど、観客の笑いに圧倒されちゃって笑えなかったときもあった。でもその人も心から楽しんでるんだから、笑うなとも言えないよね。うーん。（八王子市　佐竹淳子）

○すぎやまさんにものすごく共感。すごく芝居が好きでたまんないから、流行みたいに観にくる人を見ると、なぐりたくなる。モダンホラーの楽日、役者さん達が終わった後にわざわざ出てきてくれたのを、アイドルのサイン会か記者会見と勘違いしている人達がどとうのように押し寄せて、とり囲んで写真はパシャ、パシャ、やるし、握手してキャーキャー言うし、うんざりしちゃった。誰でもアイドルにしちゃわないでほしいの。（市川市　PN laughed moon）

○本当にマナーのない客は困る。頼むから、いちいち芝居中に感想を述べあわないでほしい。ギャグの確認も腹が立つ。まったく。12月28日第三舞台にて。（八千代市　吉野卓子）

○ラジカルを観に行った時、隣の席のアベックに腹が立った。男性が女性に注釈していて、最後に「お前にはわからんでいい、おもしろければ」と一言。冗談じゃない。わかってないのはあんたでしょうが。ツウぶるなって。マナーも守れんのに、せっかくの芝居が半減してしまった。これじゃ、また名古屋に来てもらえなくなるよね、ただでさえ名古屋公演って少ないのに。（瀬戸市　松本しのぶ）

●11号に掲載したすぎやまえみこさんの意見は、賛同するというかたちで反響が返ってきています。紙上で討論するのもおもしろいですね。反対派の人のおはがきまってます。

○12月27日に本多劇場で2度目の「モダンホラー特別編」を見たとき、となりにすわったどこかの大学4年の女性の方と気があってしまい、開演前のひとときを楽しくおしゃべりしてすごしました。小さな劇研にいるらしく、「踊りは盗みます！」と、ワクワクしていたのが印象に残ってます。舞台のあともいっしょにホールに出てきたのですが、気恥ずかしくなっていそいそひとりで帰っちゃったのが今ではすこし残念で……。卒業公演とやらを見てみたいです。連絡してもらえたらうれしいです。（八王子市　那須和人）

●なるほど、こういうふうにして友達の輪を広げて行くという手もあるんですね。喜んで間に立ちましょう！彼女、連絡下さーい。

京都市　P・N「詩文」

八尾市　小室真理

○「舞台デビューのすすめ」で、その気になって読んでいて気づいた。東京方面ばっかり。演劇を見たし、やりたし、金はなし。道のり遠く、ぢっと手を見る。えーい、啄木か私は。でもホント、東京は遠いです。（大阪市　高橋　恵）

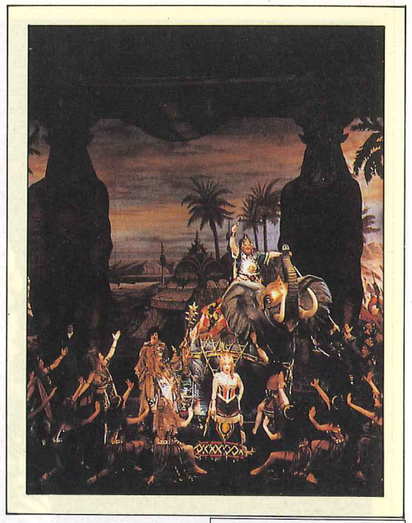
○『ある日のスケジュール』　朝イチの飛行機にて11時頃東京着、14時からのマチネを観、ホテルへチェックインのあと、ソワレを観に行く。翌日、飛行機の場合はマチネを観る余裕がないため、帰りが新幹線のときのみマチネを観る。今年は高速バスの開通により、日帰り旅行を決行します。朝5時半着、マチネ、ソワレを観たあと、22時出。少し苦しいけど。（富山市　秋田圭子）

○小劇場の観客の年令層は低く、その中で私は27歳と、どこへ行ってもそうとう年上になるのだが、今回の川崎徹さんもファンという話で、はげまされました。去年は50本ぐらい見たけど、今年もそれ以上見るつもりです。（船橋市　山貝佳央）

○私には「体力」がない。養命酒を飲むほどではないけれど、生死の境をさまよったこともある。だから舞台の上で思いっきり歌い、踊り、動きまわる役者さんと、お芝居を見るのが好きだ。劇場を出る時は必ず足どりが軽くなっているのがわかる。今年はこまめにお芝居を観てまわりたいと思う。お芝居は私の〝元気の素〟である。（谷東区　山下美紀）

○私が今、一番くやしいことは自分が大阪に住んでること。大阪公演のある劇団はまだしも、問題は飴屋氏。この方には「大阪公演して」なんて軽々しく言えない。彼には東京がピッタリだし、彼の作り出す空間は東京の臭いがする。高一の私に東京は遠い。これってやっぱり関西の人間の感覚かしら?（八尾市　小室真理）

笑ハ波ヤ!
ワクワク
ドキドキ
ジッ
ジッ
ジッ



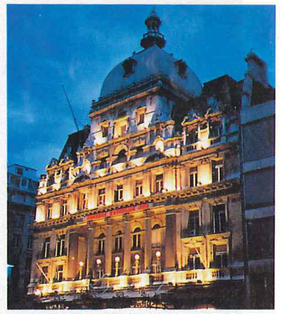
オペラ『ハンニバル』のリハーサル場面。装置も衣装も歌もすべて本格的で、パリ・オペラ座の華やかさを彷彿とさせる。

〝音楽の天使〟がオペラの怪人であったことを知ったクリスチーヌ。けれど彼の魅惑的な歌声には、彼女をひきつけて離さない魔力がある。

ウエディングドレス姿のクリスチーヌの人形。オペラの怪人の醜さと才能ゆえの歪んだ愛に身震いする瞬間。

オペラ座の地下の湖は、300本ものキャンドルの炎であらわされる。その中を小舟にのって、滑るように進むオペラの怪人とクリスチーヌ。

クリスチーヌとラウルの秘かな幸福を踏みにじるように登場するオペラの怪人。仮面舞踏会の数々の衣装の中にあっても、彼のマスクと深紅のマントは他を圧倒して不気味だ。



HER MAJESTY'S THEATRE

THEATRE

ロンドンの大きな劇場は、そのほとんどがとても古く、そしてとても素敵だ。ロンドンで今一番人気のミュージカル『オペラの怪人』が上演されているハー・マジェスティズ・シアター（女王陛下の劇場という意味）もその歴史は1705年にまでさかのぼる。2度の焼失ののち、現在の劇場がオープンしたのが1897年。優美な内装や入り口に立っているジェントルマンに見とれていると、客席までの細い長い階段も苦にならない。とにかくロンドンで芝居をみに行って、最初に感動するのが、こうした劇場の優雅な雰囲気だ。

さて、この『オペラの怪人』がどれだけ人気があるかというと、なにしろチケットが手にはいらない。前売りはすでに今年いっぱいSOLD OUTで、キャンセル待ちの列が朝早くからできている。私たちは日本でチケットを手配してもらって行ったのだけれど、19ポンド（1ポンドは約240円）の席が、プレミアムがついてなんと70ポンド。もっとも、劇場前でチケットを売っている、日本でいえば〝ダフ屋〟のおじさんによると、その日は85ポンドの席に100ポンドの値がついていた！

劇場にはいるとロビーでは、本やカセット、CDの他、トレーナーやお湯を注ぐと怪人の仮面がうきでるマグカップまで売っている。ミュージカルの場合、パンフレットは、カラーの写真がはいった少し高いもの（2〜3ポンド）と、モノクロの小さいもの（70〜80ペンス）と、たいてい2種類ある。イギリス人はだいたい小さいほうだけを買っているようで、これはほとんどがキャストやスタッフの履歴で埋まっている。でもさすがに『オペラの怪人』では両方買っている人が多かった。客席への入り口でこれを買って（客席へも売りにきてくれるけれど）、さて、いよいよ客席へ。

PROLOGUE

舞台は1905年のパリ、オペラ座。プロセニアムを飾る天使の彫像がこの劇場の壮麗さをあらわしている。ステージの上で行なわれているのは、古い小道具や備品のオークション。オペラ『ハンニバル』のポスターやシンバルをたたく猿のオルゴールなどが次々とせり落とされる中、最後に競売にかけられるのが巨大なシャンデリア。そのシャンデリアに灯がともされた途端、それはまるで飛ぶように、本当に魔法のように、客席の頭上までのぼっていき、そこで華麗にきらめく。

ACT ONE

私たちが天井のシャンデリアに見とれている間に時間はさかのぼり、舞台は1861年『ハンニバル』のリハーサル。このオペラの場面からしてすごい。機械仕掛けの大きな象はでてくるし、衣裳も豪華、それぞれの歌も見事だし、本物のオペラをみている錯覚にとらわれる。

プリマドンナのカルロッタが歌っている時、突然背景幕が落ちてくる。オペラ座の地下に住む幽霊のしわざだとささやきかわすバレリーナたち。怒って舞台を降りてしまったカルロッタの代役をつとめることになるのが、それまでコーラスガールだったクリスチーヌ・ダーエ。彼女の歌声は澄んで美しく、そこに込める感情もとても豊かで繊細で、言葉がわからなくても十分胸に迫ってくる。

クリスチーヌは奇跡のような成功をおさめる。それをボックス席でみていた幼なじみのラウルも楽屋へかけつけ、久し振りの再会を果たす。けれど、彼女の心をとらえているのは、バイオリニストだった亡父がつかわしてくれた〝音楽の天使〟。きょうの成功も彼の力によるものだと信じる彼女は、楽屋の鏡のむこうに現われた〝音楽の天使〟の声に誘われるままに、彼が実は〝オペラの怪人〟であることも知らず、鏡を通り抜け、地下の迷路に導かれていく。

無数のキャンドルがせりあがってくる中、〝音楽の天使〟の正体を知った彼女も、その幻想的な光景と彼の歌声に魅せられ、ふたりはオペラの怪人の隠れ家へと、オペラ座の地下深くにある湖にボートをこぎだす。怪人の顔の半分をおおう仮面は、まっ白でとらえどころがなく、それが闇の中にくっきりと浮かんでみえる。

巨大なパイプオルガンのある隠れ家でクリスチーヌがみたものは、鏡の中のウエディングドレスを着た自分の姿。その顔は精巧な蠟人形のようだ。思わず引き寄せられる彼女。しかし突然それは彼女のほうに手を伸ばしてくる。気絶した彼女を小舟のベッドに横たえながら、オペラの怪人は「私がつくる『夜の音楽』を飛翔させるものはお前しかいない」と歌う。このウエディングドレスを着た人形は本気味だ。これをみた瞬間、オペラの怪人の、暗く屈折した、そして激しい愛を私たちは知る。彼の指はとても美しく動く。その表情は彼の白い仮面のようにのっぺりとして、どこか中性的だ。顔は仮面で隠されているから、彼の感情は歌と指に集約されるのだけれど、オペラの怪人役のDAVE WILLETTSの表現は見事だ。

クリスチーヌが目覚めると、ベッドの横に置かれた、あのプロローグで登場した猿のオルゴールが音楽をかなでる。自分の身におこった夢の中のような出来事をゆっくり思い出しながら、どうしても怪人のマスクの下の顔が知りたいと思う彼女は、パイプオルガンにむかい作曲に熱中している彼の背後から忍び寄り、仮面を奪う。激怒してクリスチーヌにつめよる怪人の顔は、まだ客席からはみえない。毎日メイクに2時間もかけるという、その醜い容貌は、どんなに身をのりだしてのぞき込もうとしても、半分闇に隠れて、観客の想像の中で、不確かなままふくらんでいくばかりだ。

オペラの怪人の手で劇場に戻されるクリスチーヌ。一方、支配人たちのもとには「クリスチーヌを今夜の『イル・ムート』の主役にすること、そして私のためにいつもの5番のボックス席をあけておくこと。そうでなければ大惨事が起きることになる」という手紙、ラウルのもとには「クリスチーヌにはもう会わないように」という手紙がそれぞれ届く。けれどオペラの怪人の本当の怖さをまだ知らない彼らは、カルロッタに主役をつとめさせ、ラウルは5番のボックス席にすわることにする。公演中に響く怪人の声「5番のボックス席を空けておくように言ったのに！」おびえるクリスチーヌ。と、突然カルロッタの声がヒキガエルのようになる。あわてた支配人たちはクリスチーヌを代役にたてて公演を続行することに決めるが、恐怖にふるえるクリスチーヌはラウルに助けを求める。オペラ座の屋上で愛を確かめあうふたり。その姿をみたオペラの怪人は嫉妬の言葉を哀しいメロディにのせて歌う。

再開された舞台でプリマドンナを演じるクリスチーヌ。怪人の狂ったような笑い声が舞台の上から響き、プロローグで吊り上げられたシャンデリアが大きく揺れたと思う間もなく、彼女の足元に落ちてくる。悲鳴でおおわれる場内――。怪人は屋上の彫像の陰、プロセニアムアーチの上とあらゆるところに姿を現わす。ラストのシャンデリアの落下はすごい迫力で、1階の客席の人たちは本当に背筋が寒くなったのではないかと思うほどだ。

INTERVAL

客席が明るくなると、興奮につつまれたままの観客は、劇場内のBARへ急ぐ。ロンドンの劇場で驚くのは、観客の年齢層が高いこと。ほとんどが中年のカップルだ。休憩時間にはBARでお酒（その種類の多いこと！）やジュースをたいていは立ったまま飲みながら、話に花を咲かせる。BARが狭いと廊下や階段にまで人があふれる。若い人が少ないのを淋しく思いながらも、劇場が大人の楽しみの場所になっているのがうらやましい。

ACT TWO

幕が開くと、舞台は半年後の仮面舞踏会。オペラ座の大階段に、ガイ骨や猿、道化など、皆疑った華やかな装いで並んでいる。中に何体かマネキンが混じっているのだけれど、最初のうちはそれにも気づかない。クリスチーヌとラウルはその中で秘かに婚約をかわすが、ふたりの幸福もつかの間、深紅のマントに身を包み、ドクロの仮面をつけたオペラの怪人が、彼が作曲したオペラ『勝ち誇ったドン・ジュアン』の楽譜を持って現われ、その上演を強要する。そしてクリスチーヌから婚約指輪を奪い取り「お前は私のために歌うのだ！」と言って去る。

おびえるクリスチーヌはとても歌えないと拒否するが、これ以上事件が起こることを恐れた支配人たちは彼女を主役にして上演することを決定。一方、オペラの怪人の正体――昔、サーカスの見世物の檻に閉じこめられていた、音楽や建築の素晴しい才能をもった醜い容貌の男――を知ったラウルは、公演当日の客席で怪人を捕えることを提案する。クリスチーヌの必死の反対にもかかわらず、この計画は実行されることになり、稽古が始まる。

心のよりどころを求めて、父の墓へ行ぎ、〝音楽の天使〟に歌いかけるクリスチーヌの心を、魅惑的な歌声でとらえようとする怪人。そこへかけつけたラウルと怪人のすさまじい争い。ガイ骨が火の玉となって飛ぶ、この仕掛けもすごい。ラウルの手をとって逃げる彼女に激怒した怪人は、舞台一面を閃光と炎でおおいつくす。

ものものしい警備体制がしかれる中、幕を開けた『勝ち誇ったドン・ジュアン』。このオペラの音楽は、今までの2本のオペラと少し違った雰囲気をもっていて、怪人の才能が感じられるようになっている。さて、そのラスト・シーン、ドン・ジュアン役のピアンジを殺し、主人公になりすました彼は、歌にたってクリスチーヌへの激しい愛を告白し、「孤独から救ってほしい」と語りかける。

ピアンジの死体が発見され、劇場が大混乱におちいる中、クリスチーヌの手によってあばかれるオペラの怪人の素顔。髪の毛はほとんど脱け落ち、右半分が醜くただれている。そして、それまで優美に動いていた彼の指先までもがゆがみ、つかめなかった何かを求めるように震え始める。再びクリスチーヌを連れ去る怪人。そしてそれを追うラウルたち。彼らはオペラ座の地下の迷路を駆け抜ける。

怪人の隠れ家には、クリスチーヌの人形が裸にされ、奇妙にねじれた姿勢で置かれていて、破滅の匂いを感じさせる。その人形のベールをクリスチーヌにかぶせる怪人。そこへ助けに現われたラウルは怪人のワナにはまり、ロープで吊るし上げられる。「私を愛してくれるなら彼の命を助けよう。拒絶するなら彼は死ぬ」とクリスチーヌに選択をせまる怪人。

心乱れるクリスチーヌ。しかし彼女はついに、怪人のひきつれた唇に静かな長いキスをする。「あなたはひとりではないわ」――とても不思議な一瞬。それまで醜く震えていた怪人の手が少しだけ美しさを取り戻し、キャンドルの炎をラウルの頭上にふりかざす。息をのむ観客。けれど彼は意外にもラウルのロープを焼き切る。オペラ座の人々の怪人を追う声が近づいてくる中、彼はラウルにクリスチーヌを連れて逃げるように言う。ひとり残った怪人は、自分の仮面をあざけるようにみつめる。その時鳴りだす猿のオルゴールの音楽は〝仮面舞踏会の歌〟「仮面をかぶってパレード。顔をかくせば、あなたは誰にも見つからない。」とてもの悲しく、本当に涙が出てくる。それはクリスチーヌの優しさに対する涙ではなくて、決して報われることのないオペラの怪人の激しくかなしい愛に対する涙だ。たぶん私たちは、ひとりにむけられたそんな強すぎる愛に飢えている。

クリスチーヌの去る姿をみつめながら玉座にすわり、マントの陰にかくれる彼。やっと隠れ家をつきとめたオペラ座の人々がそのマントを取りのけた時、そこにはもう、あの白い仮面しかない。

CURTAIN CALL

拍手はなかなか鳴りやまない。とりわけオペラの怪人には大きい拍手が贈られる。気がつくと席を立ちながら、小さく口ずさんでいるのは〝仮面舞踏会の歌〟。ミュージカルの成功の条件のひとつは、その音楽がどれだけ心に残るか。頭の中をくるくるマスカレードがまわっているのを感じて、できることならもう一度みたいと思いながら、劇場を出た。

創元推理文庫

創刊1959年／既刊1200冊

解説目録呈

劇団四季創立35周年記念公演の原作

オペラ座の怪人

ガストン・ルルーの名作　三輪秀彦訳　五八〇円

十九世紀末のパリ・オペラ座を舞台に、醜い顔をマスクで隠した怪人と若い歌姫をめぐって繰り広げられる哀しくも美しい愛の物語。ロンドンとニューヨークでのミュージカル公演が、現在、空前の大ヒット中。日本でも4月29日から日生劇場で、劇団四季によるロングラン公演の幕が開く。

ポオ小説全集

エラリー・クイーン　不朽の四部作　鮎川信夫訳

アメリカ最大の文豪の全小説。丸谷才一他訳

①　五三〇円
②④　五五〇円
③　五〇〇円

XYZの悲劇

四三〇円

ののの悲劇

四五〇円

レーン最後の事件

四三〇円

元シェークスピア俳優の名探偵ドルリー・レーンの活躍。

ジャン・コクトー全集

堀口大學・佐藤朔 監修　曽根元吉 編集

日本翻訳文化賞・日本翻訳出版文化賞受賞　全8巻

二十世紀文学の旗手ジャン・コクトーの多彩な活躍の全貌を解明する待望の全集！

※収録作品の約七割が本邦初紹介。望み得る最高の訳者を配す。懇切な訳註・解題付き。
※コクトー自筆挿絵160余枚収録。
※A5貼箱入。9ポ約六〇〇頁。

定価各巻　六八〇〇円
全巻セット　五四四〇〇円

第1巻 詩I
第2巻 詩II
第3巻 小説
第4巻 評論I
第5巻 評論II
第6巻 評論III
第7巻 戯曲
第8巻 映画 その他

地獄の機械（劇団「円」昨夏公演）……渡辺守章訳
オルフェ……堀口大學訳
オイディプース王……澁澤龍彦訳
怖るべき親たち……鈴木力衛・大久保輝臣訳
双頭の鷲……中村真一郎訳
バッカス……渡辺一夫・山崎庸一郎訳
ほか八編収録

名作歌舞伎全集

責任編集　戸板康二、利倉幸一、河竹登志夫、郡司正勝、山本二郎

現行レパートリーのほとんど総てを網羅した歌舞伎脚本集の綜合決定版

※全巻に収録する作品は約二〇〇編、舞踊劇六〇編におよび、厳密に校訂。
※一流の専門家による装置図、名優の舞台写真多数。
※一編ごとに梗概、見どころ、俳優の型、変遷など詳細な解説を付し、舞台鑑賞の便をはかった。

四六判布装、貼箱入。本文8ポ二段組、平均三五〇頁

定価各巻　二八〇〇円
全巻セット　七〇〇〇〇円

——全二十五巻——

第一巻・二十一巻　近松門左衛門集
第二巻～六巻　丸本時代物集
第七巻　丸本世話物集
第八巻　並木五瓶集
第九巻・二十二巻　鶴屋南北集
第十巻～十二巻　河竹黙阿弥集
第十三巻～二十三巻　時代狂言集
第十四巻　上方世話狂言集
第十五巻～十七巻　江戸世話狂言集
第十八巻　家の芸集
第十九巻・二十四巻　舞踊劇集
第二十巻・二十五巻　新歌舞伎集

東京創元社　162 東京都新宿区新小川町1－5　☎03-268-8204（編集）・8231（営業）

大仕掛けな舞台装置だけでなく、こうした小道具も不思議な雰囲気をかもしだしている　この猿のオルゴールがラストにかなでる澄んだ音は、本当に涙を誘う

舞台の半分を占める大階段に並び、歌い踊るオペラ座の人々。第2幕の幕開きを飾る仮面舞踏会のシーンの豪華な衣装にはため息がでる。

The Phantom of the Opera

ついにオペラの怪人の仮面をはぎ取ったクリスチーヌ。それまで美しかった彼の歌声が、突然怒りに震える声に変わる。

何回みても、心の涙がとまらない！

昭和62年 文化庁 芸術祭賞受賞！

万人の心をむすぶ「レ・ミゼラブル」

'87年トニー賞8部門受賞！

TOHO COMPANY LIMITED
by arrangement with
CAMERON MACKINTOSH
(Overseas) Limited
presents

"LES MISERABLES"

A musical by ALAIN BOUBLIL and CLAUDE-MICHEL SCHONBERG
Based on the novel by VICTOR HUGO

Music by CLAUDE-MICHEL SCHONBERG
Lyrics by HERBERT KRETZMER

Original French text by ALAIN BOUBLIL and JEAN-MARC NATEL
Additional material by JAMES FENTON

Orchestrations by JOHN CAMERON
Sound by ANDREW BRUCE/AUTOGRAPH

Costumes by ANDREANE NEOFITOU
Lighting by DAVID HERSEY
Designed by JOHN NAPIER

Adapted and Directed by JOHN CAIRD and TREVOR NUNN

感動が家族をつつむ「レ・ミゼラブル」
感動が世界をつつむ「レ・ミゼラブル」

潤色・演出●ジョン・ケアード
トレバー・ナン

翻訳●酒井洋子
翻詞●岩谷時子 吉岡 治/青井陽治
日本版スーパーバイザー●増見利清
音楽監督●内藤孝敏
製作●古川 清/田口豪孝

製作●東宝
協賛●SHISEIDO
後援●フジテレビジョン

後援：日英協会
ブリティッシュ・カウンシル
協力：日本交通公社/日本旅行
近畿日本ツーリスト
東急観光(順不同)

これぞミュージカルドラマ——と呼びたい。

SHISEIDO ミュージカル

Les Misérables

C CMI 1986

レ・ミゼラブル

製作・東宝

ジャン・バルジャン 滝田 栄

ジャベール 滝田 栄

テナルディエの妻 鳳 蘭

テナルディエ 斎藤晴彦

アンジョルラス 内田直哉

ジャベール 佐山陽規

コゼット 鈴木ほのか

コゼット 柴田夏乃

マリウス 野口五郎

エポニーヌ 島田歌穂

ファンテーヌ 岩崎宏美

ジャベール 鹿賀丈史

ジャン・バルジャン 鹿賀丈史

6月6日初日

6月分・7月分 良いお席はお早めにお求め下さい

激賛前売及び電話予約受付中

NTT.東宝共同開発 テレザーブ

ご予約はテレザーブが便利です。■ご予約時間（午前9時半～午後5時半）

03(201)7777

料金■S席11,000円・A席7,000円・B席3,500円

チケットぴあ	TICKET SAISON	CN21プレイガイド
電話予約は 03(237)9999	電話予約は 03(980)9999	電話予約は 03(253)7000

東宝 皇居前 帝劇

■6月

日	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
曜	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
ヒル			1:00	1:00		売切	12:00		1:00	1:00	1:00		1:00	12:00		1:00	1:00	1:00		1:00	12:00		1:00	1:00	1:00
ヨル	6:30	6:30		6:30	6:30	6:30	5:00		6:30		6:30	6:30	6:30	5:00		6:30		6:30	6:30	6:30	5:00		6:30		6:30

■7月

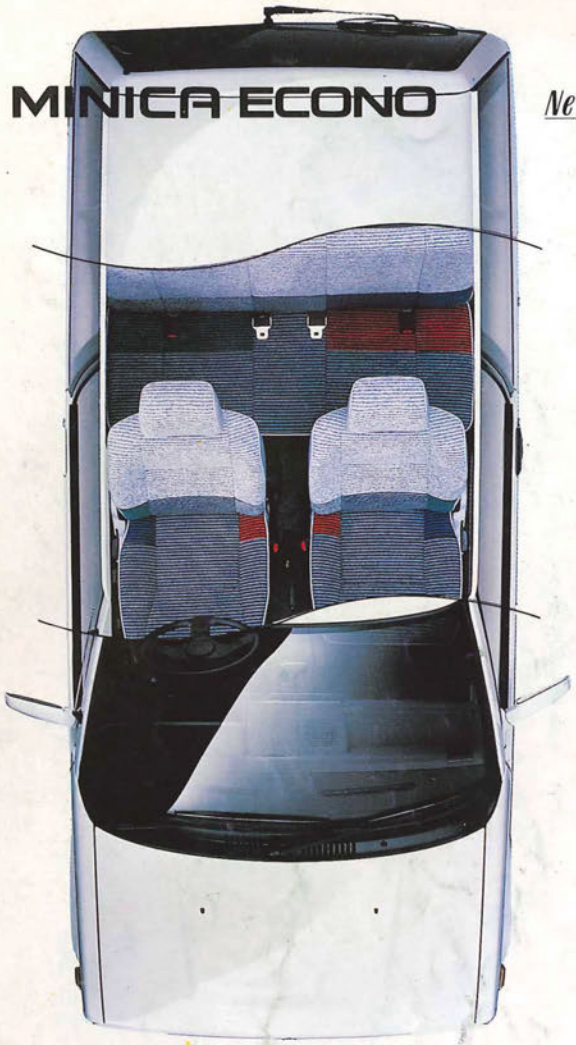
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
ヒル		1:00	12:00		1:00	1:00	1:00		1:00	12:00		1:00	1:00	1:00		1:00	12:00		1:00	1:00	1:00		1:00	12:00		売切	1:00	1:00		1:00	12:00
ヨル	6:30	6:30	5:00		6:30		6:30	6:30	6:30	5:00		6:30		6:30	6:30	6:30	5:00		売切	6:30	6:30	6:30	5:00		6:30		6:30	6:30	6:30	6:30	5:00

演劇ぶっく第12号

発行＝㈲演劇ぶっく社 〒164東京都中野区中野5-67-6-406 TEL03-2268-2545 編集・発行人＝坂口真人 1988年3月6日発行 定価600円 〒250円

MINICA ECONO

New Motoring Wave 新技術を、ときめきに。 MMC 三菱自動車



ティコ。新しいミニカエコノ。あざやかなイメージチェンジ。
ティコGでは2通りのシートが選べる。
こんなこと初めてです。GもMも、あれこれ新装備。
もちろん3速A/T3気筒。そして、こころよいエアコンつき。
ティコGとティコM、お試しください。

初めてのティコ。
選べるシートが自慢です。

TICO-M エアコンついて、▶ 全国標準現金価格 ¥598000

●ティコM主要諸元／全長3195mm、全幅1395mm、全高1430mm●価格は車両本体価格でエアコン、スペアタイヤ、標準工具一式付です。●A/T車は6.0万円高となります。●寒冷地仕様代、ならびに保険料、税金、登録等に伴う費用は別途申し受けます。

ミニカ エコノ・ティコ

TICO

TICO-G エアコンついて、▶ 全国標準現金価格 ¥688000

●ティコG主要諸元／全長3195mm、全幅1395mm、全高1430mm●価格は車両本体価格でエアコン、スペアタイヤ、標準工具一式付です。●A/T車は6.0万円高となります。●寒冷地仕様代、ならびに保険料、税金、登録等に伴う費用は別途申し受けます。
シートベルトをしめて安全運転を